

平成  
26年度

# 市民意識調査 結果報告書

平成27年1月

岐阜市

## 【目次】

<b>第1章 調査概要</b> .....	1
1 調査目的と方法 .....	1
2 回収状況と回答者属性 .....	2
<b>第2章 主要な設問に関する調査結果</b> .....	7
1 生活満足度（設問 1） .....	7
2 幸福感（設問 32） .....	12
3 岐阜市民としての誇り（設問 31） .....	17
4 岐阜市の魅力（設問 30） .....	22
5 定住意向（設問 58） .....	25
コラム 設問間の相関関係について .....	31
<b>第3章 意識や行動に関する設問の調査結果</b> .....	35
1 健康（設問 2、3） .....	35
2 将来への不安（設問 4） .....	39
3 子育て（設問 5） .....	41
4 人権（設問 6、7） .....	42
5 悩み相談（設問 8） .....	44
6 仕事と私生活（設問 9、10） .....	45
7 生涯学習（設問 11、12、13、14） .....	48
8 地域のつながり（設問 15、16、17、18、19） .....	52
9 国際交流（設問 20） .....	61
10 エネルギー（設問 21、22） .....	62
11 環境（設問 23、24） .....	65
12 食生活（設問 25、26） .....	68
13 日常生活（設問 27、28） .....	71
14 中心市街地（設問 29） .....	73

<b>第4章 岐阜市のイメージに関する設問の調査結果</b> .....	75
1 環境・景観（設問 33、34、35） .....	75
2 都市基盤・交通（設問 36、37） .....	78
3 事故・犯罪、災害（設問 38、39） .....	81
4 地域づくり（設問 40） .....	84
5 高齢者・障がい者（設問 41） .....	85
6 多文化共生（設問 42、43） .....	87
7 男女共同参画（設問 44） .....	89
8 子育て（設問 45） .....	91
9 医療（設問 46） .....	94
10 学校教育（設問 47、48） .....	96
11 高等教育（設問 49） .....	98
12 若者（設問 50） .....	99
13 生涯学習（設問 51） .....	100
14 就労（設問 52、53） .....	101
15 産業（設問 54、55） .....	105
16 中心市街地（設問 56） .....	107
17 観光（設問 57） .....	108
18 岐阜市のイメージ（設問 33～57）の比較 .....	109
<b>第5章 地域の事務所の窓口機能等に関する設問の調査結果</b> .....	110
1 事務所の窓口機能等（設問 59、60、61、62、63、64、65） .....	110
<b>第6章 審議会等の公募制度に関する設問の調査結果</b> .....	117
1 公募委員への応募（設問 66、67、68） .....	117
<b>資料編</b> .....	120
・ 平成26年度 市民意識調査 集計結果 .....	120
・ 平成25年度 市民意識調査結果との比較 .....	131
・ 調査票 .....	145

# 第1章 調査概要

## 1 調査目的と方法

---

### (1) 調査目的

「岐阜市総合計画(ぎふ躍動プラン・21)基本計画 2013」(計画期間:2013(平成 25)年度～2017(平成 29)年度)では、心の豊かさの追求を掲げ、市民の心の豊かさを表す指標等を示し、これらを定量的かつ定期的に測定し、その結果に基づき、より現実的な政策展開を図っていくとしている。

そこで、計画に掲げた指標の進捗を把握するとともに、市民の意識や行動等を多面的に把握するための調査を「市民意識調査」として、昨年度より実施している。

なお、本調査の結果を今後の政策の立案等に活用することで、だれもが心の豊かさを実感できるまちの実現を図っていくこととしている。

### (2) 調査期間

平成 26 年 10 月 27 日(月)～11 月 10 日(月)《2 週間》

※11 月 13 日(木)に礼状兼督促状を発送。

### (3) 調査対象

満 15 歳以上の住民基本台帳登録者(中学生を除く)

### (4) 調査方法

住民基本台帳より対象者 3,000 人を単純無作為抽出した上で、調査票(145～148 ページ参照)を郵送し、記入後、返送してもらう方法で実施した。

#### **本報告書の留意事項**

- ・ 各設問の n は有効回答数を表している。なお、各選択肢の比率は n を 100%として算出している。
- ・ 各選択肢の比率はすべて百分率で表し、小数点第 2 位を四捨五入して算出しているため、すべての選択肢の比率の合計が 100%とならない場合がある。
- ・ 不適切な回答(単数回答のところに複数回答しているなど)については、原則として無回答として処理しているが、回答者の意思が読み取れるものは、できる限り反映させて処理している。
- ・ 調査票の表現については、趣旨が変わらない程度に見やすく簡略化して示している場合がある。



## 2 回収状況と回答者属性

### (1) 回収状況

発送数	回収数	無効数	有効回収数	有効回収率
3,000	1,653	4	1,649	55.0%

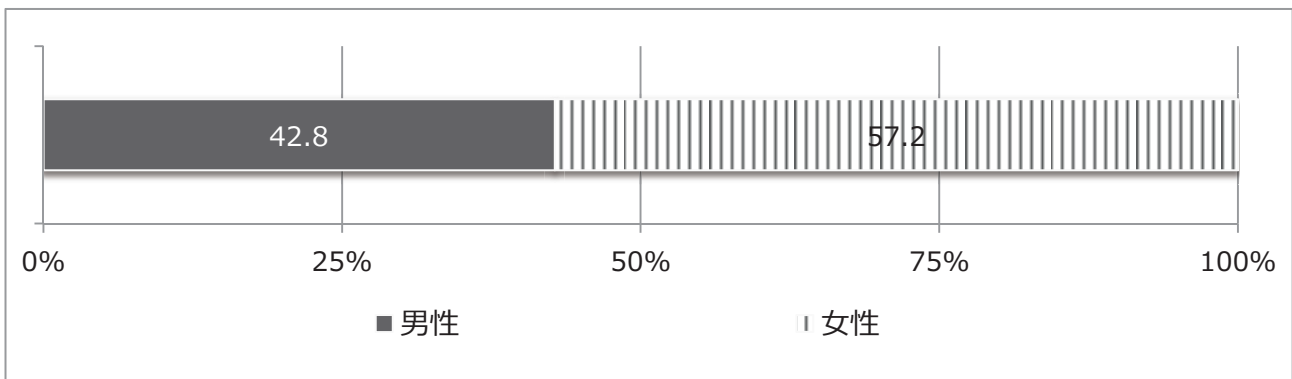
※ 無効は白紙回答

※ 前回調査(平成 25 年度)の回収状況:

発送数 3,000、回収数 1,676、無効数 2、有効回収数 1,674、有効回収率 55.8%

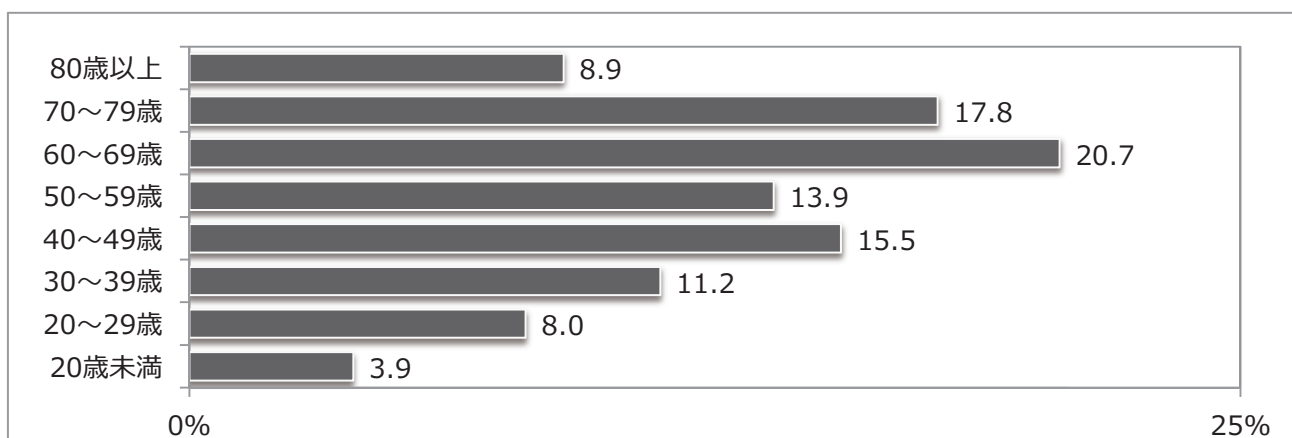
### (2) 回答者属性

#### ア 男女別構成 n=1,606



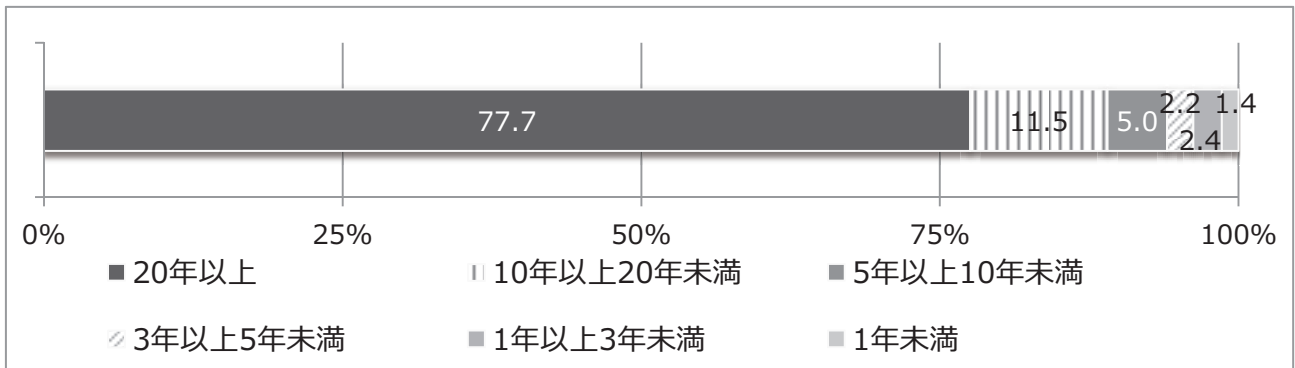
男女別構成をみると、「女性」が 57.2%、「男性」が 42.8%と、「女性」の比率の方が高かった。

#### イ 年齢階層別構成 n=1,610



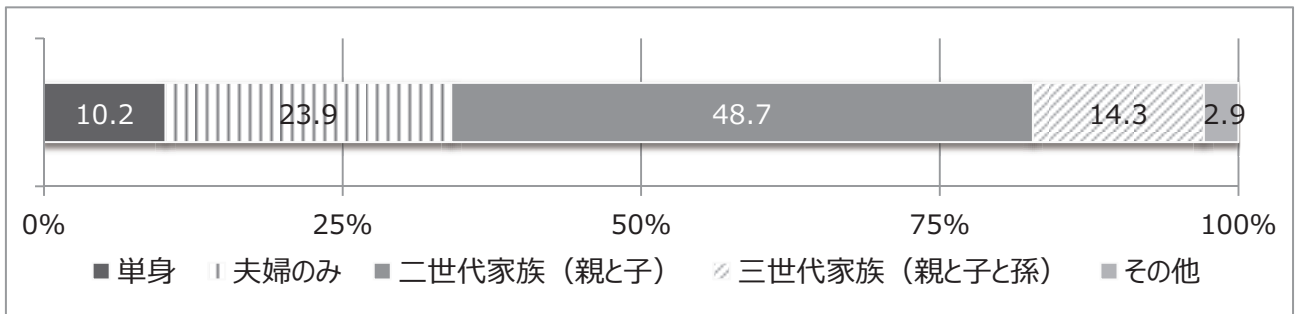
年齢階層別構成をみると、「60~69 歳」(20.7%)の比率が最も高く、次いで、「70~79 歳」(17.8%)となった。なお、「60~69 歳」、「70~79 歳」、「80 歳以上」の合計が 47.4%となった。

## ウ 居住年数別構成 (通算) n=1,614



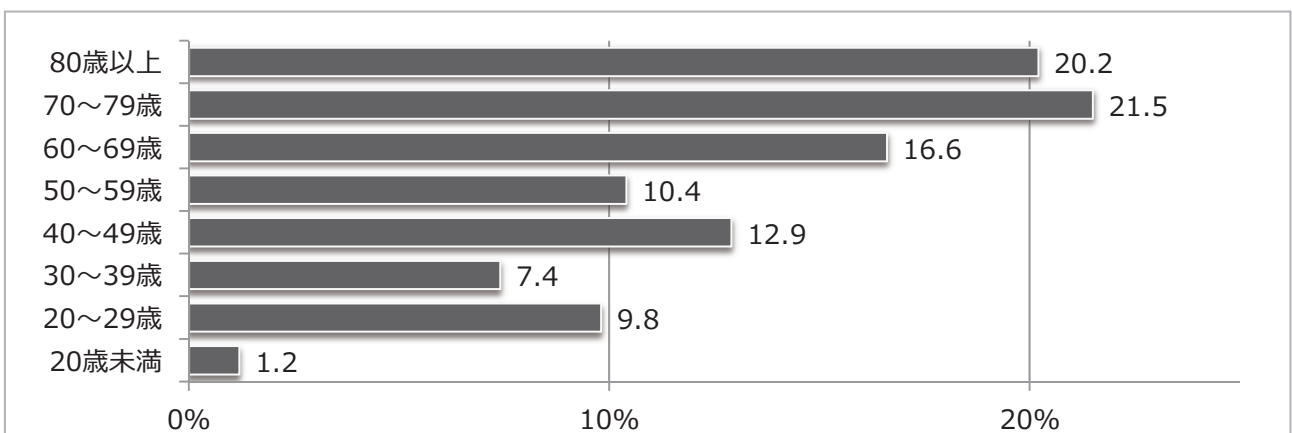
居住年数別構成をみると、「20年以上」(77.7%)の比率が最も高く、次いで、「10年以上20年未満」(11.5%)となった。

## エ 家族構成 (同居) n=1,598



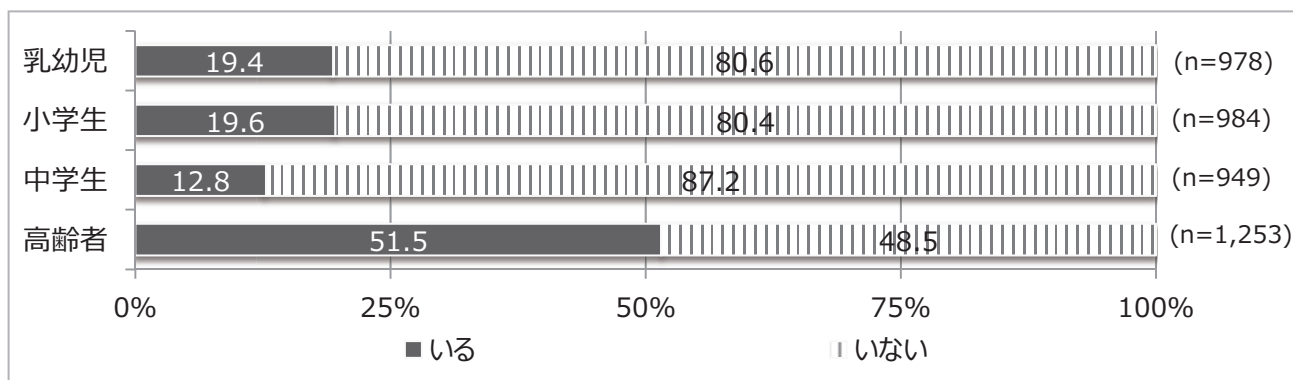
家族構成をみると、「二世世代家族(親と子)」(48.7%)の比率が最も高く、次いで、「夫婦のみ」(23.9%)となった。

## 単身者と年齢階層別構成とのクロス集計 n=163



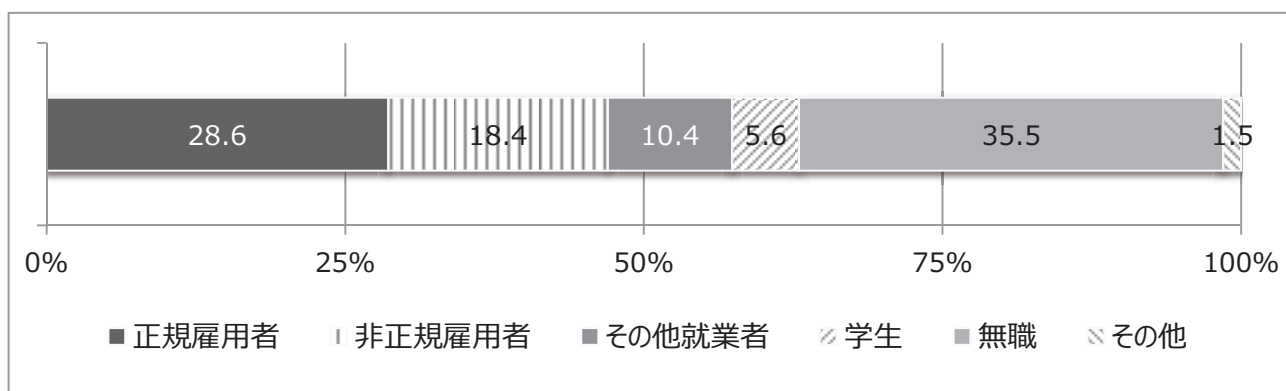
家族構成でみると、「単身」の割合は 10.2%と低かったが、「単身」を年齢階層別にみると、「70~79歳」(21.5%)が最も高く、次いで、「80歳以上」(20.2%)となった。なお、「60~69歳」、「70~79歳」、「80歳以上」と回答した割合の合計が 58.3%となった。

## オ 乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯



乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別にみると、乳幼児のいる世帯が 19.4%、「小学生」のいる世帯が 19.6%、「中学生」のいる世帯が 12.8%、「高齢者」のいる世帯が 51.5%となった。

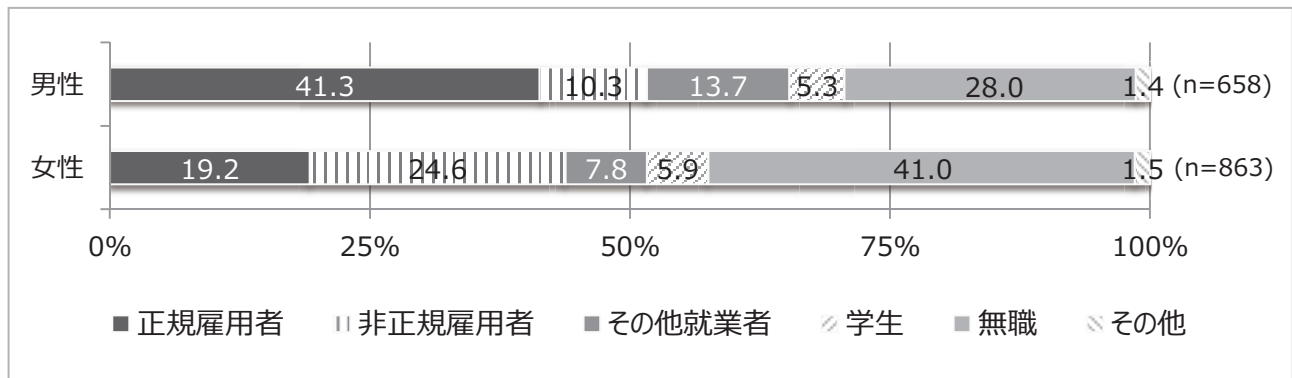
## カ 職業別構成 n=1,533



※職業別構成の定義:「正規雇用者」は会社員・役員、公務員など。「非正規雇用者」は派遣・契約社員、嘱託社員、アルバイト、パートタイマーなど。「その他就業者」は会社経営者、自営業者、家族従業者、農業従事者など。「学生」は大学生、専門学校生、高校生など。「無職」は専業主婦(主夫)、年金生活者、失業中の方などを指す。

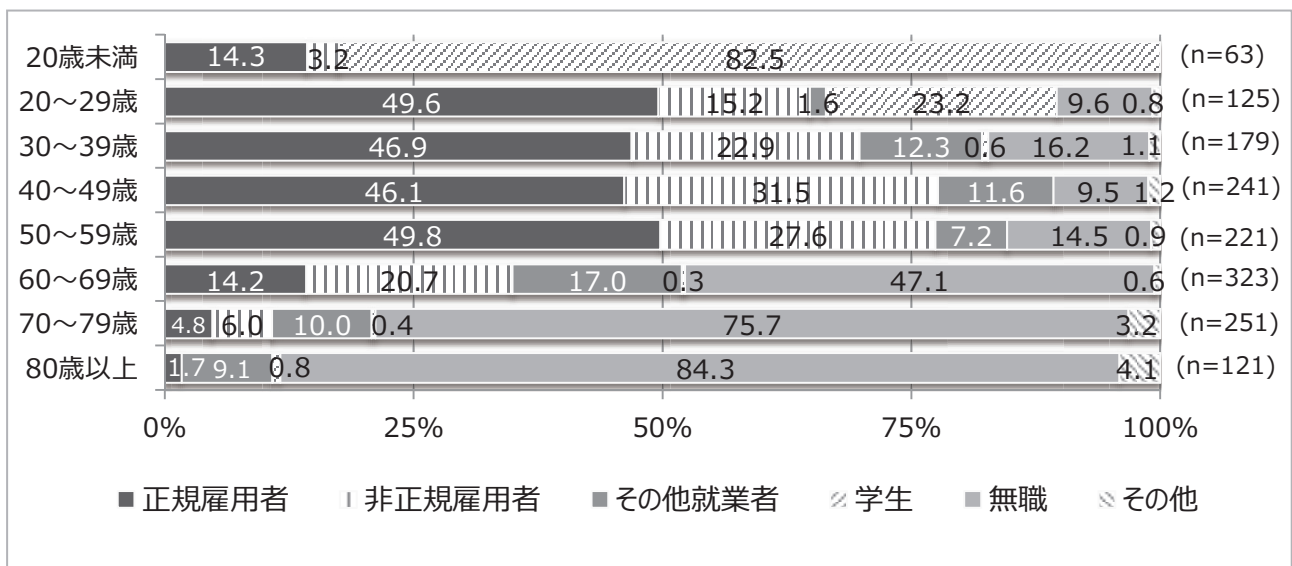
職業別構成をみると、「無職」(35.5%)が最も高く、次いで、「正規雇用者」(28.6%)、「非正規雇用者」(18.4%)となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,521



職業別構成を男女別にみると、男性では「正規雇用者」(41.3%)が最も高く、次いで、「無職」(28.0%)となった。一方で女性では「無職」(41.0%)が最も高く、次いで、「非正規雇用者」(24.6%)となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,524



職業別構成を年齢階層別(「その他」を除く)でみると、「正規雇用者」では「50～59歳」(49.8%)が最も高く、次いで、「20～29歳」(49.6%)、「30～39歳」(46.9%)、「40～49歳」(46.1%)となった。

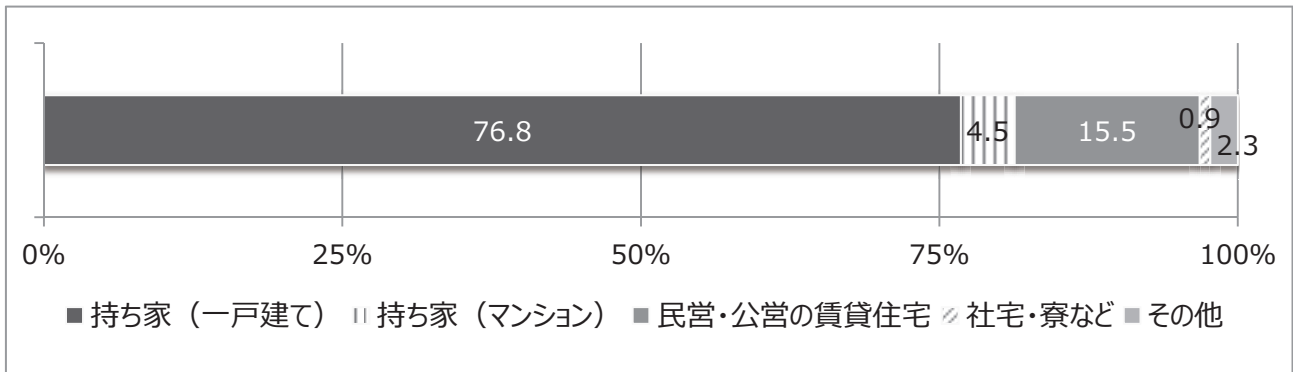
「非正規雇用者」では「40～49歳」(31.5%)が最も高く、次いで、「50～59歳」(27.6%)、「30～39歳」(22.9%)となった。

「その他就業者」では「60～69歳」(17.0%)が最も高く、次いで、「30～39歳」(12.3%)、「40～49歳」(11.6%)となった。

「学生」では「20歳未満」(82.5%)が最も高くなった。

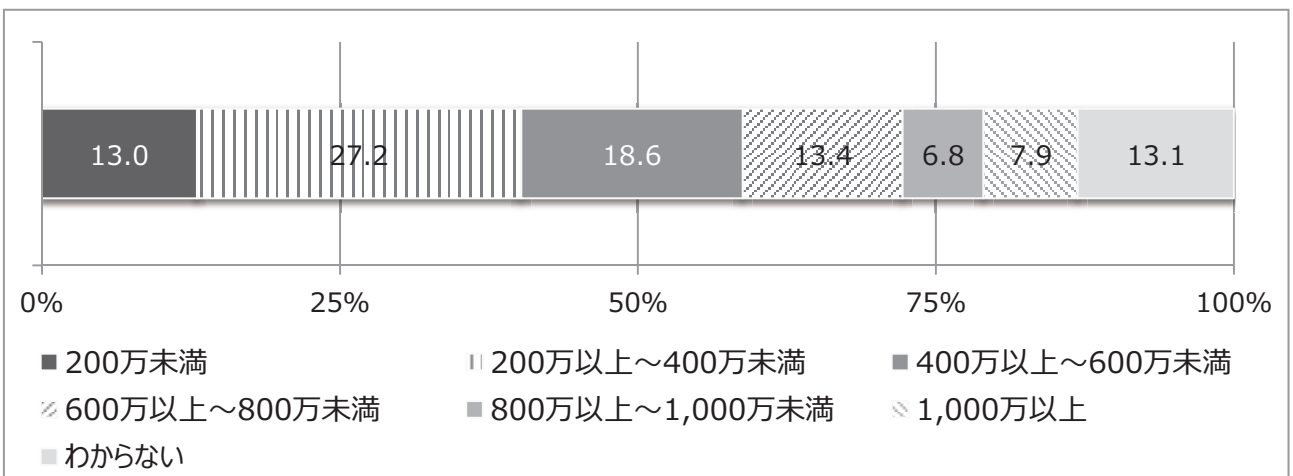
「無職」では「80歳以上」(84.3%)が最も高く、次いで、「70～79歳」(75.7%)、「60～69歳」(47.1%)となった。

## 住宅別構成 n=1,609



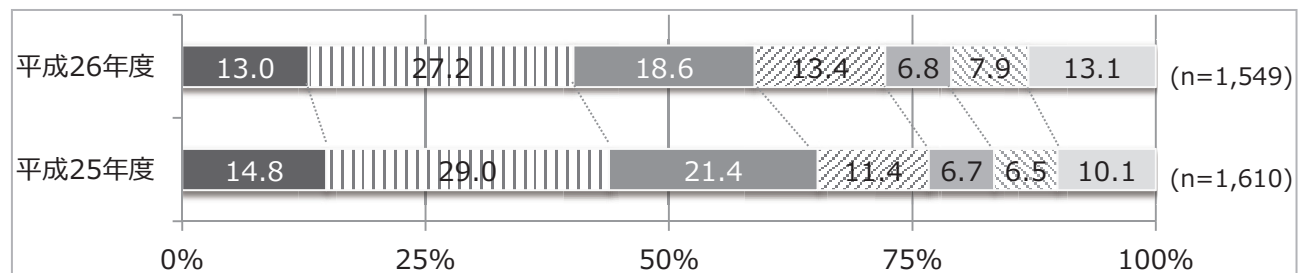
住宅別構成をみると、「持ち家（一戸建て）」(76.8%)が最も高く、次いで、「民営・公営の賃貸住宅」(15.5%)となった。

## 世帯収入別構成 n=1,549



世帯収入別構成をみると、「200 万以上～400 万未満」(27.2%)が最も高く、次いで、「400 万以上～600 万未満」(18.6%)となった。

### 平成 25 年度調査結果との比較

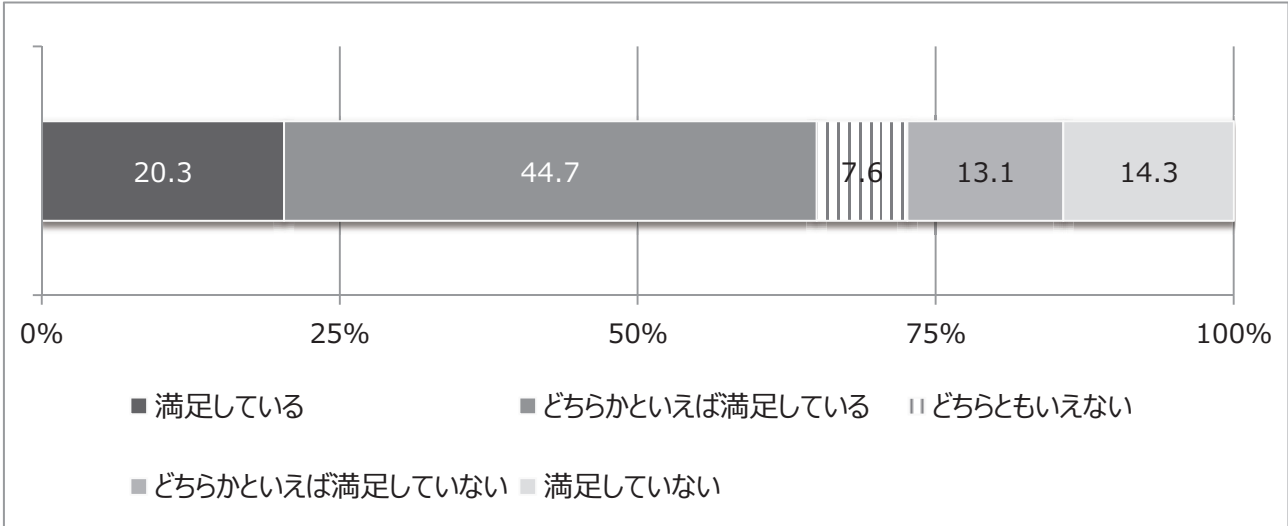


平成 25 年度調査結果と比較すると、「200 万未満」、「200 万以上～400 万未満」、「400 万以上～600 万未満」と回答した割合の合計の差は、6.4%の減少(65.2%(平成 25 年度)から 58.8%(平成 26 年度))となった。

## 第2章 主要な設問に関する調査結果

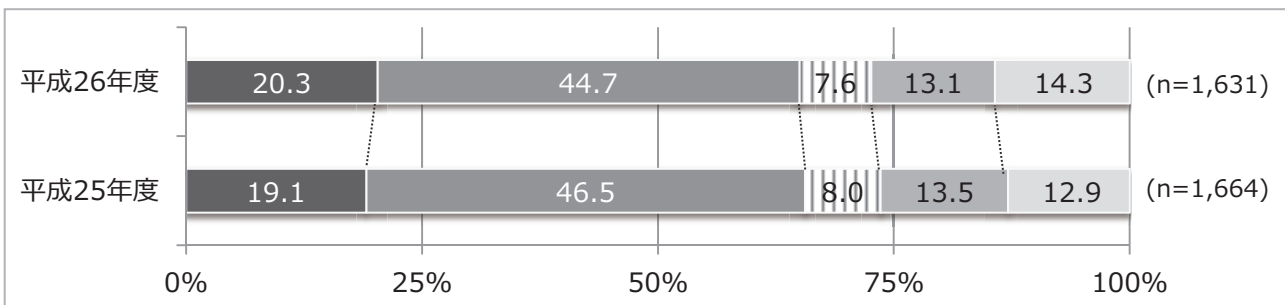
### 1 生活満足度

#### 設問 1 現在の生活に満足していますか。 n=1,631



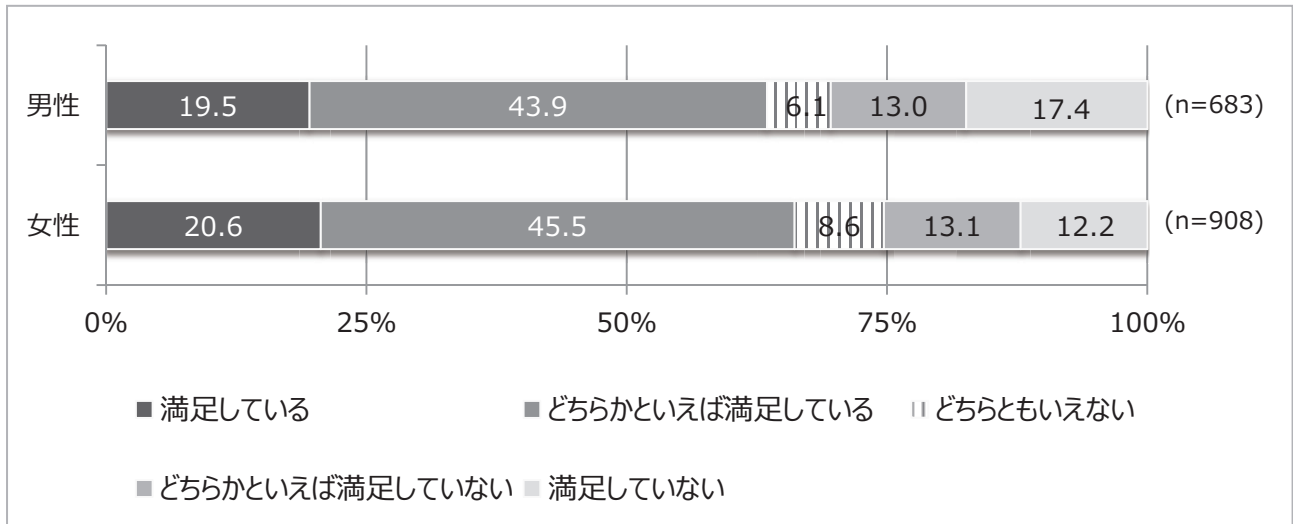
生活満足度については、「満足している」(20.3%)、「どちらかといえば満足している」(44.7%)と回答した割合の合計が 65.0%となった。一方で「満足していない」(14.3%)、「どちらかといえば満足していない」(13.1%)と回答した割合の合計は 27.4%となった。

#### 平成 25 年度調査結果との比較



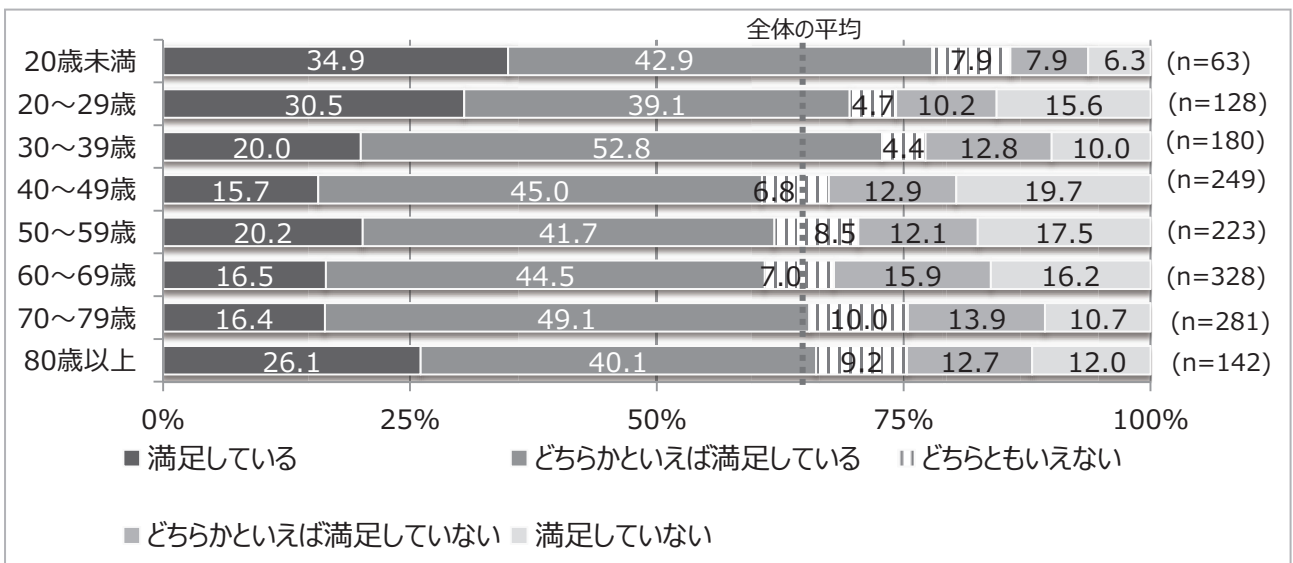
平成 25 年度調査結果と比較すると、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計の差は、0.6%(65.6%(平成 25 年度)から 65.0%(平成 26 年度))となり、大きな変化はみられなかった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,591



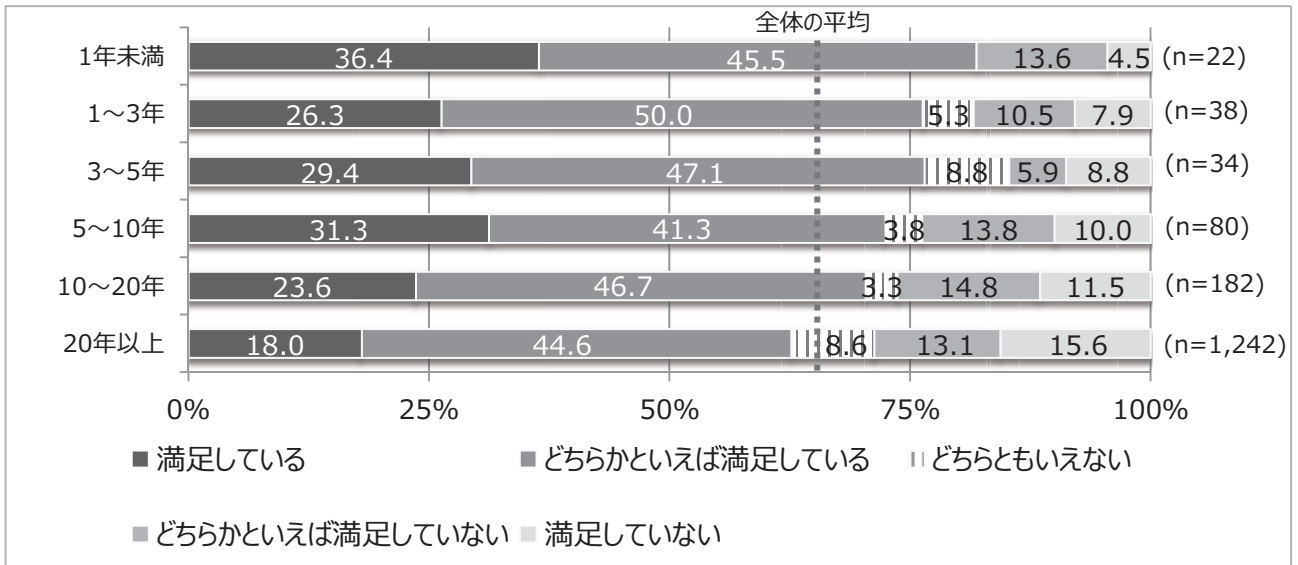
男女別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(66.1%)が「男性」(63.4%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,594



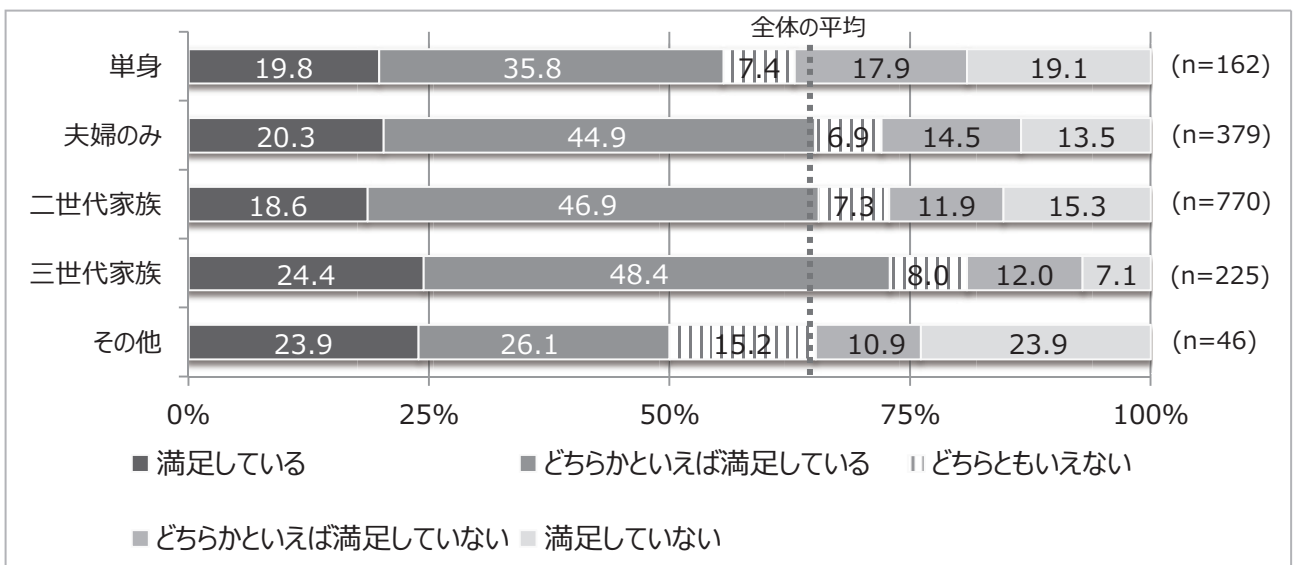
年齢階層別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(65.0%)と比較すると、「20歳未満」(77.8%)が平均を大きく上回り、「30～39歳」(72.8%)、「20～29歳」(69.6%)、「80歳以上」(66.2%)、「70～79歳」(65.5%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「40～49歳」(60.7%)、「60～69歳」(61.0%)、「50～59歳」(61.9%)では平均を下回った。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,598



居住年数別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(65.0%)と比較すると、「1年未満」(81.9%)、「3年以上 5年未満」(76.5%)、「1年以上 3年未満」(76.3%)が平均を大きく上回り、「5年以上 10年未満」(72.6%)、「10年以上 20年未満」(70.3%)でも平均を上回った。一方で「20年以上」(62.6%)では平均を下回った。

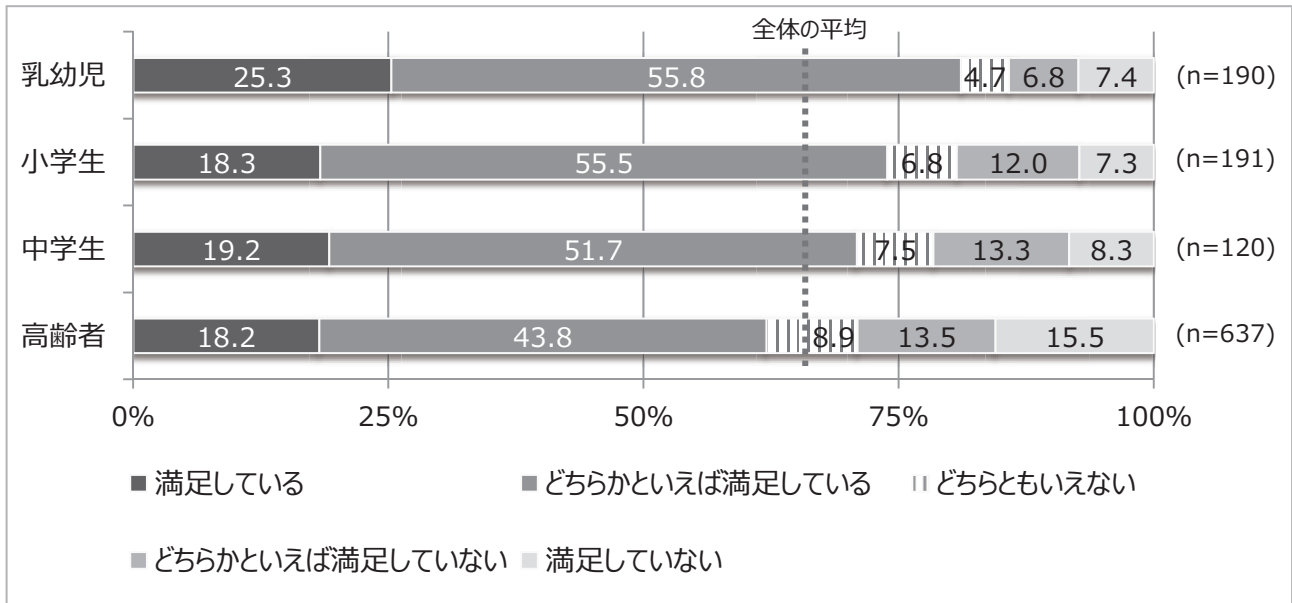
家族構成とのクロス集計 n=1,582



同居家族別(「その他」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(65.0%)と比較すると、「三世世代家族」(72.8%)、「二世世代家族」(65.5%)、「夫婦のみ」(65.2%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「単身」(55.6%)では平均を下回った。

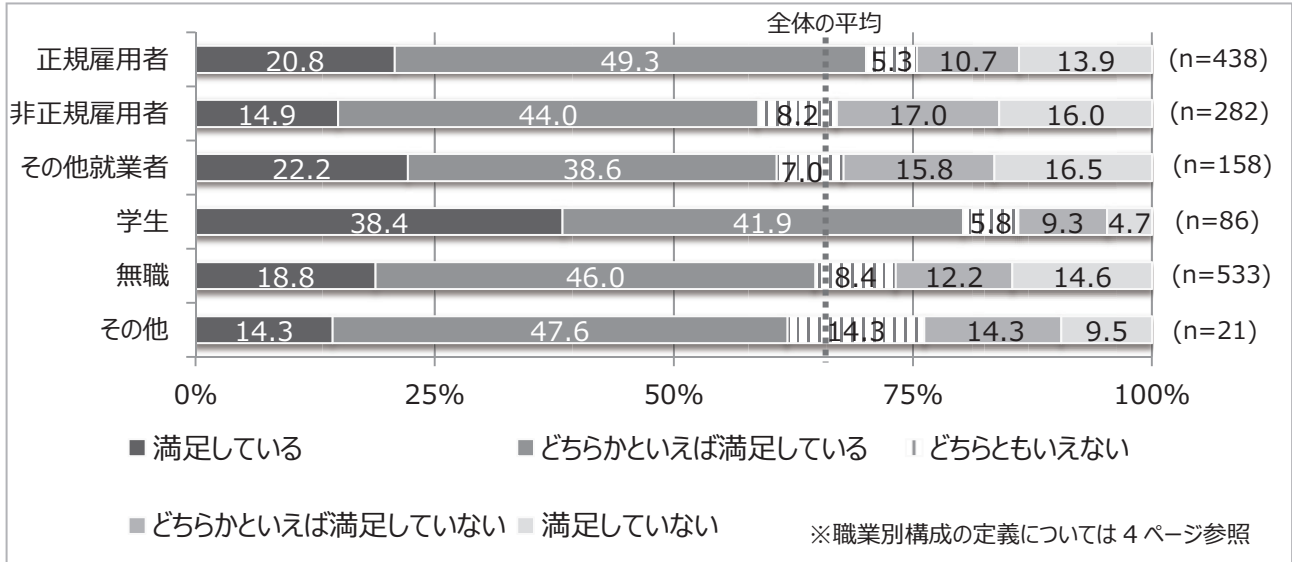


### 乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



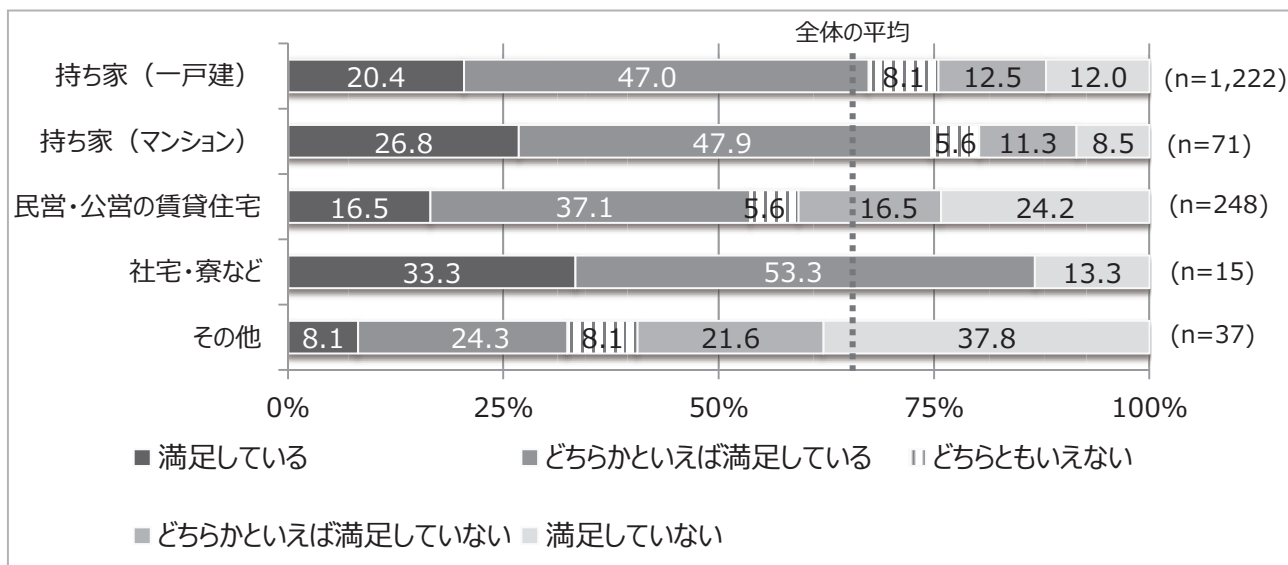
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(65.0%)と比較すると、「乳幼児」のいる世帯(81.1%)が平均を大きく上回り、「小学生」のいる世帯(73.8%)、「中学生」のいる世帯(70.9%)でも平均を上回った。一方で「高齢者」のいる世帯(62.0%)では平均を下回った。

### 職業別構成とのクロス集計 n=1,518



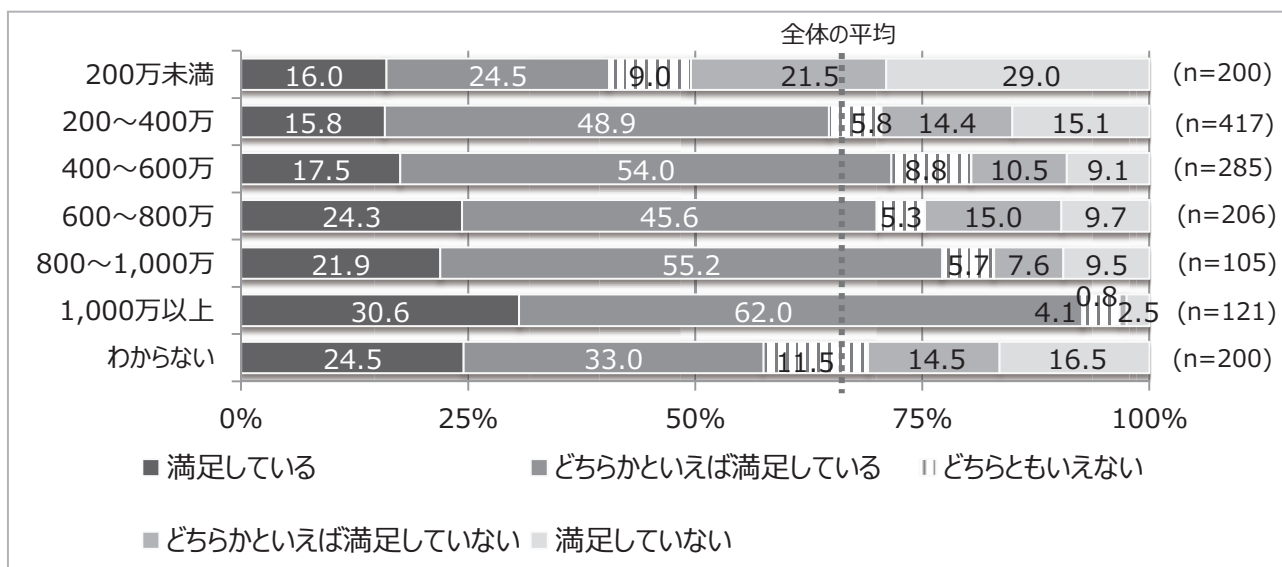
職業別(「その他」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(65.0%)と比較すると、「学生」(80.3%)が平均を大きく上回り、「正規雇用者」(70.1%)でも平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(58.9%)、「その他就業者」(60.8%)、「無職」(64.8%)では平均を下回る、または近似した値となった。

### 住宅構成とのクロス集計 n=1,593



住宅別(「その他」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(65.0%)と比較すると、「社宅・寮など」(86.6%)が平均を大きく上回り、「持ち家(マンション)」(74.7%)、「持ち家(一戸建て)」(67.4%)でも平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(53.6%)では平均を大きく下回った。

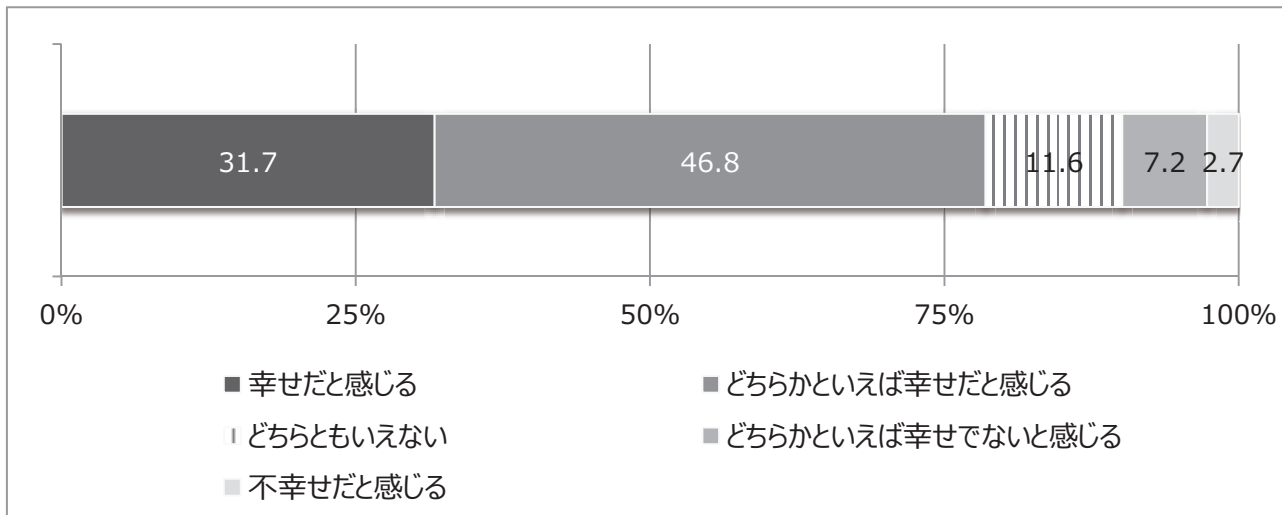
### 世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,534



世帯収入別(「わからない」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(65.0%)と比較すると、「1,000 万以上」(92.6%)、「800 万以上～1,000 万未満」(77.1%)が平均を大きく上回り、「400 万以上～600 万未満」(71.5%)、「600 万以上～800 万未満」(69.9%)でも平均を上回った。一方で「200 万未満」(40.5%)では平均を大きく下回り、「200 万以上～400 万未満」(64.7%)では平均に近似した値となった。

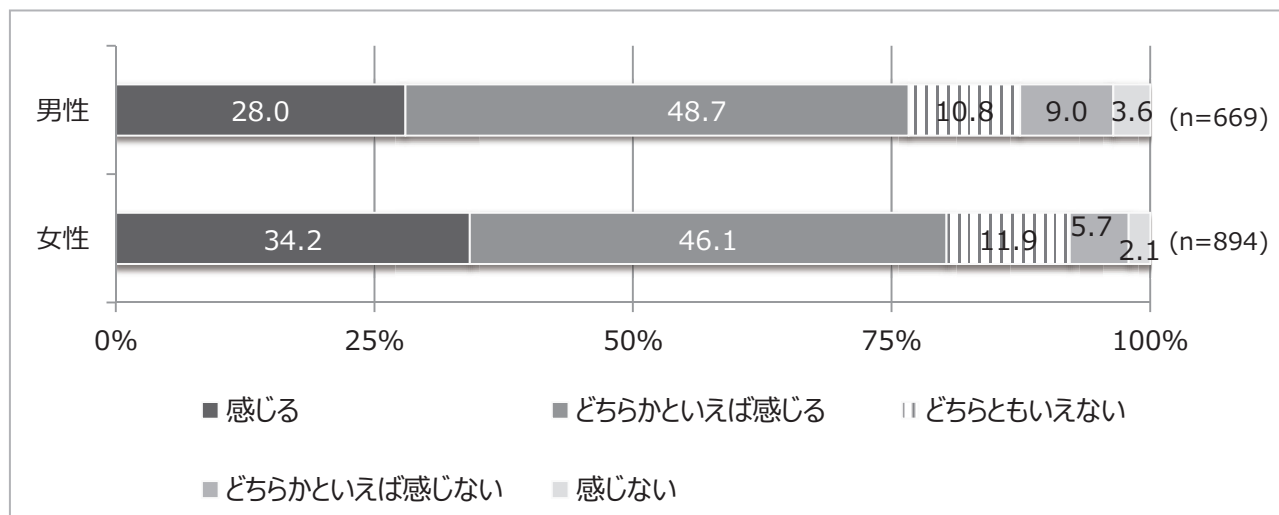
## 2 幸福感

### 設問 32 現在、あなたは幸せだと感じますか。 n=1,598



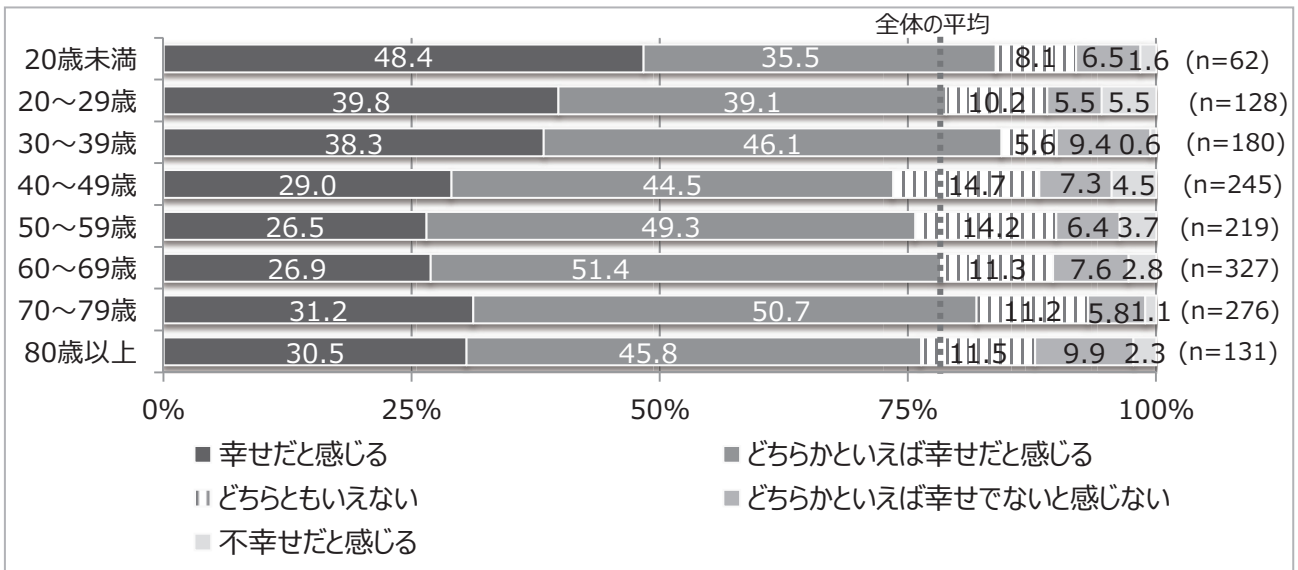
幸福感については、「幸せだと感じる」(31.7%)、「どちらかといえば幸せだと感じる」(46.8%)と回答した割合の合計が 78.5%となった。一方で「不幸せだと感じる」(2.7%)、「どちらかといえば幸せでないと感じる」(7.2%)と回答した割合の合計は 9.9%となった。

### 男女別構成とのクロス集計 n=1,563



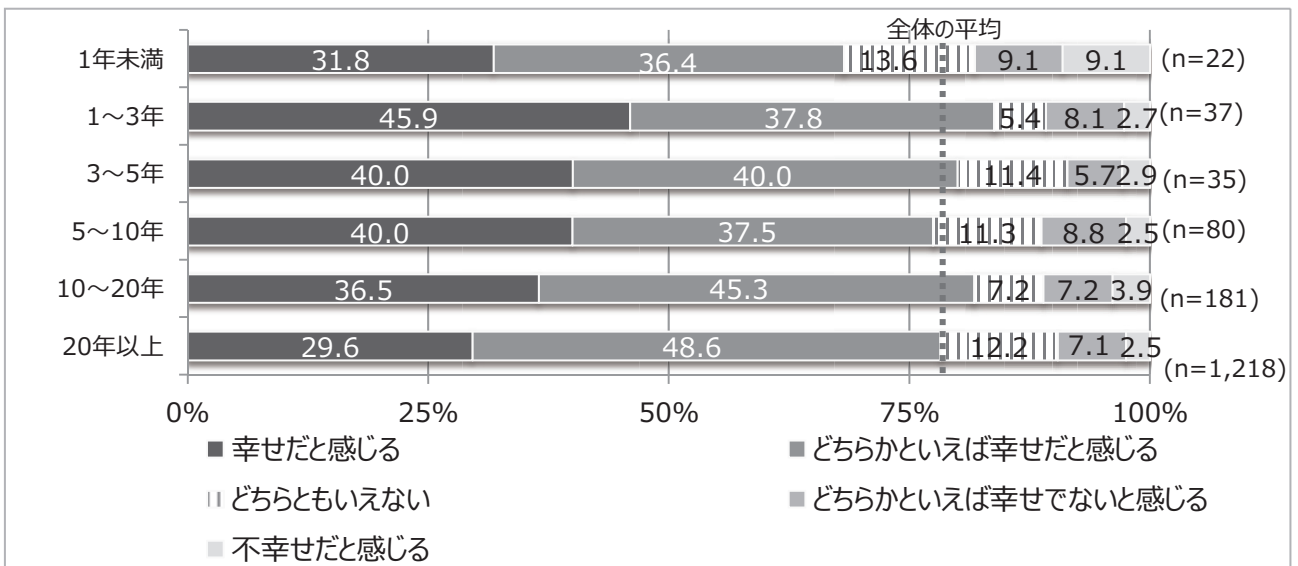
男女別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(80.3%)が「男性」(76.7%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,568



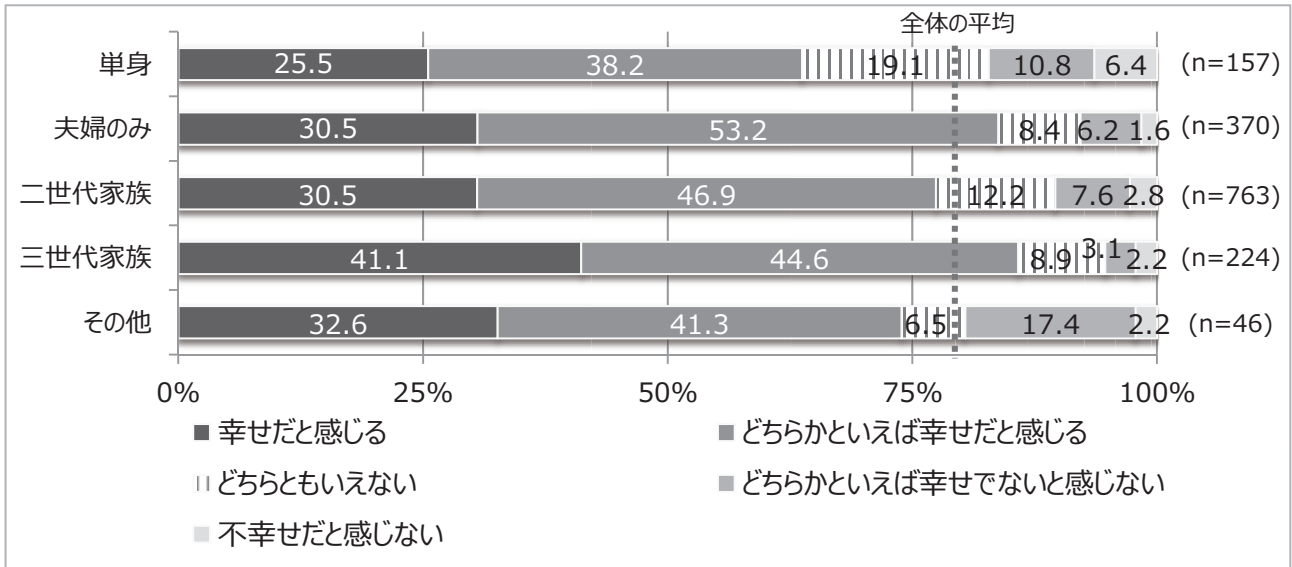
年齢階層別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(78.5%)と比較すると、「30～39歳」(84.4%)、「20歳未満」(83.9%)、「70～79歳」(81.9%)、「20～29歳」(78.9%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「40～49歳」(73.5%)、「50～59歳」(75.8%)、「80歳以上」(76.3%)、「60～69歳」(78.3%)では平均を下回る、または近似した値となった。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,573



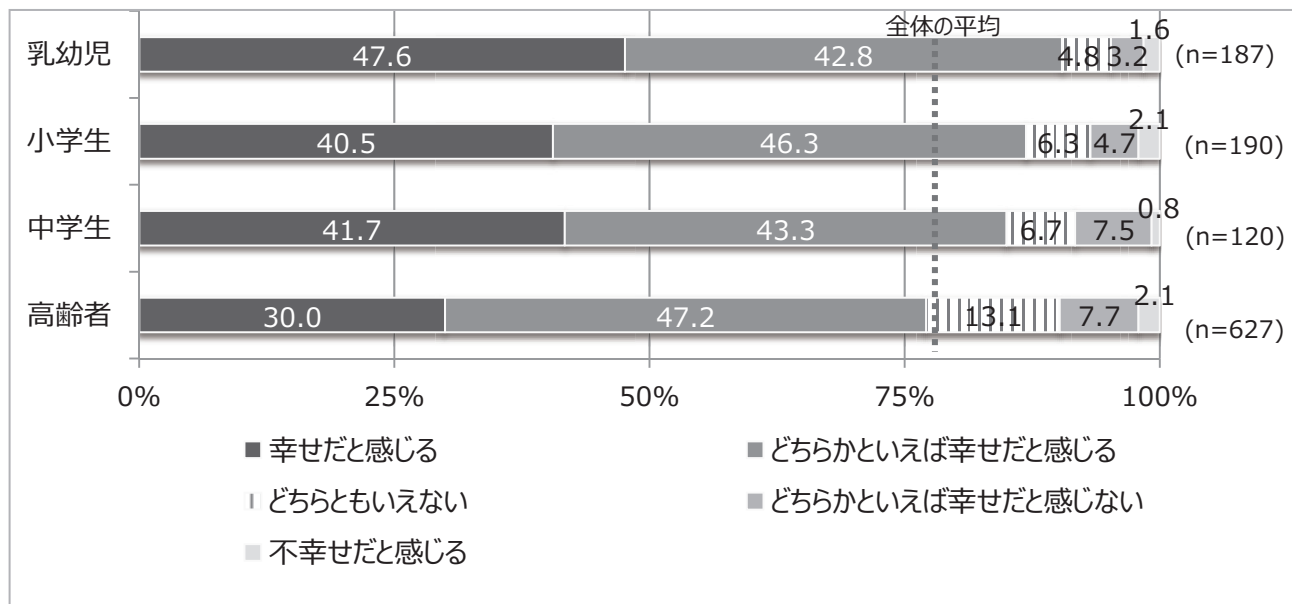
居住年数別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(78.5%)と比較すると、「1年以上 3年未満」(83.7%)、「10年以上 20年未満」(81.8%)、「3年以上 5年未満」(80.0%)が平均を上回った。一方で「1年未満」(68.2%)では平均を大きく下回り、「5年以上 10年未満」(77.5%)、「20年以上」(78.2%)では平均に近似した値となった。

家族構成とのクロス集計 n=1,560



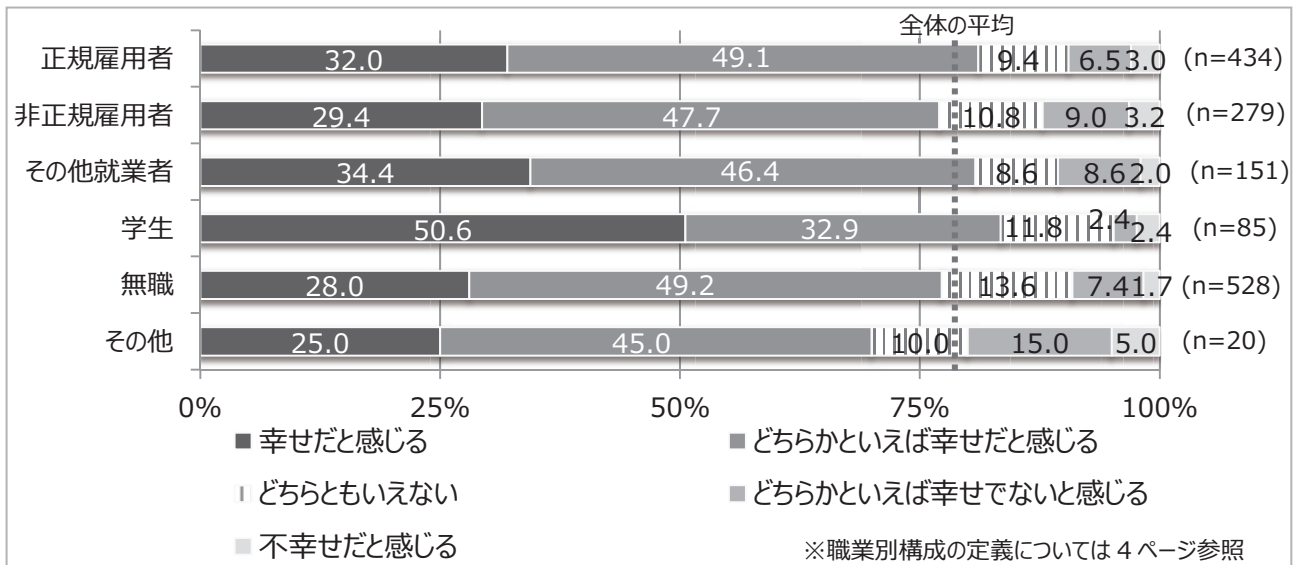
同居家族別（「その他」を除く）に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（78.5%）と比較すると、「三世世代家族」（85.7%）、「夫婦のみ」（83.7%）が平均を上回った。一方で「単身」（63.7%）では平均を大きく下回り、「二世世代家族」（77.4%）でも平均を下回った。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



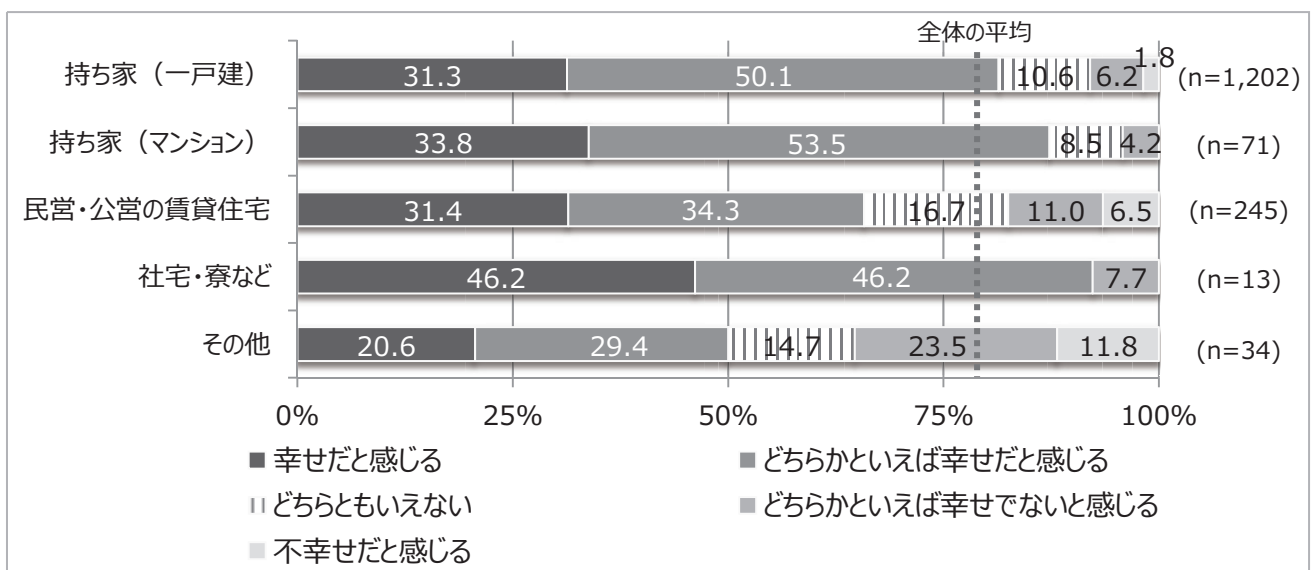
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（78.5%）と比較すると、「乳幼児」のいる世帯（90.4%）が平均を大きく上回り、「小学生」のいる世帯（86.8%）、「中学生」のいる世帯（85.0%）でも平均を上回った。一方で「高齢者」のいる世帯（77.2%）では平均を下回った。

**職業別構成とのクロス集計 n=1,497**



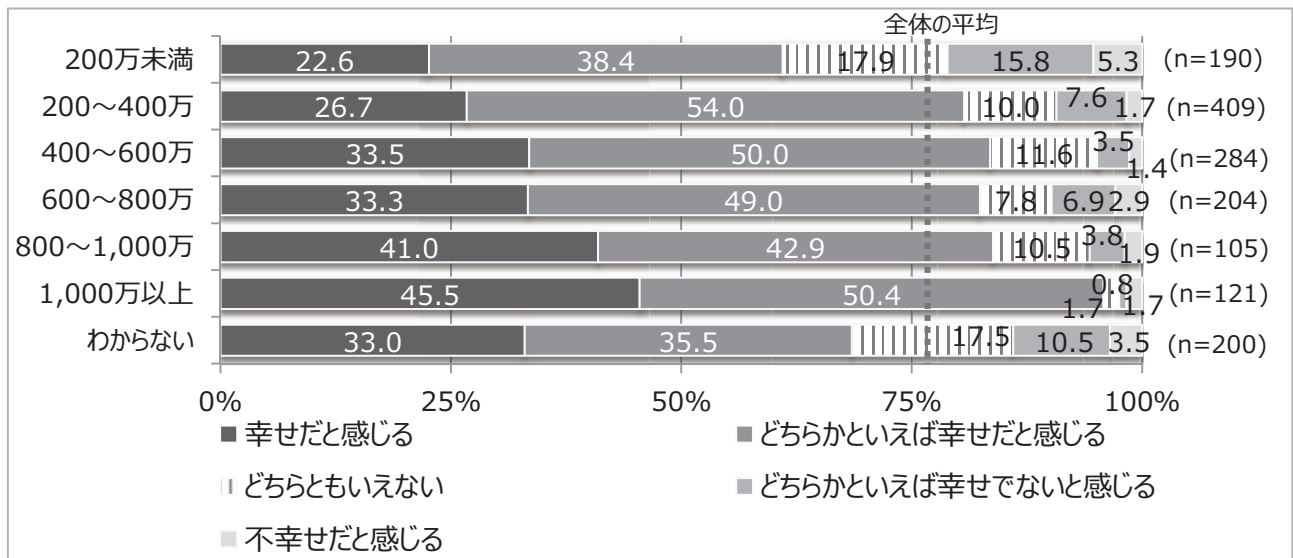
職業別(「その他」を除く)に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(78.5%)と比較すると、「学生」(83.5%)、「正規雇用者」(81.1%)、「その他就業者」(80.8%)が平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(77.1%)、「無職」(77.2%)では平均を下回った。

**住宅構成とのクロス集計 n=1,565**



住宅別(「その他」を除く)に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(78.5%)と比較すると、「社宅・寮など」(92.4%)が平均を大きく上回り、「持ち家(マンション)」(87.3%)、「持ち家(一戸建て)」(81.4%)でも平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(65.7%)では平均を大きく下回った。

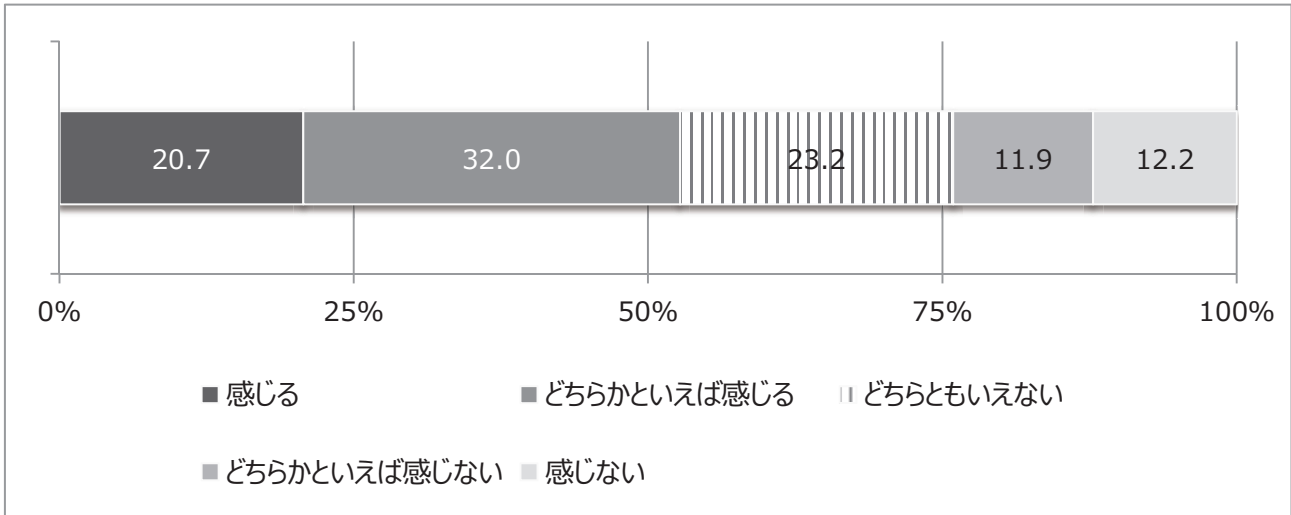
世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,513



世帯収入別(「わからない」を除く)に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(78.5%)と比較すると、「1,000 万以上」(95.9%)が平均を大きく上回り、「800 万以上～1,000 万未満」(83.9%)、「400 万以上～600 万未満」(83.5%)、「600 万以上～800 万未満」(82.3%)、「200 万以上～400 万未満」(80.7%)でも平均を上回った。一方で「200 万未満」(61.0%)では平均を下回った。

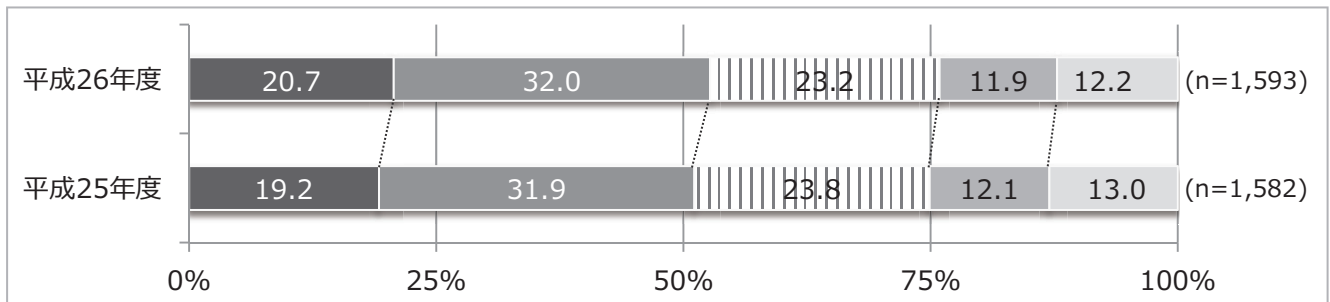
### 3 岐阜市民としての誇り

#### 設問 31 岐阜市民であることに誇りを感じますか。 n=1,593



岐阜市民としての誇りについては、「感じる」(20.7%)、「どちらかといえば感じる」(32.0%)と回答した割合の合計が 52.7%となった。一方で「感じない」(12.2%)、「どちらかといえば感じない」(11.9%)と回答した割合の合計は 24.1%となった。

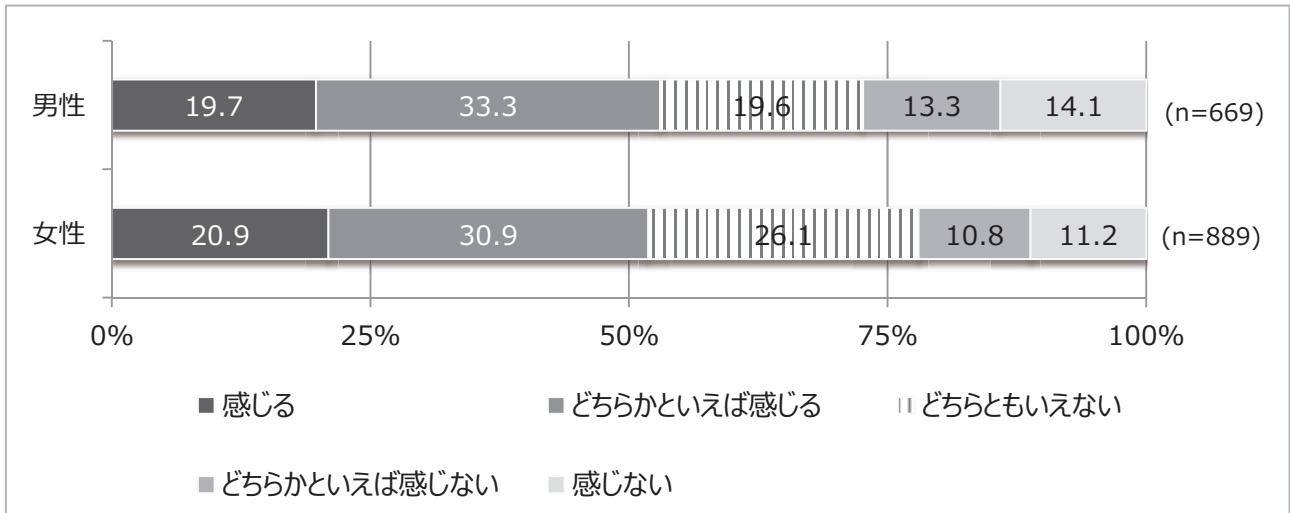
#### 平成 25 年度調査結果との比較



平成 25 年度調査結果と比較すると、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計の差は、1.6% (51.1% (平成 25 年度) から 52.7% (平成 26 年度)) となり、大きな変化はみられなかった。

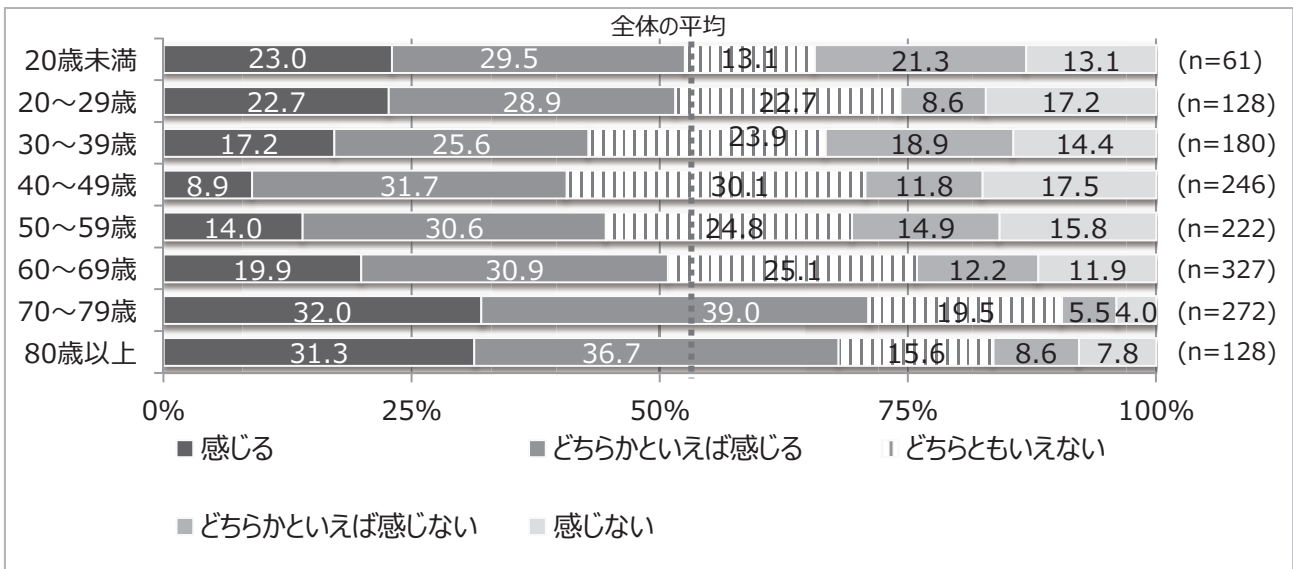


男女別構成とのクロス集計 n=1,558



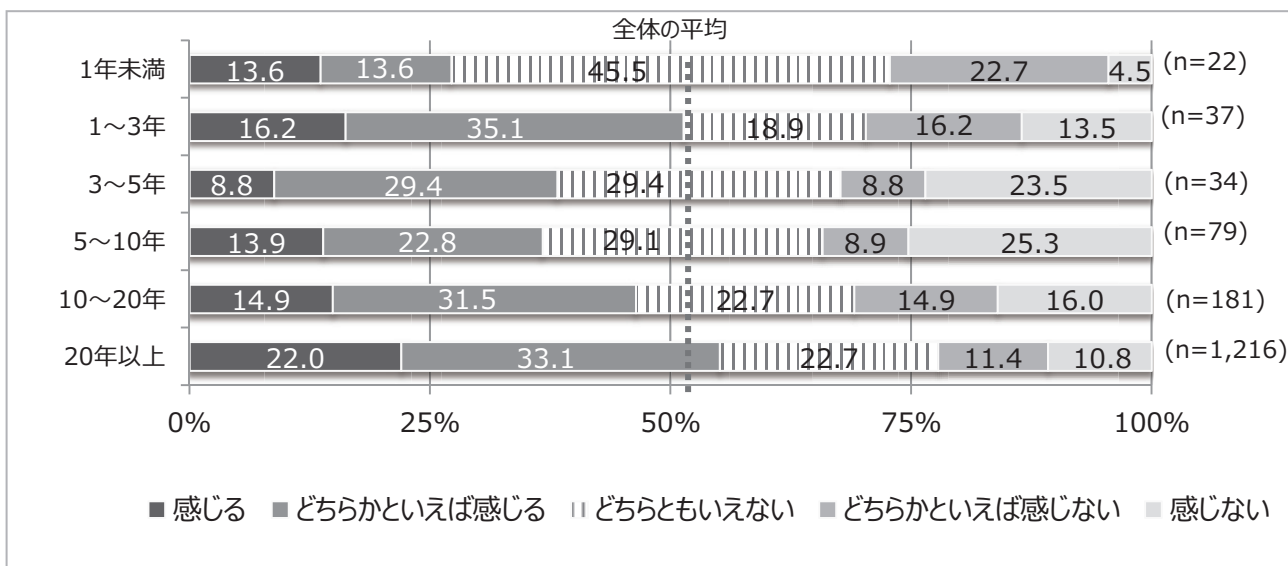
男女別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(53.0%)が「男性」(51.8%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,564



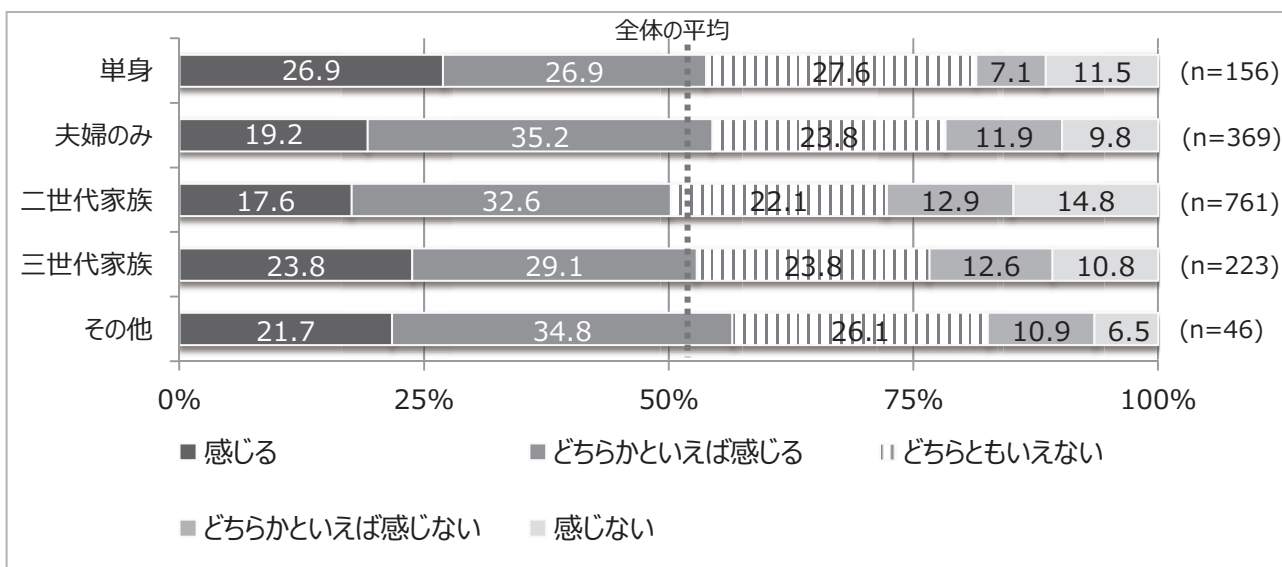
年齢階層別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(52.7%)と比較すると、「70～79歳」(71.0%)、「80歳以上」(68.0%)が平均を大きく上回った。一方で「40～49歳」(40.6%)では平均を大きく下回り、「30～39歳」(42.8%)、「50～59歳」(44.6%)、「60～69歳」(50.8%)、「20～29歳」(51.6%)、「20歳未満」(52.5%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,569



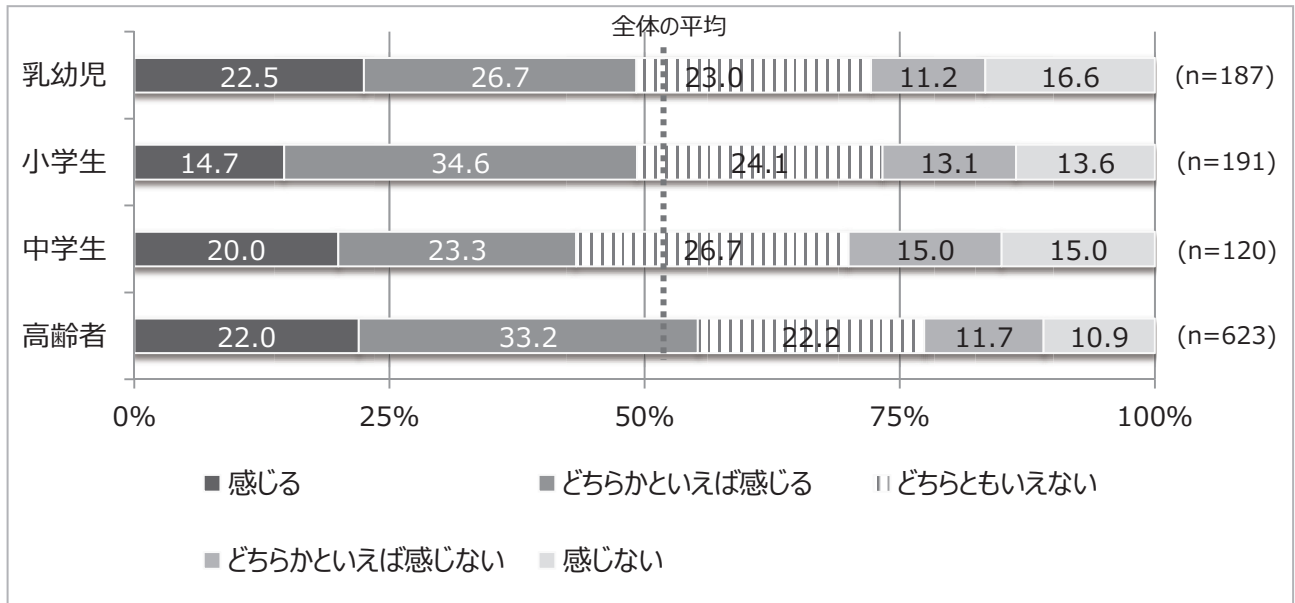
居住年数別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(52.7%)と比較すると、「20年以上」(55.1%)が平均を上回った。一方で「1年未満」(27.2%)、「5年以上10年未満」(36.7%)、「3年以上5年未満」(38.2%)では平均を大きく下回り、「10年以上20年未満」(46.4%)、「1年以上3年未満」(51.3%)でも平均を下回った。

家族構成とのクロス集計 n=1,555



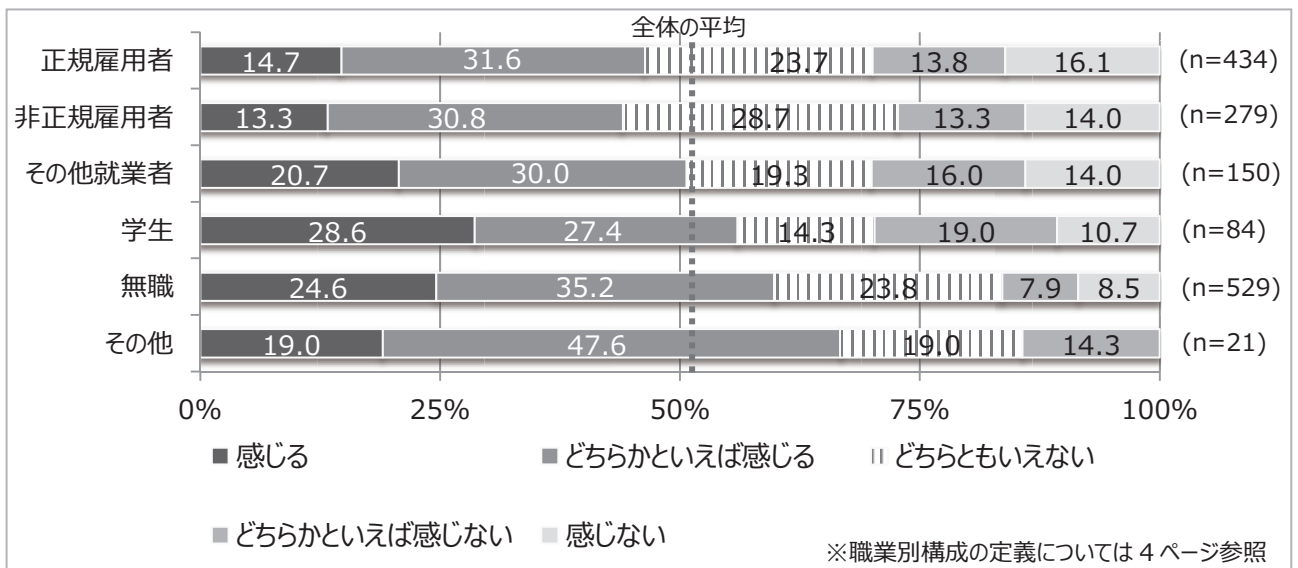
同居家族別(「その他」を除く)に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(52.7%)と比較すると、「夫婦のみ」(54.4%)、「単身」(53.8%)、「三世世代家族」(52.9%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「二世世代家族」(50.2%)では平均を下回った。

### 乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



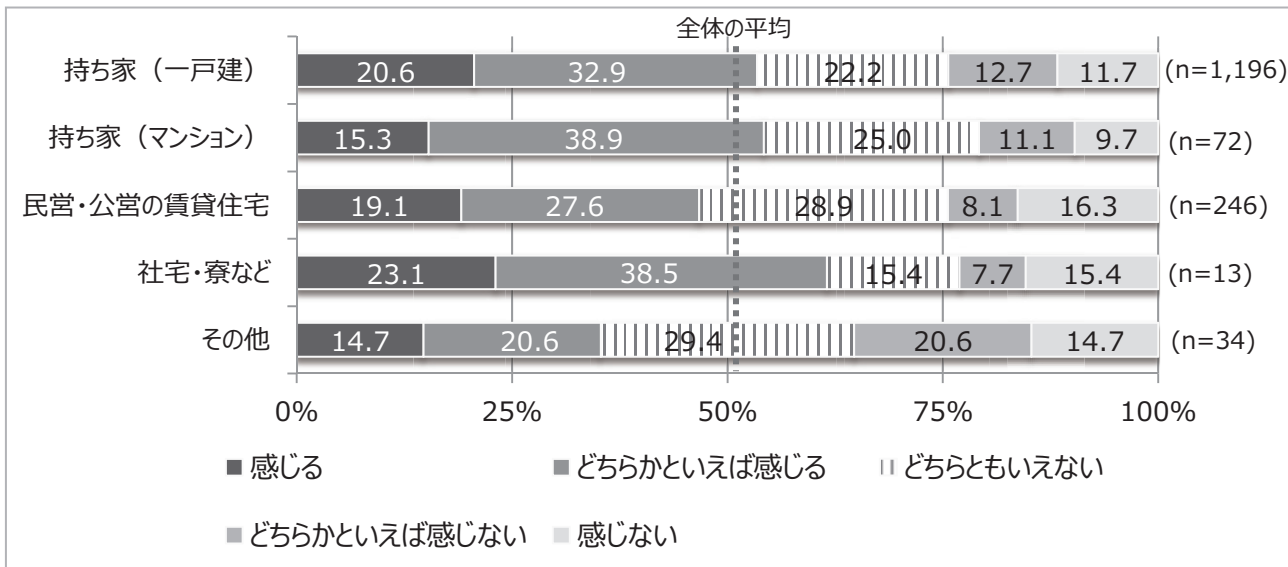
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(52.7%)と比較すると、「高齢者」のいる世帯(55.2%)が平均を上回った。一方で「中学生」(43.3%)、「乳幼児」(49.2%)、「小学生」(49.3%)のいる世帯では平均を下回った。

### 職業別構成とのクロス集計 n=1,497



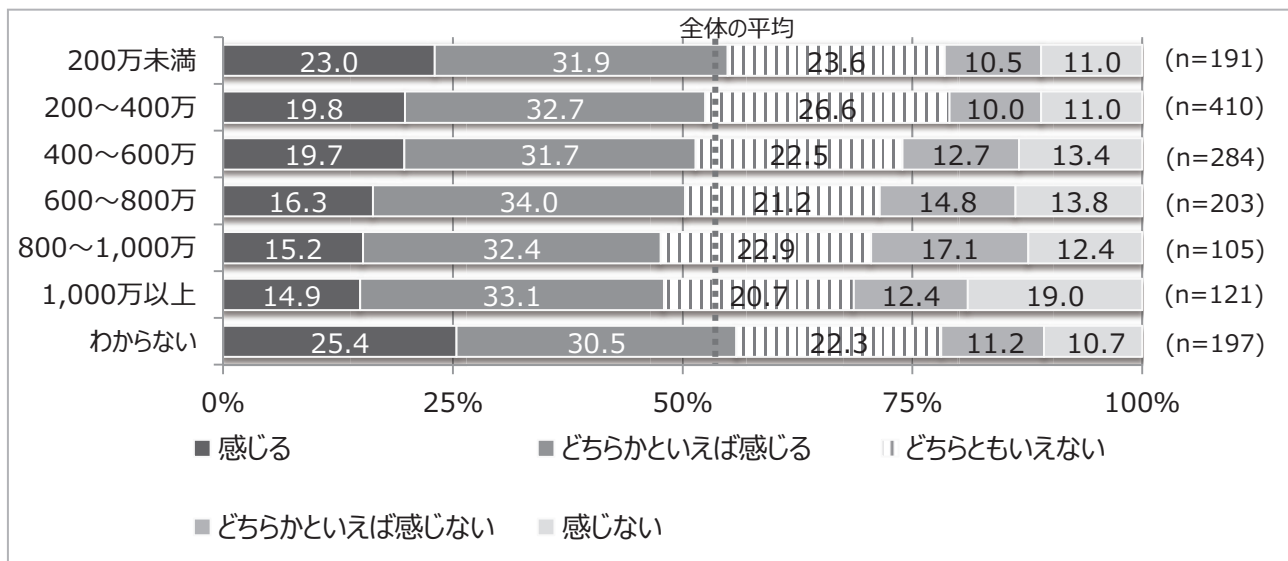
職業別(「その他」を除く)に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(52.7%)と比較すると、「無職」(59.8%)、「学生」(56.0%)が平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(44.1%)、「正規雇用者」(46.3%)、「その他就業者」(50.7%)では平均を下回った。

**住宅構成とのクロス集計 n=1,561**



住宅別（「その他」を除く）に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（52.7%）と比較すると、「社宅・寮など」（61.6%）、「持ち家（マンション）」（54.2%）、「持ち家（一戸建て）」（53.5%）が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「民営・公営の賃貸住宅」（46.7%）では平均を下回った。

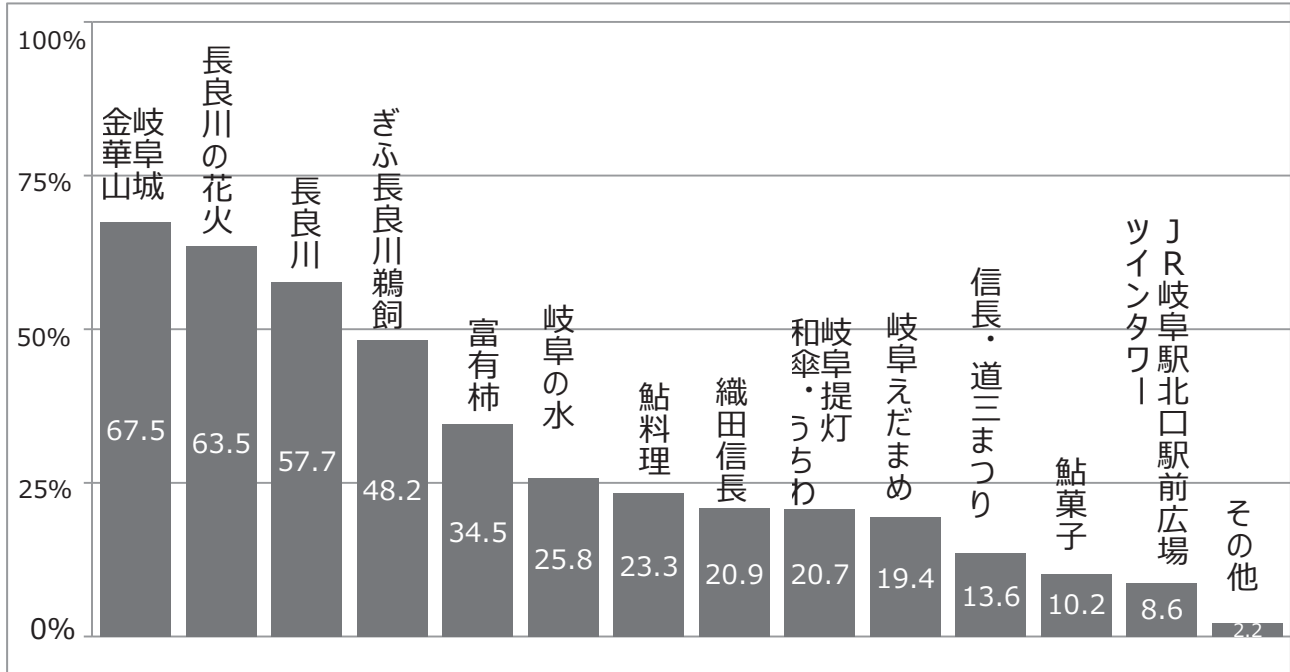
**世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,511**



世帯収入別（「わからない」を除く）に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（52.7%）と比較すると、「200 万未満」（54.9%）が平均を上回った。一方で「800 万以上～1,000 万未満」（47.6%）、「1,000 万以上」（48.0%）、「600 万以上～800 万未満」（50.3%）、「400 万以上～600 万未満」（51.4%）、「200 万以上～400 万未満」（52.5%）では平均を下回る、または近似した値となった。

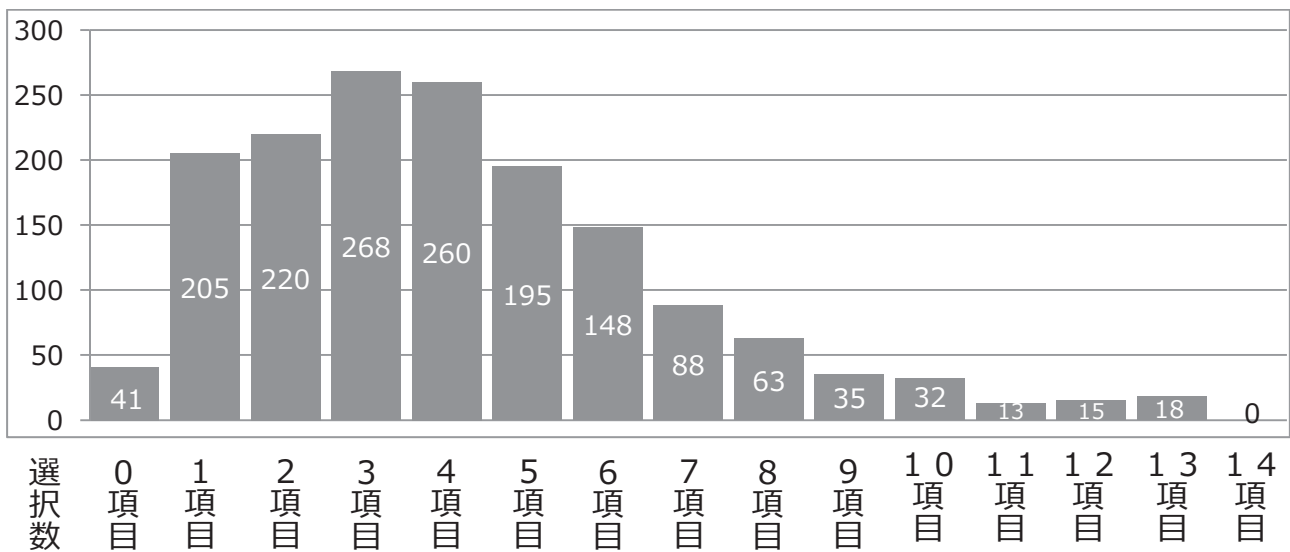
## 4 岐阜市の魅力

### 設問 30 岐阜市の魅力は何ですか。 n=1,601 (複数選択可)



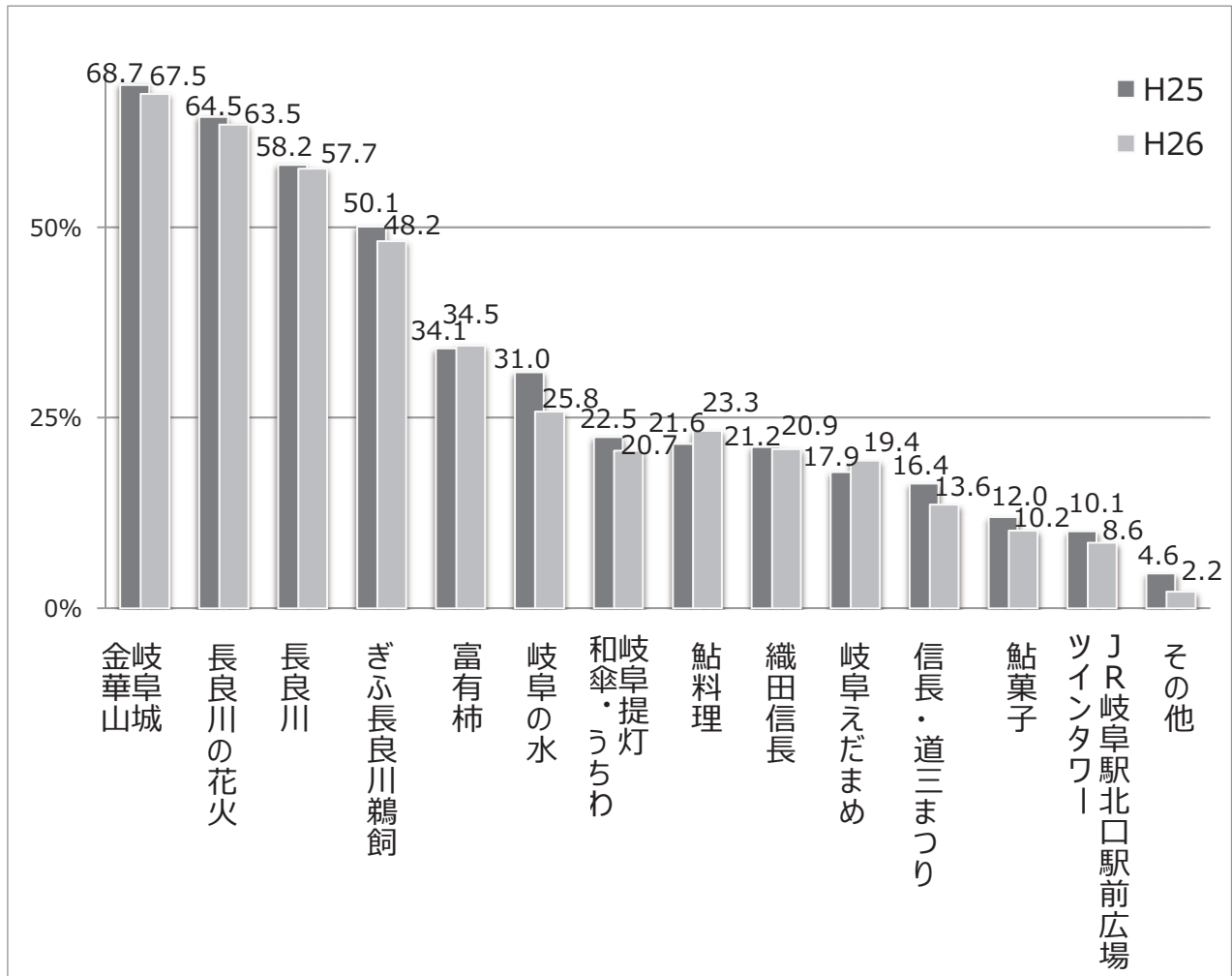
岐阜市の魅力の 14 項目(「その他」を含む。)のうち、選択された割合が最も高かったものは「岐阜城・金華山」(67.5%)となり、次いで、「長良川の花火」(63.5%)、「長良川」(57.7%)、「ぎふ長良川鵜飼」(48.2%)と、長良川とこれに関係のある選択肢や、「富有柿」(34.5%)が続いた。

#### 魅力項目の選択数 n=1,601



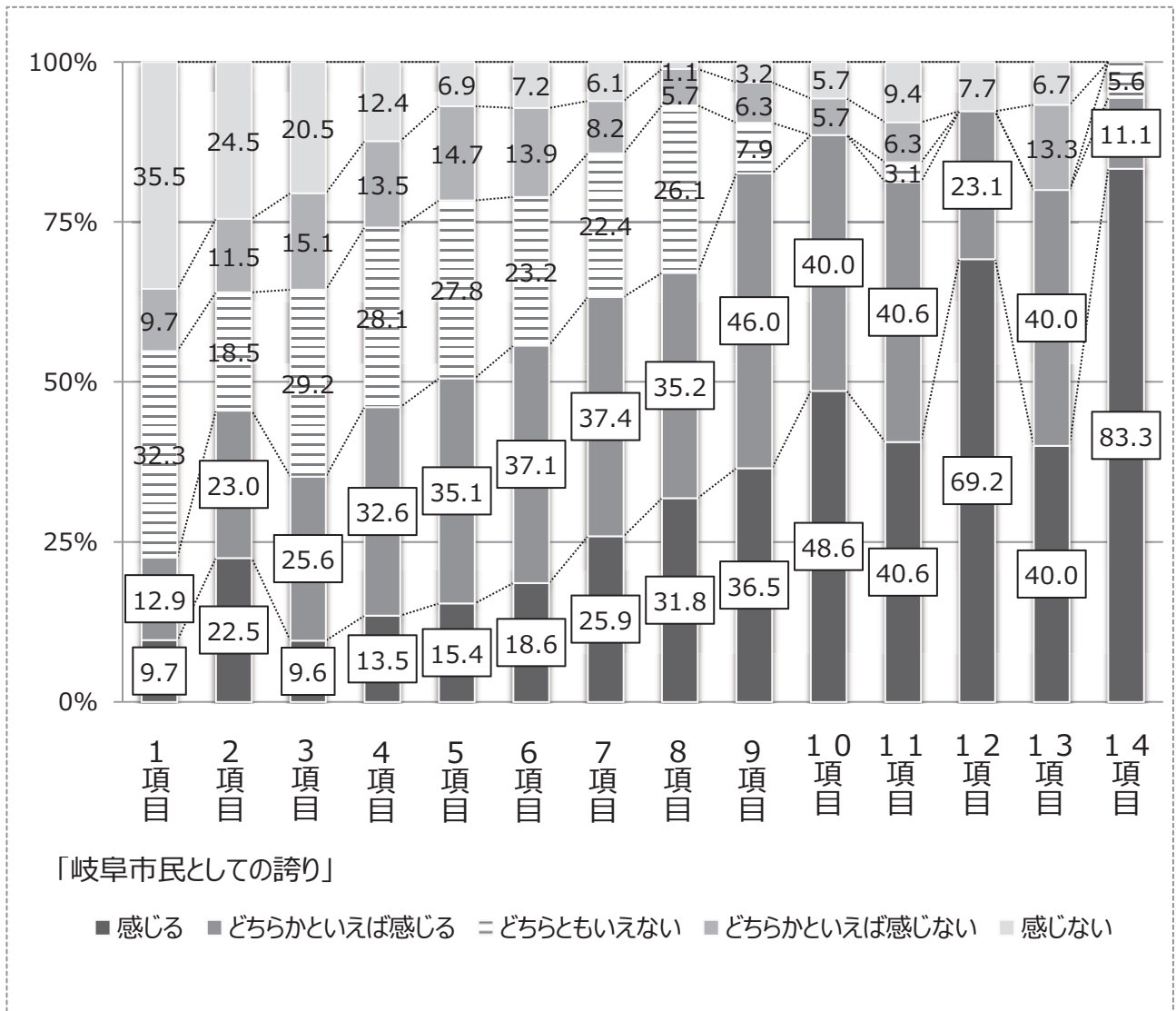
選択項目数をみると、「3 項目」(268 人)が最も多く、次いで、「4 項目」(260 人)、「2 項目」(220 人)、「1 項目」(205 人)となった。

平成 25 年度調査結果との比較



平成 25 年度調査結果と比較すると、「鮎料理」(+1.7%)、「岐阜えだまめ」(+1.5%)、「富有柿」(+0.4%)の選択された割合は増加した。一方で「岐阜の水」(△5.2%)、「信長・道三まつり」(△2.8%)、「その他」(△2.4%)、「鮎菓子」(△1.7%)、「金華山・岐阜城」(△1.2%)、「ぎふ長良川鵜飼」(△1.9%)、「岐阜提灯・和傘・うちわ」(△1.8%)、「JR岐阜駅北口駅前広場・ツインタワー」(1.5%)、「長良川の花火」(△1.0%)、「長良川」(△0.5%)、「織田信長」(△0.3%)では選択された割合が減少した。

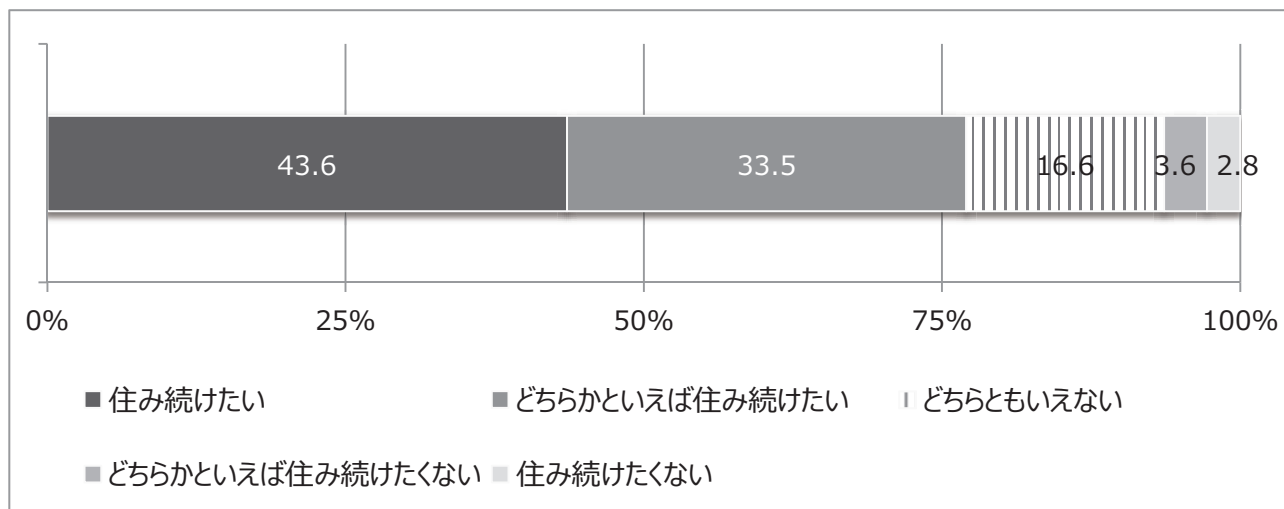
岐阜市民としての誇り（設問 31）とのクロス集計 n=1,581



選択項目数別に、岐阜市民としての誇りを「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計をみると、1 項目では 22.6% となった。一方で 14 項目で 94.4% となったことなどから、魅力の選択項目数が増えるほど、岐阜市民としての誇りを感じている割合が高くなる概ねの傾向がみられた。

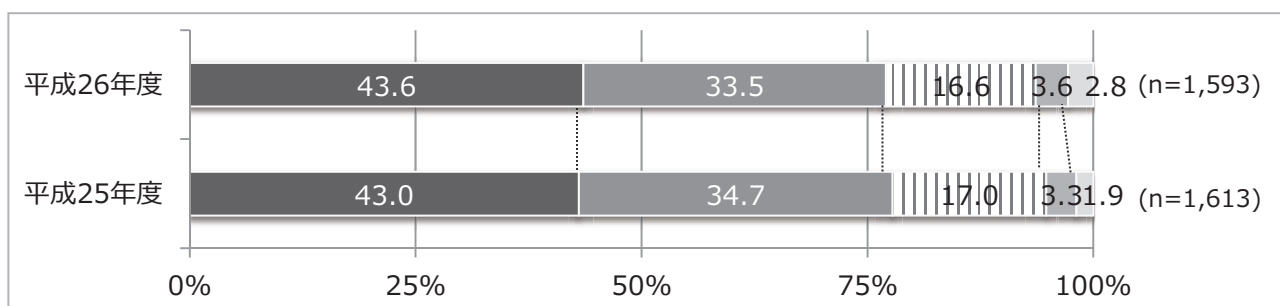
## 5 定住意向

設問 58 このまちに住み続けたいと思いますか。 n=1,593



岐阜市への定住意向については、「住み続けたい」(43.6%)、「どちらかといえば住み続けたい」(33.5%)と回答した割合の合計が 77.1%となった。一方で「住み続けたくない」(2.8%)、「どちらかといえば住み続けたくない」(3.6%)と回答した割合の合計は 6.4%となった。

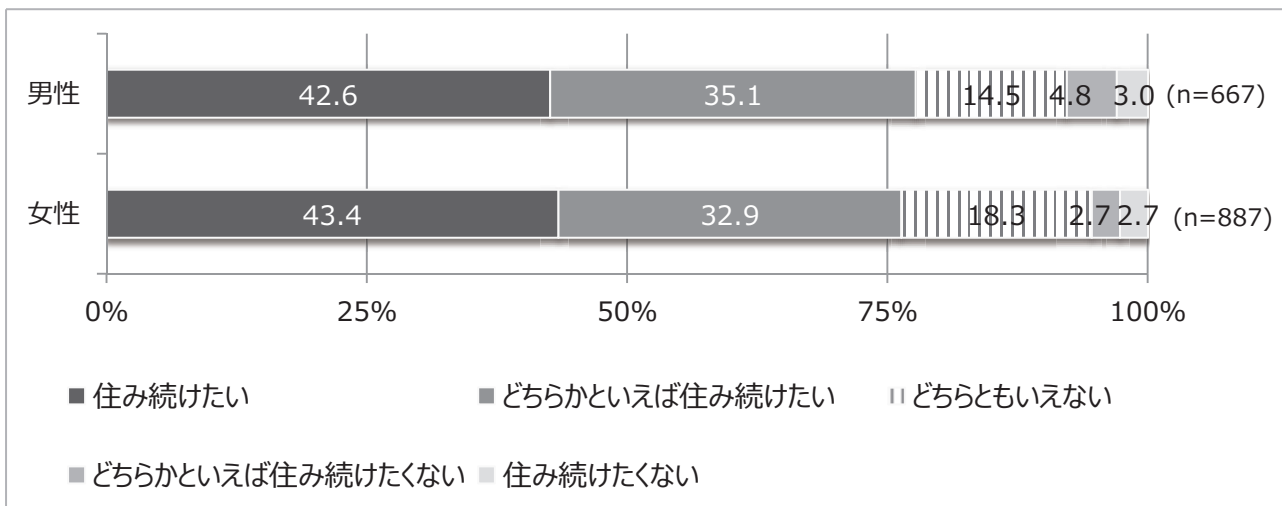
### 平成 25 年度調査結果との比較



平成 25 年度調査結果と比較すると、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計の差は、0.6% (77.7% (平成 25 年度) から 77.1% (平成 26 年度)) となり、大きな変化はみられなかった。

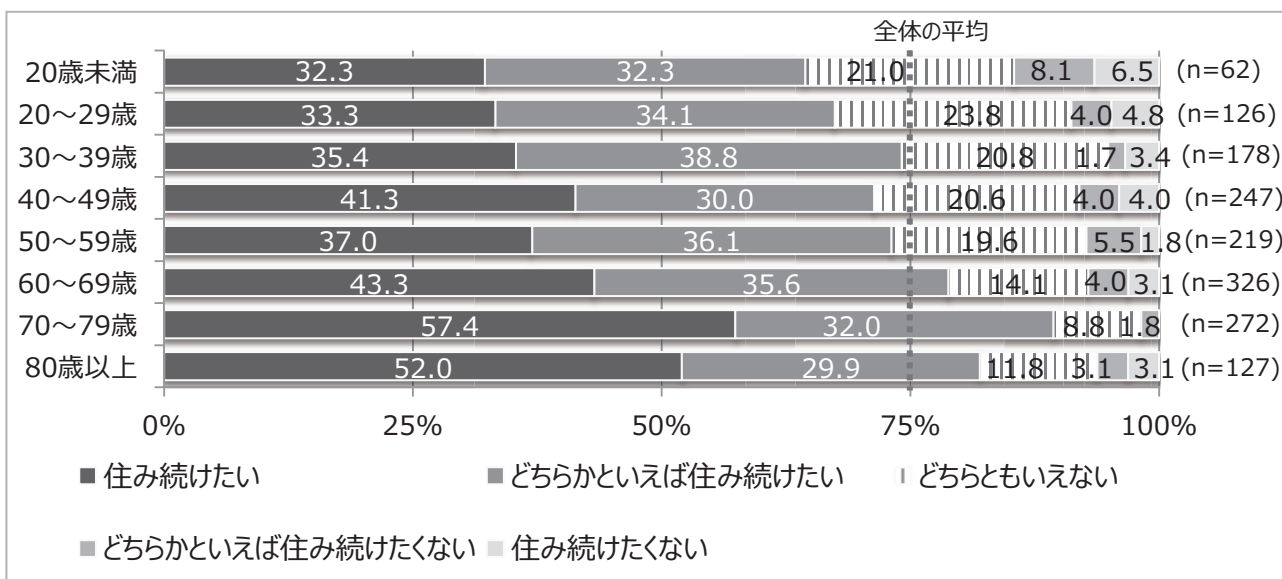


男女別構成とのクロス集計 n=1,554



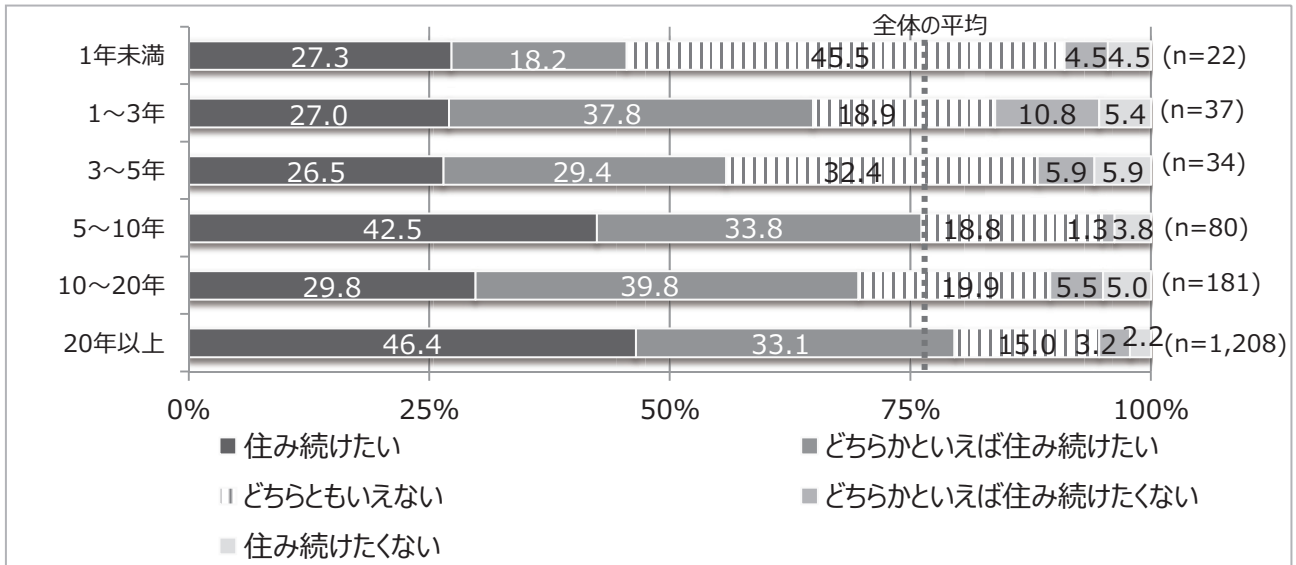
男女別に、「住みたい」、「どちらかといえば住みたい」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(76.3%)、「男性」(77.7%)ともに近似した値となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,557



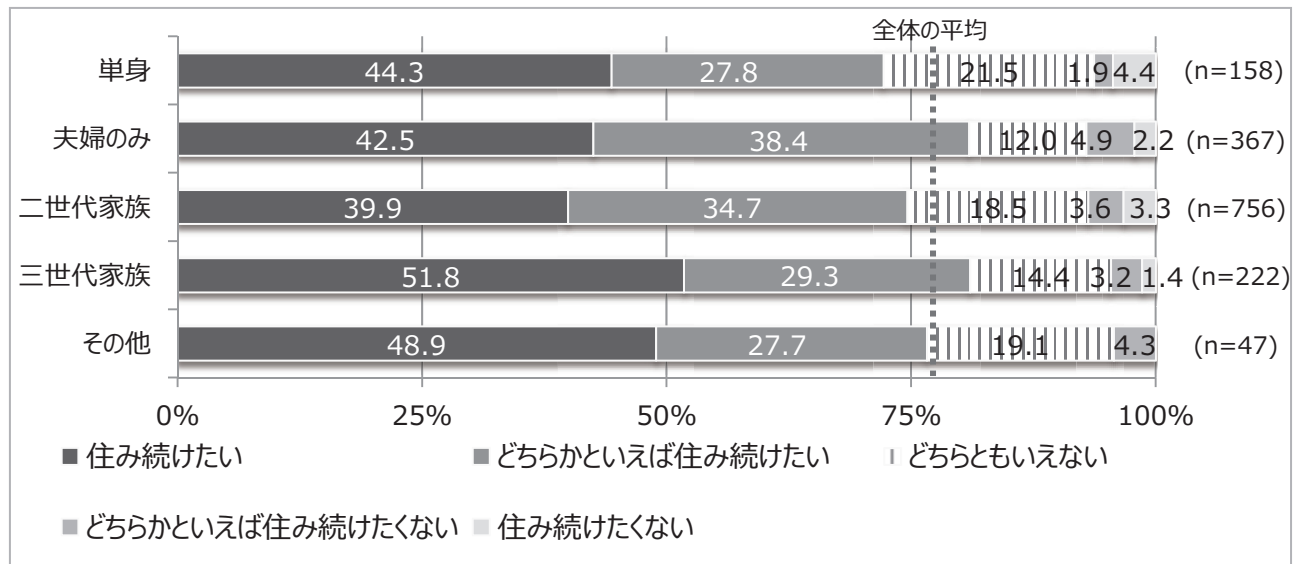
年齢階層別に、「住みたい」、「どちらかといえば住みたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.1%)と比較すると、「70～79歳」(89.4%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(81.9%)、「60～69歳」(78.9%)でも平均を上回った。一方で「20歳未満」(64.6%)では平均を大きく下回り、「20～29歳」(67.4%)、「40～49歳」(71.3%)、「50～59歳」(73.1%)、「30～39歳」(74.2%)でも平均を下回った。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,562



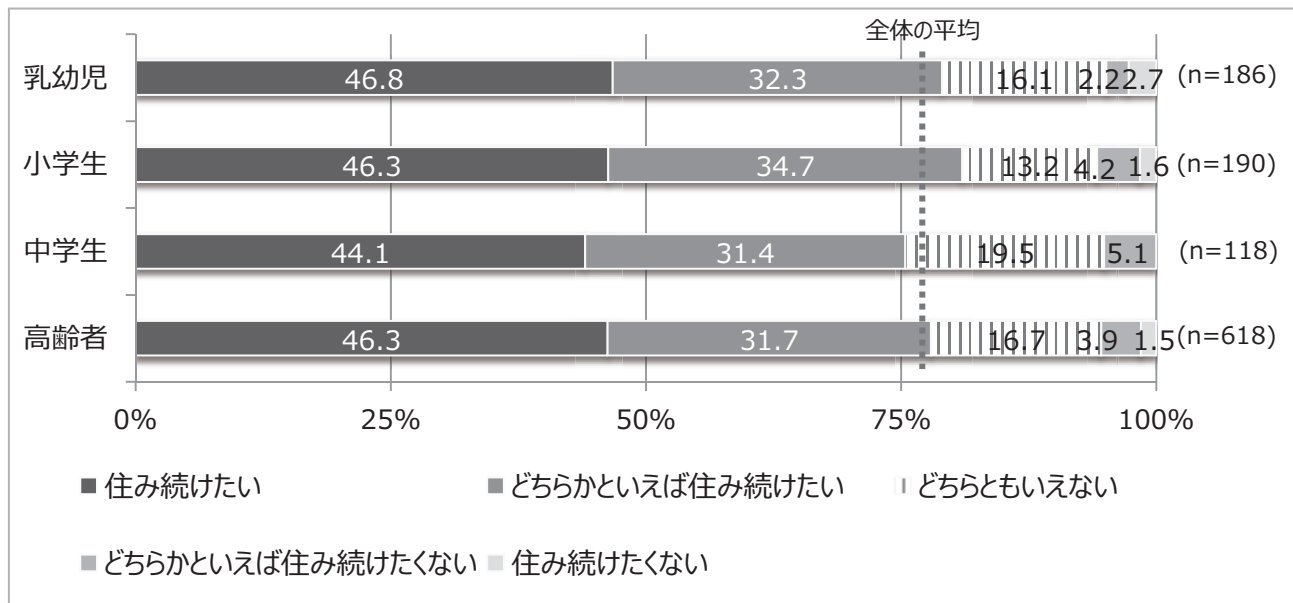
居住年数別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.1%)と比較すると、「20年以上」(79.5%)が平均を上回った。一方で「1年未満」(45.5%)、「3年以上5年未満」(55.9%)では平均を大きく下回り、「1年以上3年未満」(64.8%)、「10年以上20年未満」(69.6%)、「5年以上10年未満」(76.3%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

家族構成とのクロス集計 n=1,550



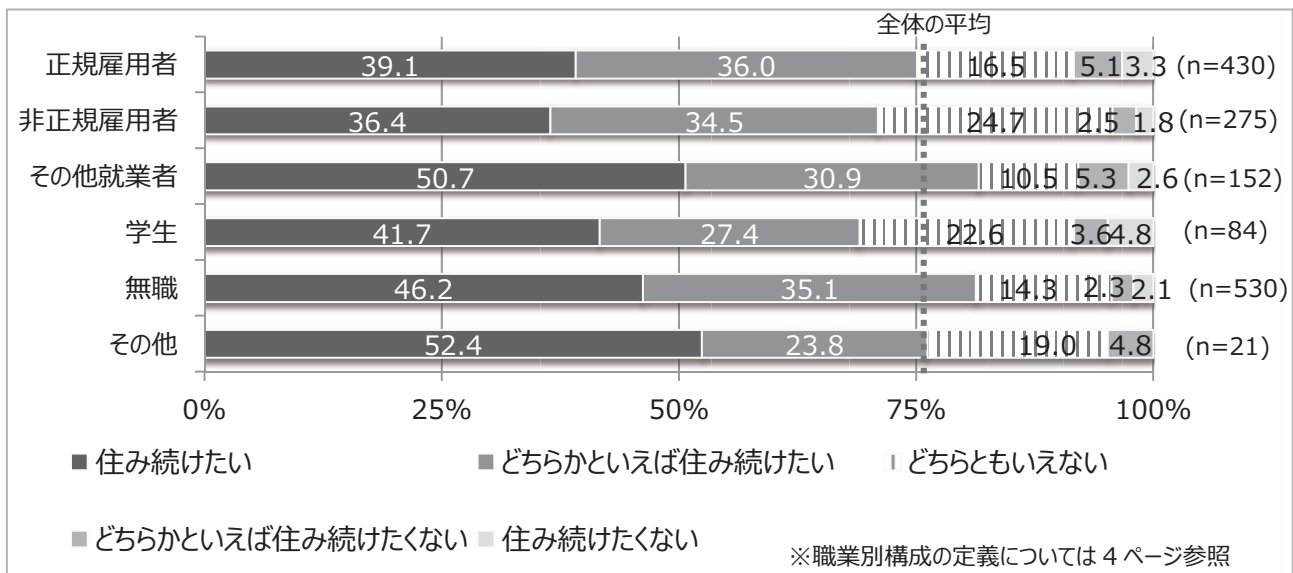
同居家族別(「その他」を除く)に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.1%)と比較すると、「三世世代家族」(81.1%)、「夫婦のみ」(80.9%)が平均を上回った。一方で「単身」(72.1%)、「二世世代家族」(74.6%)では平均を下回った。

### 乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



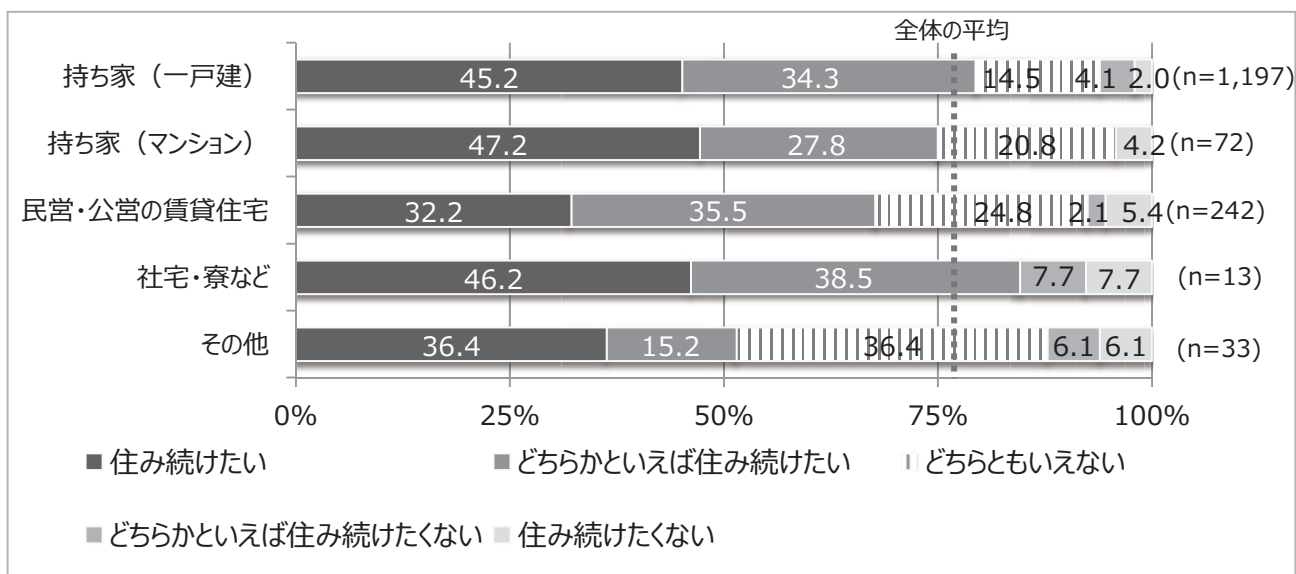
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「住みたい」、「どちらかといえば住みたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.1%)と比較すると、「小学生」のいる世帯(81.0%)、「乳幼児」のいる世帯(79.1%)、「高齢者」のいる世帯(78.0%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「中学生」のいる世帯(75.5%)では平均を下回った。

### 職業別構成とのクロス集計 n=1,492



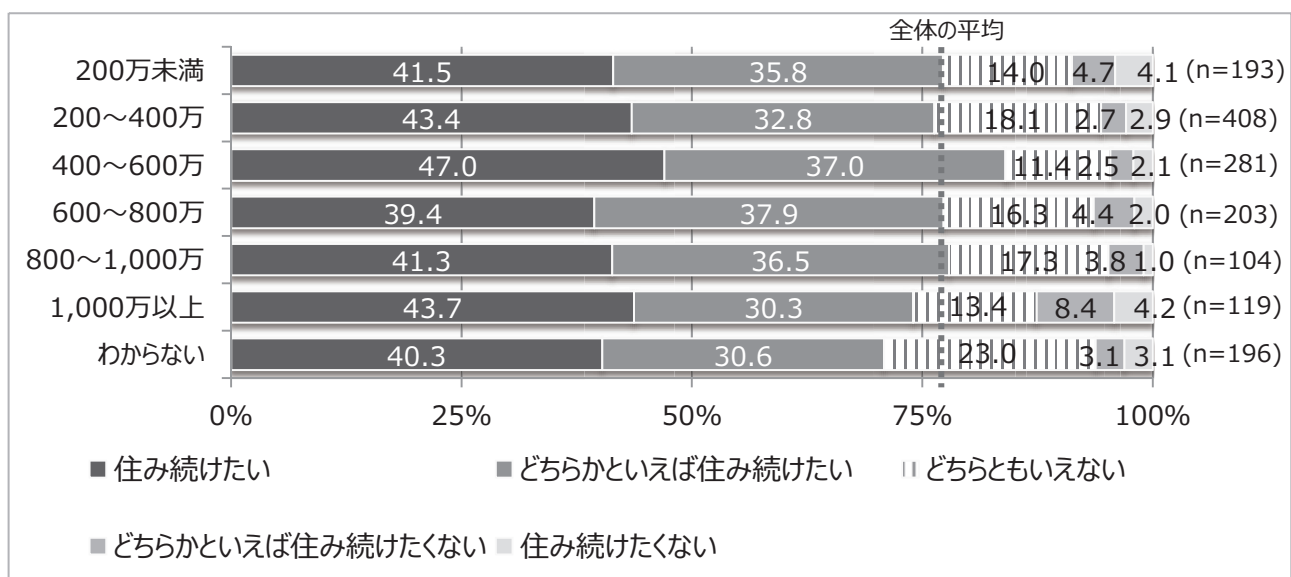
職業別(「その他」を除く)に、「住みたい」、「どちらかといえば住みたい」と回答した割合の合計を全体の平均(77.1%)と比較すると、「その他就業者」(81.6%)、「無職」(81.3%)が平均を上回った。一方で「学生」(69.1%)、「非正規雇用者」(70.9%)、「正規雇用者」(75.1%)では平均を下回った。

### 住宅構成とのクロス集計 n=1,557



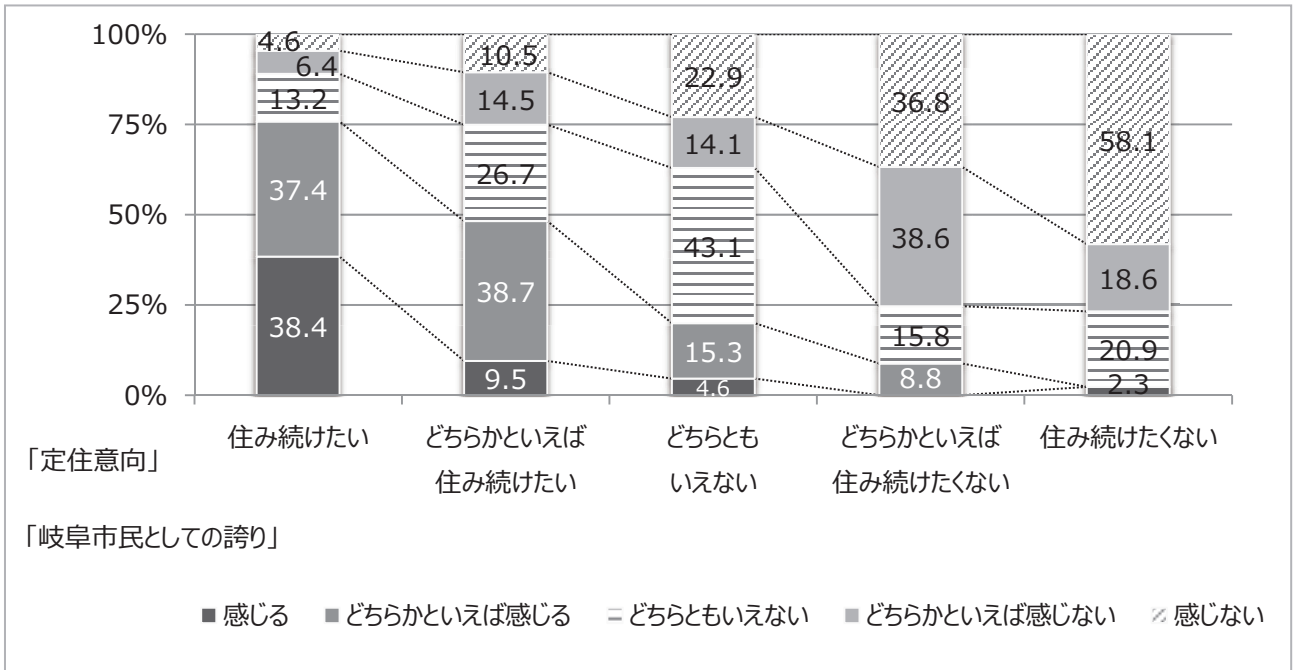
住宅別（「その他」を除く）に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均（77.1%）と比較すると、「社宅・寮など」（84.7%）、「持ち家（一戸建）」（79.5%）が平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」（67.7%）、「持ち家（マンション）」（75.0%）では平均を下回った。

### 世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,504



世帯収入別（「わからない」を除く）に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均（77.1%）と比較すると、「400 万以上～600 万未満」（84.0%）、「800 万以上～1,000 万未満」（77.8%）が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「1,000 万円以上」（74.0%）、「200 万以上～400 万未満」（76.2%）、「200 万未満」（77.3%）、「600 万以上～800 万未満」（77.3%）では平均を下回る、または近似した値となった。

「岐阜市民としての誇り」（設問 31）とのクロス集計 n=1,558



岐阜市に「住み続けたい」と回答した人の中で、岐阜市民としての誇りを「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計は 75.8%となった。一方で岐阜市に「住み続けたくない」と回答した人の中では、同様の割合が 2.3%と低くなっていることなどから、定住意向が高いほど、岐阜市民としての誇りを感じている割合が高くなる概ねの傾向がみられた。



## ～設問間の相関関係について～

### 《相関関係とは》

年齢と収入のように、1つのデータの変化に伴って、もう1つのデータも変化するような関係を**相関関係**といい、1つのデータが増えるとき、もう1つのデータも増えるような関係を**正の相関関係**という。

### 《設問間の相関関係》

そこで、本調査の68の設問のうち、特に、大局的な評価につながる、「生活満足度」、「幸福感」、「定住意向」について、他の設問との相関関係を把握するため、**相関係数**（係数は-1から+1の間の値をとり、その**値が1に近いほど正の相関関係が強い**ことを示す。）を算出して、分析を試み、その結果を次ページ以降に示している。

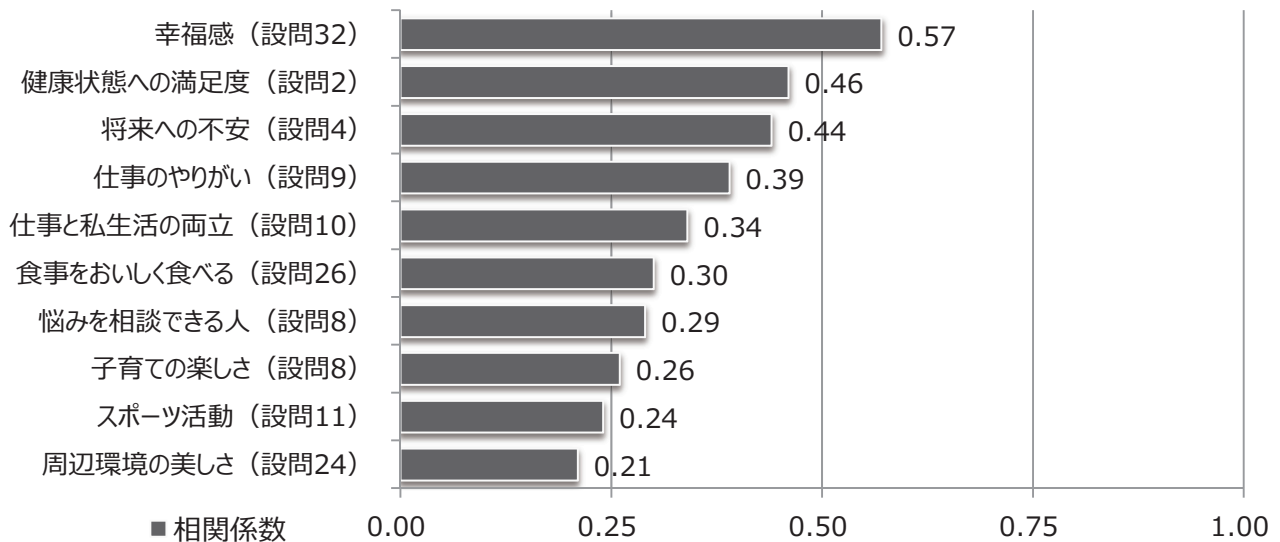
なお、本報告書においては、「生活満足度」、「幸福感」、「定住意向」以外の設問間の相関関係については示していないが、次章以降の設問間のクロス集計に当たり、相関係数の比較的高いものを取り上げ、その結果を示している。

### （注意事項）

- 相関係数はいくつかの方法により算出することができるが、ここでは、通常用いられるピアソンの相関係数により算出している。
- 設問における選択肢は順位尺度となるが、その値の差が等しい間隔尺度として仮定した上で、相関係数を算出している。  
※例えば、設問1の「生活満足度」については、選択肢を、1)満足している、2)どちらかといえば満足している、3)どちらともいえない、4)どちらかといえば満足していない、5)満足していない、に並び替え、その間隔が等しいと仮定し算出している。
- すべての相関係数は、1%水準で有意（偶然に相関関係がみられてしまう確率が1%未満であるということ、すなわち、99%以上の確率で偶然ではないということ。）なものを示している。

## 生活満足度との相関関係

「生活満足度」（設問1）と意識や行動に関する設問（設問2～32）との相関係数を算出した結果、上位10項目は以下のとおりとなった。



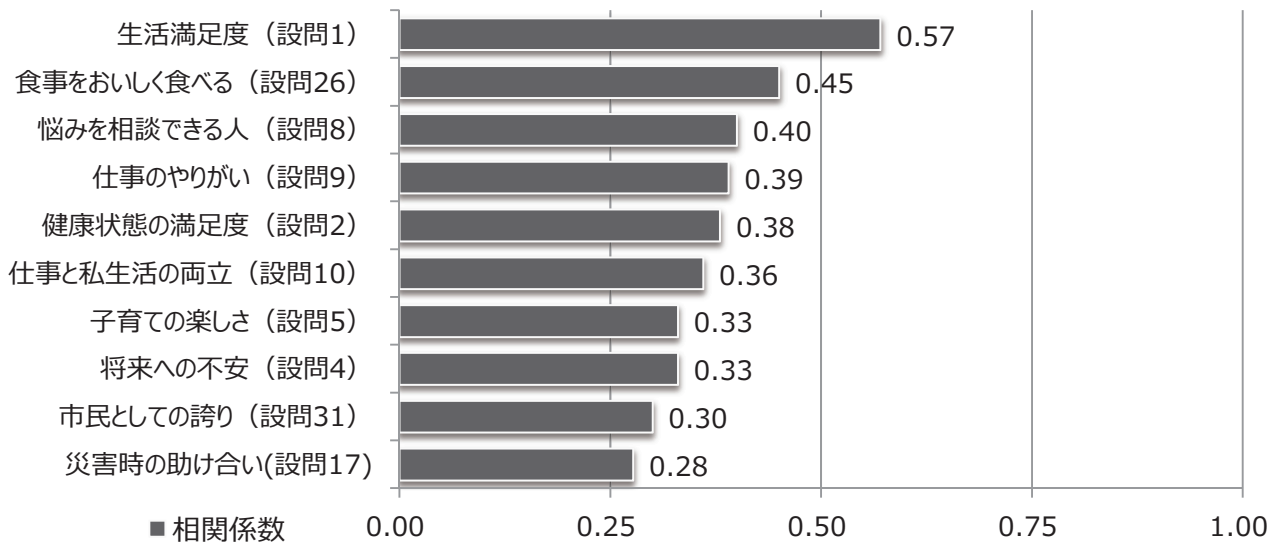
相関係数の一番高いものは、「幸福感」の0.57となり、次いで、「健康状態への満足度」の0.46、「将来への不安」の0.44、「仕事のやりがい」の0.39、「仕事と私生活の両立」の0.34などとなった。

なお、「健康状態への満足度」（35ページ参照）については、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計が61.2%、「仕事のやりがい」（45ページ参照）については、「やりがいはある」、「どちらかといえばやりがいはある」と回答した割合の合計が64.4%、「仕事と私生活の両立」（46ページ参照）については、「両立できている」、「どちらかといえば両立できている」と回答した割合の合計が69.1%となった。一方で「将来への不安」（39ページ参照）については、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計が19.6%となった。

このことは、健康状態の満足度のさらなる向上や、仕事と私生活の充実を図るとともに、特に、将来への不安を取り除くことにより、生活満足度をより効果的に高められることを示唆しているものと考えられる。

## 幸福感との相関関係

「幸福感」（設問 32）と意識や行動に関する設問（設問 1～31）との相関係数を算出した結果、上位 10 項目は以下のとおりとなった。



相関係数の一番高いものは、「生活満足度」の 0.57 となり、次いで、「食事をおいしく食べる」の 0.45、「悩みを相談できる人」の 0.40、「仕事のやりがい」の 0.39、「健康状態の満足度」の 0.38 などとなった。

幸福感との相関が高い上位 10 項目を、生活満足度との相関が高い上位 10 項目（32 ページ参照）と比較すると、上位 8 項目については、順位は不同ではあるが、同一の項目が占める状況となった。

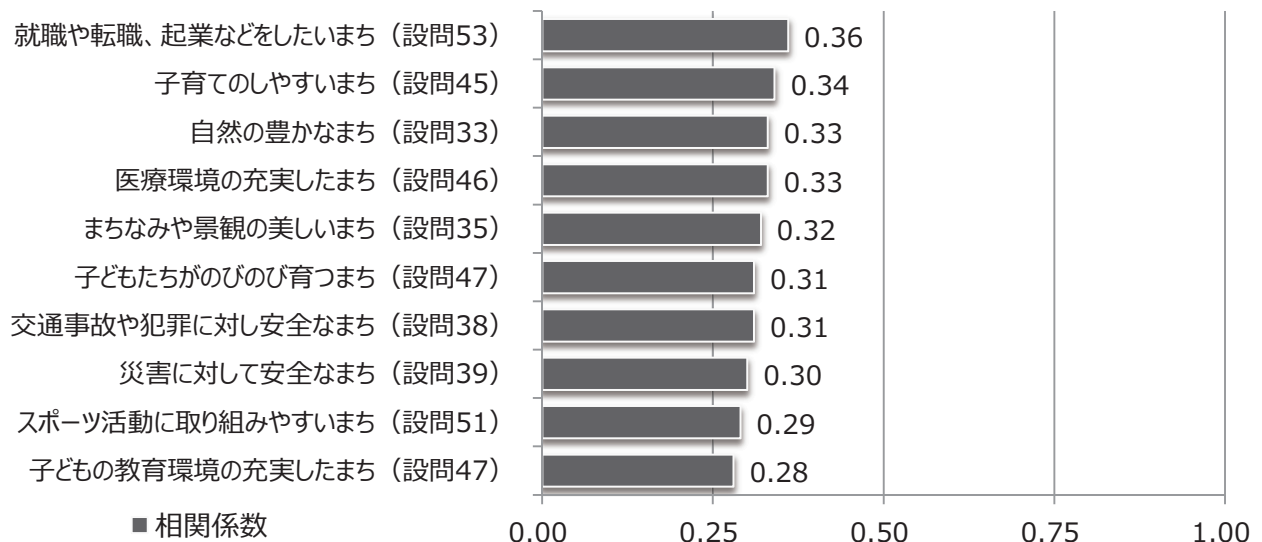
なお、相関係数が比較的高い項目（上位 9 項目）である、「幸福感」と「市民としての誇り」の相関係数（0.30）は、「生活満足度」と「市民としての誇り」の相関係数（0.19）を大きく上回った。

これらのことから、幸福感をより効果的に高めるためには、生活満足度の場合と同様に、食生活の充実、悩みを相談できる人の存在、仕事と私生活の充実、健康状態の満足度などが重要になってくるとともに、市民としての誇りを持つことも必要であることを示唆しているものと考えられる。



## 定住意向との相関関係

「定住意向」（設問 58）と岐阜市のイメージに関する設問（設問33～57）との相関係数を算出した結果、上位 10 項目は以下のとおりとなった。



相関係数の一番高いものは、「就職や転職、起業などしたいまち」の 0.36 となり、次いで、「子育てのしやすいまち」の 0.34、「自然の豊かなまち」及び「医療環境の充実したまち」の 0.33、「まちなみや景観の美しいまち」の 0.32 などとなった。

なお、それぞれ「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計が、「就職や転職、起業などしたいまち」（103 ページ参照）では 31.2%、「子育てのしやすいまち」（91 ページ参照）では 55.4%、「自然の豊かなまち」（75 ページ参照）では 93.4%「医療環境の充実したまち」（94 ページ参照）では 68.1%、「まちなみや景観の美しいまち」（77 ページ参照）では 59.0%となった。

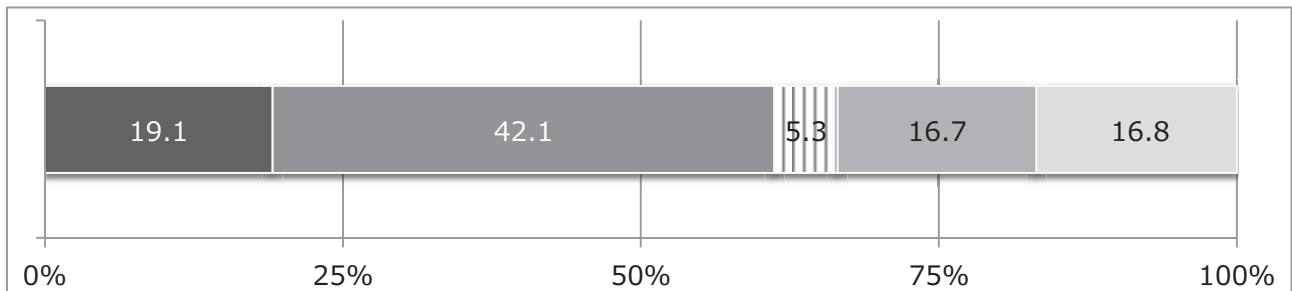
このことは、子育て環境、医療環境の充実、まちなみや環境の美しいまちづくりを図るとともに、岐阜市で働きたいと思わせるような環境をつくることにより、定住意向をより効果的に高められることを示唆しているものと考えられる。

### 第3章 意識や行動に関する設問の調査結果

#### 1 健康

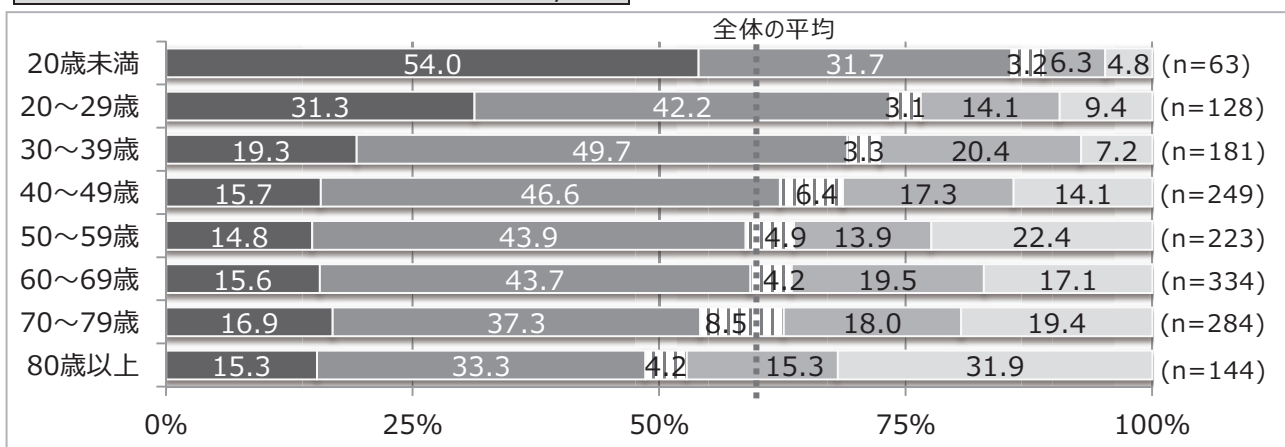
#### 設問2 現在の健康状態に満足していますか。 n=1,645

■ 満足している ■ どちらかといえば満足している ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば満足していない ■ 満足していない



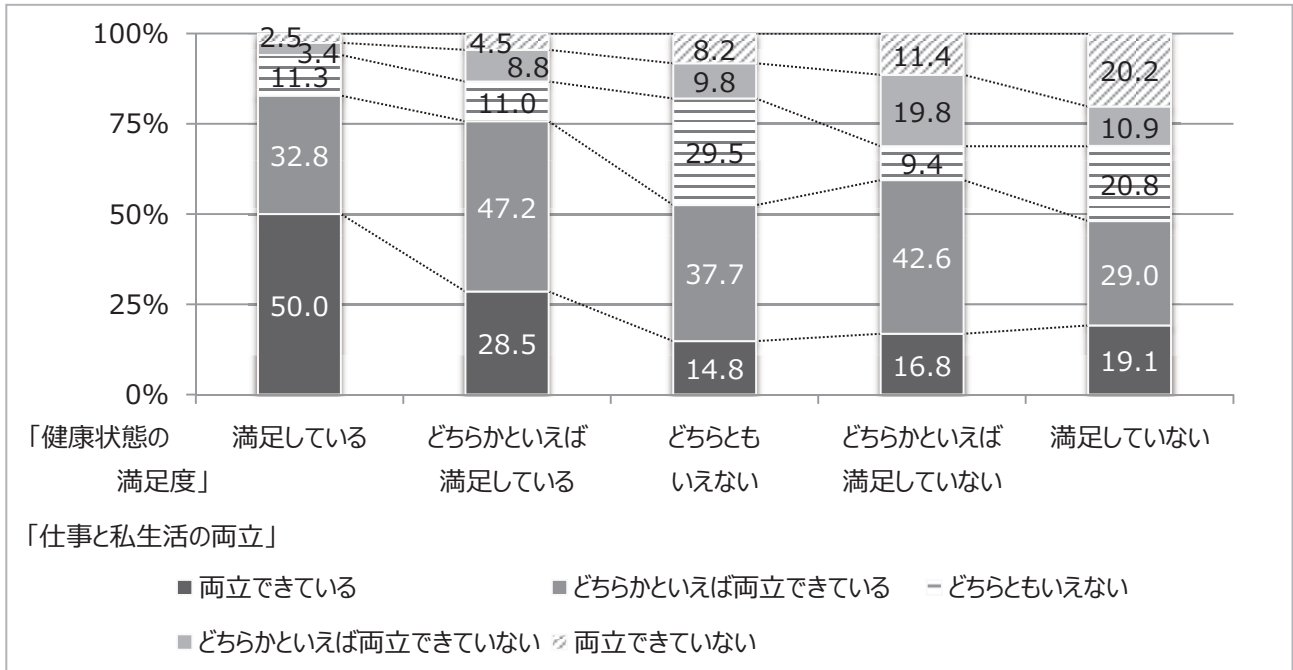
健康状態の満足度については、「満足している」(19.1%)、「どちらかといえば満足している」(42.1%)と回答した割合の合計が 61.2%となった。一方で「満足していない」(16.7%)、「どちらかといえば満足していない」(16.8%)と回答した割合の合計は 33.5%となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,606



年齢階層別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(61.2%)と比較すると、「20歳未満」(85.7%)、「20～29歳」(73.5%)が平均を大きく上回り、「30～39歳」(69.0%)、「40～49歳」(62.3%)でも平均を上回った。一方で「80歳以上」(48.6%)では平均を大きく下回り、「70～79歳」(54.2%)、「50～59歳」(58.7%)、「60～69歳」(59.3%)でも平均を下回った。

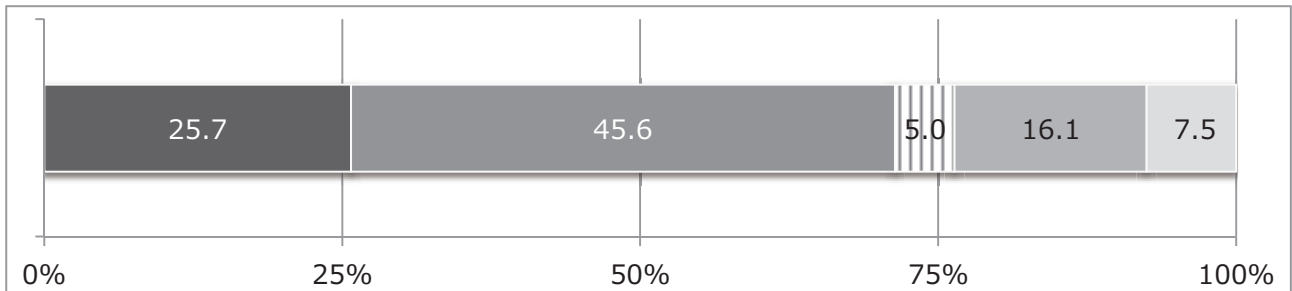
「仕事と私生活の両立」(設問 10) とのクロス集計 n=1,220



健康状態に「満足している」と回答した人の中で、仕事と私生活が「両立できている」、「どちらかといえば両立できている」と回答した割合の合計は 82.8%となった。一方で健康状態に「満足していない」と回答した人の中では、同様の割合が 48.1%と低くなっていることなどから、健康状態の満足度が高いほど、仕事と私生活の両立ができている割合が高くなる概ねの傾向がみられた。

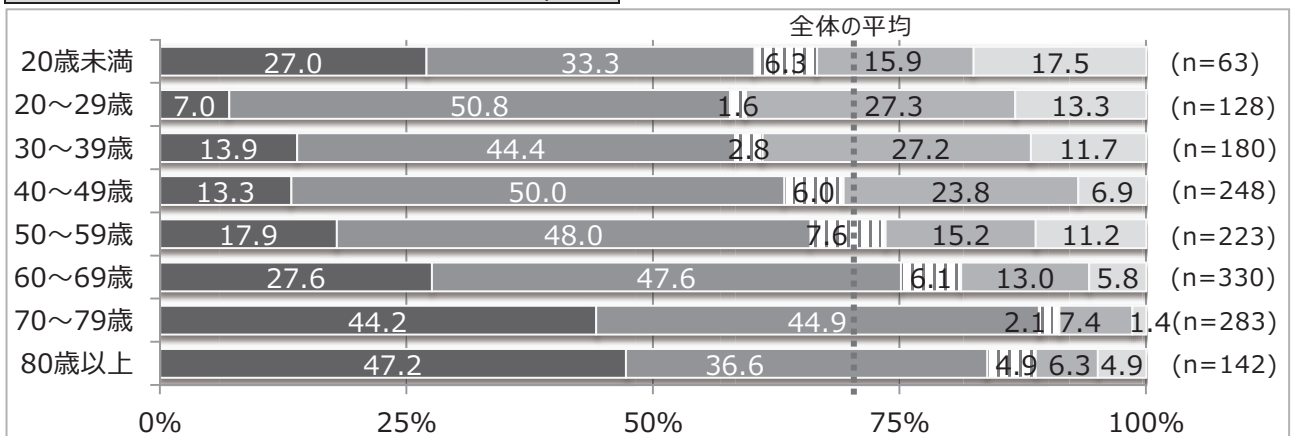
### 設問 3 生活習慣病の予防など、健康に配慮していますか。 n=1,635

■ 配慮している ■ どちらかといえば配慮している ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば配慮していない □ 配慮していない



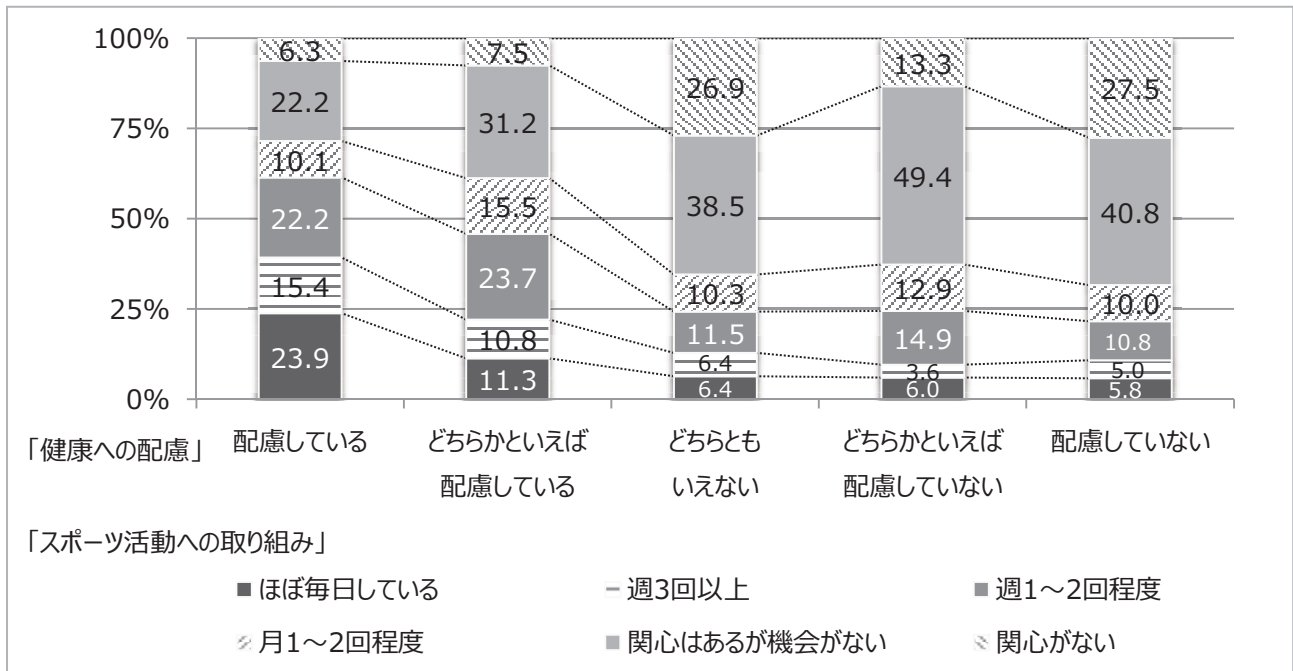
健康への配慮については、「配慮している」(25.7%)、「どちらかといえば配慮している」(45.6%)と回答した割合の合計が 71.3%となった。一方で「配慮していない」(16.1%)、「どちらかといえば配慮していない」(7.5%)と回答した割合の合計は 23.6%となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,597



年齢階層別に、「配慮している」、「どちらかといえば配慮している」と回答した割合の合計を全体の平均(71.3%)と比較すると、「70～79歳」(89.1%)、「80歳以上」(83.8%)が平均を大きく上回り、「60～69歳」(75.2%)でも平均を上回った。一方で「20～29歳」(57.8%)、「30～39歳」(58.3%)、「20歳未満」(60.3%)が平均を大きく下回り、「40～49歳」(63.3%)、「50～59歳」(65.9%)でも平均を下回った。

「スポーツ活動への取り組み」(設問 12) とのクロス集計 n=1,549

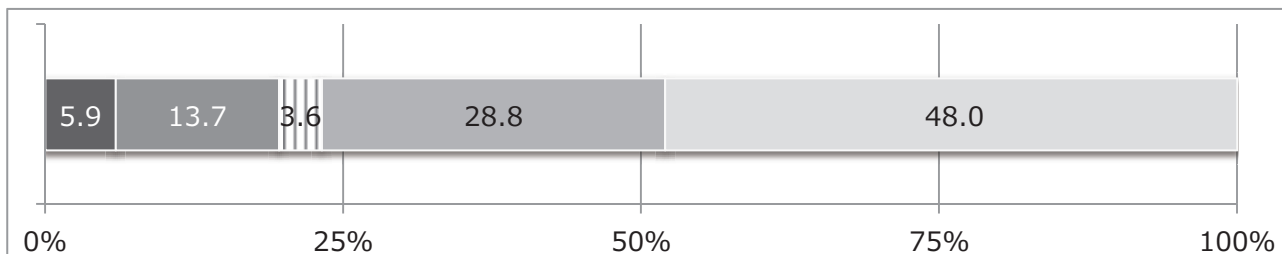


健康状態に「配慮している」と回答した人の中で、スポーツ活動を週に 1~2 回以上していると回答した割合は 61.5%となった。一方で健康状態に「配慮していない」と回答した人の中では、同様の割合が 21.6%と低くなっていることなどから、健康に配慮しているほど、スポーツ活動に取り組む頻度が高くなる概ねの傾向がみられた。

## 2 将来への不安

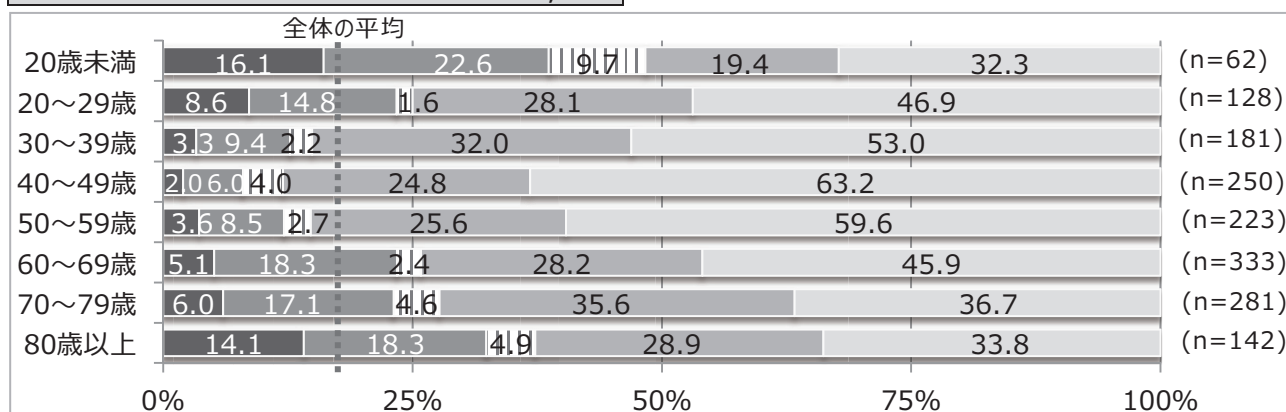
### 設問 4 老後など、将来に不安はないですか。 n=1,639

■ 不安はない ■ どちらかといえば不安はない || どちらともいえない ■ どちらかといえば不安はある ■ 不安はある



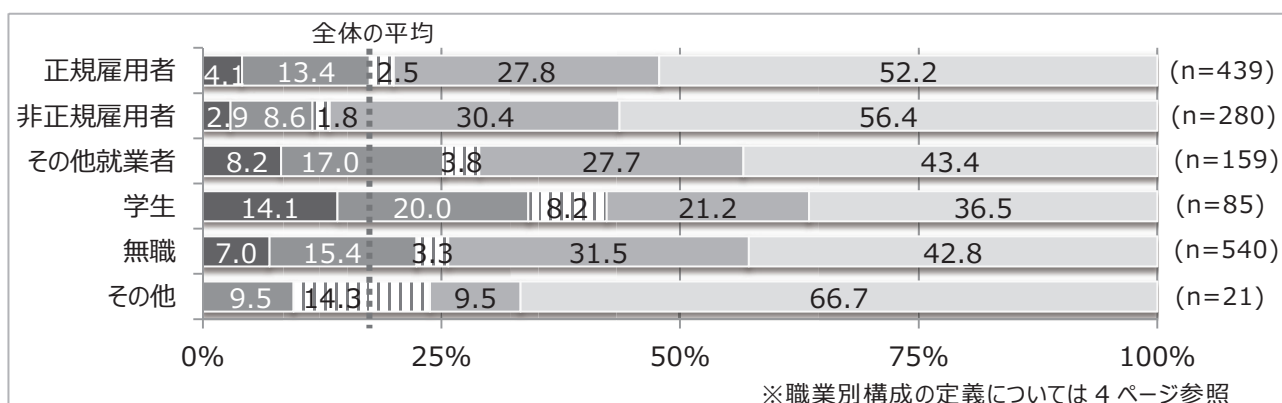
将来への不安については、「不安はない」(5.9%)、「どちらかといえば不安はない」(13.7%)と回答した割合の合計が 19.6%となった。一方で「不安はある」(48.0%)、「どちらかといえば不安はある」(28.8%)と回答した割合の合計は 76.8%となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,600



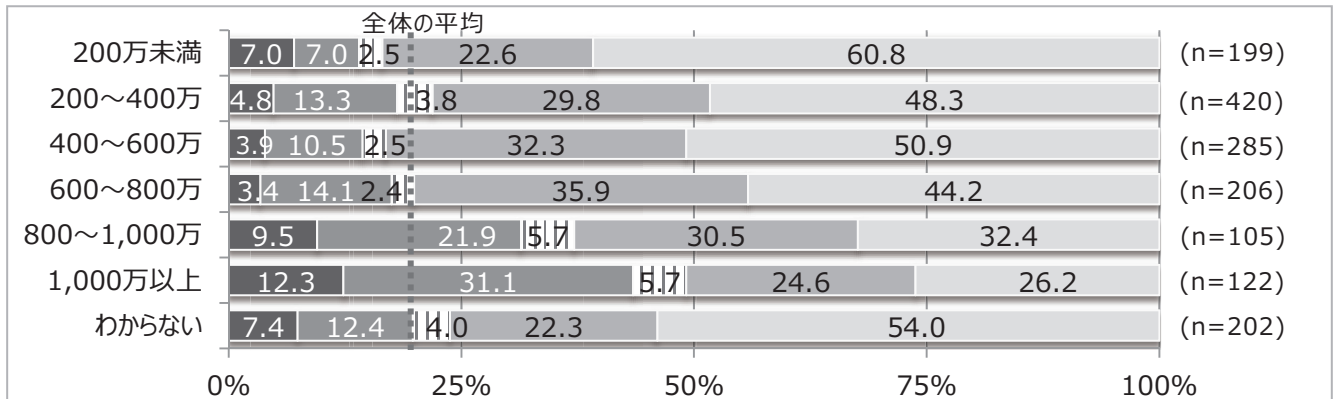
年齢階層別に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均(19.6%)と比較すると、「20歳未満」(38.7%)、「80歳以上」(32.4%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(23.4%)、「60～69歳」(23.4%)、「70～79歳」(23.1%)でも平均を上回った。一方で「40～49歳」(8.0%)では平均を大きく下回り、「50～59歳」(12.1%)、「30～39歳以上」(12.7%)でも平均を下回った。

#### 職業別構成とのクロス集計 n=1,524



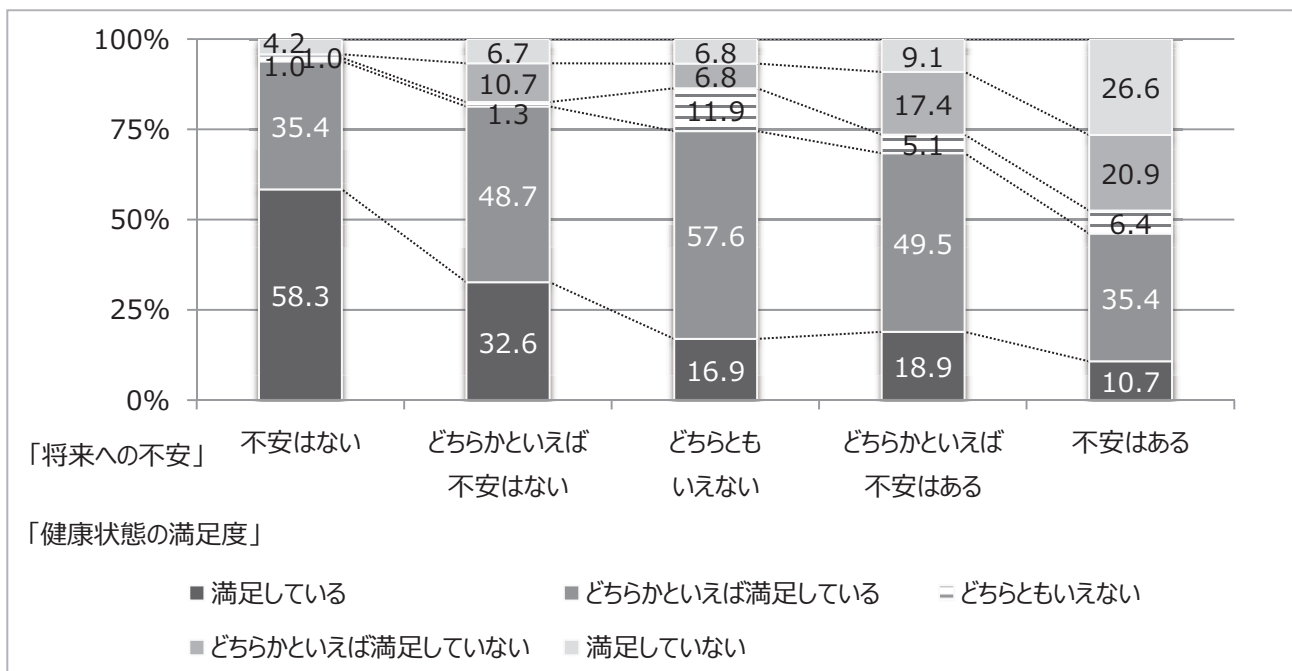
職業別（「その他」を除く）に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均（19.6%）と比較すると、「学生」（34.1%）が平均を大きく上回り、「その他就業者」（25.2%）、「無職」（22.4%）でも平均を上回った。一方で「非正規雇用者」（11.5%）、「正規雇用者」（17.5%）では平均を下回った。

**世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,539**



世帯収入別（「わからない」を除く）に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均（19.6%）と比較すると、「1,000万以上」（43.4%）、「800万以上～1,000万未満」（31.4%）が平均を大きく上回った。一方で「200万未満」（14.0%）、「400万以上～600万未満」（14.4%）、「600万以上～800万未満」（17.5%）、「200万以上～400万未満」（18.1%）では平均を下回った。

**「健康状態」（設問2）とのクロス集計 n=1,635**

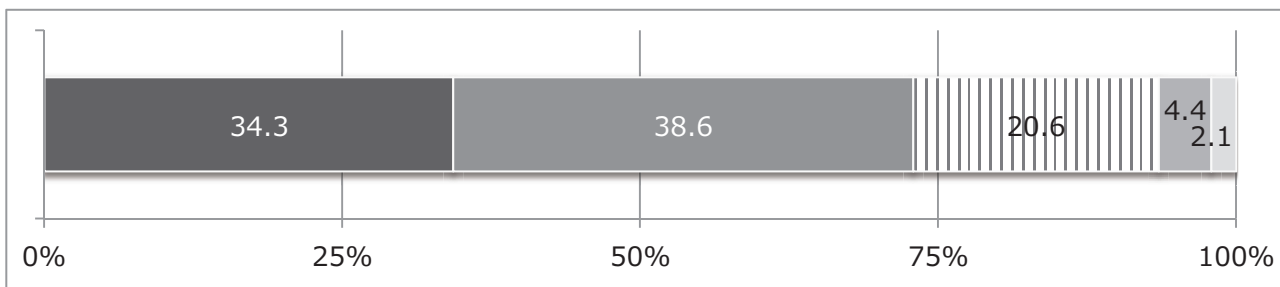


将来に「不安はない」と回答した人の中で、健康状態に「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合は 93.7%となった。一方で将来に「不安はある」と回答した人の中では、同様の割合が 46.1%と低くなっていることなどから、将来への不安がないほど、健康状態に満足している割合が高くなる概ねの傾向がみられた。

### 3 子育て

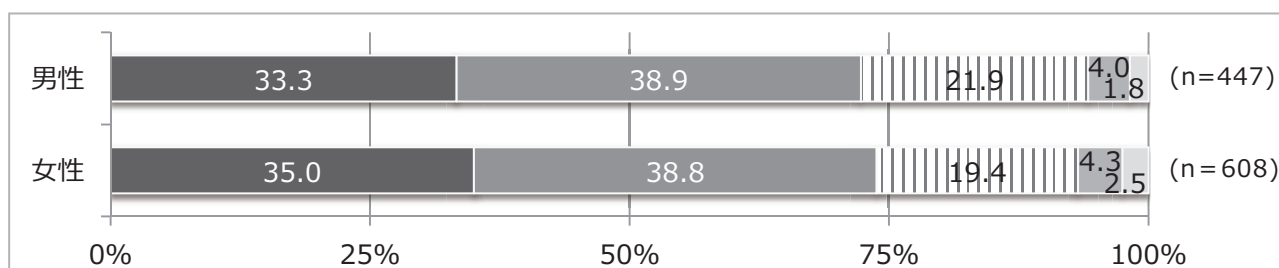
#### 設問 5 子育ては楽しいことだと感じますか。 n=1,077

■ 楽しい ■ どちらかといえば楽しい ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば楽しくない □ 楽しくない



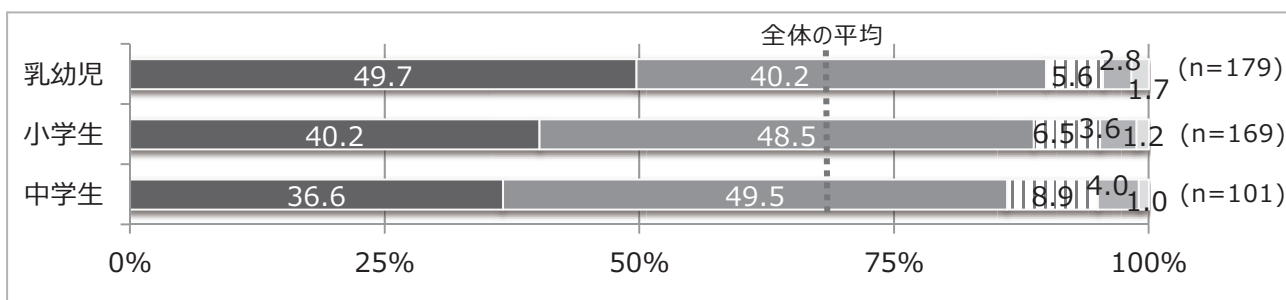
子育ての楽しさについては、「楽しい」(34.3%)、「どちらかといえば楽しい」(38.6%)と回答した割合の合計が 72.9%となった。一方で「楽しくない」(2.1%)、「どちらかといえば楽しくない」(4.4%)と回答した割合の合計は 6.5%となった。

#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,055



男女別に、「楽しい」、「どちらかといえば楽しい」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(73.8%)が「男性」(72.2%)を上回った。

#### 乳幼児、小学生、中学生のいる世帯とのクロス集計



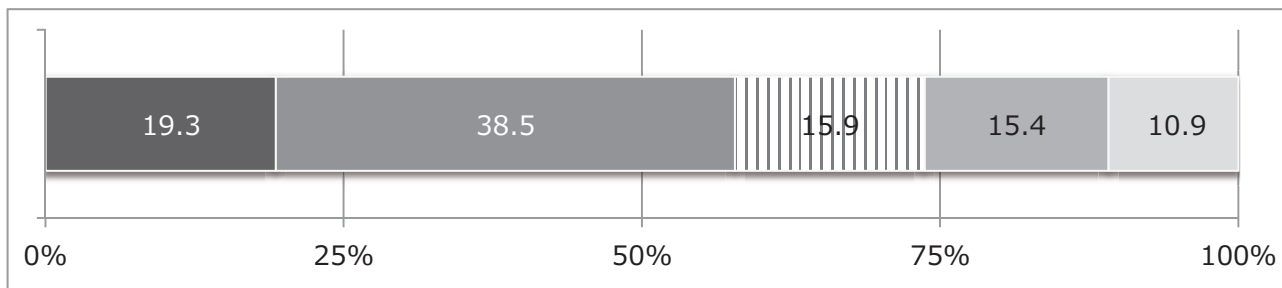
乳幼児、小学生、中学生のいる世帯別に、「楽しい」、「どちらかといえば楽しい」と回答した割合の合計を全体の平均(72.9%)と比較すると、「乳幼児」のいる世帯(89.9%)、「小学生」のいる世帯(88.7%)、「中学生」のいる世帯(86.1%)が平均を大きく上回った。



## 4 人権

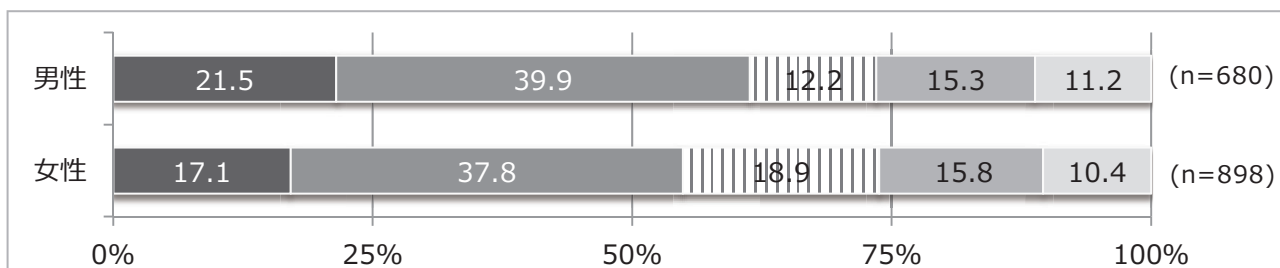
### 設問 6 人権問題に関心がありますか。 n=1,618

■ 関心がある ■ どちらかといえば関心がある ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば関心がない □ 関心がない



人権問題への関心については、「関心がある」(19.3%)、「どちらかといえば関心がある」(38.5%)と回答した割合の合計が 57.8%となった。一方で「関心がない」(10.9%)、「どちらかといえば関心がない」(15.4%)と回答した割合の合計は 26.3%となった。

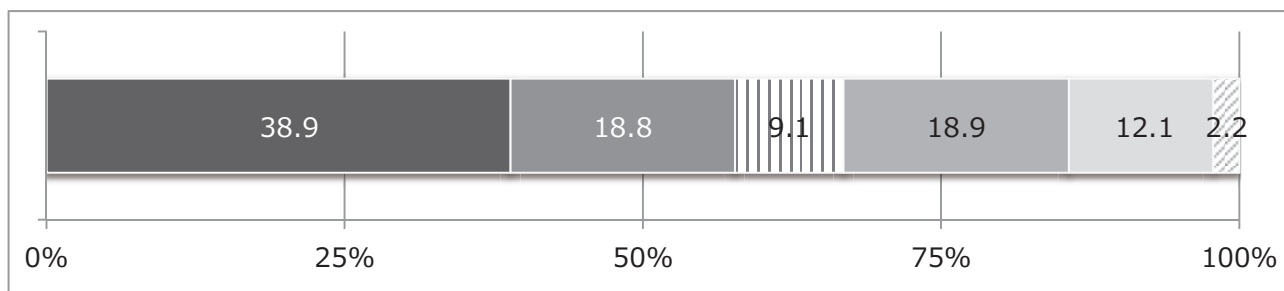
#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,578



男女別に、「関心がある」、「どちらかといえば関心がある」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(61.4%)が、「女性」(54.9%)を上回った。

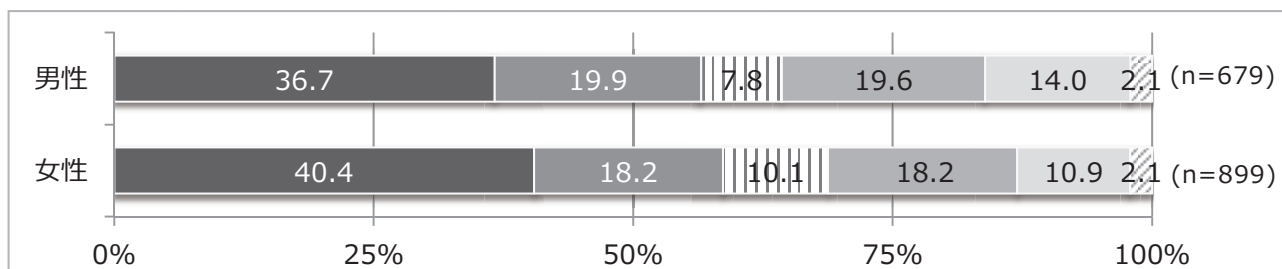
## 設問7 身近に差別やいじめ、虐待などの人権侵害がありますか。 n=1,619

■ 感じない ■ どちらかといえば感じない ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じる ■ 感じる ▨ 関心がない



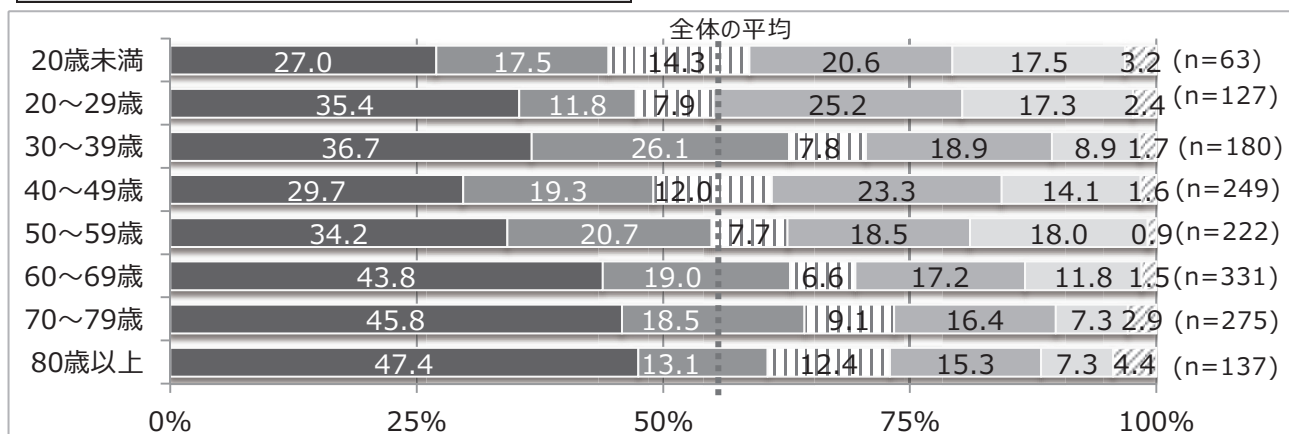
身近にある差別やいじめ、虐待などの人権侵害については、「感じない」(38.9%)、「どちらかといえば感じない」(18.8%)と回答した割合の合計が 57.7%となった。一方で「感じる」(12.1%)、「どちらかといえば感じる」(18.9%)と回答した割合の合計は 31.0%となった。

### 男女別構成とのクロス集計 n=1,578



男女別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(58.6%)が「男性」(56.6%)を上回った。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,584

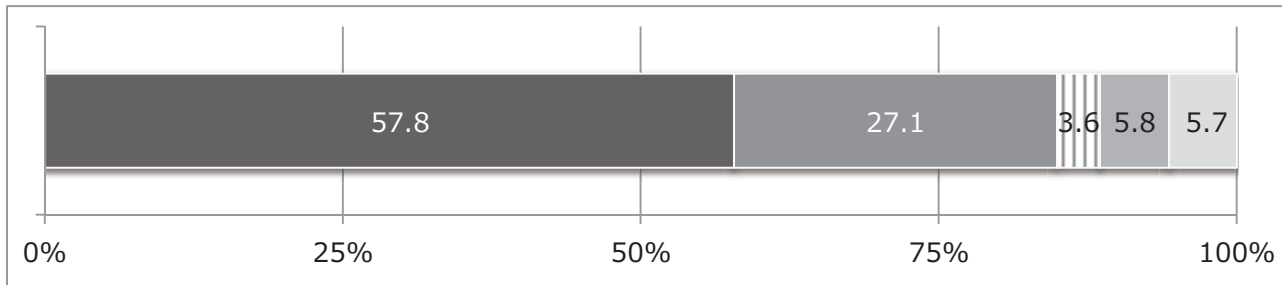


年齢階層別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した割合の合計を全体の平均(57.7%)と比較すると、「70～79歳」(64.3%)、「30～39歳」(62.8%)、「60～69歳」(62.8%)、「80歳以上」(60.5%)が平均を上回った。一方で「20歳未満」(44.5%)、「20～29歳」(47.2%)では平均を大きく下回り、「40～49歳」(49.0%)、「50～59歳」(54.9%)でも平均を下回った。

## 5 悩み相談

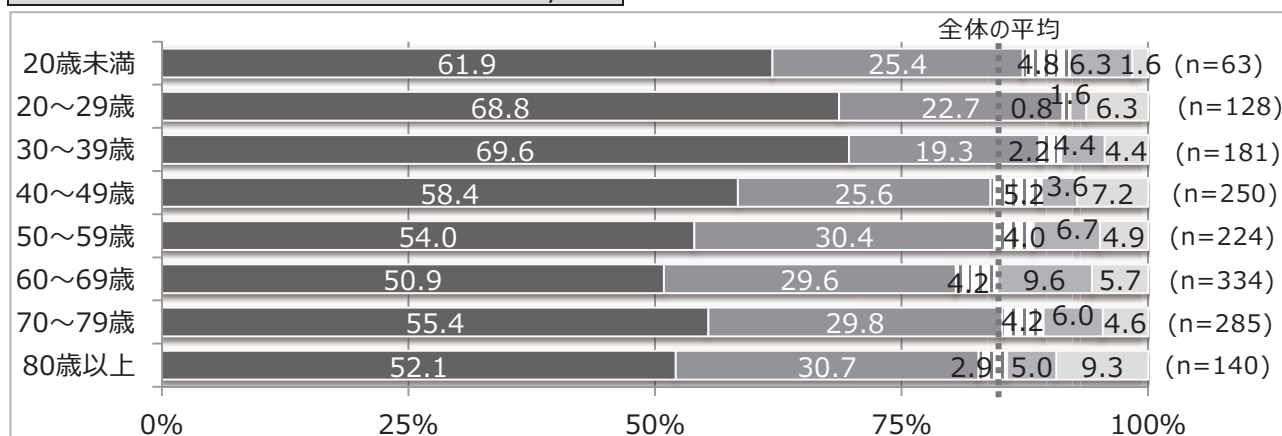
### 設問 8 身近に悩みなどを相談できる人（家族を含む）はいますか。 n=1,644

■ いる ■ どちらかといえばいる || どちらともいえない ■ どちらかといえばいない ■ いない



身近に悩みなどを相談できる人の有無については、「いる」(57.8%)、「どちらかといえばいる」(27.1%)と回答した割合の合計が 84.9%となった。一方で「いない」(5.7%)、「どちらかといえばいない」(5.8%)と回答した割合の合計は 11.5%となった。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,605

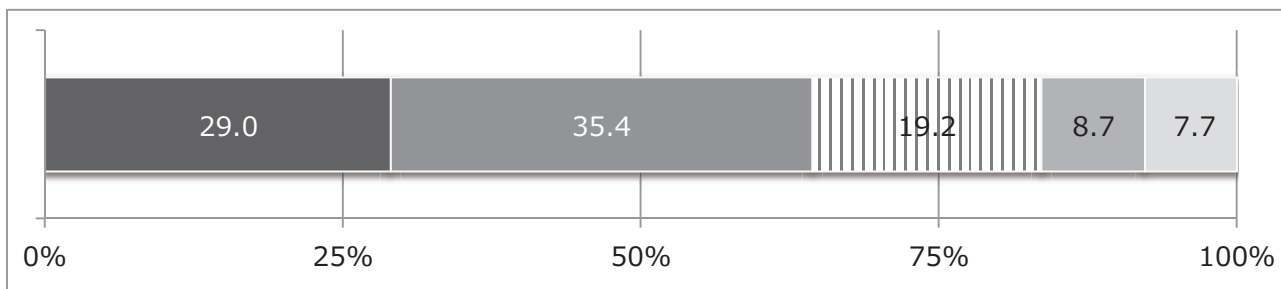


年齢階層別に、「いる」、「どちらかといえばいる」と回答した割合の合計を全体の平均(84.9%)と比較すると、「20～29歳」(91.5%)、「30～39歳」(88.9%)、「20歳未満」(87.3%)、「70～79歳」(85.2%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「60～69歳」(80.5%)、「80歳以上」(82.8%)、「40～49歳」(84.0%)、「50～59歳」(84.4%)では平均を下回る、または近似した値となった。

## 6 仕事と私生活

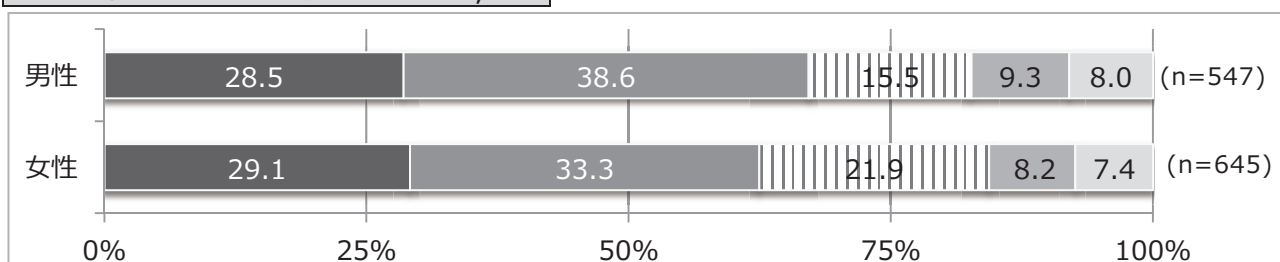
### 設問 9 現在の仕事にやりがいがありますか。 n=1,214

- やりがいはある
- どちらかといえばやりがいがある
- ▨ どちらともいえない
- どちらかといえばやりがいはない
- やりがいはない



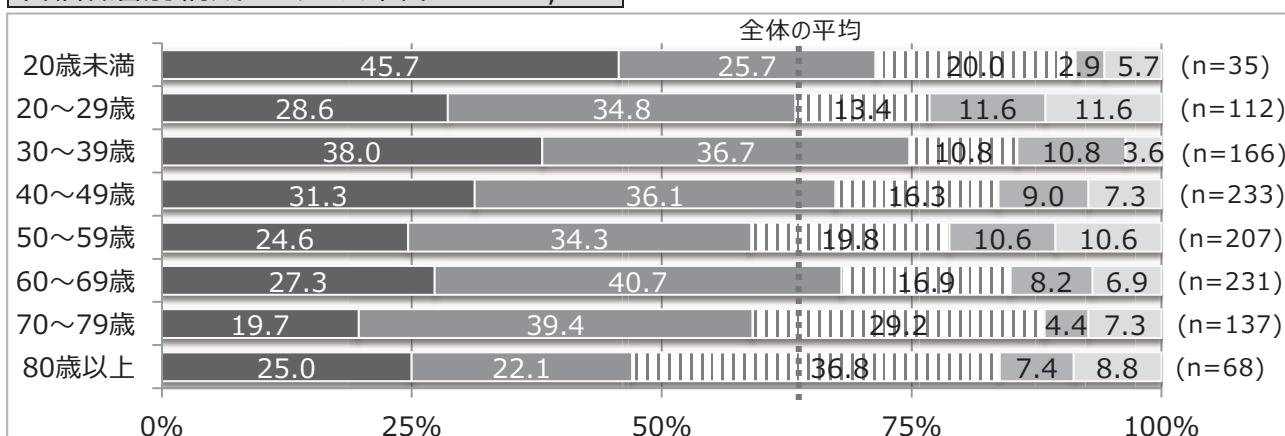
仕事のやりがいについては、「やりがいがある」(29.0%)、「どちらかといえばやりがいがある」(35.4%)と回答した割合の合計が 64.4%となった。一方で「やりがいはない」(7.7%)、「どちらかといえばやりがいはない」(8.7%)と回答した割合の合計は 16.4%となった。

#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,192



男女別に、「やりがいがある」、「どちらかといえばやりがいがある」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(67.1%)が「女性」(62.4%)を上回った。

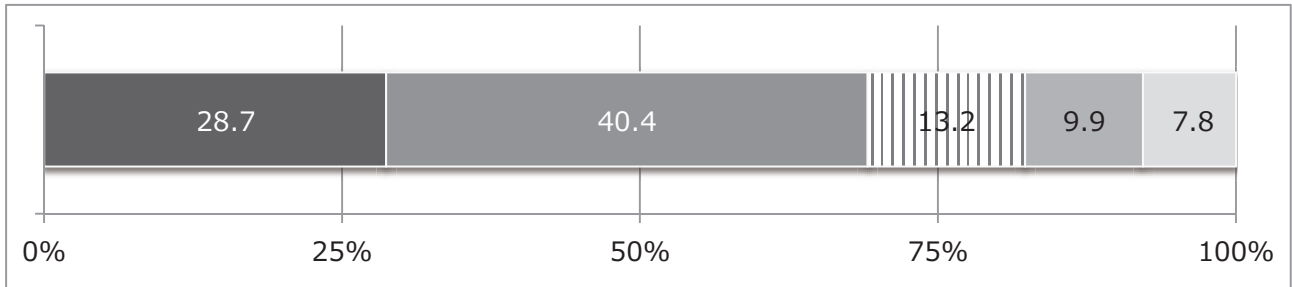
#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,189



年齢階層別に、「やりがいがある」、「どちらかといえばやりがいがある」と回答した割合の合計を全体の平均(64.4%)と比較すると、「30～39歳」(74.7%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(71.4%)、「60～69歳」(68.0%)、「40～49歳」(67.4%)でも平均を上回った。一方で「80歳以上」(47.1%)では平均を大きく下回り、「50～59歳」(58.9%)、「70～79歳」(59.1%)、「20～29歳」(63.4%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

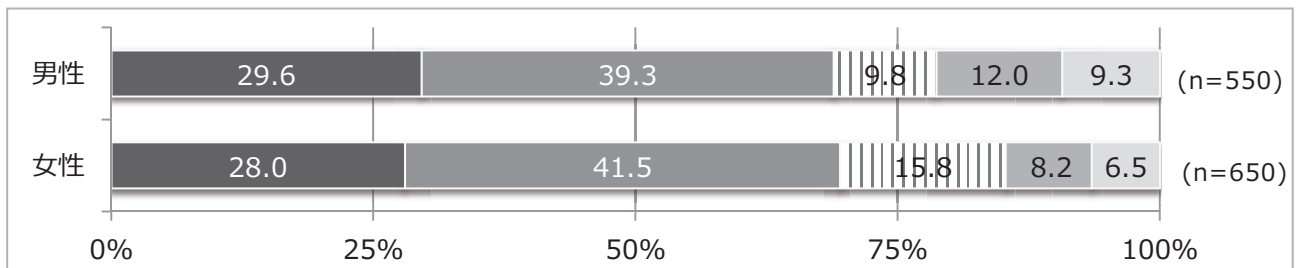
## 設問 10 仕事と私生活を両立できていますか。 n=1,222

- 両立できている
- どちらかといえば両立できている
- ▨ どちらかといえば両立できていない
- 両立できていない
- どちらともいえない



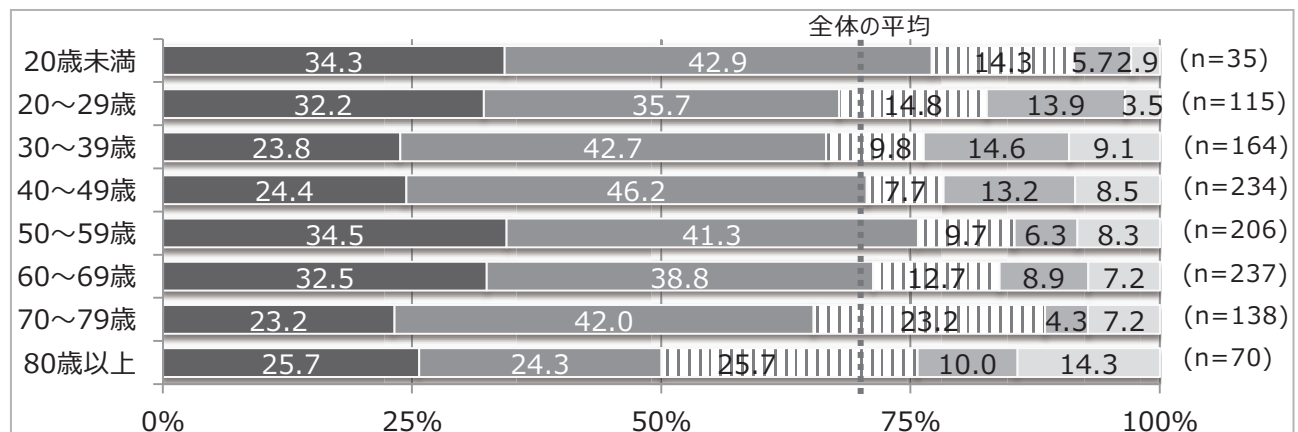
仕事と私生活の両立については、「両立できている」(28.7%)、「どちらかといえば両立できている」(40.4%)と回答した割合の合計が 69.1%となった。一方で「両立できていない」(7.8%)、「どちらかといえば両立できていない」(9.9%)と回答した割合の合計は 17.7%となった。

### 男女別構成とのクロス集計 n=1,200



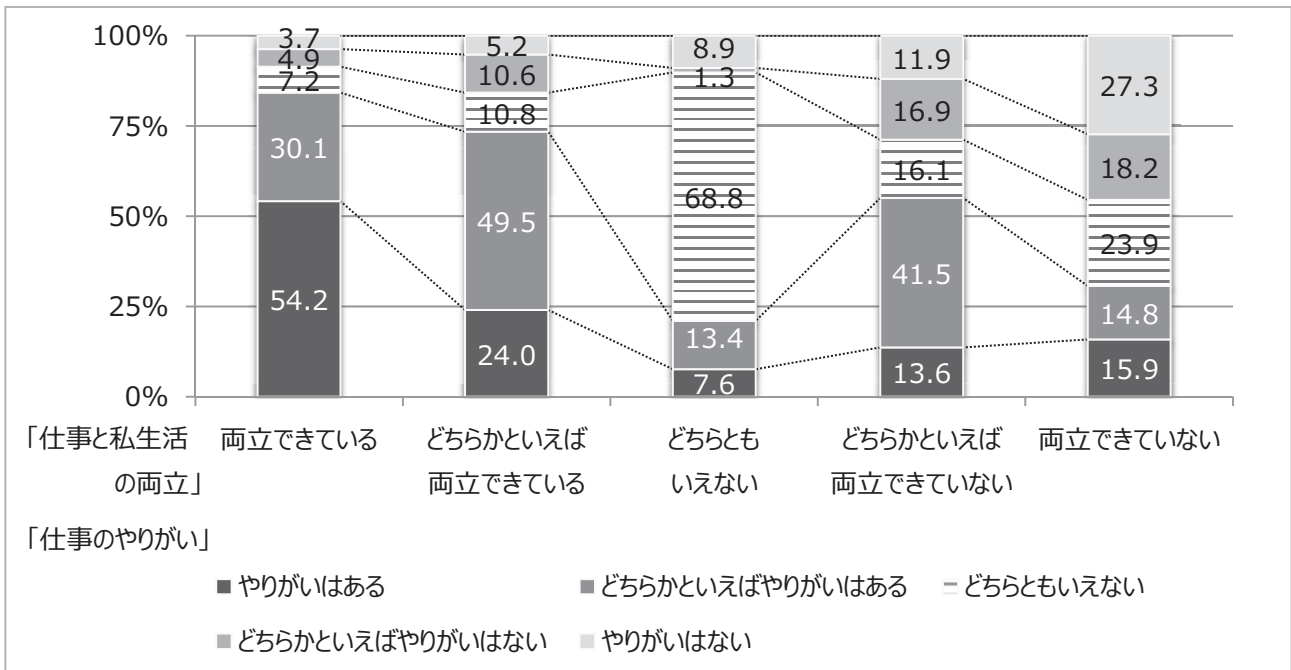
男女別に、「両立できている」、「どちらかといえば両立できている」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(68.9%)、「女性」(69.5%)ともに近似した値となった。

### 年齢階層別とのクロス集計 n=1,199



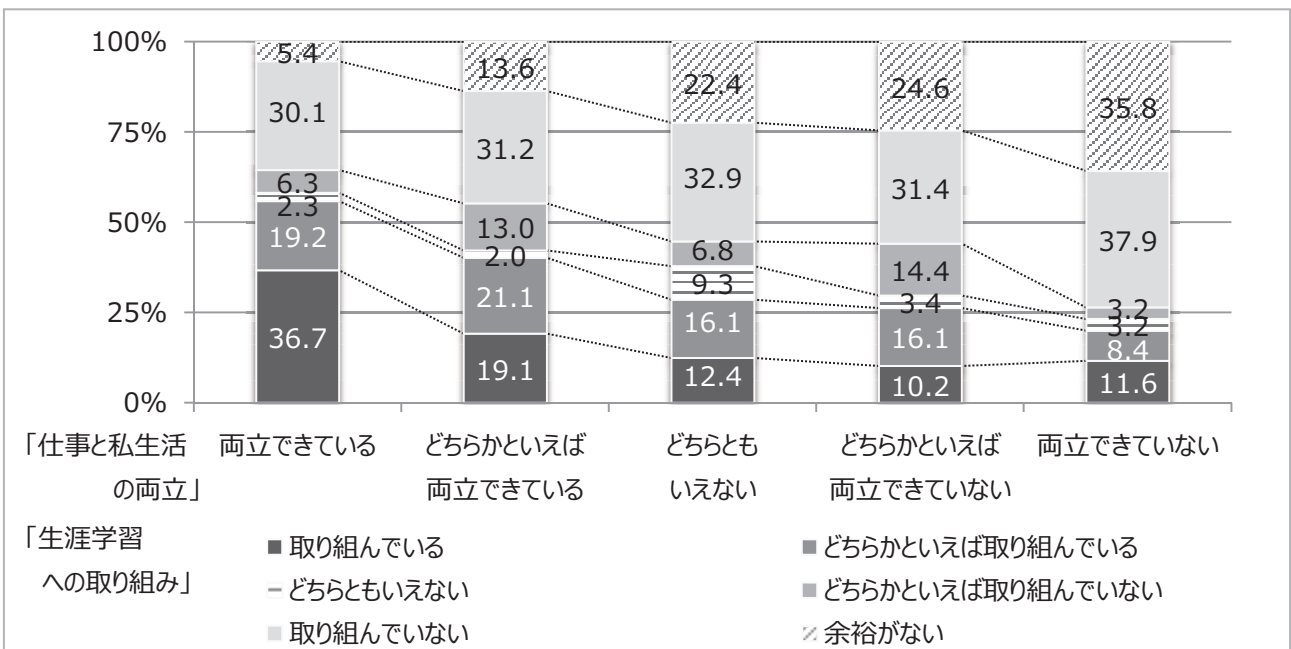
年齢階層別に、「両立できている」、「どちらかといえば両立できている」と回答した割合の合計を全体の平均(69.1%)と比較すると、「20歳未満」(77.2%)、「50～59歳」(75.8%)、「60～69歳」(71.3%)、「40～49歳」(70.6%)が平均を上回った。一方で「80歳以上」(50.0%)では平均を大きく下回り、「70～79歳」(65.2%)、「30～39歳」(66.5%)、「20～29歳」(67.9%)でも平均を下回った。

「仕事のやりがい」（設問 9）とのクロス集計 n = 1,195



仕事と私生活が「両立できている」と回答した人の中で、仕事の「やりがいはある」、「どちらかといえばやりがいはある」と回答した割合の合計は 84.3%となった。一方で仕事と私生活が「両立できていない」と回答した人の中では、同様の割合が 30.7%と低くなっていることなどから、仕事と私生活が両立できているほど、仕事にやりがいを感じる割合が高くなる概ねの傾向がみられた。

「生涯学習への取り組み」（設問 11）とのクロス集計 n = 1,216

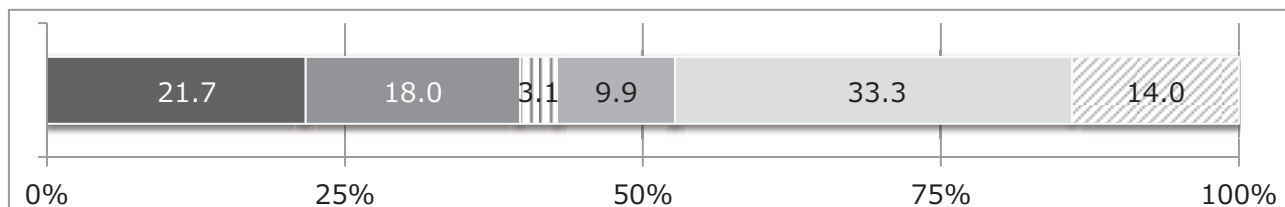


仕事と私生活が「両立できている」と回答した人の中で、生涯学習に「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計は 55.9%となった。一方で仕事と私生活が「両立できていない」と回答した人の中では、同様の割合が 20.0%と低くなっていることなどから、仕事と私生活の両立ができているほど、生涯学習に取り組んでいる割合が高くなる概ねの傾向がみられた。

## 7 生涯学習

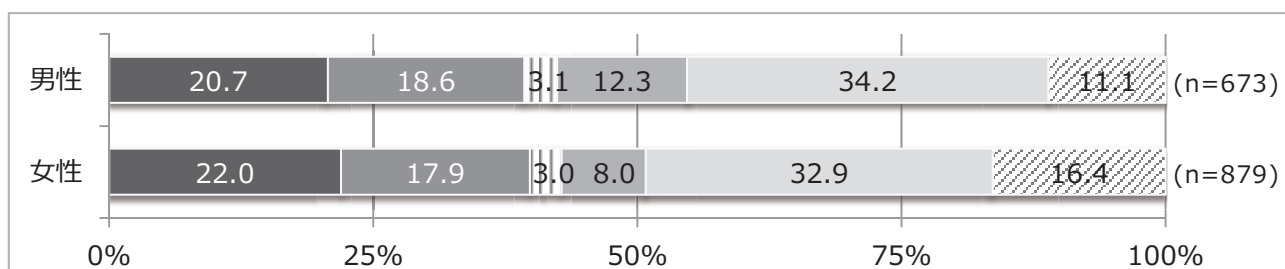
### 設問 11 余暇に何らかの生涯学習（文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動など）に取り組んでいますか。 n=1,590

- 取り組んでいる
- どちらかといえば取り組んでいる
- || どちらともいえない
- どちらかといえば取り組んでいない
- 取り組んでいない
- ▨ 余裕がない



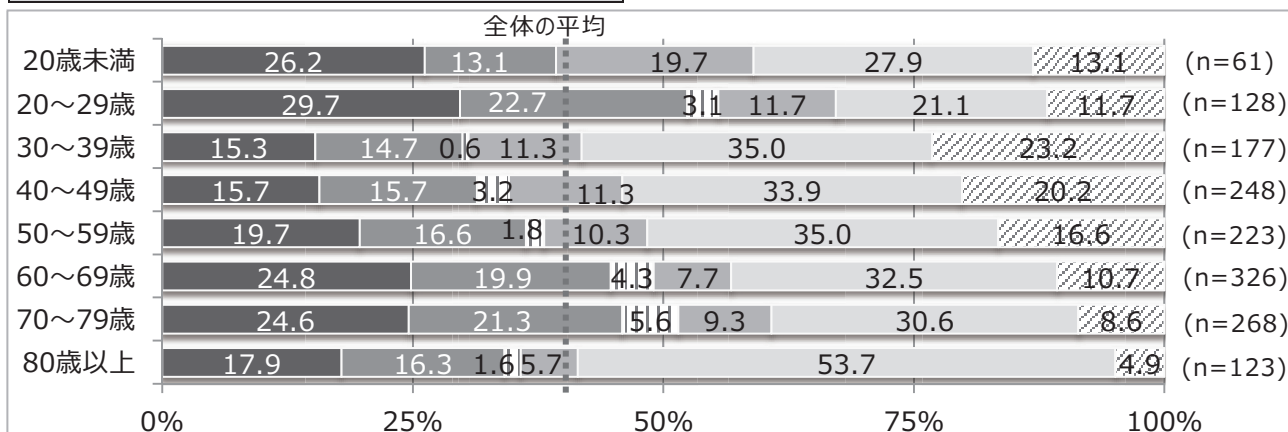
余暇における生涯学習への取組状況については、「取り組んでいる」(21.7%)、「どちらかといえば取り組んでいる」(18.0%)と回答した割合の合計が 39.7%となった。一方で「取り組んでいない」(33.3%)、「余裕がない」(14.0%)と回答した割合の合計は 47.3%となった。

#### 男女別とのクロス集計 n=1,552



男女別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(39.3%)、「女性」(39.9%)ともに近似した値となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,554

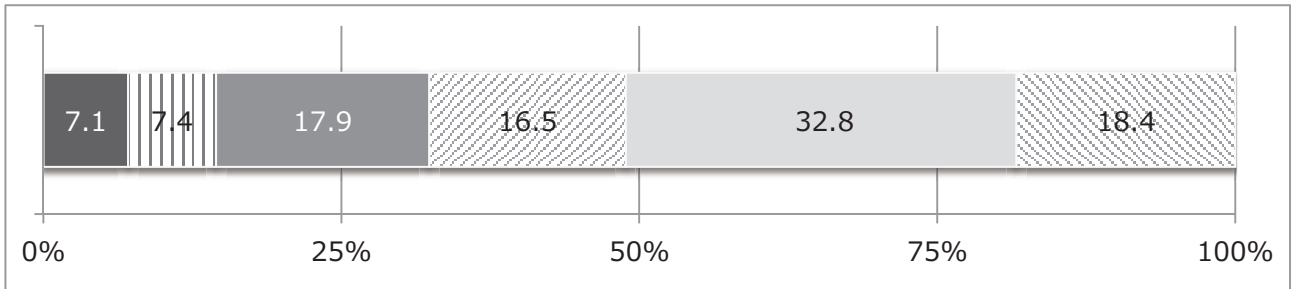


年齢階層別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を全体の平均(39.7%)と比較すると、「20～29歳」(52.4%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(45.9%)、「60～69歳」(44.7%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳」(30.0%)、「40～49歳」(31.4%)、「80歳以上」(34.2%)、「50～59歳」(36.3%)、「20歳未満」(39.3%)では平均を下回る、または近似した値となった。



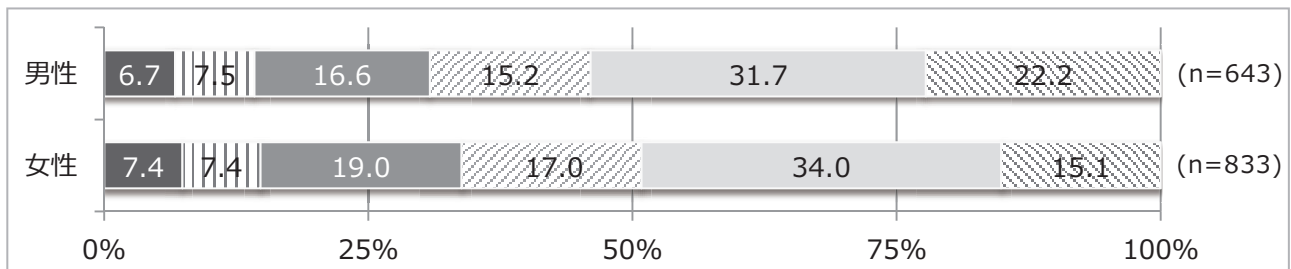
## 設問 12 どの程度、文化・芸術活動（読書などを含む）に取り組んでいますか。 n=1,507

■ ほぼ毎日 ▨ 週 3 回以上 ■ 週 1～2 回程度 ▨ 月 1～2 回程度 ■ 関心はあるが機会がない ▨ 関心がない



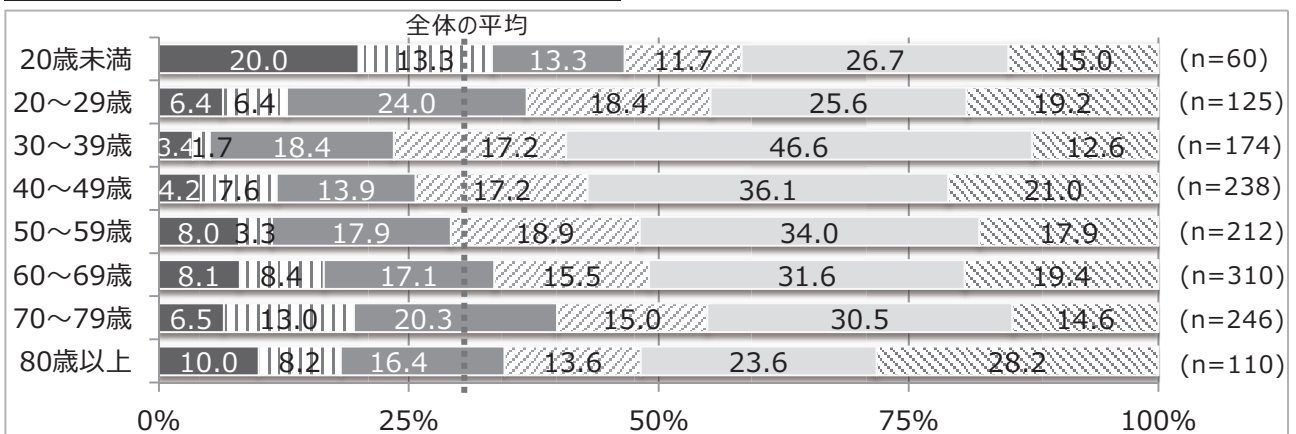
文化・芸術活動への取組状況については、週に 1～2 回以上、文化・芸術活動に取り組んでいると回答した割合の合計が 32.4%となった。一方で「関心はあるが機会がない」(32.8%)、「関心がない」(18.4%)と回答した割合の合計は 51.2%となった。

### 男女別構成とのクロス集計 n=1,476



男女別に、週に 1～2 回以上、文化・芸術活動に取り組んでいると回答した割合の合計を比較すると、「女性」(33.8%)が「男性」(30.8%)を上回った。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,475

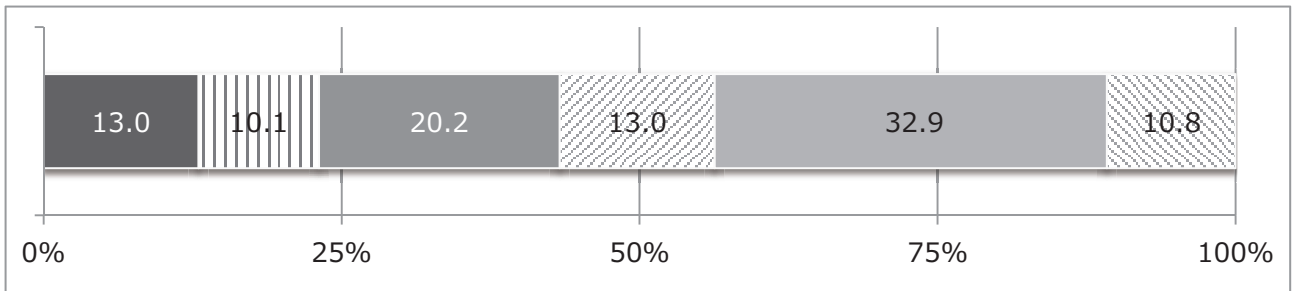


年齢階層別に、週に 1～2 回以上、文化・芸術活動に取り組んでいると回答した割合の合計を全体の平均(32.4%)と比較すると、「20 歳未満」(46.6%)が平均を大きく上回り、「70～79 歳」(39.8%)、「20～29 歳」(36.8%)、「80 歳以上」(34.6%)、「60～69 歳」(33.6%)でも平均を上回った。一方で「30～39 歳」(23.5%)、「40～49 歳」(25.7%)、「50～59 歳」(29.2%)では平均を下回った。



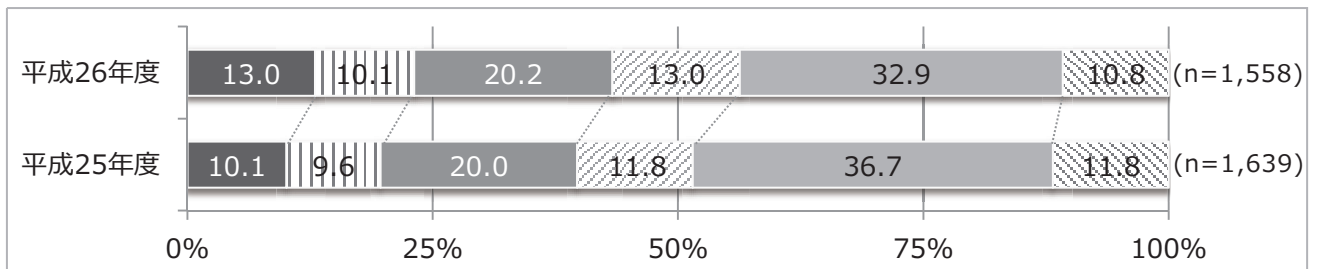
### 設問 13 どの程度、スポーツ活動（ウォーキングなどを含む）に取り組んでいますか。 n=1,558

■ ほぼ毎日 ▨ 週 3 回以上 ■ 週 1～2 回程度 ▩ 月 1～2 回程度 ■ 関心はあるが機会がない ▨ 関心がない



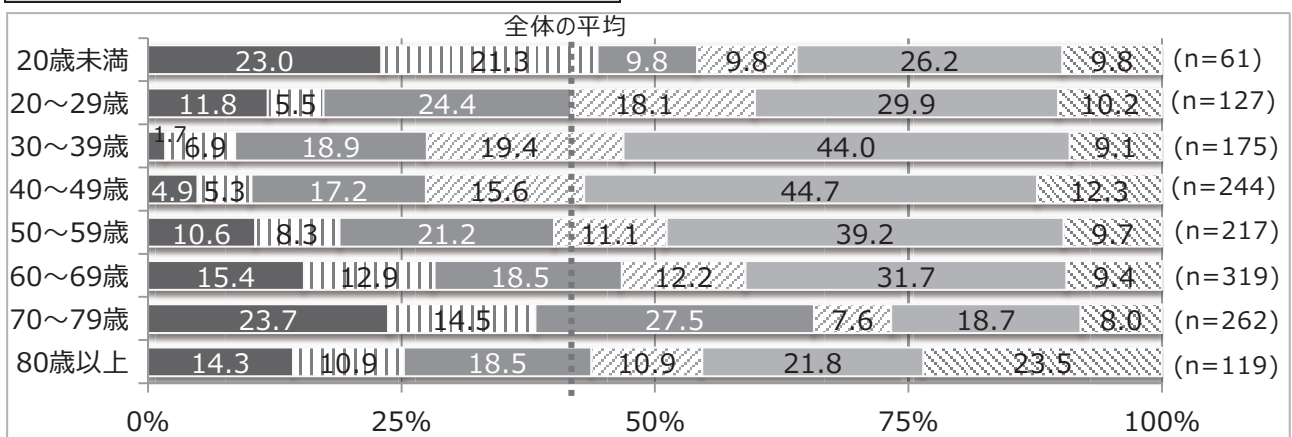
スポーツ活動への取組状況については、週に 1～2 回以上、スポーツ活動に取り組んでいると回答した割合の合計が 43.3%となった。一方で「関心はあるが機会がない」(32.9%)、「関心がない」(10.8%)と回答した割合の合計は 43.7%となった。

#### 平成 25 年度調査結果との比較



平成 25 年度調査結果と比較すると、週に 1～2回以上、スポーツ活動に取り組んでいると回答した割合の合計の差は、3.6%の増加(39.7%(平成 25 年度)から 43.3%(平成 26 年度))となった。

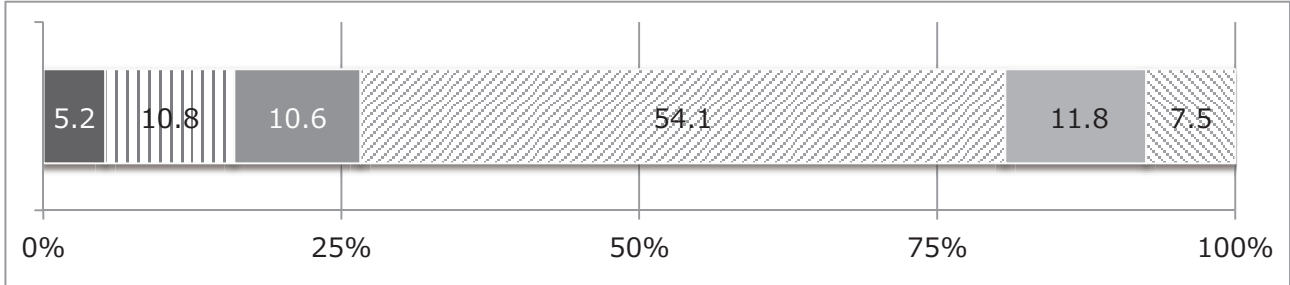
#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,524



年齢階層別に、週に 1～2 回以上、スポーツ活動に取り組んでいると回答した割合の合計を全体の平均(43.3%)と比較すると、「70～79 歳」(65.7%)、「20 歳未満」(54.1%)が平均を大きく上回り、「60～69 歳」(46.8%)、「80 歳以上」(43.7%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「40～49 歳」(27.4%)、「30～39 歳」(27.5%)では平均を大きく下回り、「50～59 歳」(40.1%)、「20～29 歳」(41.7%)でも平均を下回った。

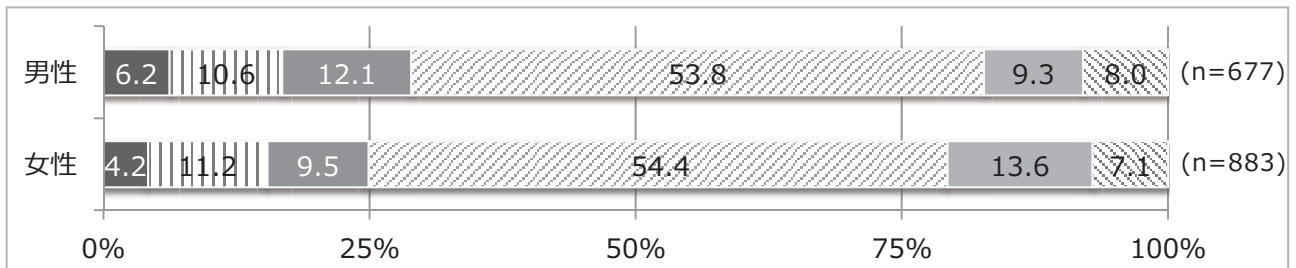
## 設問 14 福祉や環境などのボランティア活動に参加していますか。n = 1,597

- 参加している
- ▨ ときどき参加している
- あまり参加していない
- ▨ 参加していない
- 関心はあるが機会がない
- ▨ 関心がない



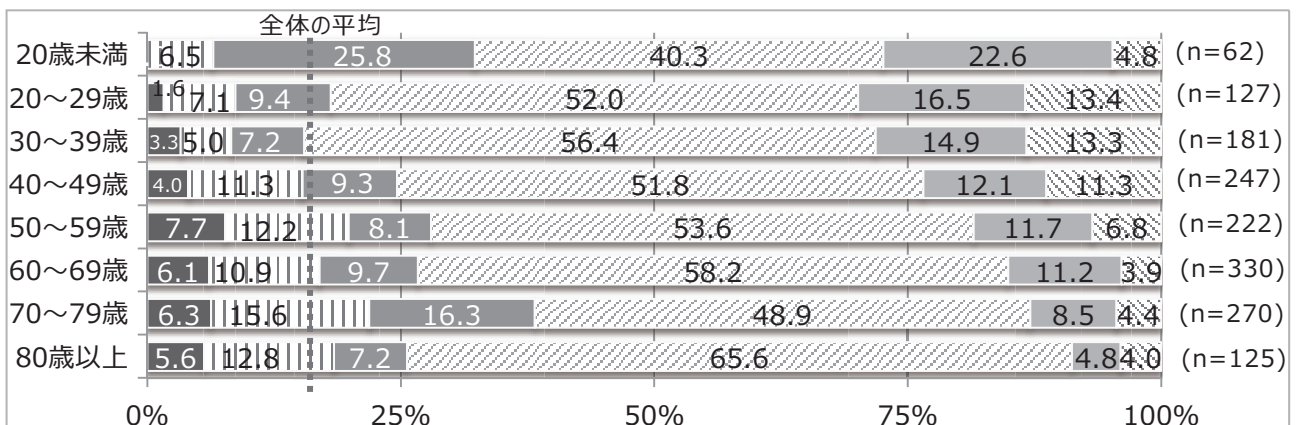
福祉や環境などのボランティア活動への参加状況については、「参加している」(5.2%)、「ときどき参加している」(10.8%)と回答した割合の合計が 16.0%となった。一方で「参加していない」(54.1%)、「関心はあるが機会がない」(11.8%)、「関心がない」(7.5%)と回答した割合の合計は 73.4%となった。

### 男女別構成とのクロス集計 n=1,560



男女別に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(16.8%)が「女性」(15.4%)を上回った。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,564

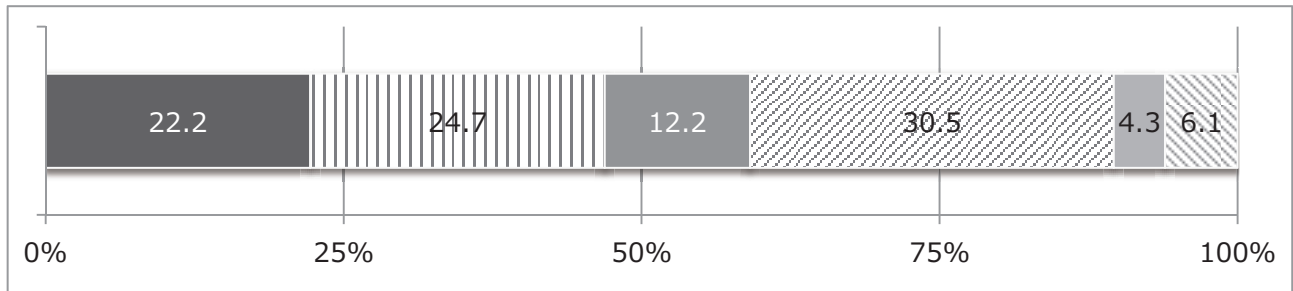


年齢階層別に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(16.0%)と比較すると、「70～79歳」(21.9%)、「50～59歳」(19.9%)、「80歳以上」(18.4%)、「60～69歳」(17.0%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「20歳未満」(6.5%)、「30～39歳」(8.3%)、「20～29歳」(8.7%)、「40～49歳」(15.3%)では平均を下回る、または近似した値となった。

## 8 地域のつながり

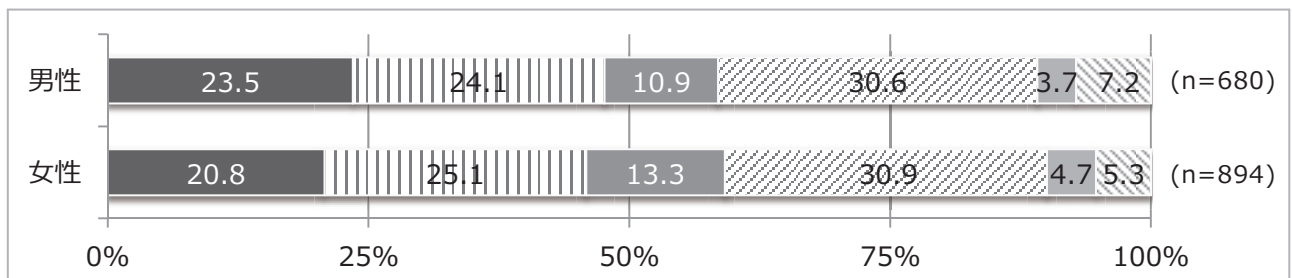
### 設問 15 自治会などの地域活動に参加していますか。 n=1,614

■ 参加している    ▨ ときどき参加している    ■ あまり参加していない  
 ▨ 参加していない    ■ 関心はあるが機会がない    ▨ 関心がない



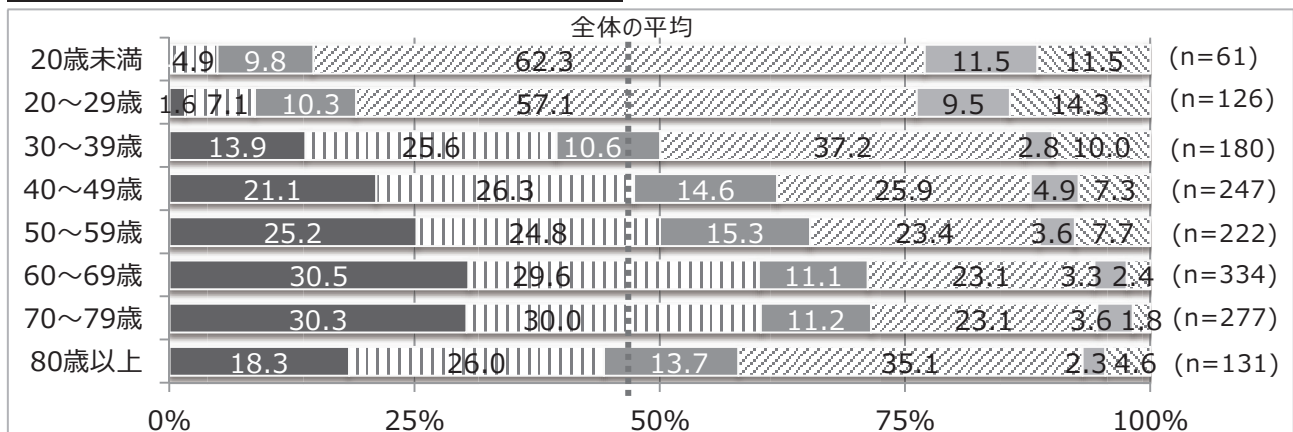
自治会などの地域活動への参加状況については、「参加している」(22.2%)、「ときどき参加している」(24.7%)と回答した割合の合計が 46.9%となった。一方で「参加していない」(30.5%)、「関心はあるが機会がない」(4.3%)、「関心がない」(6.1%)と回答した割合の合計は 40.9%となった。

### 男女別構成とのクロス集計 n=1,574



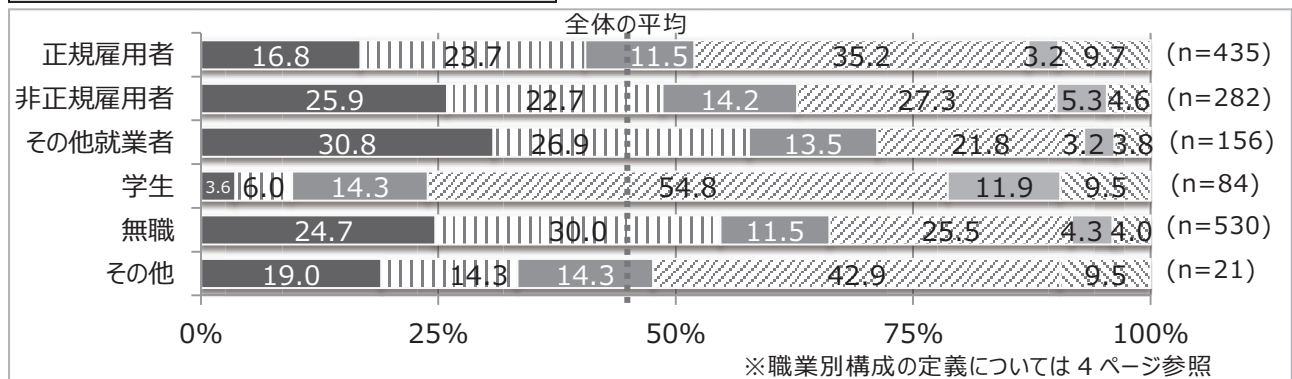
男女別に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(47.6%)が「女性」(45.9%)を上回った。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,578



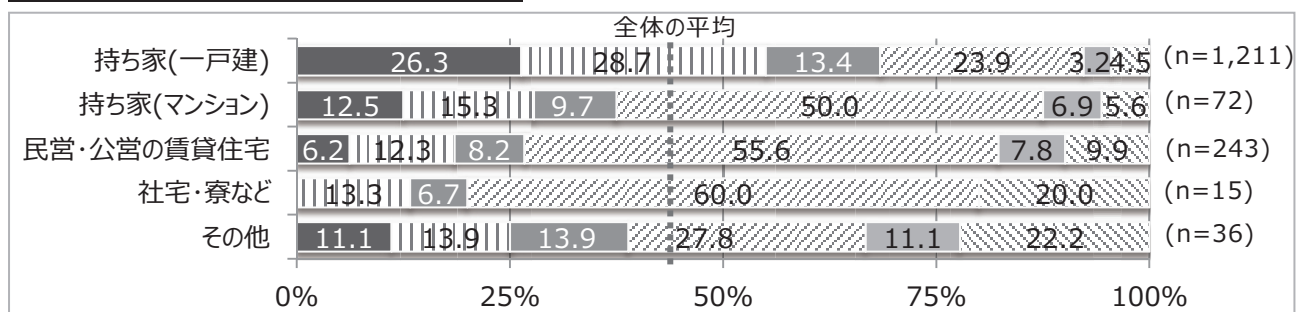
年齢階層別に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(46.9%)と比較すると、「70～79歳」(60.3%)、「60～69歳」(60.1%)が平均を大きく上回り、「50～59歳」(50.0%)、「40～49歳」(47.4%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「20歳未満」(4.9%)、「20～29歳」(8.7%)では平均を大きく下回り、「30～39歳」(39.5%)、「80歳以上」(44.3%)でも平均を下回った。

**職業別構成とのクロス集計 n=1,508**



職業別(「その他」を除く)に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(46.9%)と比較すると、「その他就業者」(57.7%)が平均を大きく上回り、「無職」(54.7%)、「非正規雇用者」(48.6%)でも平均を上回った。一方で「学生」(9.6%)では平均を大きく下回り、「正規雇用者」(40.5%)でも平均を下回った。

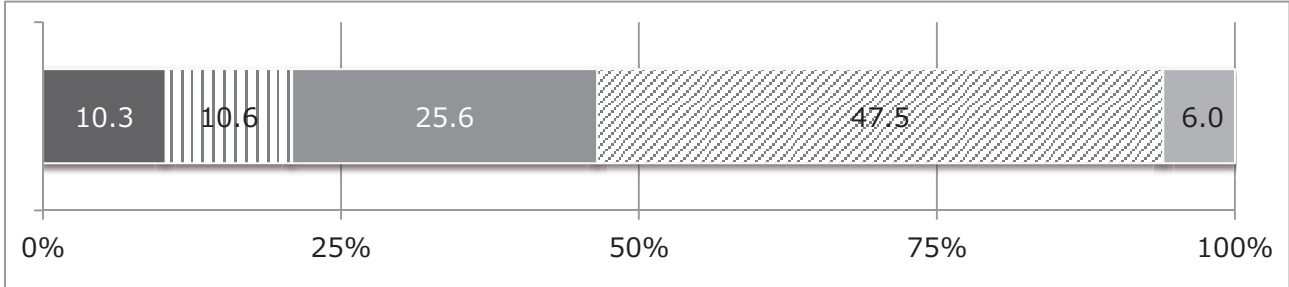
**住宅構成とのクロス集計 n=1,577**



住宅別(「その他」を除く)に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(46.9%)と比較すると、「持ち家(一戸建)」(55.0%)が平均を上回った。一方で「社宅・寮など」(13.3%)、「民営・公営の賃貸住宅」(18.5%)、「持ち家(マンション)」(27.8%)では平均を大きく下回った。

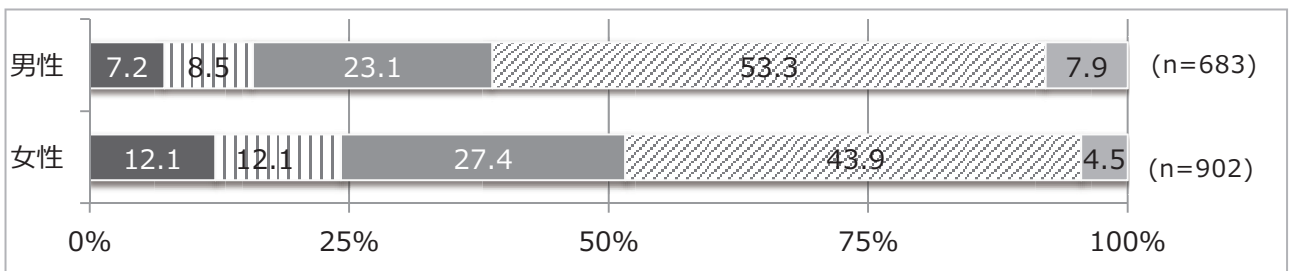
## 設問 16 ふだん、どの程度、近所づきあいをしていますか。 n=1,627

- 困ったことがあれば助け合える程度
- ▨ 簡単な相談や頼みごとができる程度
- 世間話をする程度
- ▨ あいさつを交わす程度
- 近所づきあいはない



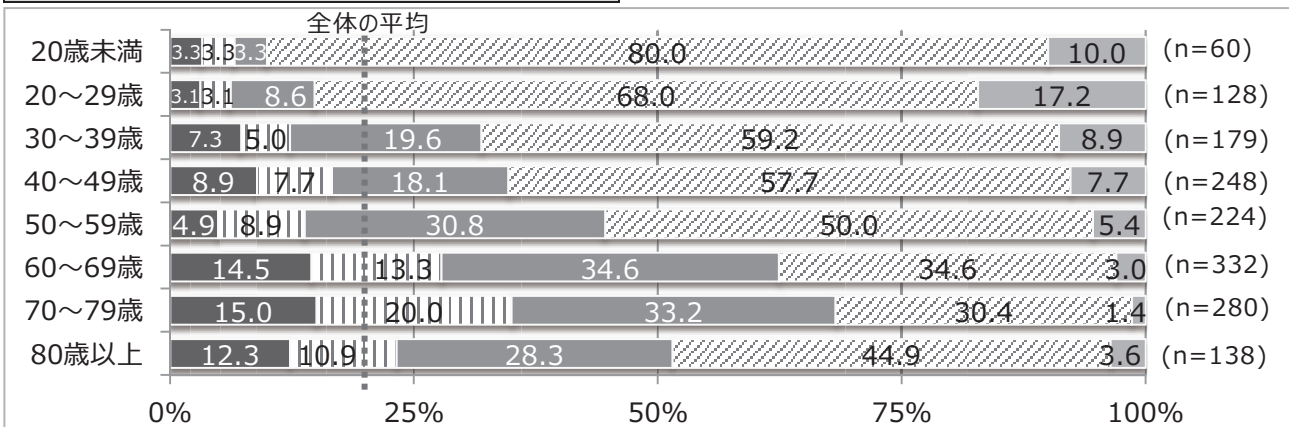
近所づきあいの頻度については、「あいさつを交わす程度」(47.5%)が最も高く、次いで、「世間話をする程度」(25.6%)となった。

### 男女別構成とのクロス集計 n=1,585



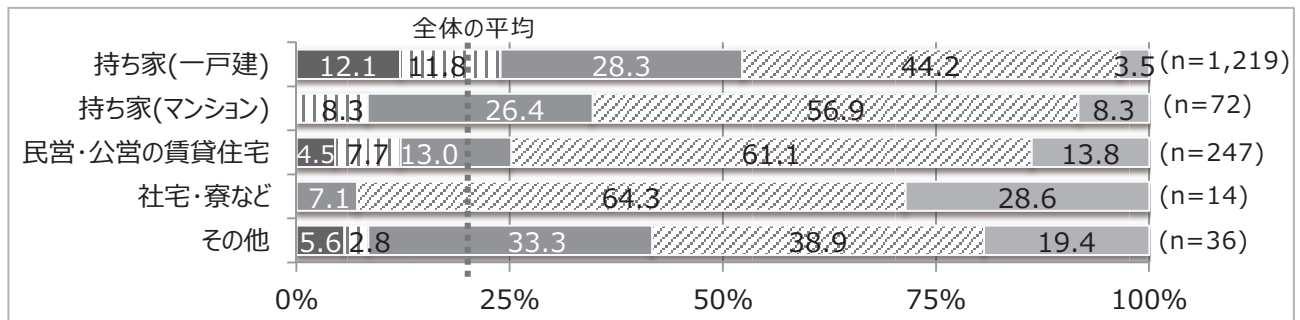
男女別に、「困ったことがあれば助け合える程度」、「簡単な相談や頼みごとができる程度」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(24.2%)が「男性」(15.7%)を上回った。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,589



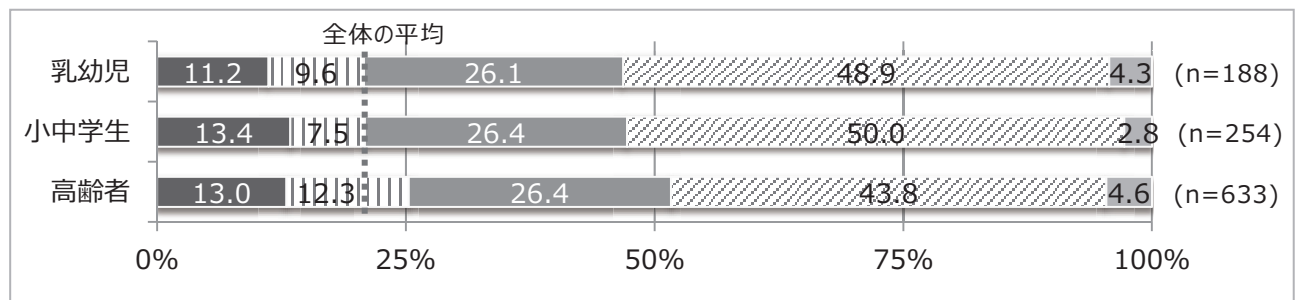
年齢階層別に、「困ったことがあれば助け合える程度」、「簡単な相談や頼みごとができる程度」と回答した割合の合計を全体の平均(20.9%)と比較すると、「70~79歳」(35.0%)が平均を大きく上回り、「60~69歳」(27.8%)、「80歳以上」(23.2%)でも平均を上回った。一方で「20~29歳」(6.2%)、「20歳未満」(6.6%)では平均を大きく下回り、「30~39歳」(12.3%)、「50~59歳」(13.8%)、「40~49歳」(16.6%)でも平均を下回った。

**住宅構成とのクロス集計 n=1,588**



住宅別(「その他」を除く)に比較すると、「困ったことがあれば助け合える程度」、「簡単な相談や頼みごとができる程度」と回答した割合の合計を全体の平均(20.9%)と比較すると、「持ち家(一戸建)」(23.9%)が平均を上回った。一方で「社宅・寮など」(7.1%)、「持ち家(マンション)」(8.3%)では平均を大きく下回り、「民営・公営の賃貸住宅」(12.2%)でも平均を下回った。

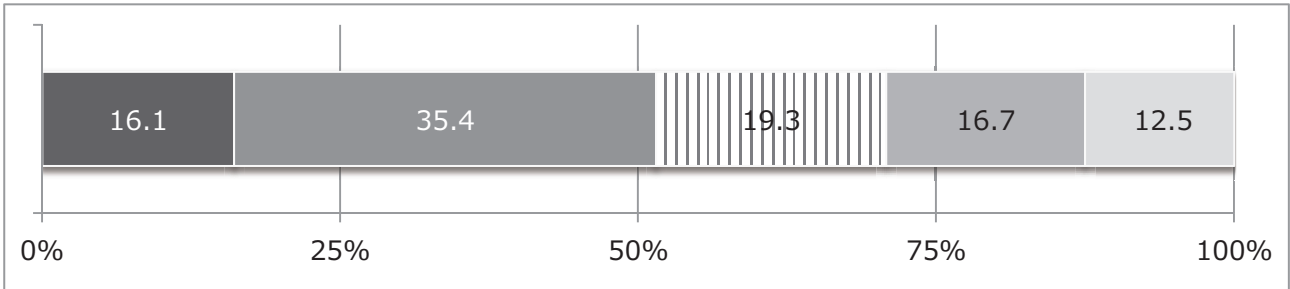
**乳幼児、小中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計**



乳幼児、小中学生、高齢者のいる世帯別に、「困ったことがあれば助け合える程度」、「簡単な相談や頼みごとができる程度」と回答した割合の合計を全体の平均(20.9%)と比較すると、「高齢者」のいる世帯(25.3%)が平均を上回った。一方で「乳幼児」のいる世帯(20.8%)、「小中学生」のいる世帯(20.9%)では平均に近似した値となった。

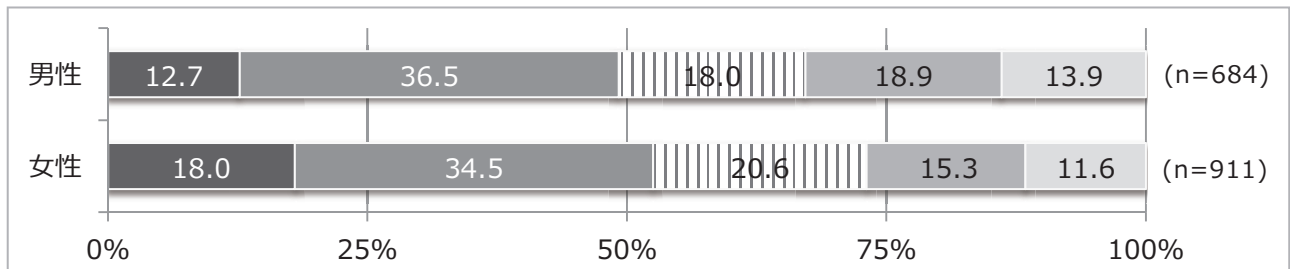
## 設問 17 災害時には近所の人と助け合える関係にありますか。 n=1,636

■ ある ■ どちらかといえばある ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばない □ ない



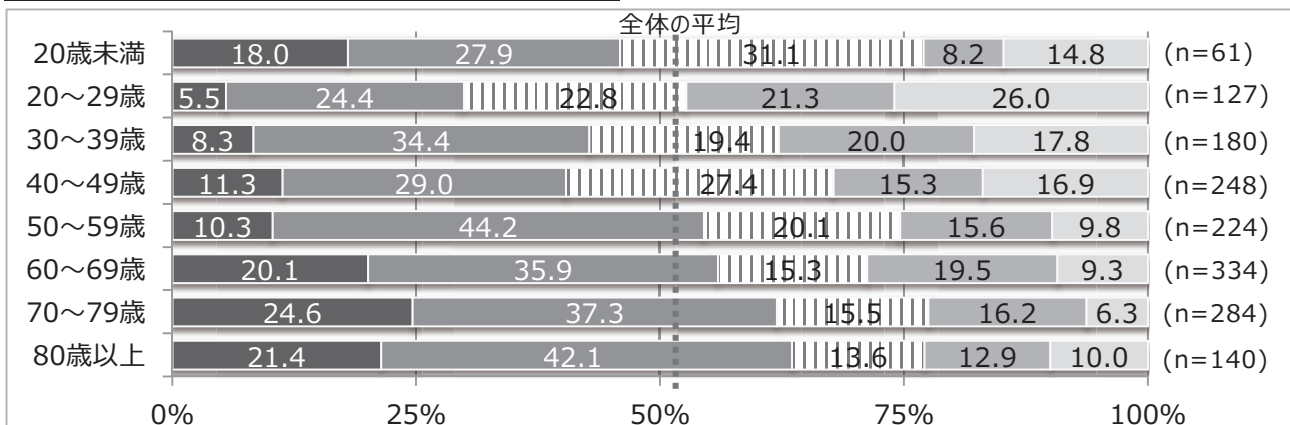
災害時における近所の人との助け合いの関係については、「ある」(16.1%)、「どちらかといえばある」(35.4%)と回答した割合の合計が 51.5%となった。一方で「ない」(12.5%)、「どちらかといえばない」(16.7%)と回答した割合の合計は 29.2%となった。

### 男女別とのクロス集計 n=1,595



男女別に、「ある」、「どちらかといえばある」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(52.5%)が「男性」(49.2%)を上回った。

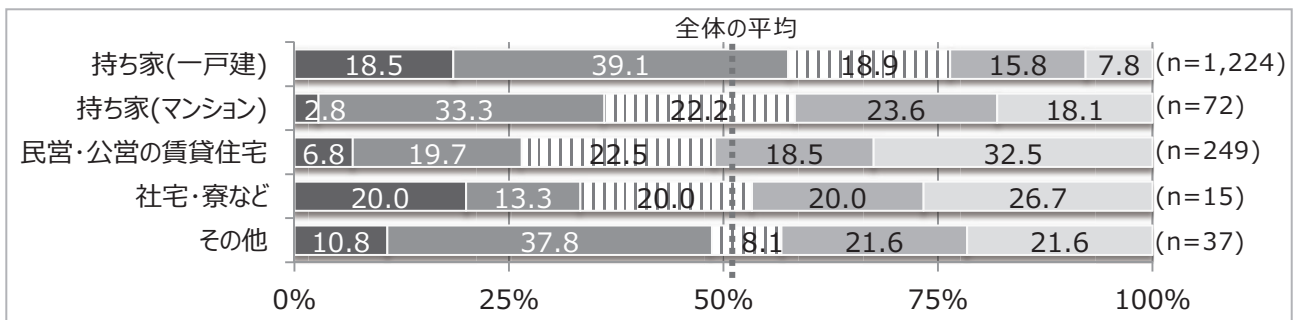
### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,598



年齢階層別に、「ある」、「どちらかといえばある」と回答した割合の合計を全体の平均 (51.5%)と比較すると、「80歳以上」(63.5%)、「70~79歳」(61.9%)が平均を大きく上回り、「60~69歳」(56.0%)、「50~59歳」(54.5%)でも平均を上回った。一方で「20~29歳」(29.9%)、「40~49歳」(40.3%)では平均を大きく下回り、「30~39歳」(42.7%)、「20歳未満」(45.9%)でも平均を下回った。

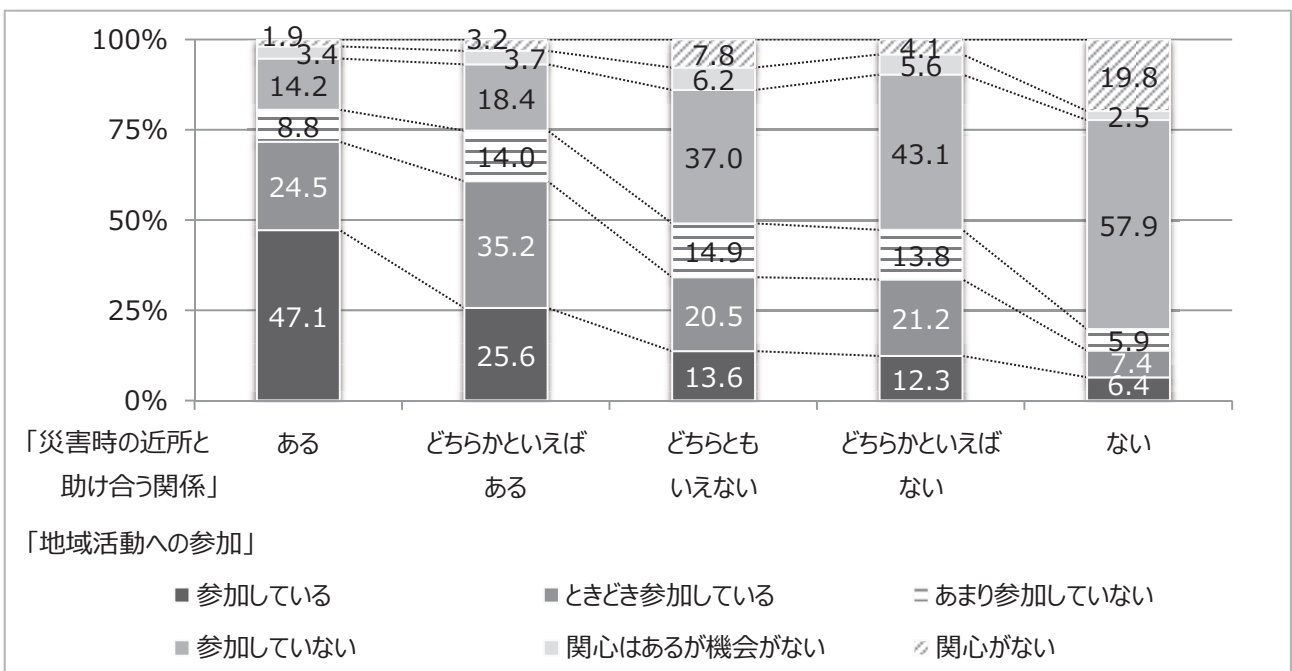


**住宅構成とのクロス集計 n=1,597**



住宅別(「その他」を除く)に、「ある」、「どちらかといえあればある」と回答した割合の合計を全体の平均(51.5%)と比較すると、「持ち家(一戸建)」(57.6%)が平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(26.5%)、「社宅・寮など」(33.3%)、「持ち家(マンション)」(36.1%)では平均を大きく下回った。

**「地域活動への参加」(設問 15) とのクロス集計 n=1,606**

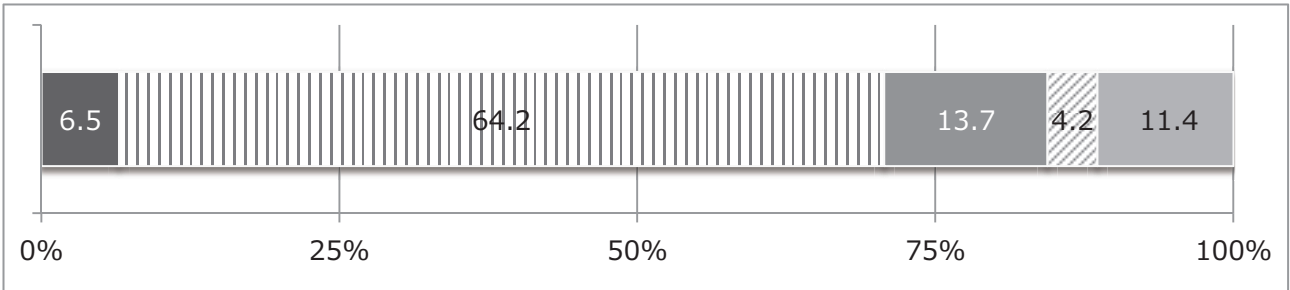


災害時において、近所の人と助け合う関係に「ある」と回答した人の中で、地域活動に「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計は71.6%となった。一方で災害時において、近所の人と助け合う関係に「ない」と回答した人の中では、同様の割合が13.8%と低くなっていることなどから、災害時において、近所の人と助け合う関係にあるほど、地域活動への参加の頻度が高くなる概ねの傾向がみられた。



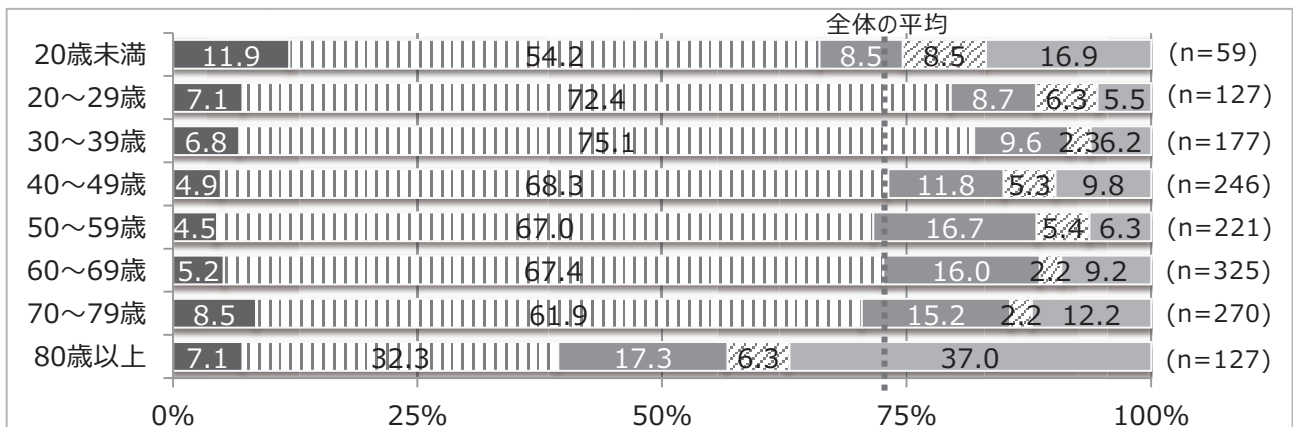
**設問 18 近所に病気や介護、子育てなどで困っている人がいたら、相談や買い物などの手助けをしますか。 n=1,582**

- 自ら進んで手助けをする    ▨ 本人から頼まれれば手助けをする    ■ 近所の他の人と一緒なら手助けをする
- ▨ 手助けはしない            ■ 手助けできない



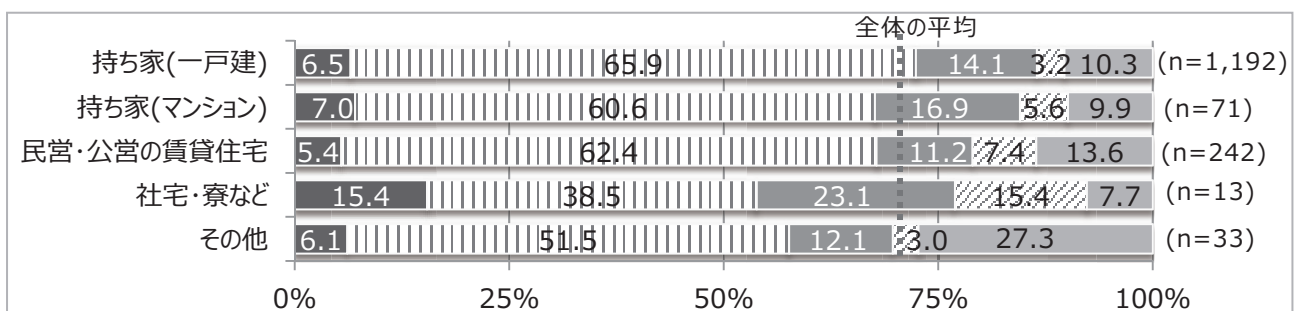
困っている近所の人への手助けについては、「本人から頼まれれば手助けをする」(64.2%)が最も高く、次いで、「近所の他の人と一緒なら手助けをする」(13.7%)となった。

**年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,552**



年齢階層別にみると、「20歳未満」の「自ら進んで手助けをする」(11.9%)と「80歳以上」の「手助けできない」(37.0%)が、他に比べ高い値となった。

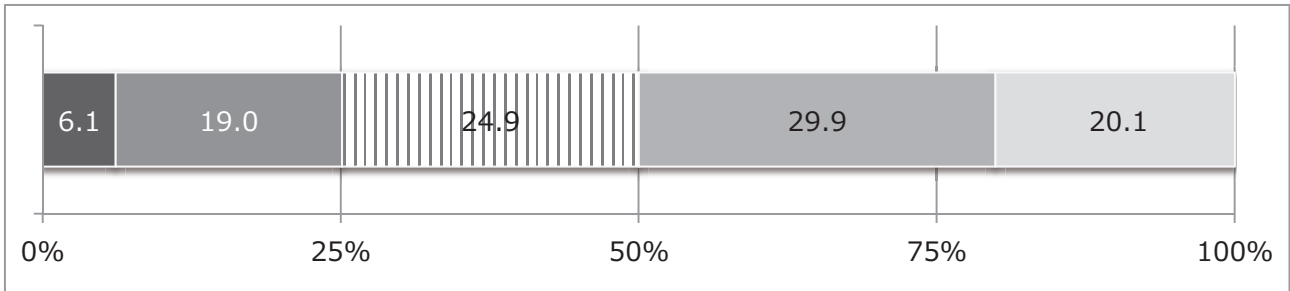
**住宅構成とのクロス集計 n=1,551**



住宅別(その他を除く)に、「自ら進んで手助けをする」、「本人から頼まれれば手助けをする」と回答した割合の合計を全体の平均(70.7%)と比較すると、「持ち家(一戸建)」(72.4%)が平均を上回った。一方で「社宅・寮など」(53.9%)では平均を大きく下回り、「持ち家(マンション)」(67.6%)、「民営・公営の賃貸住宅」(67.8%)でも平均を下回った。

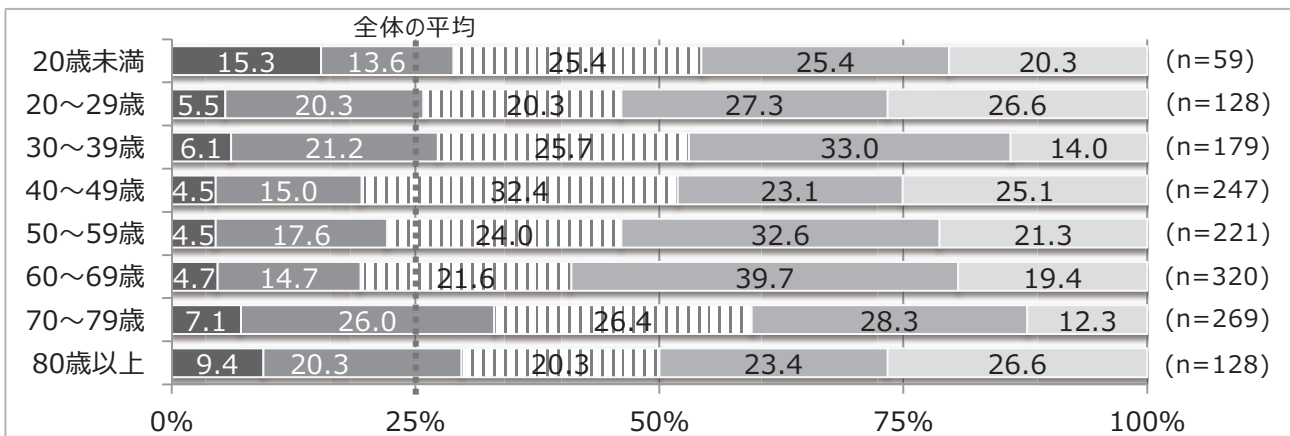
**設問 19 病気や介護、子育てなどで困ったら、近所の人に相談や買い物などの手助けを頼みたいですか。 n=1,581**

■ 頼みたい ■ どちらかといえば頼みたい ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば頼みたくない ■ 頼みたくない



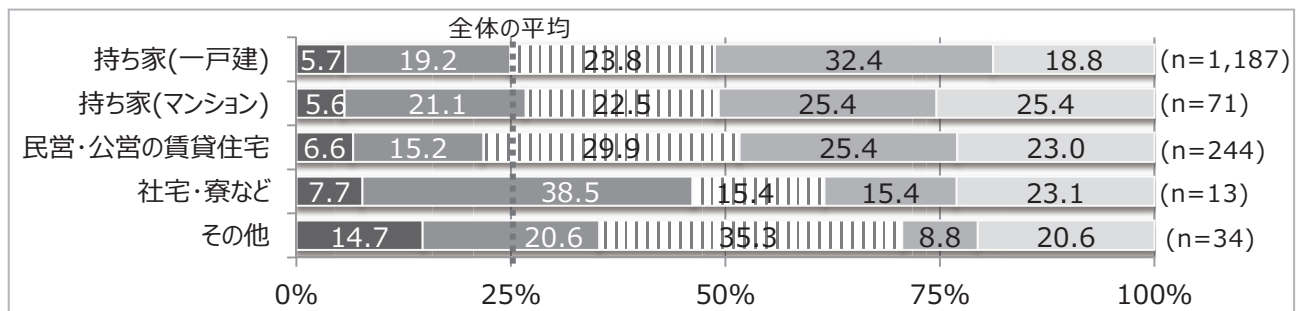
困ったときの近所の人からの手助けについては、「頼みたい」(6.1%)、「どちらかといえば頼みたい」(19.0%)と回答した割合の合計が 25.1%となった。一方で「頼みたくない」(20.1%)、「どちらかといえば頼みたくない」(29.9%)と回答した割合の合計は 50.0%となった。

**年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,551**



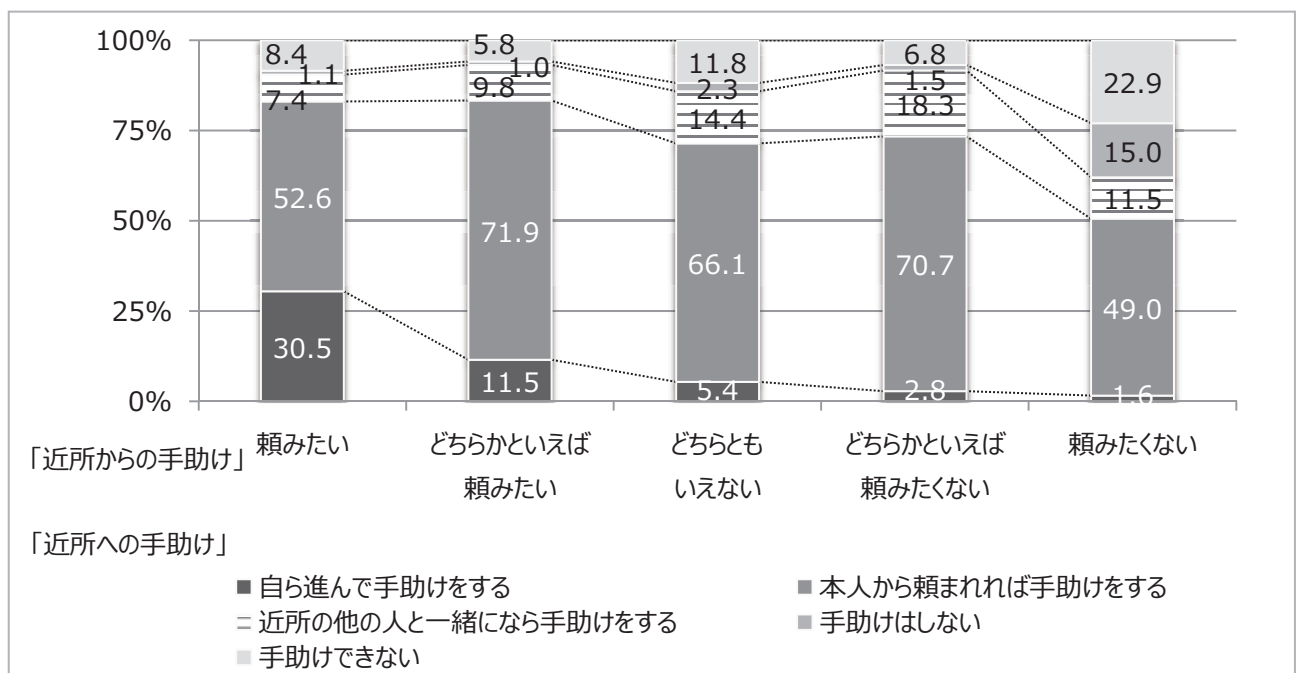
年齢階層別に、「頼みたい」、「どちらかといえば頼みたい」と回答した割合の合計を全体の平均(25.1%)と比較すると、「70～79歳」(33.1%)、「80歳以上」(29.7%)、「20歳未満」(28.9%)、「30～39歳」(27.3%)、「20～29歳」(25.8%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「60～69歳」(19.4%)、「40～49歳」(19.5%)、「50～59歳」(22.1%)では平均を下回った。

**住宅構成とのクロス集計 n=1,549**



住宅別(「その他」を除く)に、「頼みたい」、「どちらかといえば頼みたい」と回答した割合の合計を全体の平均(25.1%)と比較すると、「社宅・寮など」(46.2%)が平均を大きく上回り、「持ち家(マンション)」(26.7%)でも平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(21.8%)、「持ち家(一戸建)」(24.9%)では平均を下回る、または近似した値となった。

**「近所への手助け」(設問 18) とのクロス集計 n=1,564**

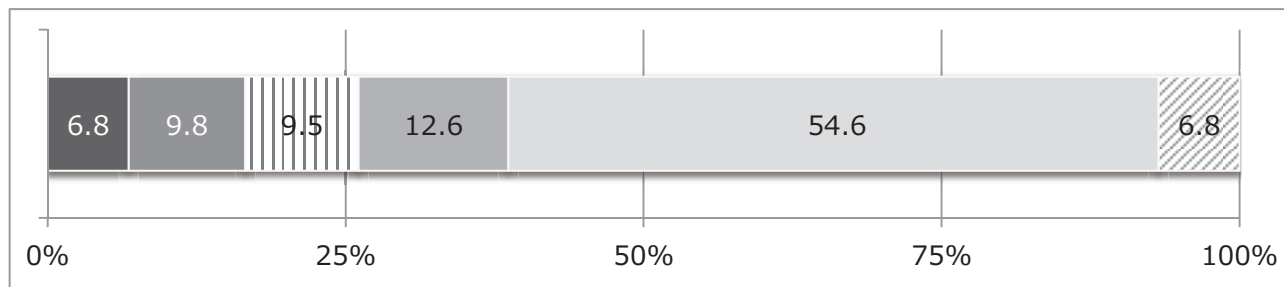


近所の人からの手助けを「頼みたい」と回答した人の中における、近所の人にも「自ら進んで手助けをする」(30.5%)と、近所の人からの手助けを「頼みたくない」と回答した人の中における、近所の人へ「手助けはしない」(15.0%)が他に比べ高い値であったことから、近所の人から手助けを頼みたい人ほど、近所の人にも手助けをしようとする割合が高くなる概ねの傾向がみられた。

## 9 国際交流

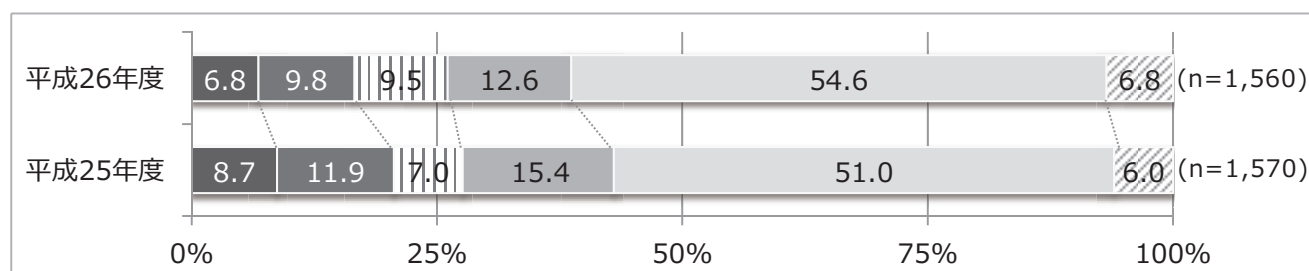
### 設問 20 身近に日本人と外国人の方との交流はありますか。 n=1,560

■ 感じる ■ どちらかといえば感じる ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じない ■ 感じない ▨ 関心がない



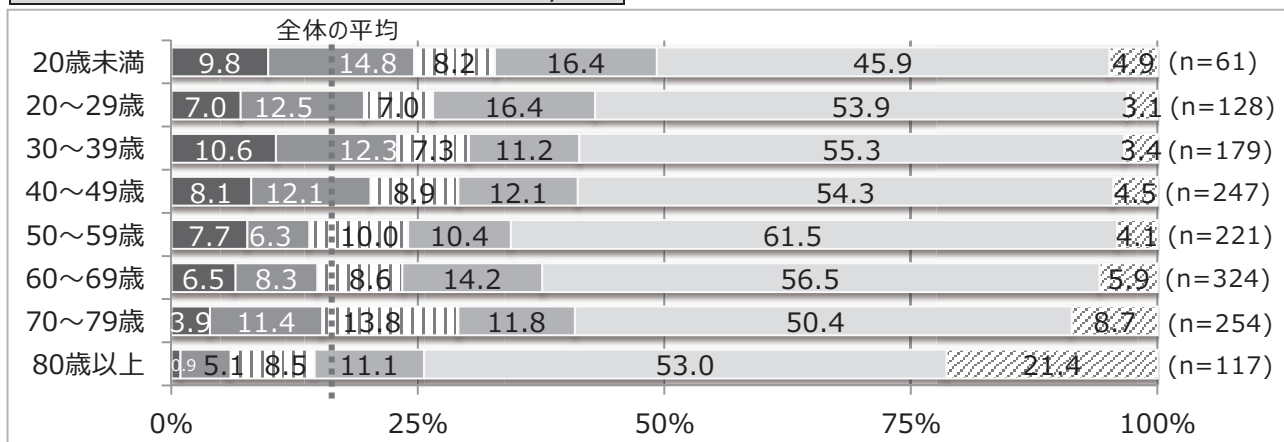
身近なところでの外国人と日本人との交流の有無については、「感じる」(6.8%)、「どちらかといえば感じる」(9.8%)と回答した割合の合計が 16.6%となった。一方で「感じない」(54.6%)、「どちらかといえば感じない」(12.6%)と回答した割合の合計は 67.2%となった。

#### 平成 25 年度調査結果との比較



平成 25 年度調査結果と比較すると、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計の差は、4.0%の減少(20.6%(平成 25 年度)から 16.6%(平成 26 年度))となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,531

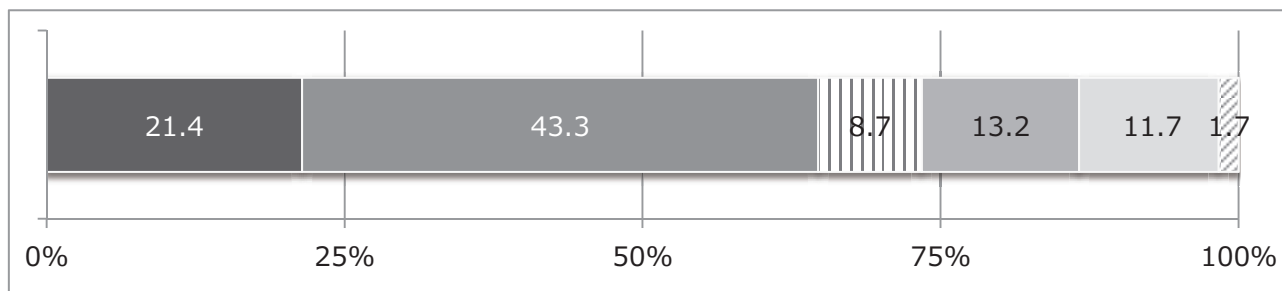


年齢階層別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(16.6%)と比較すると、「20歳未満」(24.6%)、「30~39歳」(22.9%)、「40~49歳」(20.2%)、「20~29歳」(19.5%)が平均を上回り、「80歳以上」(6.0%)では平均を大きく下回り、「50~59歳」(14.0%)、「60~69歳」(14.8%)、「70~79歳」(15.3%)でも平均を下回る値となった。

## 10 エネルギー

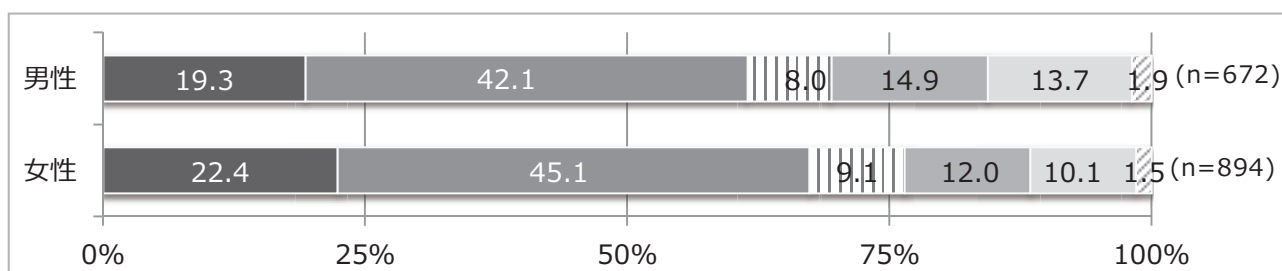
### 設問 21 電気などの省エネに取り組んでいますか。 n=1,602

- 取り組んでいる
- どちらかといえば取り組んでいる
- ▨ どちらともいえない
- どちらかといえば取り組んでいない
- 取り組んでいない
- ▨ 関心がない



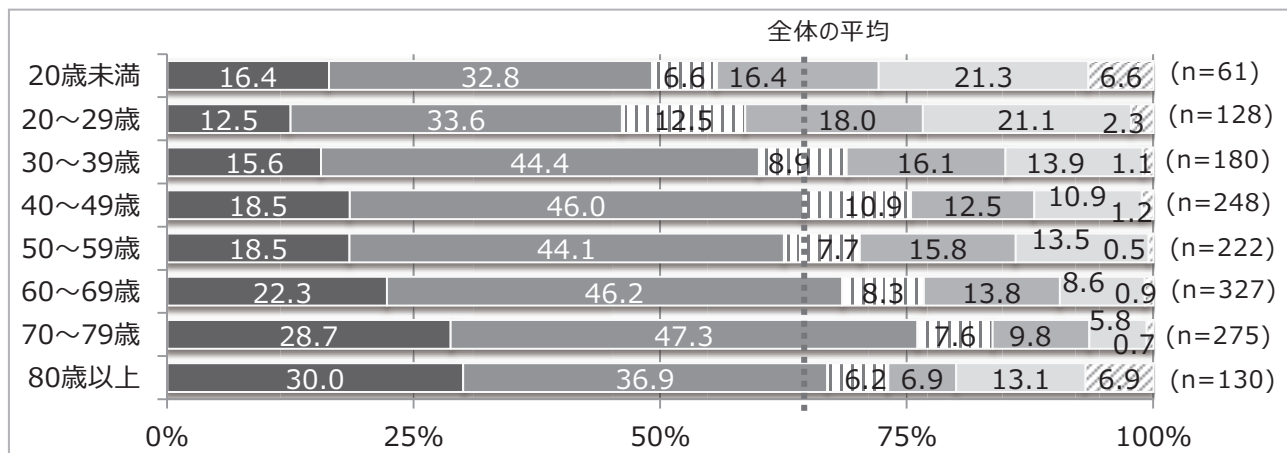
電気などの省エネへの取組状況については、「取り組んでいる」(21.4%)、「どちらかといえば取り組んでいる」(43.3%)と回答した割合の合計が 64.7%となった。一方で「取り組んでいない」(11.7%)、「どちらかといえば取り組んでいない」(13.2%)と回答した割合の合計は 24.9%となった。

#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,566



男女別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(67.5%)が「男性」(61.4%)を上回った。

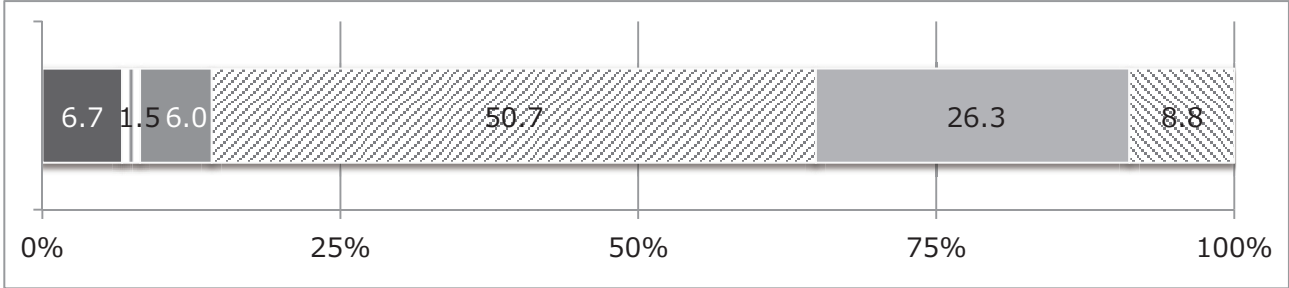
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,571



年齢階層別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を全体の平均(64.7%)と比較すると、「70～79歳」(76.0%)が平均を大きく上回り、「60～69歳」(68.5%)、「80歳以上」(66.9%)でも平均を上回った。一方で「20歳未満」(49.2%)、「20～29歳」(46.1%)では平均を大きく下回り、「30～39歳」(60.0%)、「50～59歳」(62.6%)、「40～49歳」(64.5%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

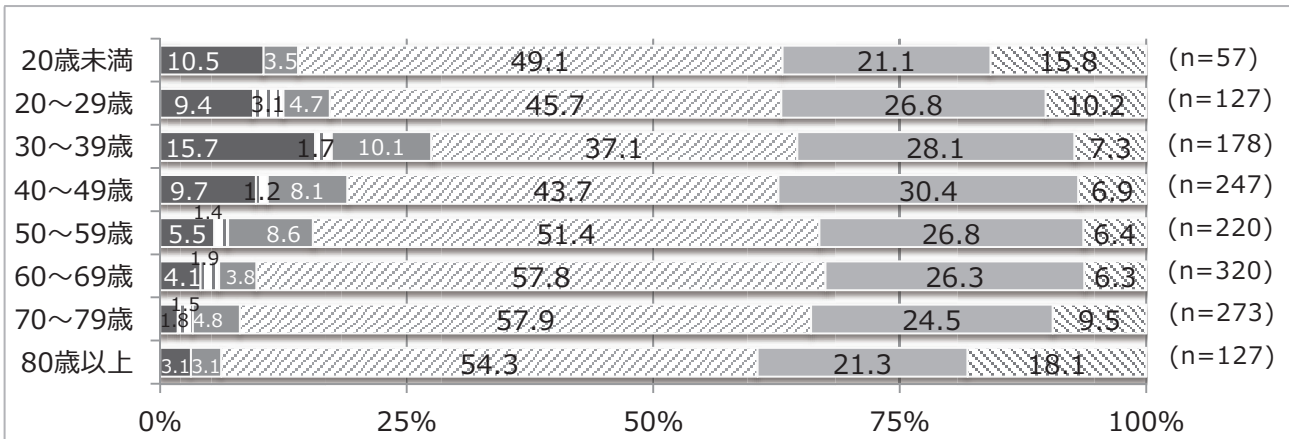
## 設問 22 太陽光発電システムを設置していますか。 n=1,579

■ 設置している    ▨ 設置を検討している    ■ 設置を検討したい  
 ▨ 設置する予定はない    ■ 設置できない    ▨ 関心がない



太陽光発電システムの設置状況については、「設置を検討している」(1.5%)、「設置を検討したい」(6.0%)と回答した割合の合計が 7.5%となった。一方で「設置する予定はない」(50.7%)、「設置できない」(26.3%)、「関心がない」(8.8%)と回答した割合の合計は 85.8%となった。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,549

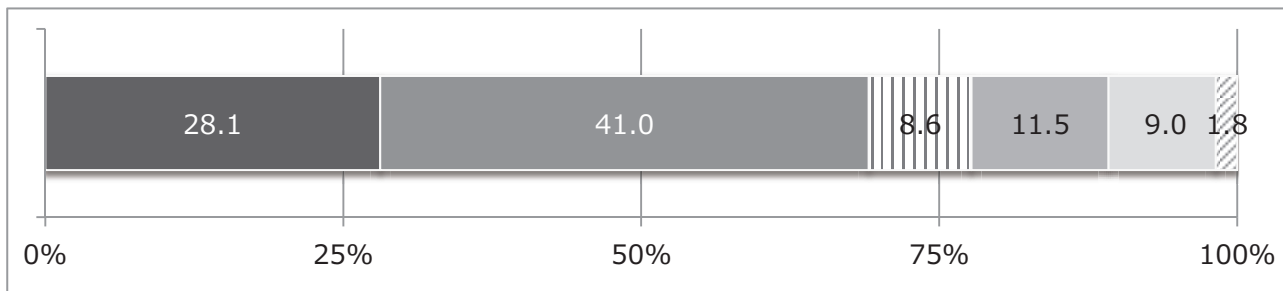


年齢階層別に、「設置を検討している」、「設置を検討したい」と回答した割合の合計を全体の平均(7.5%)と比較すると、「30～39歳」(11.8%)、「50～59歳」(10.0%)、「40～49歳」(9.3%)、「20～29歳」(7.8%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「80歳以上」(3.1%)、「20歳未満」(3.5%)、「60～69歳」(5.7%)、「70～79歳」(6.3%)では平均を下回った。

## 11 環境

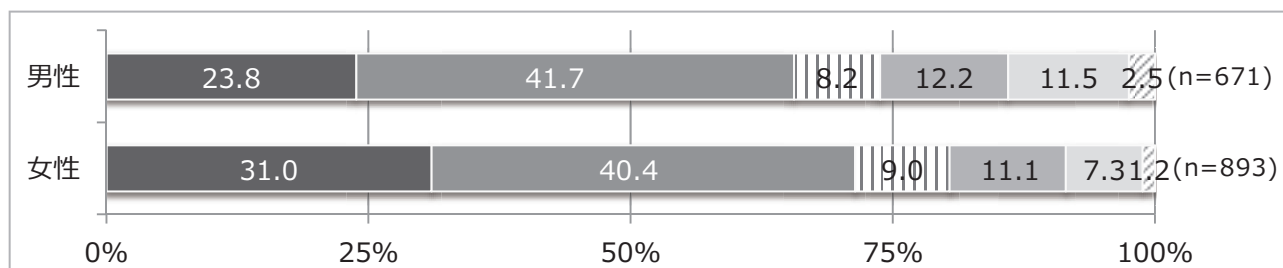
### 設問 23 リサイクルなどのごみの減量に取り組んでいますか。 n=1,600

- 取り組んでいる
- どちらかといえば取り組んでいる
- ▨ どちらともいえない
- どちらかといえば取り組んでいない
- 取り組んでいない
- ▨ 関心がない



リサイクルなどのごみの減量への取組状況については、「取り組んでいる」(28.1%)、「どちらかといえば取り組んでいる」(41.0%)と回答した割合の合計が 69.1%となった。一方で「取り組んでいない」(9.0%)、「どちらかといえば取り組んでいない」(11.5%)と回答した割合の合計は 20.5%となった。

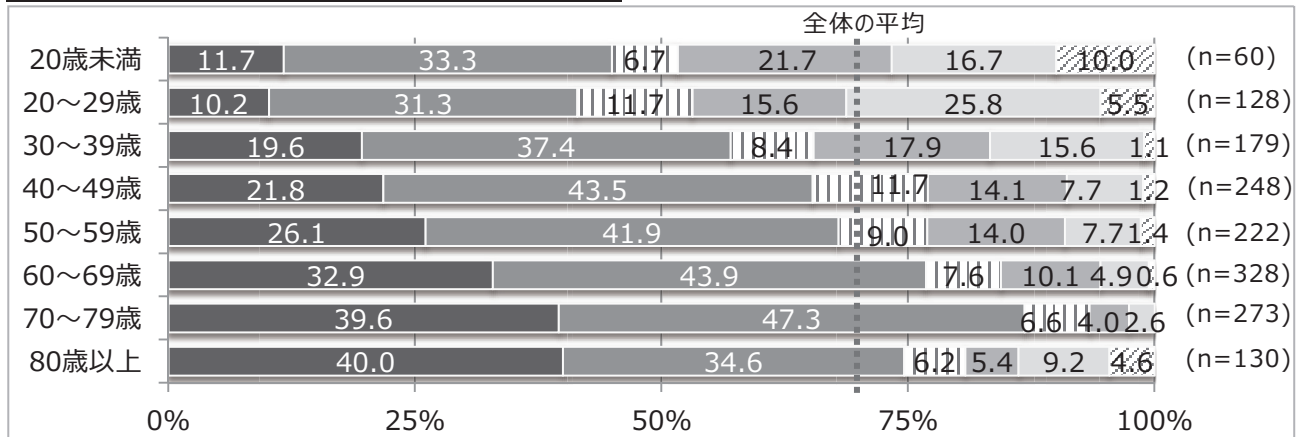
#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,564



男女別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(71.4%)が「男性」(65.5%)を上回った。

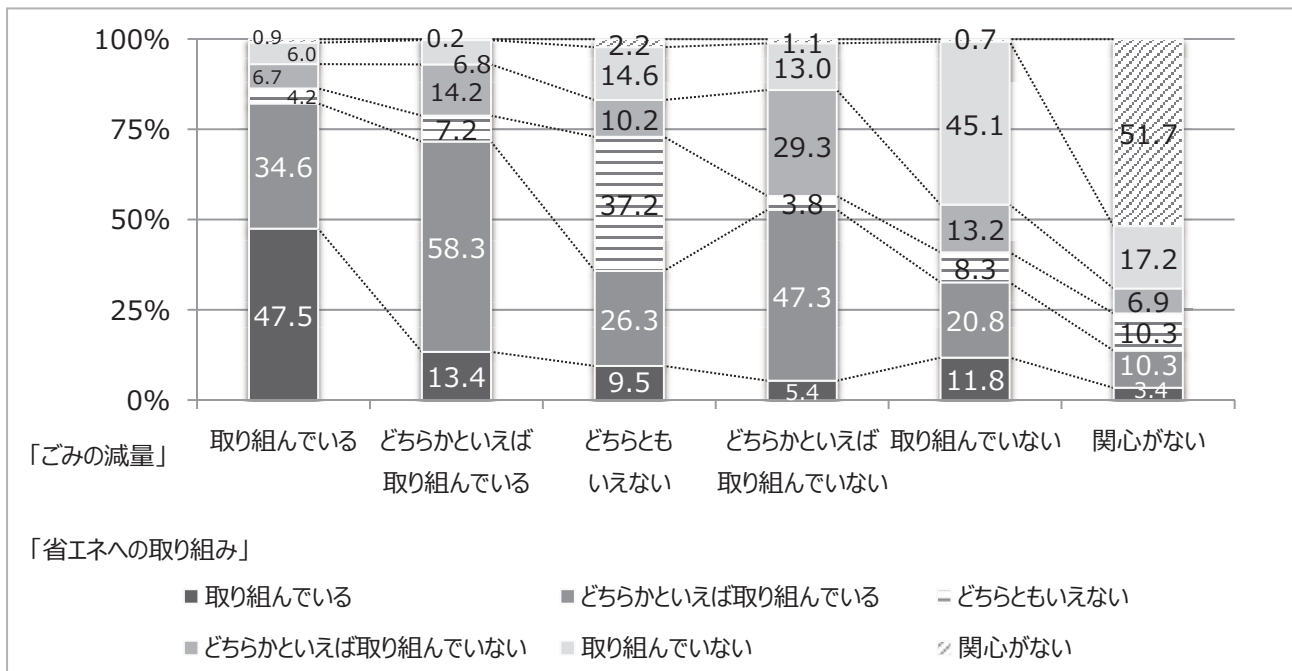


年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,568



年齢階層別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を全体の平均(69.1%)と比較すると、「70～79歳」(86.9%)が平均を大きく上回り、「60～69歳」(76.8%)、「80歳以上」(74.6%)でも平均を上回った。一方で「20～29歳」(41.5%)、「20歳未満」(45.0%)、「30～39歳」(57.0%)では平均を大きく下回り、「40～49歳」(65.3%)、「50～59歳」(68.0%)でも平均を下回った。

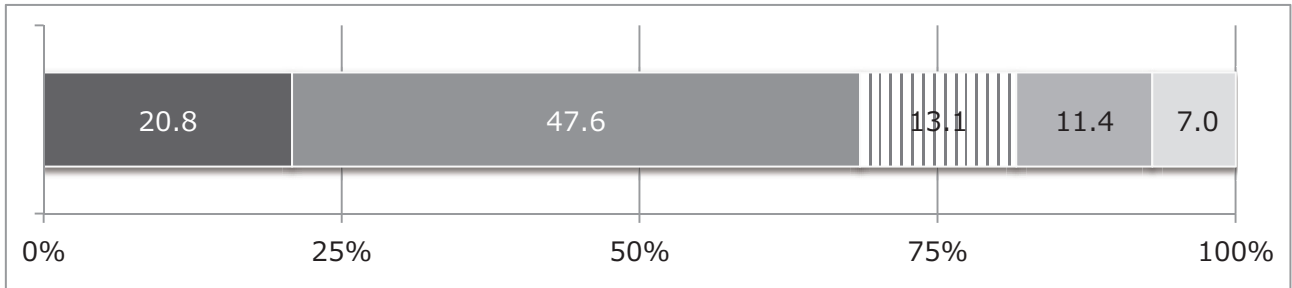
「省エネへの取り組み」(設問 21) とのクロス集計 n=1,592



ごみの減量に「取り組んでいる」と回答した人の中で、省エネに「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」割合は 82.1%となった。一方でごみの減量に「取り組んでいない」と回答した人の中では、同様の割合が 13.7%と低くなっていることなどから、ごみの減量に取り組んでいるほど、省エネにも取り組んでいる割合が高くなる概ねの傾向がみられた。

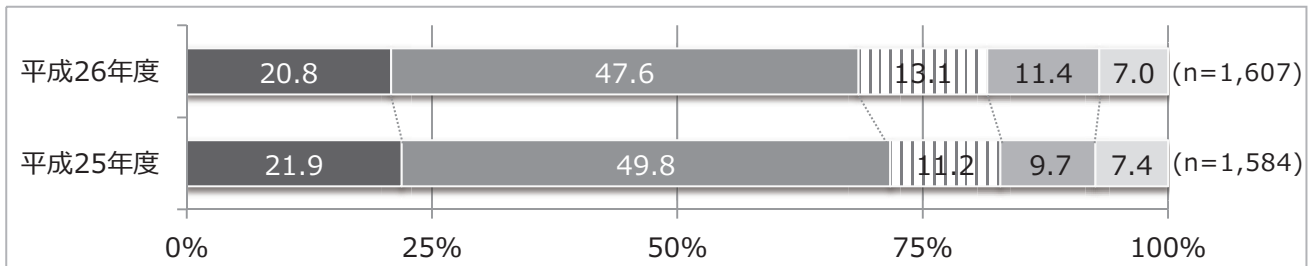
## 設問 24 お住まいの周辺の環境は美しく保たれていると感じますか。 n=1,607

■ 感じる ■ どちらかといえば感じる ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じない □ 感じない



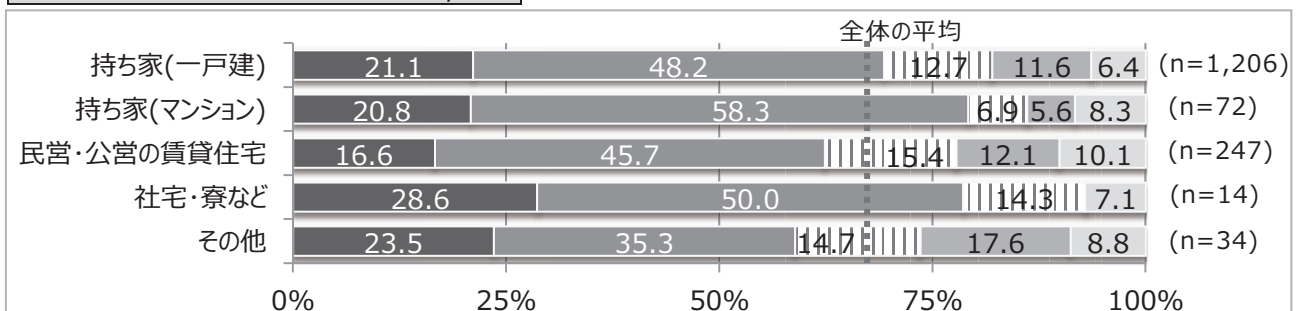
住まいの周辺環境の美しさについては、「感じる」(20.8%)、「どちらかといえば感じる」(47.6%)と回答した割合の合計が 68.4%となった。一方で「感じない」(7.0%)、「どちらかといえば感じない」(11.4%)と回答した割合の合計は 18.4%となった。

### 平成 25 年度調査結果との比較



平成 25 年度調査結果と比較すると、住まいの周辺環境の美しさについては、「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計の差は、3.3%の減少(71.7%(平成 25 年度)から 68.4%(平成 26 年度))となった。

### 住宅構成とのクロス集計 n=1,573

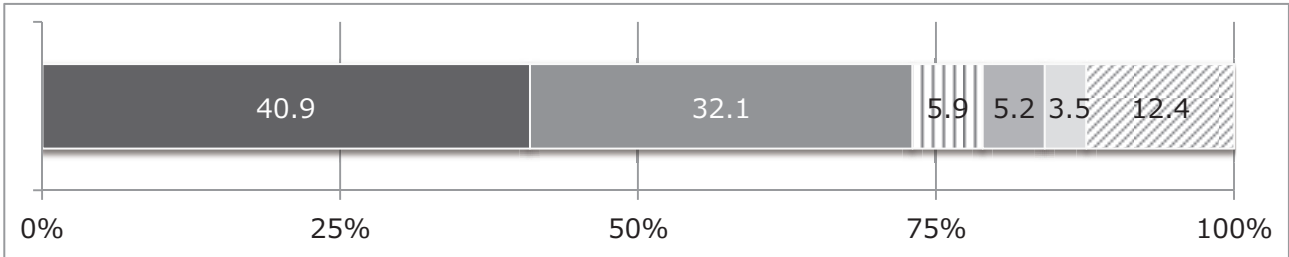


住宅別(「その他」を除く)に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(68.4%)と比較すると、「持ち家(マンション)」(79.1%)、「社宅・寮など」(78.6%)が平均を大きく上回り、「持ち家(一戸建)」(69.3%)では平均と近似した値となった。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(62.3%)では平均を下回った。

## 12 食生活

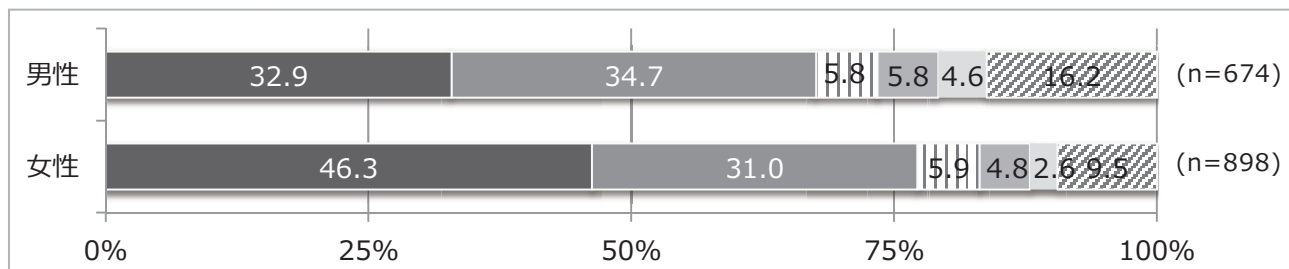
### 設問 25 地場産の農産物（地元で採れたお米や野菜、お肉など）を食べていますか。 n=1,608

- 食べている
- どちらかといえば食べている
- ▨ どちらともいえない
- どちらかといえば食べていない
- 食べていない
- ▨ 意識していない



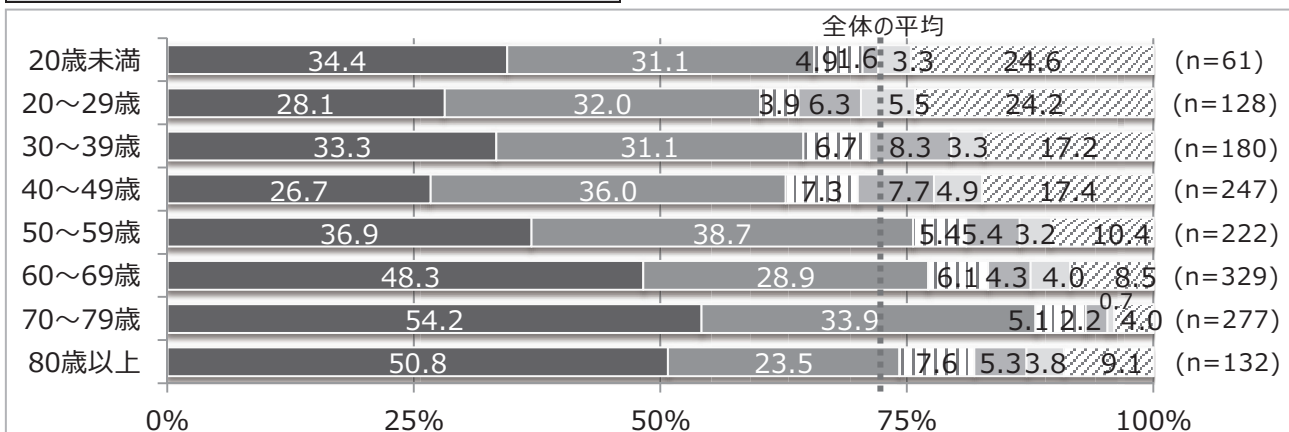
地場産農産物については、「食べている」(40.9%)、「どちらかといえば食べている」(32.1%)と回答した割合の合計が 73.0%となった。一方で「食べていない」(3.5%)、「どちらかといえば食べていない」(5.2%)と回答した割合の合計は 8.7%となった。

#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,572



男女別に、「食べている」、「どちらかといえば食べている」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(77.3%)が「男性」(67.6%)を上回った。

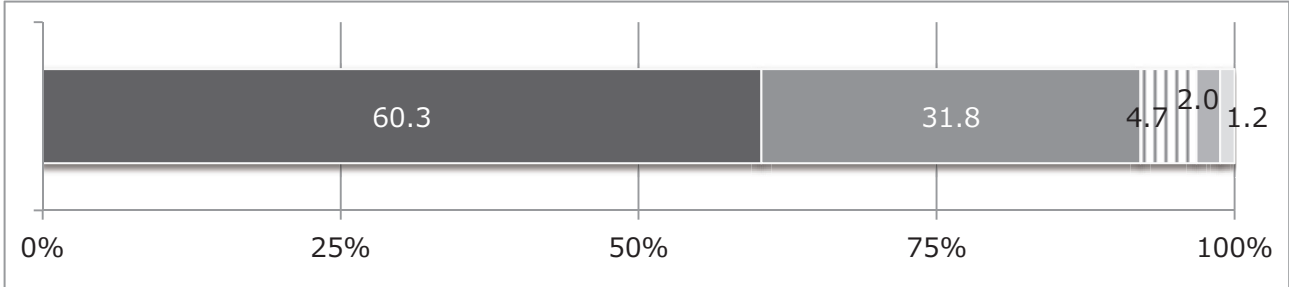
#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,576



年齢階層別に、「食べている」、「どちらかといえば食べている」と回答した割合の合計を全体の平均(73.0%)と比較すると、「70～79歳」(88.1%)が平均を大きく上回り、「60～69歳」(77.2%)、「50～59歳」(75.6%)、「80歳以上」(74.3%)でも平均を上回った。一方で「20～29歳」(60.1%)、「40～49歳」(62.7%)では平均を大きく下回り、「30～39歳」(64.4%)、「20歳未満」(65.5%)でも平均を下回った。

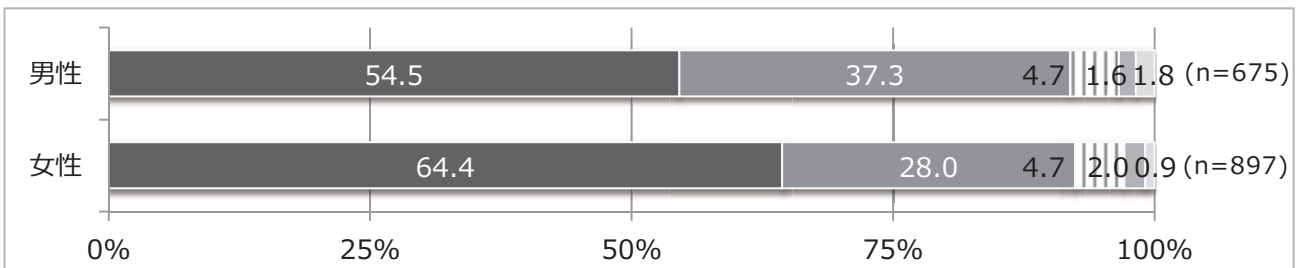
## 設問 26 食事をおいしく食べていますか。 n=1,609

- おいしく食べている
- どちらかといえばおいしく食べている
- ▨ どちらともいえない
- どちらかといえばおいしく食べていない
- おいしく食べていない



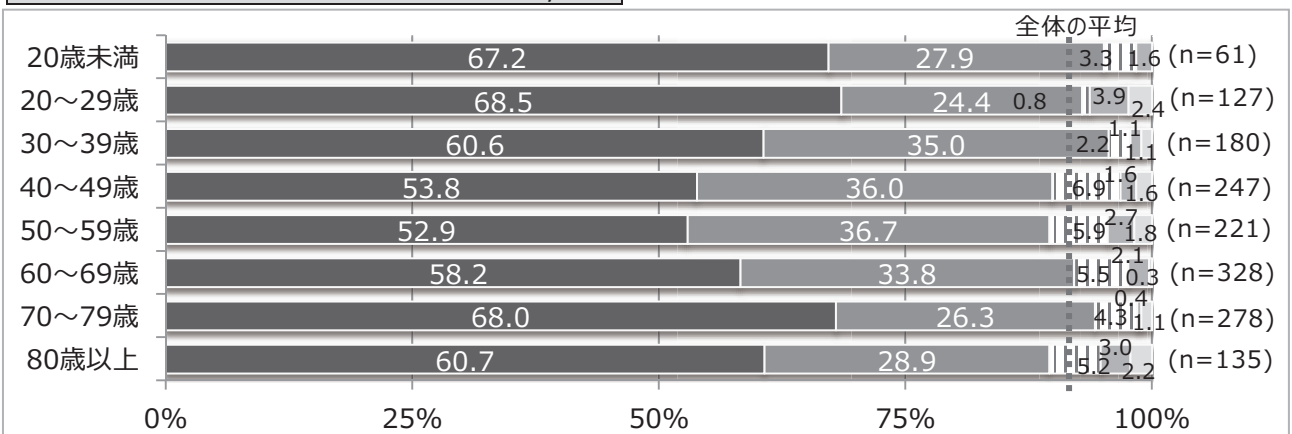
食事については、「おいしく食べている」(60.3%)、「どちらかといえばおいしく食べている」(31.8%)と回答した割合の合計が 92.1%となった。一方で「おいしく食べていない」(1.2%)、「どちらかといえばおいしく食べていない」(2.0%)と回答した割合の合計は 3.2%となった。

### 男女別構成とのクロス集計 n=1,572



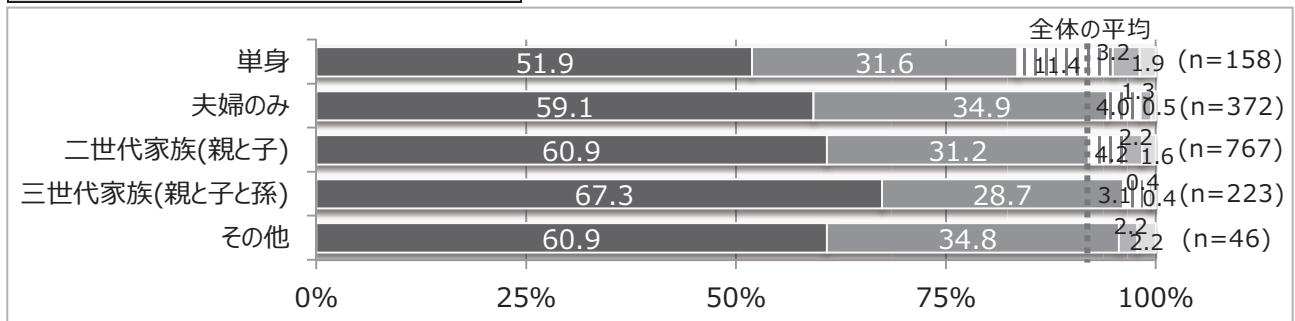
男女別に、「おいしく食べている」、「どちらかといえばおいしく食べている」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(92.4%)、「男性」(91.8%)ともに近似した値となった。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,577



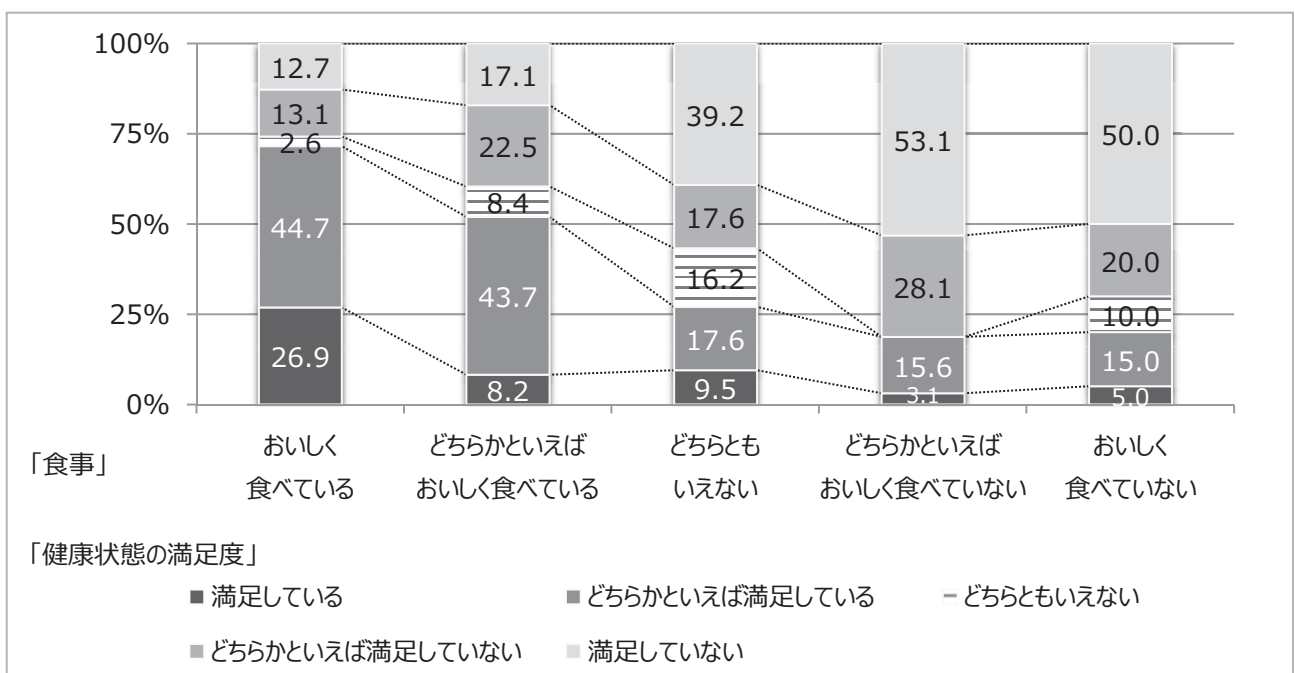
年齢階層別に、「おいしく食べている」、「どちらかといえばおいしく食べている」と回答した割合の合計を全体の平均(92.1%)と比較すると、「30～39歳」(95.6%)、「20歳未満」(95.1%)、「70～79歳」(94.3%)、「20～29歳」(92.9%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(89.6%)、「80歳以上」(89.6%)、「40～49歳」(89.8%)、「60～69歳」(92.0%)では平均を下回る、または近似した値となった。

**家族構成とのクロス集計 n=1,566**



同居家族別(「その他」を除く)に、「おいしく食べている」、「どちらかといえばおいしく食べている」と回答した割合の合計を全体の平均(92.1%)と比較すると、「三世世代家族」(96.0%)、「夫婦のみ」(94.0%)、「二世世代家族」(92.1%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「単身」(83.5%)では平均を下回った。

**「健康状態の満足度」(設問2)とのクロス集計 n=1,605**

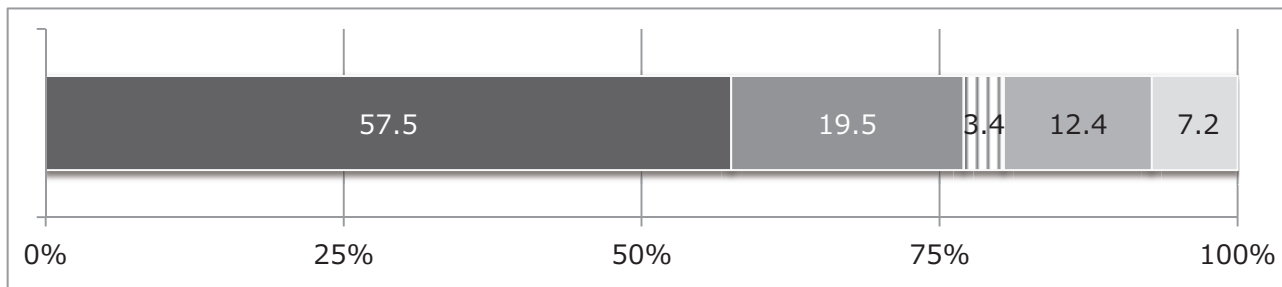


食事を「おいしく食べている」と回答した人の中で、健康状態に「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計は 71.6%となった。一方で食事を「おいしく食べていない」と回答した人の中では、同様の割合が 20.0%と低くなっていることなどから、食事をおいしく食べているほど、健康状態への満足度が高くなる概ねの傾向がみられた。

## 13 日常生活

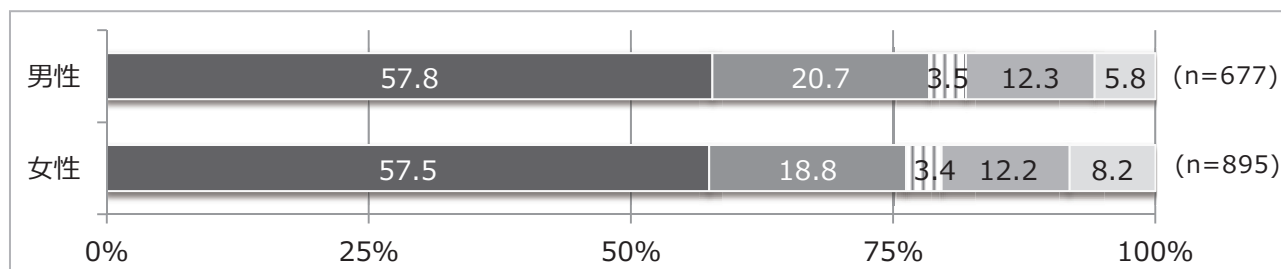
### 設問 27 買い物などの日常生活に不便を感じますか。 n=1,608

■ 感じない ■ どちらかといえば感じない | どちらともいえない ■ どちらかといえば感じる ■ 感じる



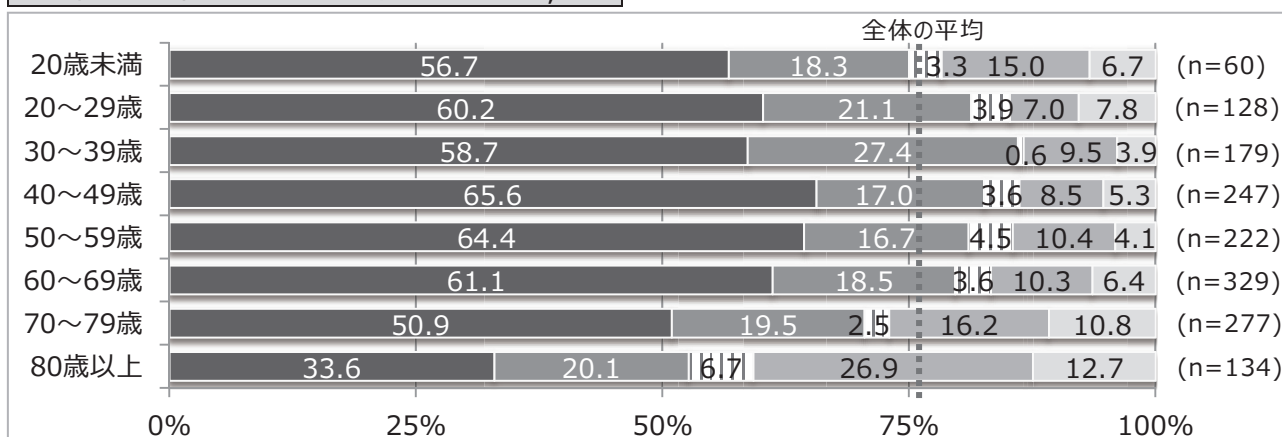
買い物などの日常生活の不便さについては、「感じない」(57.5%)、「どちらかといえば感じない」(19.5%)と回答した割合の合計が 77.0%となった。一方で「感じる」(7.2%)、「どちらかといえば感じる」(12.4%)と回答した割合の合計は 19.6%となった。

#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,572



男女別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(78.5%)が「女性」(76.3%)を上回った。

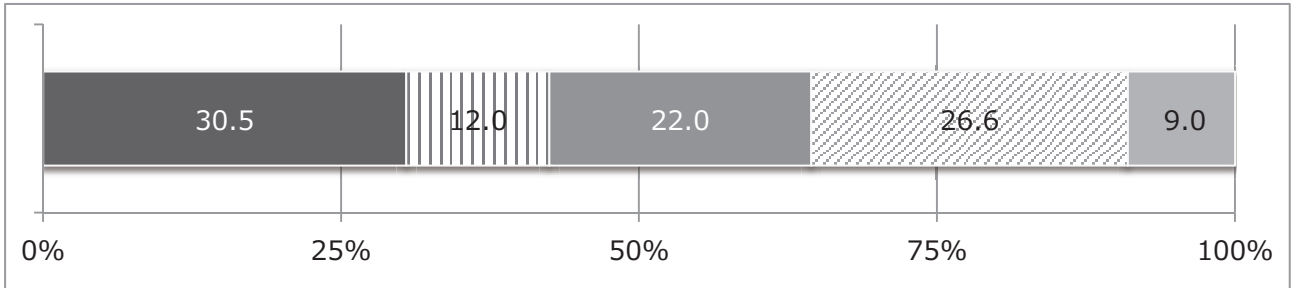
#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,576



年齢階層別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した合計の割合を全体の平均(77.0%)と比較すると、「30~39歳」(86.1%)、「40~49歳」(82.6%)、「20~29歳」(81.3%)、「50~59歳」(81.1%)、「60~69歳」(79.6%)が平均を上回った。一方で「80歳以上」(53.7%)では平均を大きく下回り、「70~79歳」(70.4%)、「20歳未満」(75.0%)でも平均を下回った。

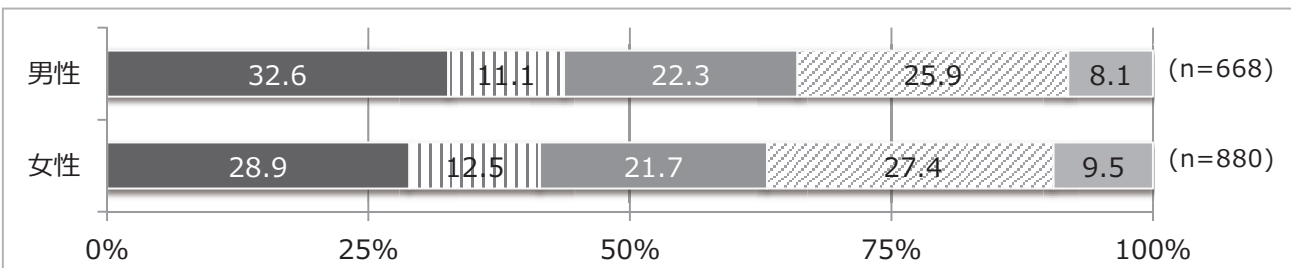
## 設問 28 どの程度、買い物などの日常生活において徒歩や自転車で移動していますか。 n=1,585

■ ほぼ毎日 ▨ 週 3 回以上 ■ 週 1~2 回程度 ▩ 機会がない ■ 徒歩や自転車で移動できない



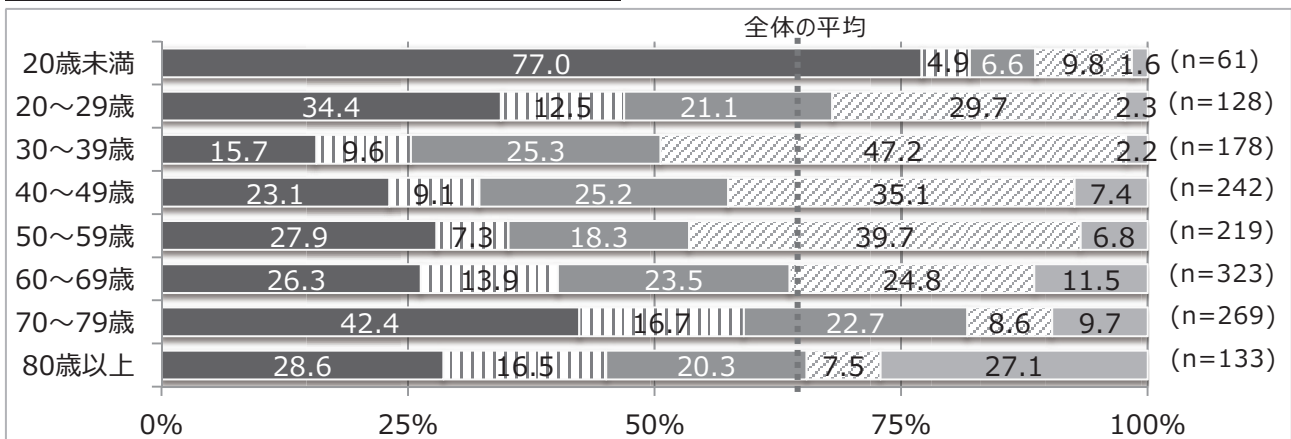
日常生活での徒歩や自転車の移動の実態については、「ほぼ毎日」(30.5%)、「週 3 回以上」(12.0%)、「週 1~2 回程度」(22.0%)と回答した割合の合計が 64.5%となった。

### 男女別構成とのクロス集計 n=1,548



男女別に、週に 1~2 回以上と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(66.0%)が「女性」(63.1%)を上回った。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,553



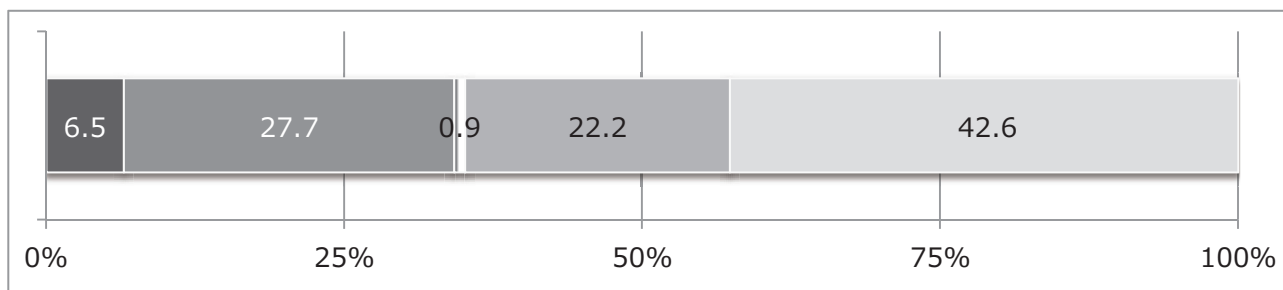
年齢階層別に、週に 1~2 回以上と回答した割合の合計を全体の平均(64.5%)と比較すると、「20 歳未満」(88.5%)、「70~79 歳」(81.8%)が平均を大きく上回り、「20~29 歳」(68.0%)、「80 歳以上」(65.4%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「30~39 歳」(50.6%)、「50~59 歳」(53.5%)では平均を大きく下回り、「40~49 歳」(57.4%)、「60~69 歳」(63.7%)でも平均を下回る、または近似した値となった。



## 14 中心市街地

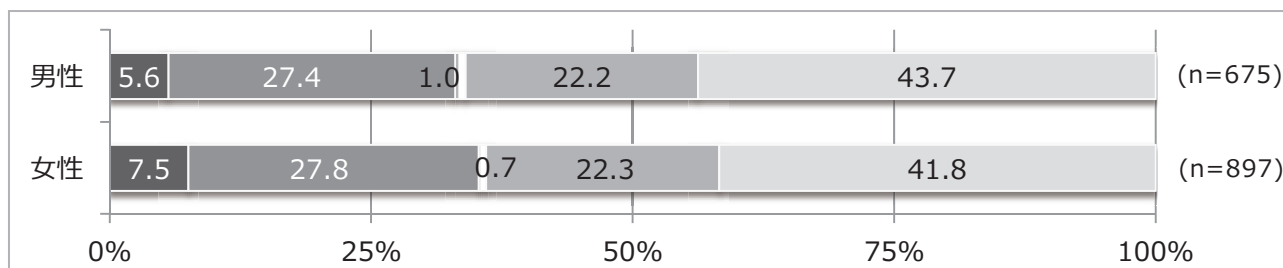
### 設問 29 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地の商店や飲食店などを利用していますか。 n=1,609

■ よく利用している ■ ときどき利用している || どちらともいえない ■ あまり利用していない ■ 利用していない



岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地の商店や飲食店などの利用状況については、「よく利用している」(6.5%)、「ときどき利用している」(27.7%)と回答した割合の合計が34.2%となった。一方で「利用していない」(42.6%)、「あまり利用していない」(22.2%)と回答した割合の合計は64.8%となった。

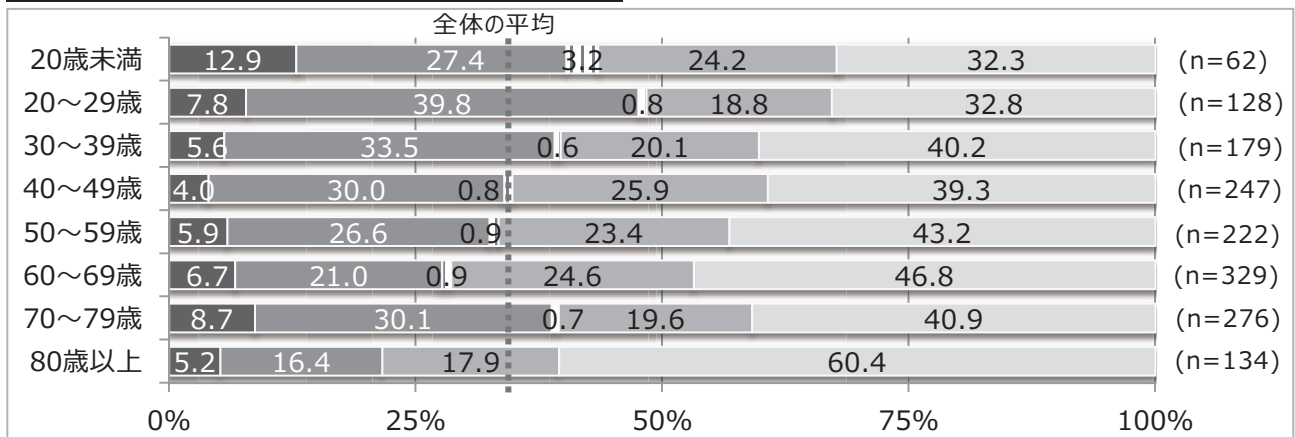
#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,572



男女別に、「利用している」、「ときどき利用している」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(35.3%)が「男性」(33.0%)を上回った。

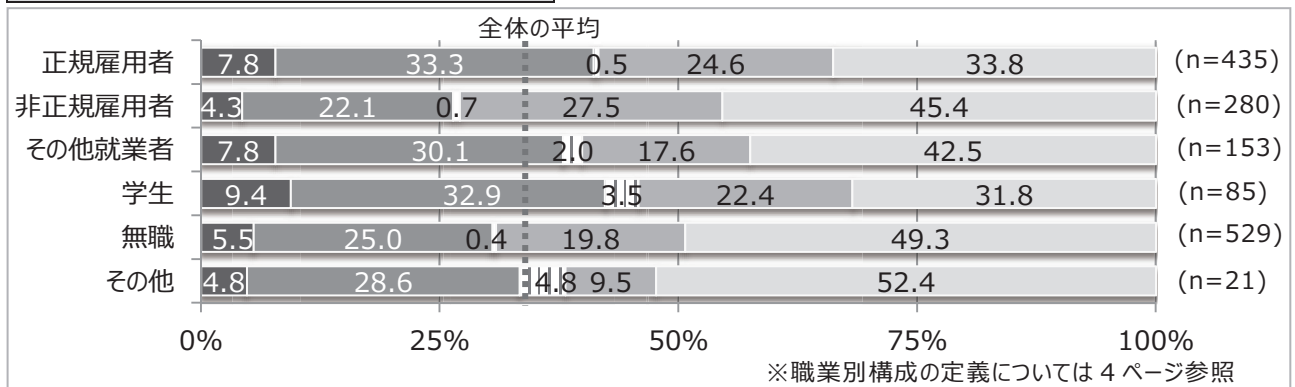


**年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,577**



年齢階層別に、「利用している」、「ときどき利用している」と回答した割合の合計を全体の平均(34.2%)と比較すると、「20～29歳」(47.6%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(40.3%)、「30～39歳」(39.1%)、「70～79歳」(38.8%)でも平均を上回った。一方で「80歳以上」(21.6%)では平均を大きく下回り、「60～69歳」(27.7%)、「50～59歳」(32.5%)、「40～49歳」(34.0%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

**職業別構成とのクロス集計 n=1,503**



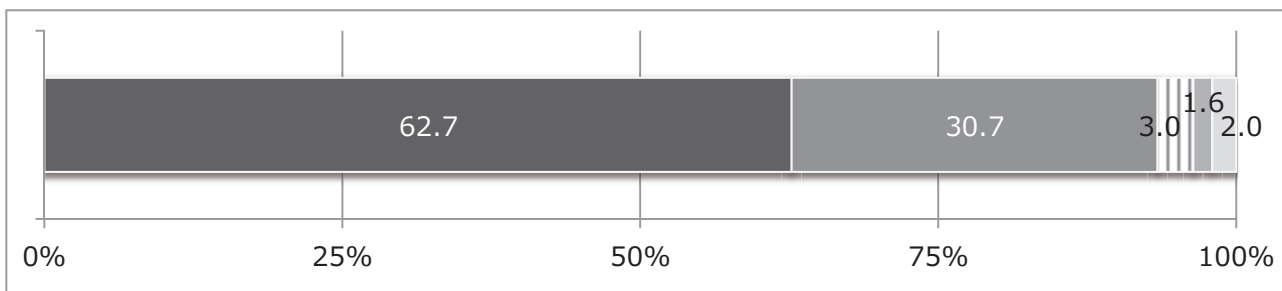
職業別(「その他」を除く)に、「利用している」、「ときどき利用している」と回答した割合の合計を全体の平均(34.2%)と比較すると、「学生」(42.3%)、「正規雇用者」(41.1%)、「その他就業者」(37.9%)が平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(26.4%)、「無職」(30.5%)では平均を下回った。

## 第4章 岐阜市のイメージに関する設問の調査結果

### 1 環境・景観

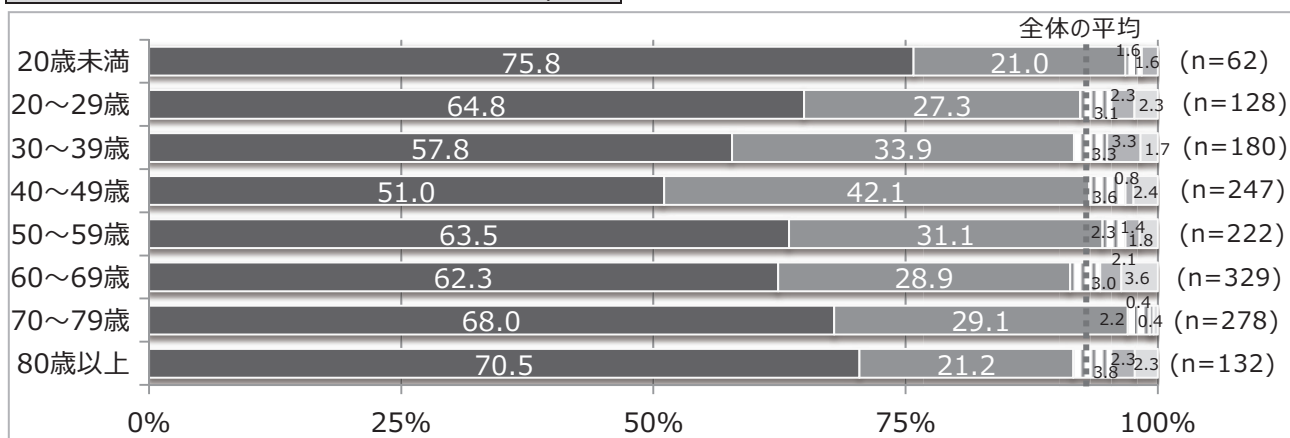
#### 設問 33 金華山や長良川などの自然の豊かなまちだと思いますか。 n=1,608

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う || どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



金華山や長良川などの自然の豊かなまちとしてのイメージについては、「そう思う」(62.7%)、「どちらかといえばそう思う」(30.7%)と回答した割合の合計が 93.4%となった。一方で「そう思わない」(2.0%)、「どちらかといえばそう思わない」(1.6%)と回答した割合の合計は 3.6%となった。

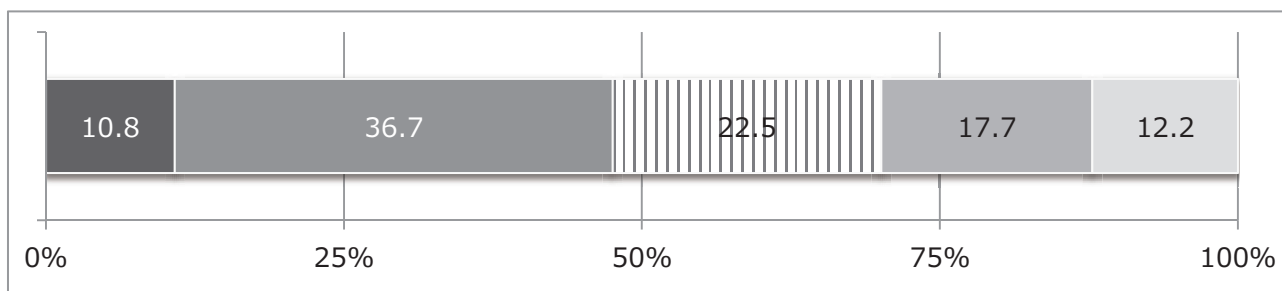
#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,578



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(93.4%)と比較すると、「70～79歳」(97.1%)、「20歳未満」(96.8%)、「50～59歳」(94.6%)が平均を上回った。一方で「60～69歳」(91.2%)、「30～39歳」(91.7%)、「80歳以上」(91.7%)、「20～29歳」(92.1%)、「40～49歳」(93.1%)では平均を下回る、または近似した値となった。

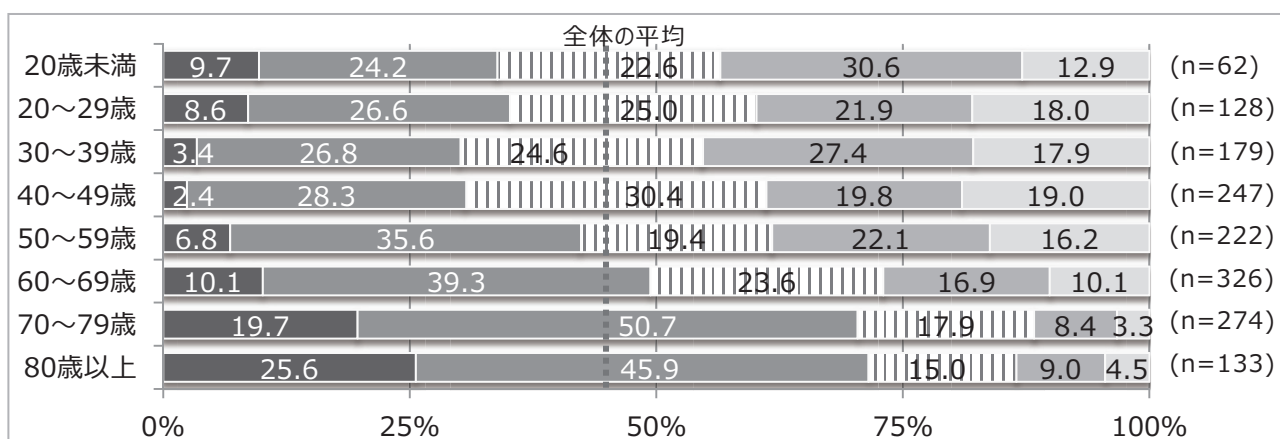
### 設問 34 省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちだと思いますか。 n=1,601

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちとしてのイメージについては、「そう思う」(10.8%)、「どちらかといえばそう思う」(36.7%)と回答した割合の合計が 47.5%となった。一方で「そう思わない」(12.2%)、「どちらかといえばそう思わない」(17.7%)と回答した割合の合計は 29.9%となった。

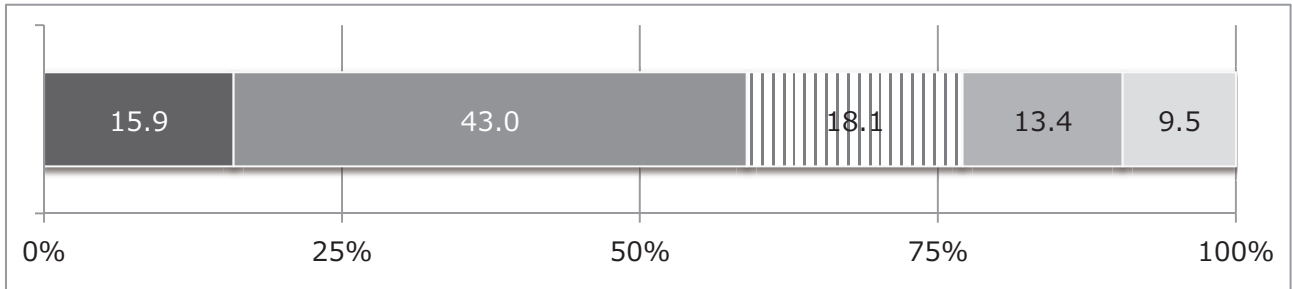
### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,571



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(47.5%)と比較すると、「80歳以上」(71.5%)、「70～79歳」(70.4%)が平均を大きく上回り、「60～69歳」(49.4%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳」(30.2%)、「40～49歳」(30.7%)、「20歳未満」(33.9%)、「20～29歳」(35.2%)では平均を大きく下回り、「50～59歳」(42.4%)でも平均を下回った。

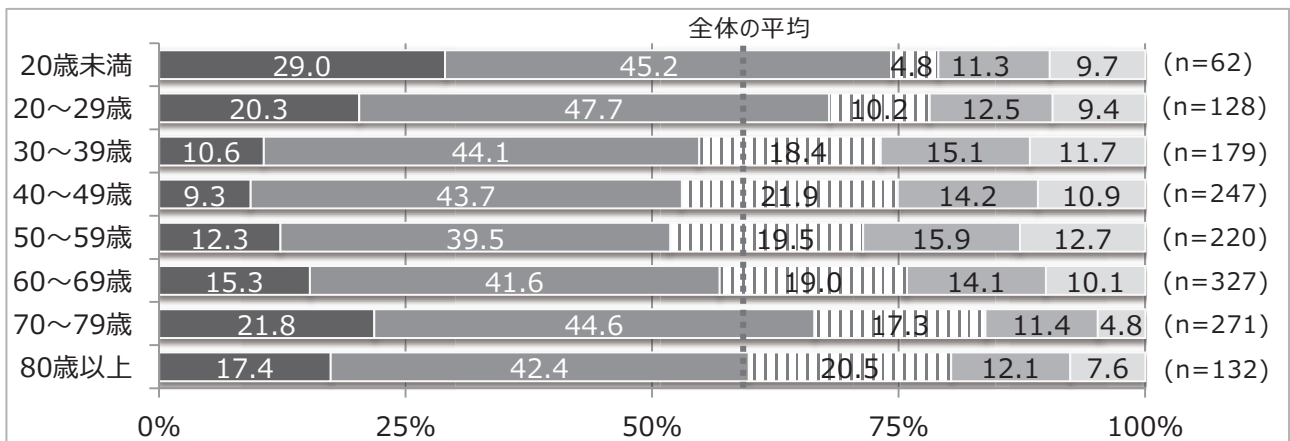
### 設問 35 まちなみや景観の美しいまちだと思いますか。 n=1,596

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ▩ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



まちなみや景観の美しいまちとしてのイメージについては、「そう思う」(15.9%)、「どちらかといえばそう思う」(43.0%)と回答した割合の合計が 58.9%となった。一方で「そう思わない」(9.5%)、「どちらかといえばそう思わない」(13.4%)と回答した割合の合計は 22.9%となった。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,566

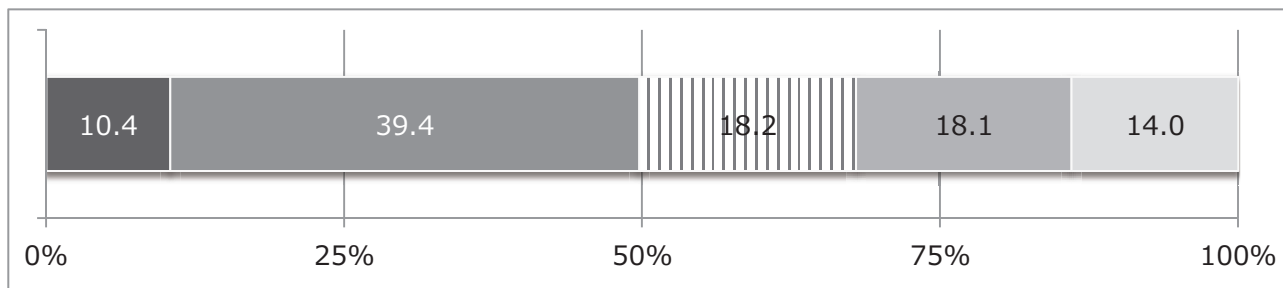


年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(58.9%)と比較すると、「20歳未満」(74.2%)が平均を大きく上回り、「20~29歳」(68.0%)、「70~79歳」(66.4%)、「80歳以上」(59.8%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50~59歳」(51.8%)、「40~49歳」(53.0%)、「30~39歳」(54.7%)、「60~69歳」(56.9%)では平均を下回った。

## 2 都市基盤・交通

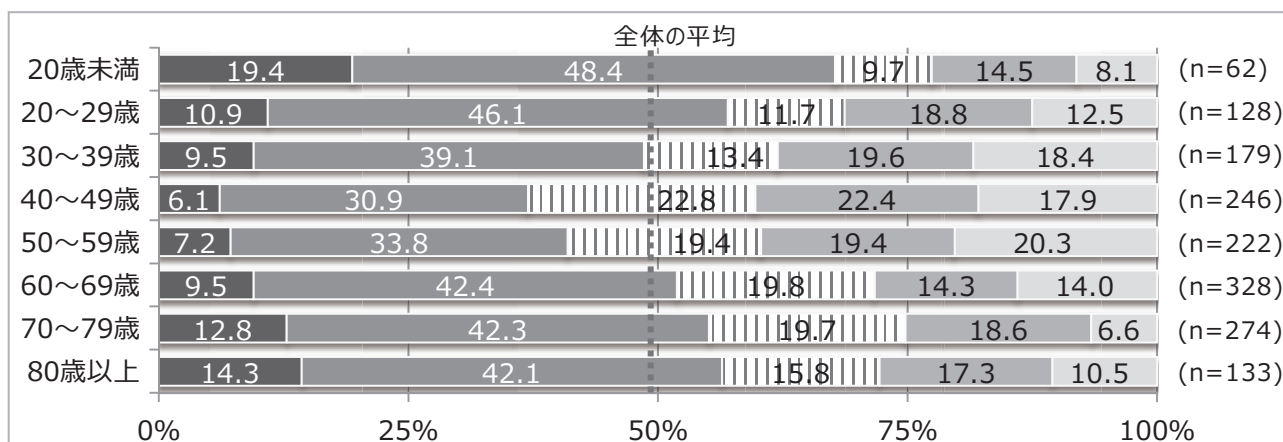
### 設問 36 道路や公園などの都市基盤の整ったまちだと思いますか。n=1,601

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



道路や公園などの都市基盤の整ったまちとしてのイメージについては、「そう思う」(10.4%)、「どちらかといえばそう思う」(39.4%)と回答した割合の合計が 49.8%となった。一方で「そう思わない」(14.0%)、「どちらかといえばそう思わない」(18.1%)と回答した割合の合計は 32.1%となった。

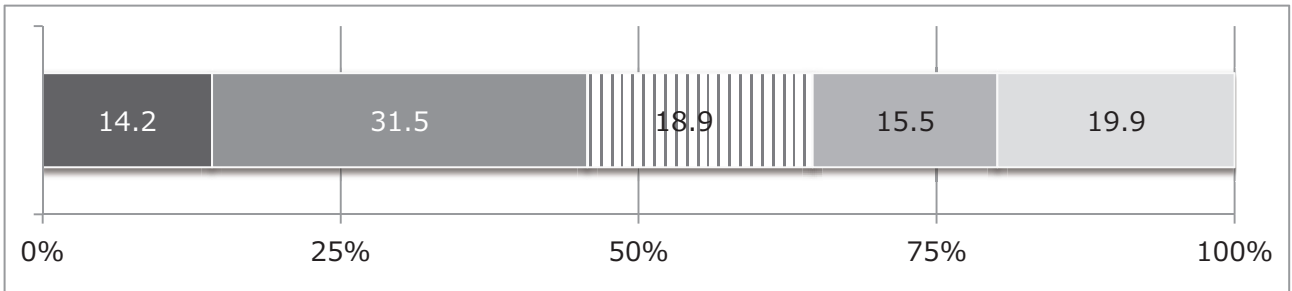
#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,572



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(49.8%)と比較すると、「20歳未満」(67.8%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(57.0%)、「80歳以上」(56.4%)、「70～79歳」(55.1%)、「60～69歳」(51.9%)でも平均を上回った。一方で「40～49歳」(37.0%)では平均を大きく下回り、「50～59歳」(41.0%)、「30～39歳」(48.6%)でも平均を下回った。

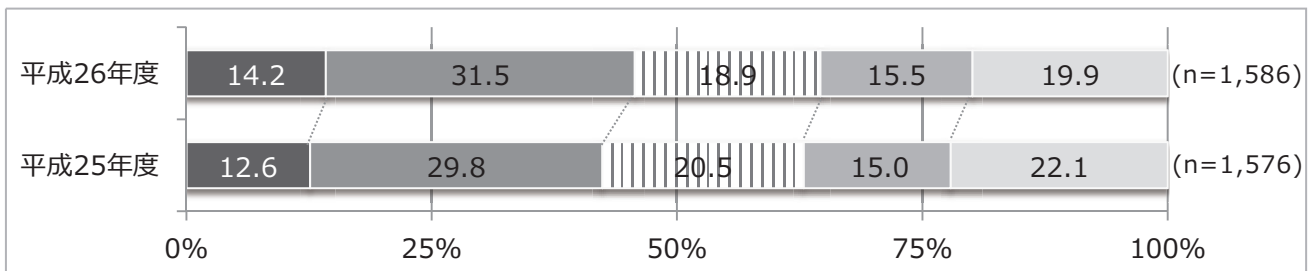
### 設問 37 コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちだと思いますか。 n=1,586

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



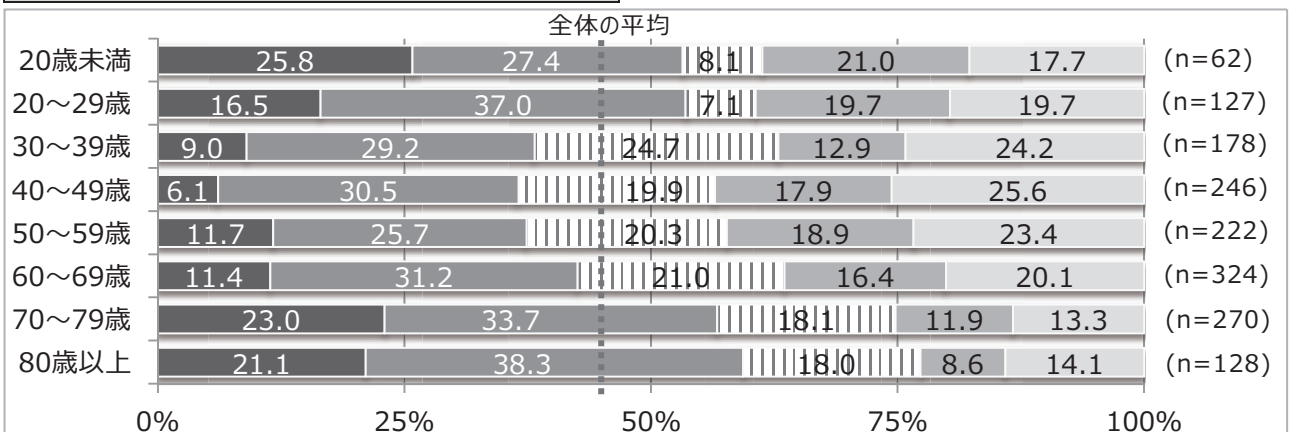
コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちとしてのイメージについては、「そう思う」(14.2%)、「どちらかといえばそう思う」(31.5%)と回答した割合の合計が 45.7%となった。一方で「そう思わない」(19.9%)、「どちらかといえばそう思わない」(15.5%)と回答した割合の合計は 35.4%となった。

#### 平成 25 年度調査結果との比較



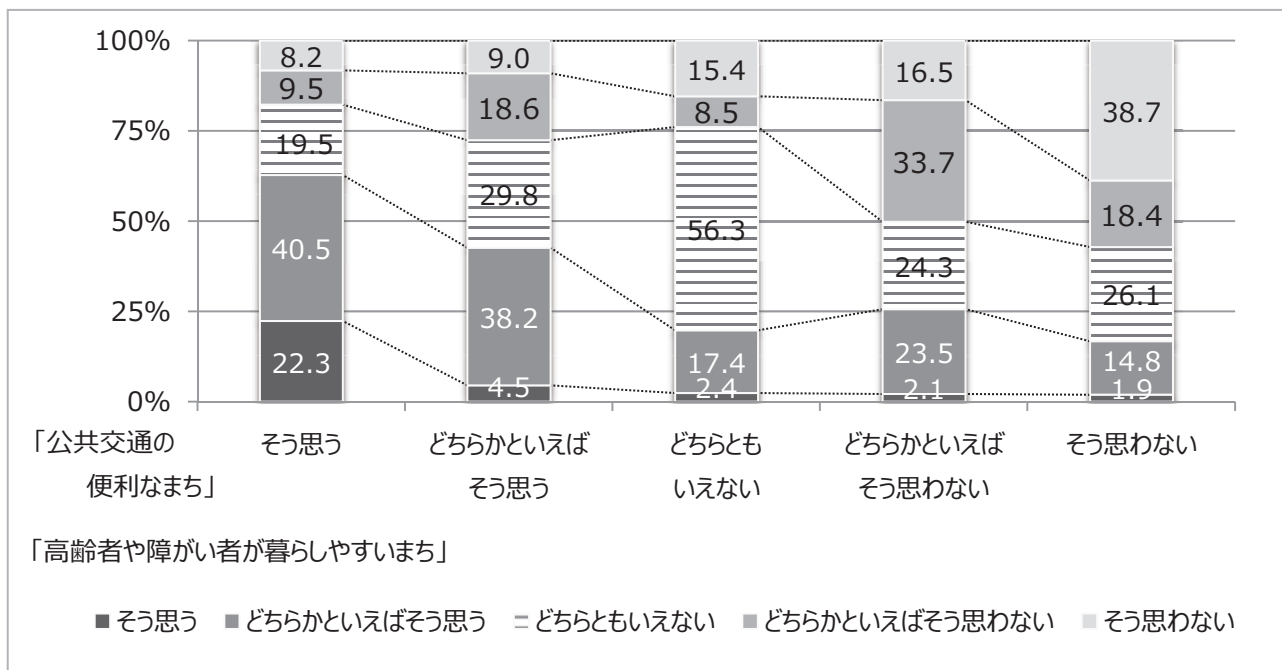
平成 25 年度調査結果と比較すると、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計の差は、3.3%の増加(42.4%(平成 25 年度)から 45.7%(平成 26 年度))となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,557



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(45.7%)と比較すると、「80歳以上」(59.4%)、「70～79歳」(56.7%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(53.5%)、「20歳未満」(53.2%)でも平均を上回った。一方で「40～49歳」(36.6%)、「50～59歳」(37.4%)、「30～39歳」(38.2%)、「60～69歳」(42.6%)では平均を下回った。

「高齢者や障がい者が暮らしやすいまち」(設問 41) とのクロス集計 n = 1,556

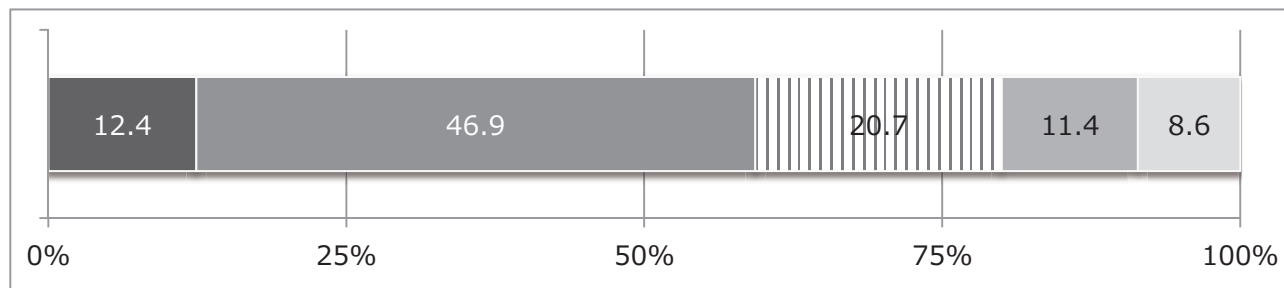


公共交通の便利なまちとしてのイメージについて、「そう思う」と回答した人の中で、高齢者や障がい者が暮らしやすいまちとしてのイメージについて、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計は 62.8% となった。一方で公共交通の便利なまちとしてのイメージについて、「そう思わない」と回答した人の中では、同様の割合が 16.7% に下がったことなどから、公共交通の便利なまちだと感じているほど、高齢者や障がい者が暮らしやすいまちだと感じている割合が高くなる概ねの傾向がみられた。

### 3 事故・犯罪、災害

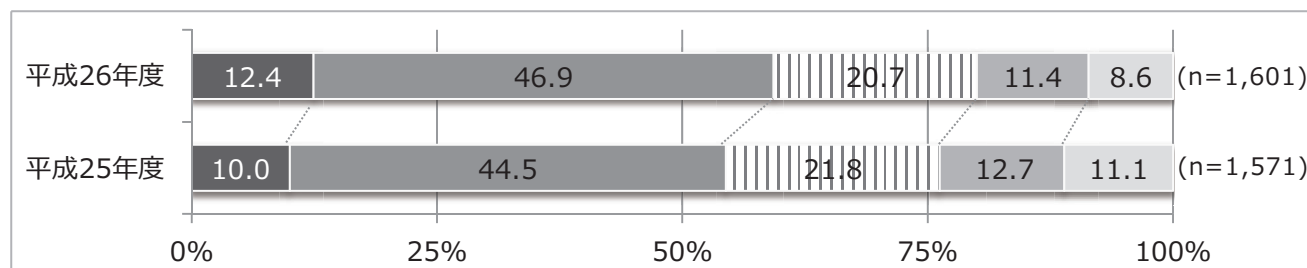
#### 設問 38 交通事故や犯罪などに対して安全なまちだと思いますか。n=1,601

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



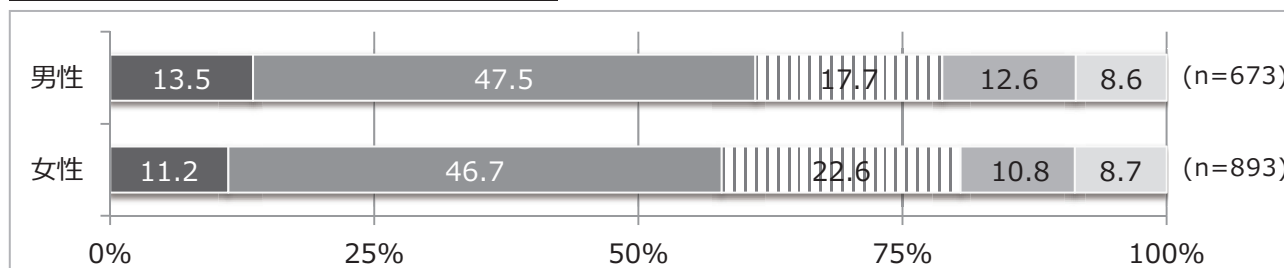
交通事故や犯罪などに対する安全なまちとしてのイメージについては、「そう思う」(12.4%)、「どちらかといえばそう思う」(46.9%)と回答した割合の合計が 59.3%となった。一方で「そう思わない」(8.6%)、「どちらかといえばそう思わない」(11.4%)と回答した割合の合計は 20.0%となった。

#### 平成 25 年度調査結果との比較



平成 25 年度調査結果と比較すると、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計の差は、4.8%の増加(54.5%(平成 25 年度)から 59.3%(平成 26 年度))となった。

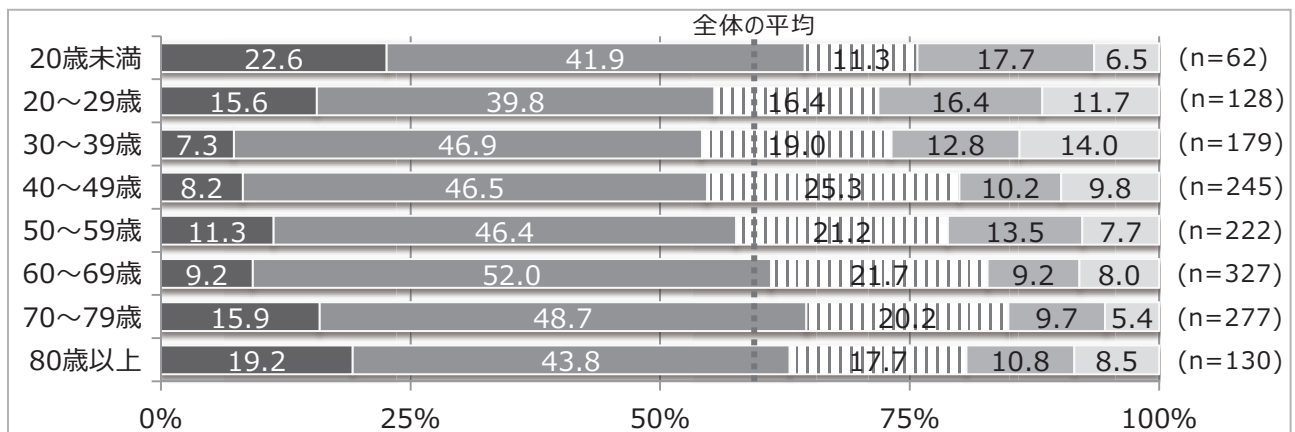
#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,566



男女別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(61.0%)が「女性」(57.9%)を上回った。

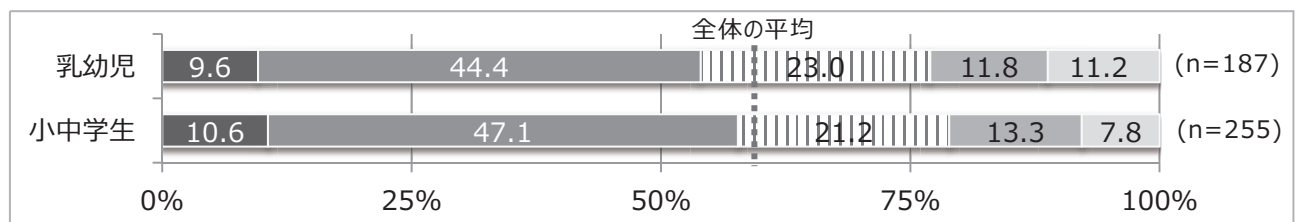


**年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,570**



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(59.3%)と比較すると、「70～79歳」(64.6%)、「20歳未満」(64.5%)、「80歳以上」(63.0%)、「60～69歳」(61.2%)が平均を上回った。一方で「30～39歳」(54.2%)、「40～49歳」(54.7%)、「20～29歳」(55.4%)、「50～59歳」(57.7%)では平均を下回った。

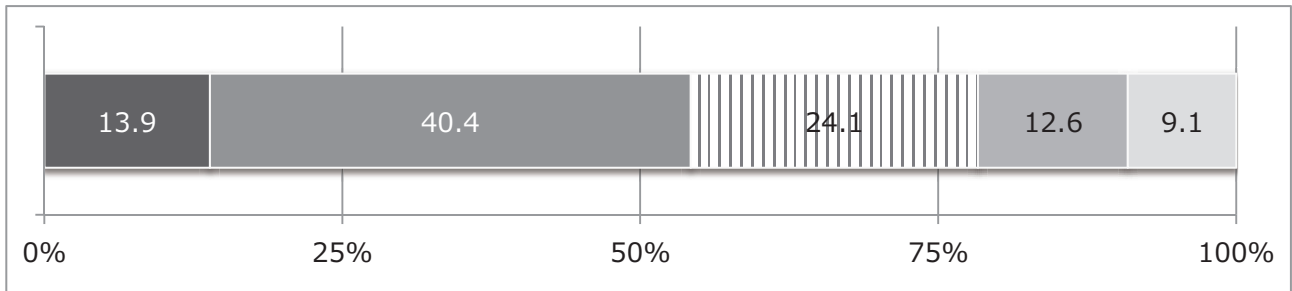
**乳幼児、小中学生のいる世帯とのクロス集計**



乳幼児、小中学生のいる世帯別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(59.3%)と比較すると、「小中学生」のいる世帯(57.7%)、「乳幼児」のいる世帯(54.0%)ともに平均を下回った。

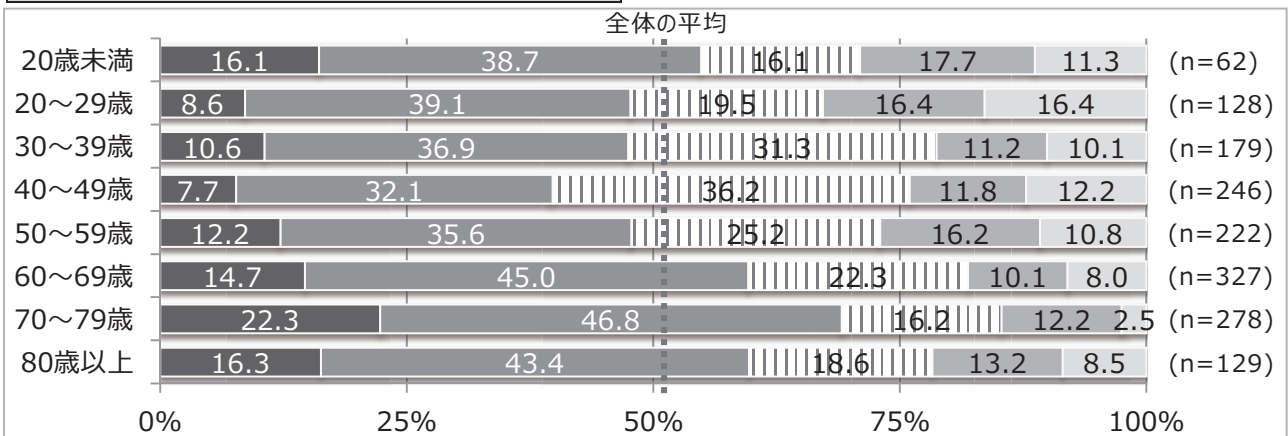
## 設問 39 災害に対して安全なまちだと思いますか。 n=1,602

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



災害に対する安全なまちとしてのイメージについては、「そう思う」(13.9%)、「どちらかといえばそう思う」(40.4%)と回答した割合の合計が 54.3%となった。一方で「そう思わない」(9.1%)、「どちらかといえばそう思わない」(12.6%)と回答した割合の合計は 21.7%となった。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,571

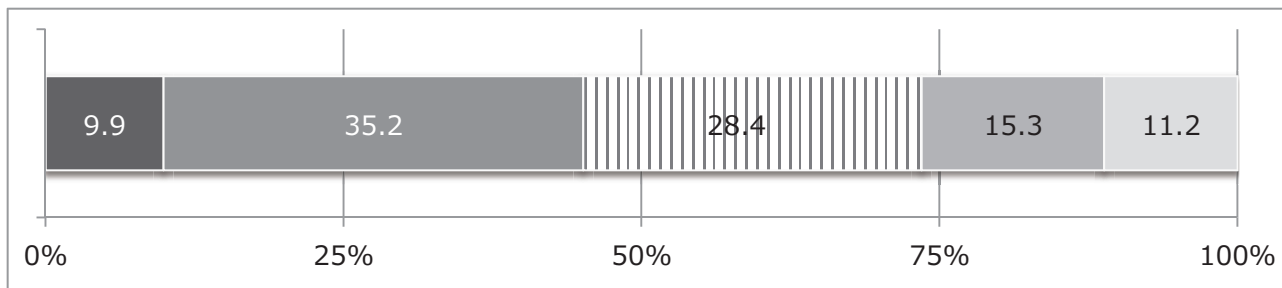


年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(54.3%)と比較すると、「70～79歳」(69.1%)が平均を大きく上回り、「60～69歳」(59.7%)、「80歳以上」(59.7%)、「20歳未満」(54.8%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「40～49歳」(39.8%)では平均を大きく下回り、「30～39歳」(47.5%)、「20～29歳」(47.7%)、「50～59歳」(47.8%)でも平均を下回った。

## 4 地域づくり

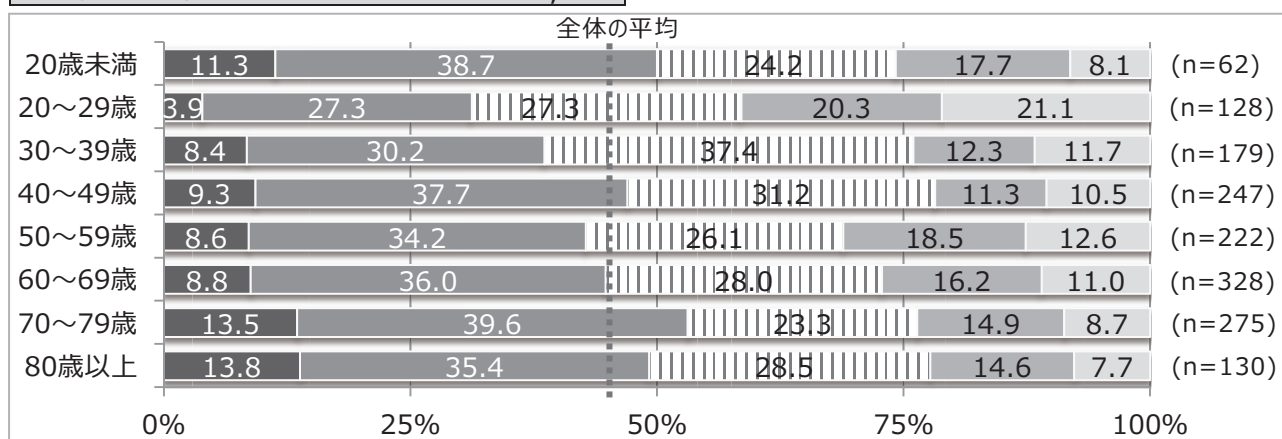
### 設問 40 自治会などの地域活動の盛んなまちだと思いますか。 n=1,601

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



自治会などの地域活動の盛んなまちとしてのイメージについては、「そう思う」(9.9%)、「どちらかといえばそう思う」(35.2%)と回答した割合の合計が 45.1%となった。一方で「そう思わない」(11.2%)、「どちらかといえばそう思わない」(15.3%)と回答した割合の合計は 26.5%となった。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,571

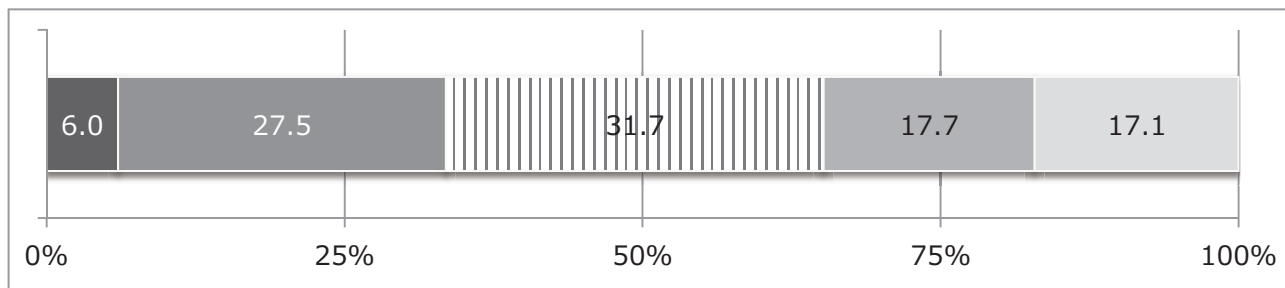


年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(45.1%)と比較すると、「70～79 歳」(53.1%)、「20 歳未満」(50.0%)、「80 歳以上」(49.2%)、「40～49 歳」(47.0%)が平均を上回った。一方で「20～29 歳」(31.2%)では平均を大きく下回り、「30～39 歳」(38.6%)、「50～59 歳」(42.8%)、「60～69 歳」(44.8%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

## 5 高齢者・障がい者

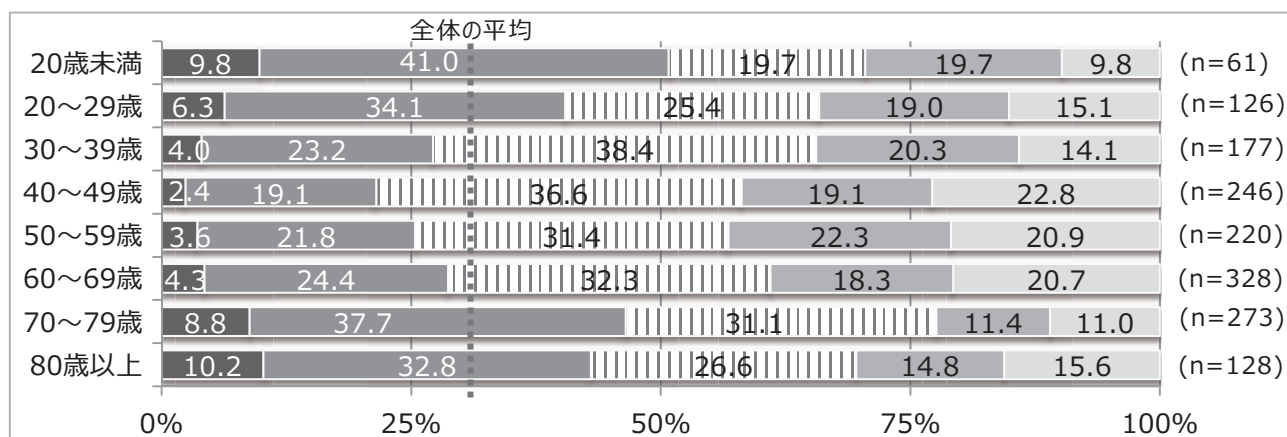
### 設問 41 高齢者や障がい者の方にとって暮らしやすいまちだと思いますか。 n = 1,594

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



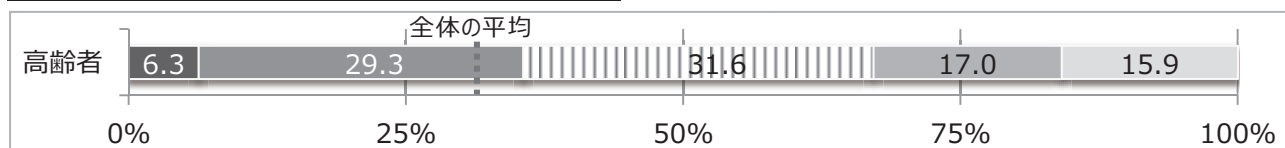
高齢者や障がい者の暮らしやすいまちとしてのイメージについては、「そう思う」(6.0%)、「どちらかといえばそう思う」(27.5%)と回答した割合の合計が 33.5%となった。一方で「そう思わない」(17.1%)、「どちらかといえばそう思わない」(17.7%)と回答した割合の合計は 34.8%となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,559



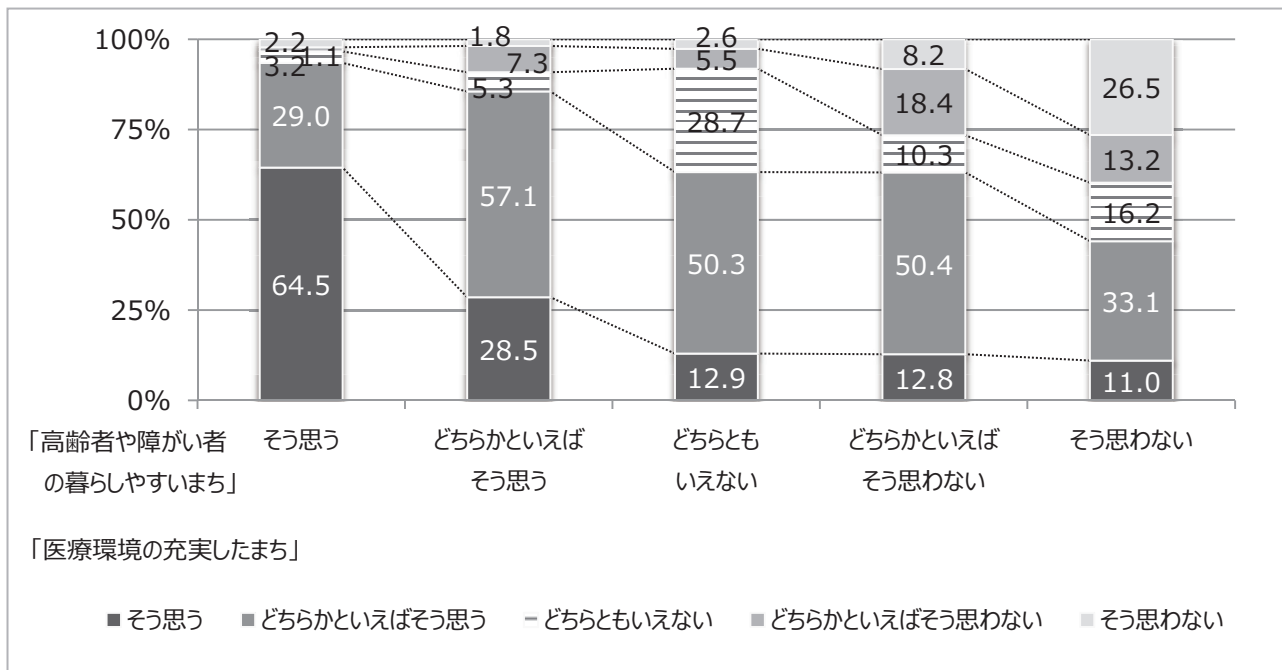
年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(33.5%)と比較すると、「20歳未満」(50.8%)、「70～79歳」(46.5%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(43.0%)、「20～29歳」(40.4%)でも平均を上回った。一方で「40～49歳」(21.5%)では平均を大きく下回り、「50～59歳」(25.4%)、「30～39歳」(27.2%)、「60～69歳」(28.7%)でも平均を下回った。

#### 高齢者のいる世帯とのクロス集計 n = 624



高齢者のいる世帯のうち、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計(35.6%)は、全体の平均(33.5%)を上回った。

「医療環境の充実したまち」(設問 46) とのクロス集計 n = 1,580

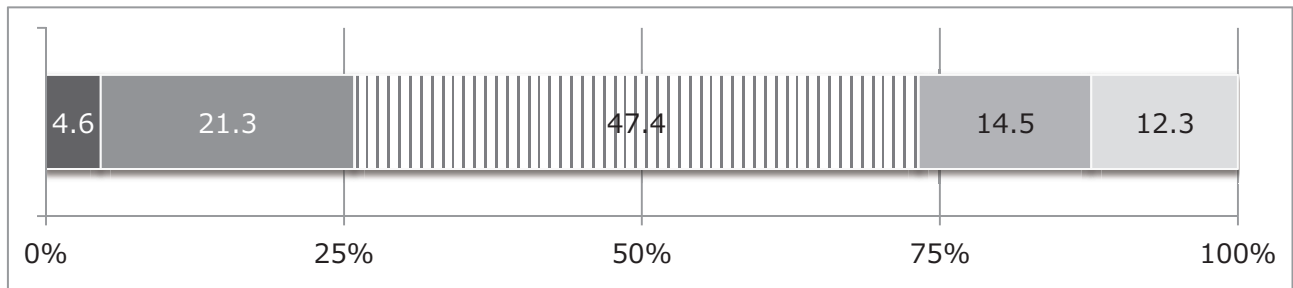


高齢者や障がい者の暮らしやすいまちとしてのイメージについて、「そう思う」と回答した人の中で、医療環境の充実したまちとしてのイメージについて、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計は 93.5%となった。一方で高齢者や障がい者の暮らしやすいまちとしてのイメージについて、「そう思わない」と回答した人の中では、同様の割合が 44.1%と低くなっていることなどから、高齢者や障がい者の暮らしやすいまちだと感じているほど、医療環境の充実したまちだと感じている割合が高くなる概ねの傾向がみられた。

## 6 多文化共生

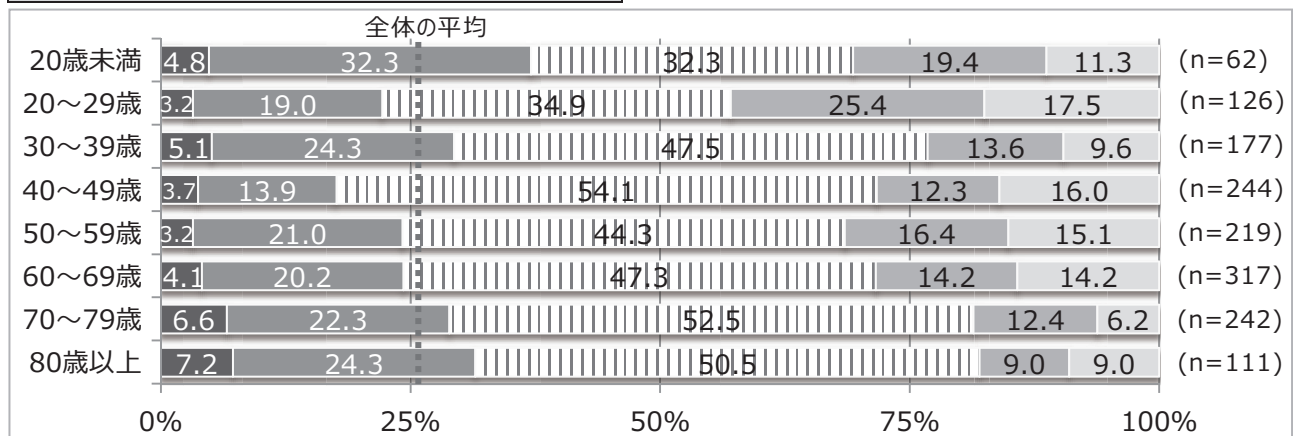
### 設問 42 外国人の方にとって住みやすいまちだと思いますか。 n = 1,529

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



外国人にとって住みやすいまちとしてのイメージについては、「そう思う」(4.6%)、「どちらかといえばそう思う」(21.3%)と回答した割合の合計が 25.9%となった。一方で「そう思わない」(12.3%)、「どちらかといえばそう思わない」(14.5%)と回答した割合の合計は 26.8%となった。

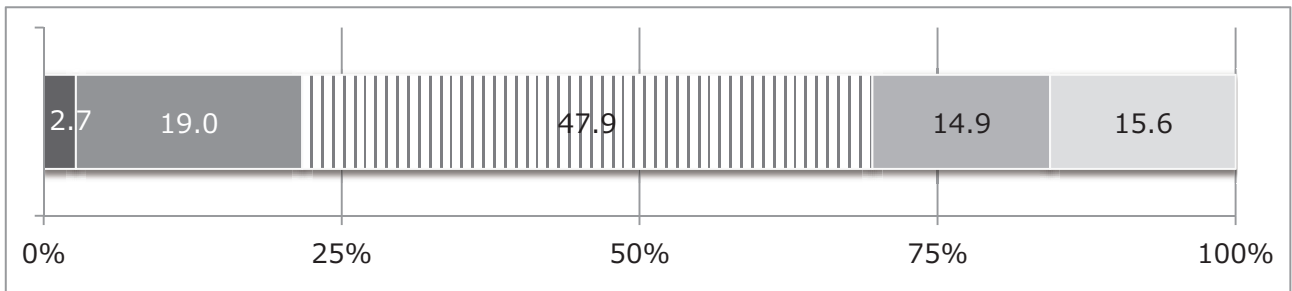
#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,498



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(25.9%)と比較すると、「20歳未満」(37.1%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(31.5%)、「30～39歳」(29.4%)、「70～79歳」(28.9%)でも平均を上回った。一方で「40～49歳」(17.6%)、「20～29歳」(22.2%)、「50～59歳」(24.2%)、「60～69歳」(24.3%)では平均を下回った。

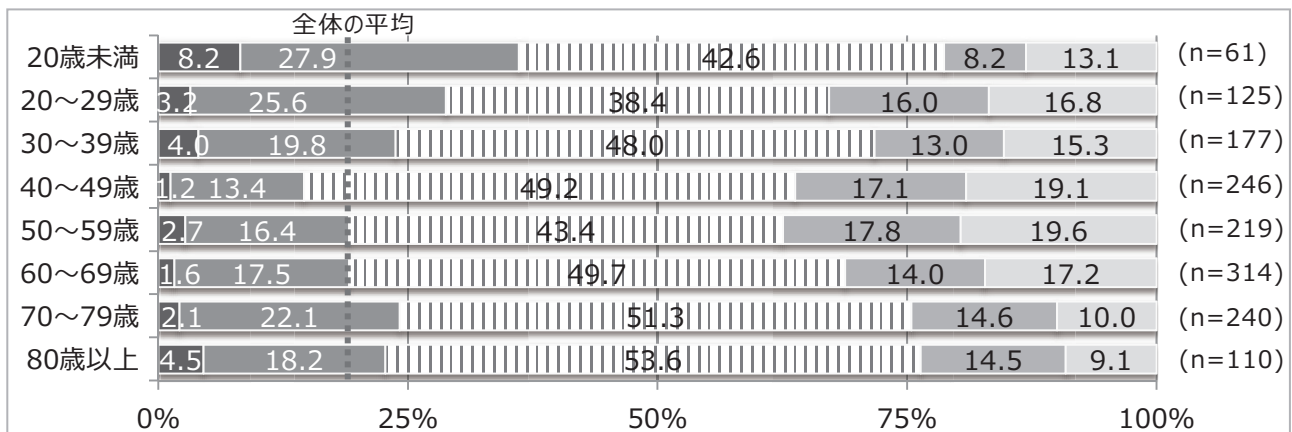
**設問 43 日本人と外国人の方は互いの文化や習慣などを尊重し合えていると思いますか。 n=1,523**

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



多文化が共生しているまちとしてのイメージについては、「そう思う」(2.7%)、「どちらかといえばそう思う」(19.0%)と回答した割合の合計が 21.7%となった。一方で「そう思わない」(15.6%)、「どちらかといえばそう思わない」(14.9%)と回答した割合の合計は 30.5%となった。

**年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,492**

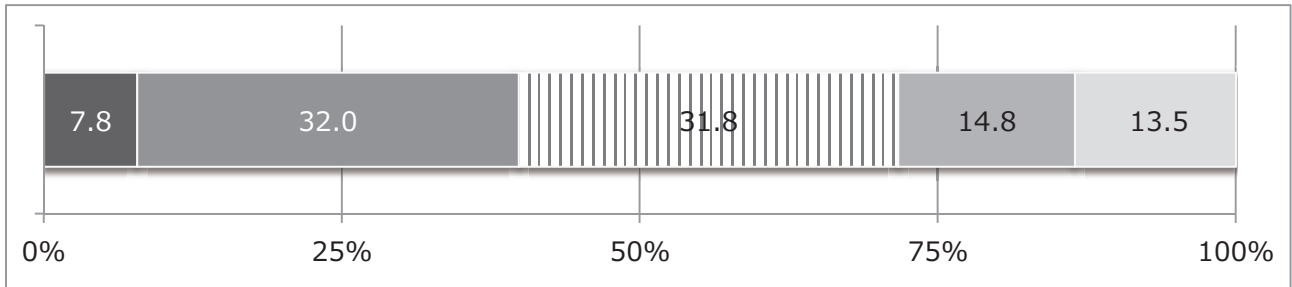


年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(21.7%)と比較すると、「20歳未満」(36.1%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(28.8%)、「70～79歳」(24.2%)、「30～39歳」(23.8%)、「80歳以上」(22.7%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「40～49歳」(14.6%)、「50～59歳」(19.1%)、「60～69歳」(19.1%)では平均を下回った。

## 7 男女共同参画

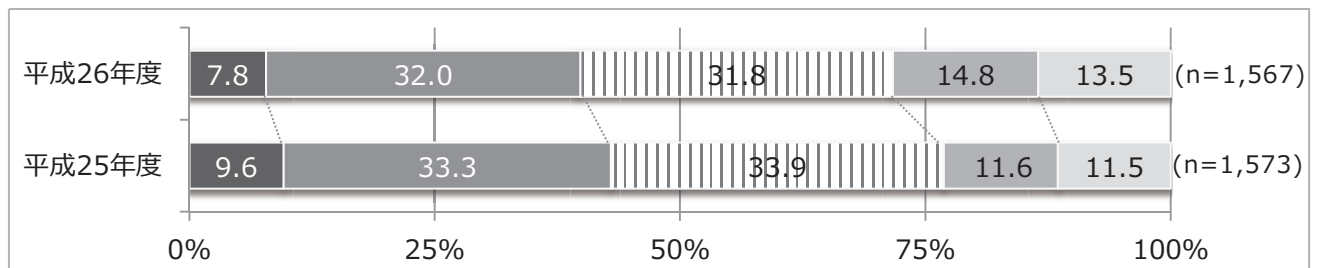
### 設問 44 男女が平等に生活や活動のできるまちだと思いますか。 n=1,567

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



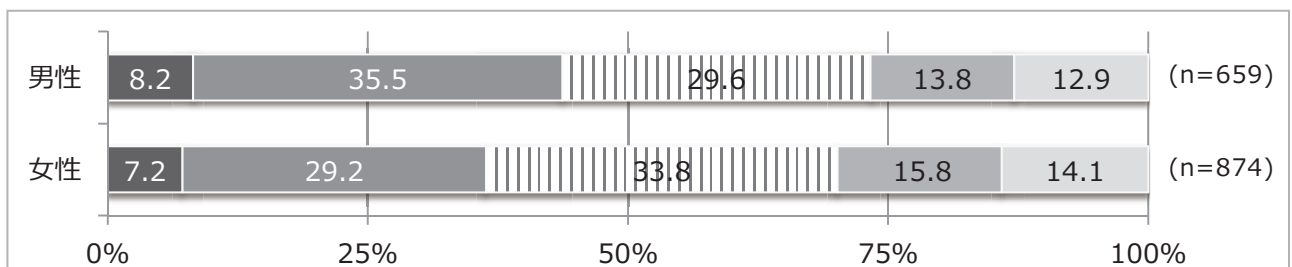
男女が平等に生活や活動のできるまちとしてのイメージについては、「そう思う」(7.8%)、「どちらかといえばそう思う」(32.0%)と回答した割合の合計は 39.8%となった。一方で「そう思わない」(13.5%)、「どちらかといえばそう思わない」(14.8%)と回答した割合の合計は 28.3%となった。

#### 平成 25 年度調査結果との比較



平成 25 年度調査結果と比較すると、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計の差は、3.1%の減少(42.9%(平成 25 年度)から 39.8%(平成 26 年度))となった。

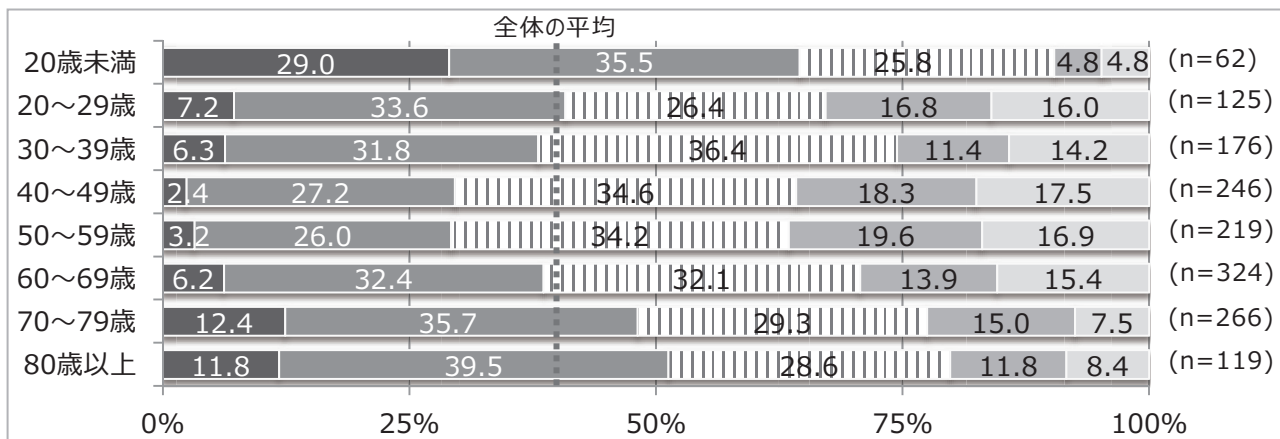
#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,533



男女別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(43.7%)が「女性」(36.4%)を上回った。



年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,537

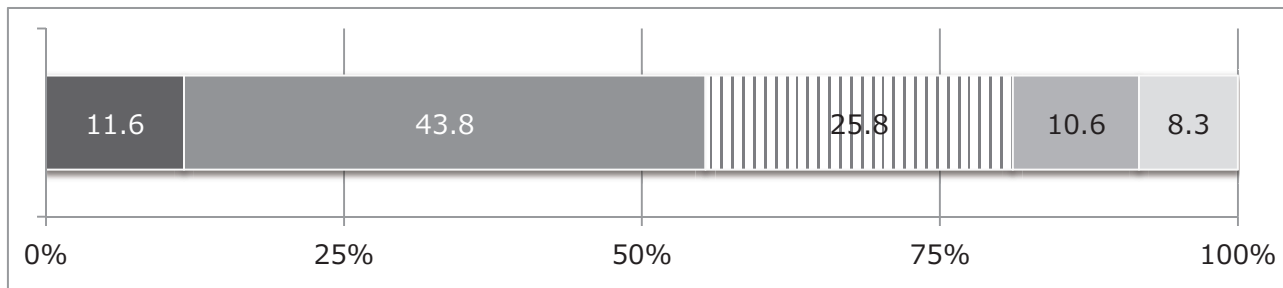


年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(39.8%)と比較すると、「20歳未満」(64.5%)、「80歳以上」(51.3%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(48.1%)、「20～29歳」(40.8%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(29.2%)、「40～49歳」(29.6%)では平均を大きく下回り、「30～39歳」(38.1%)、「60～69歳」(38.6%)でも平均を下回った。

## 8 子育て

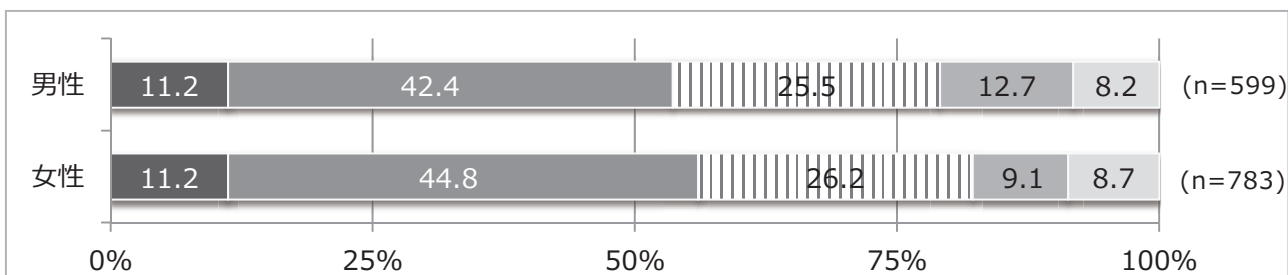
### 設問 45 子育てのしやすいまちだと思いますか。 n = 1,411

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



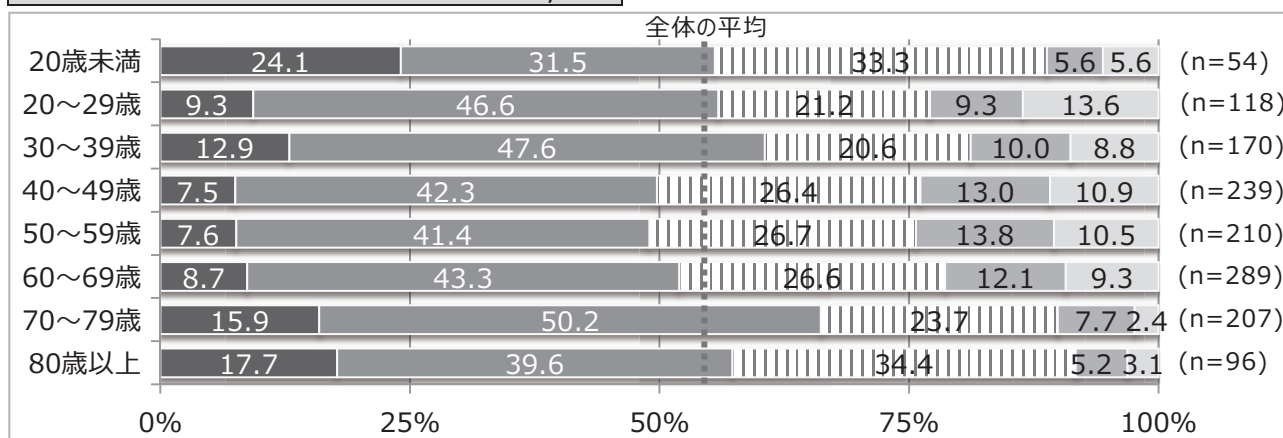
子育てのしやすいまちとしてのイメージについては、「そう思う」(11.6%)、「どちらかといえばそう思う」(43.8%)と回答した割合の合計が 55.4%となった。一方で「そう思わない」(8.3%)、「どちらかといえばそう思わない」(10.6%)と回答した割合の合計は 18.9%となった。

### 男女別構成とのクロス集計 n=1,382



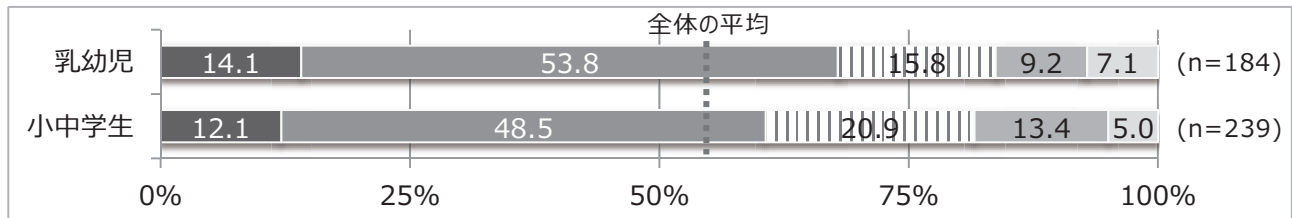
男女別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(56.0%)が「男性」(53.6%)を上回った。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,383



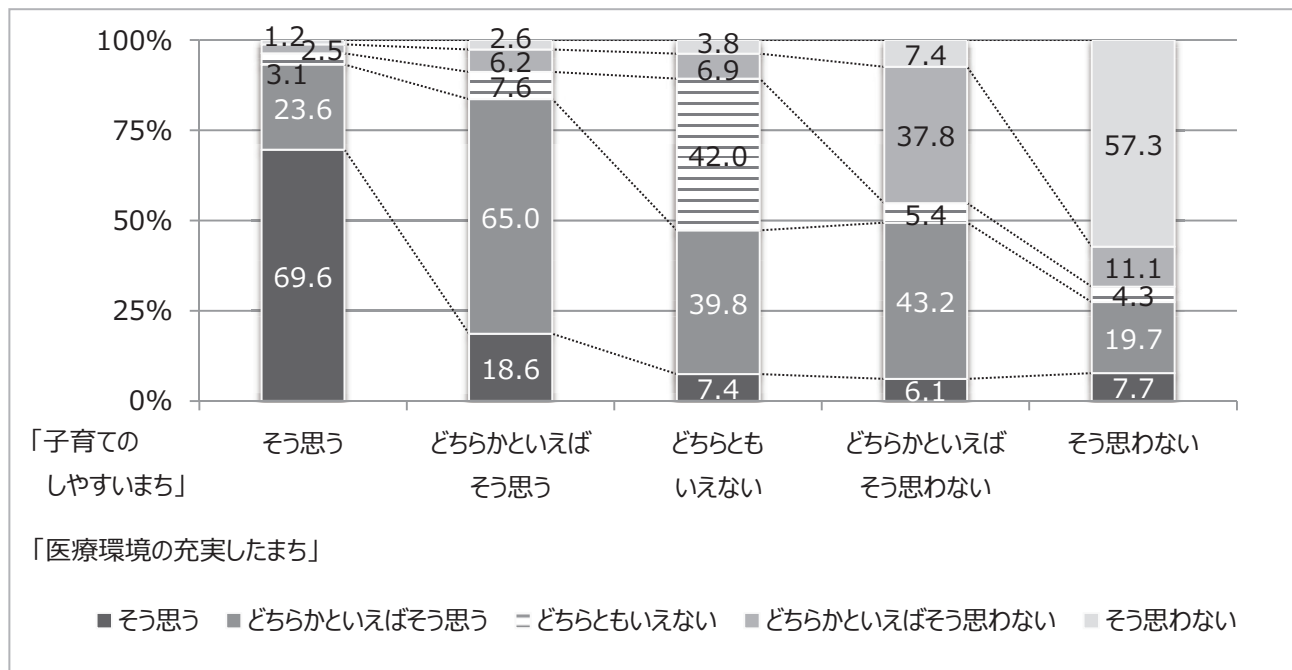
年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(55.4%)と比較すると、「70～79歳」(66.1%)が平均を大きく上回り、「30～39歳」(60.5%)、「80歳以上」(57.3%)、「20～29歳」(55.9%)、「20歳未満」(55.6%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(49.0%)、「40～49歳」(49.8%)、「60～69歳」(52.0%)では平均を下回った。

**乳幼児、小中学生のいる世帯とのクロス集計**



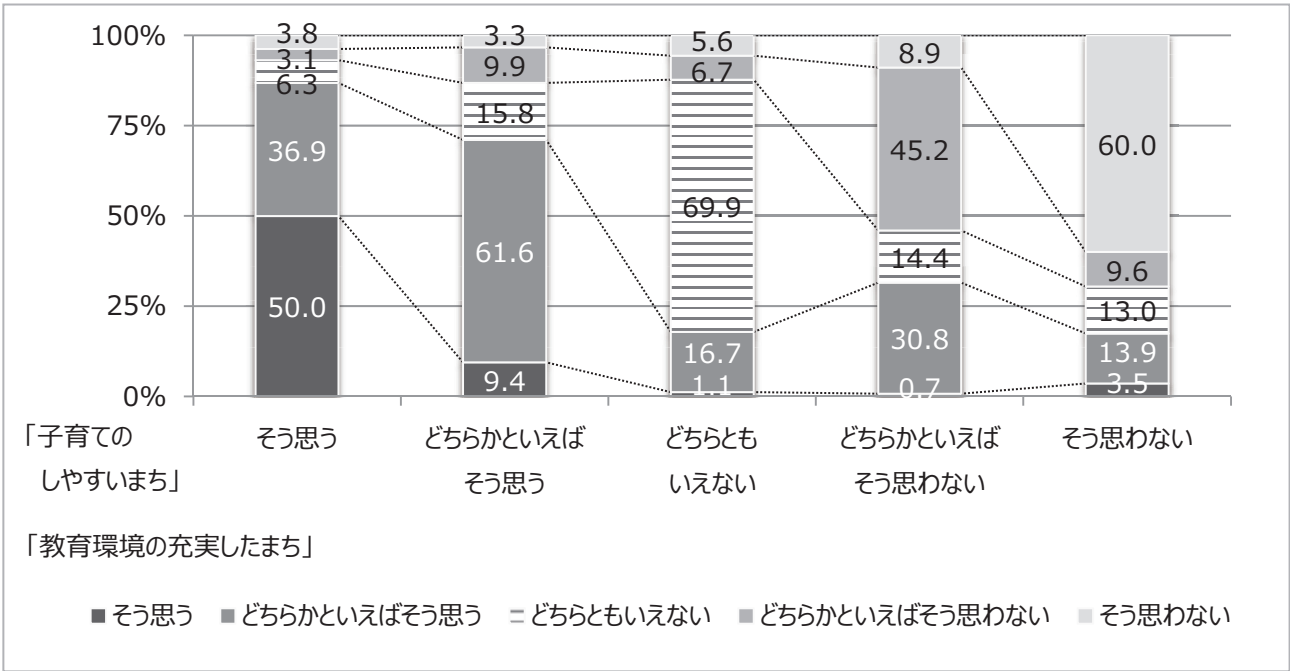
乳幼児、小中学生のいる世帯別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(55.4%)と比較すると、「乳幼児」のいる世帯(67.9%)では平均を大きく上回り、「小中学生」のいる世帯(60.6%)でも平均を上回った。

**「医療環境の充実したまち」(設問 46) とのクロス集計 n = 1,407**



子育てのしやすいまちとしてのイメージについて、「そう思う」と回答した人の中で、医療環境の充実したまちとしてのイメージについて、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計は 93.2%となった。一方で子育てのしやすいまちとしてのイメージについて、「そう思わない」と回答した人の中では、同様の割合が 27.4%と低くなっていることなどから、子育てのしやすいまちだと感じているほど、医療環境の充実したまちだと感じている割合が高くなる概ねの傾向がみられた。

「教育環境の充実したまち」(設問 45) とのクロス集計 n = 1,387

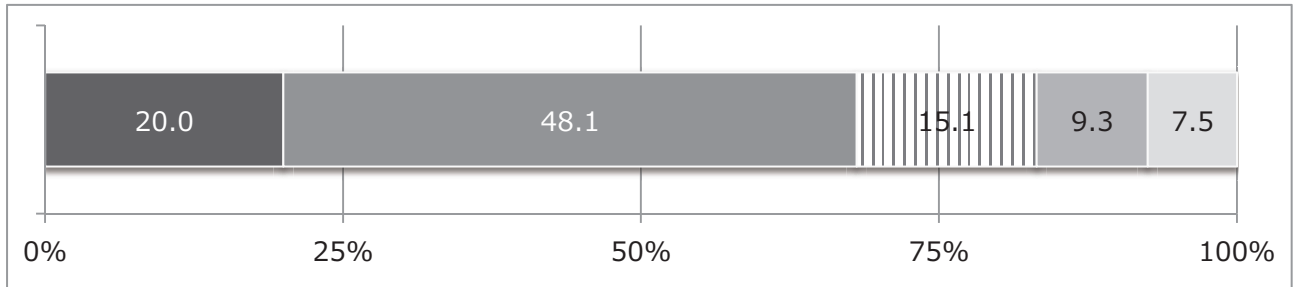


子育てのしやすいまちとしてのイメージについて、「そう思う」と回答した人の中で、教育環境の充実したまちとしてのイメージについて、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計は 86.9%となった。一方で子育てのしやすいまちとしてのイメージについて、「そう思わない」と回答した人の中では、同様の割合が 17.4%と低くなっていることなどから、子育てのしやすいまちだと感じているほど、教育環境の充実したまちだと感じている割合が高くなる概ねの傾向がみられた。

## 9 医療

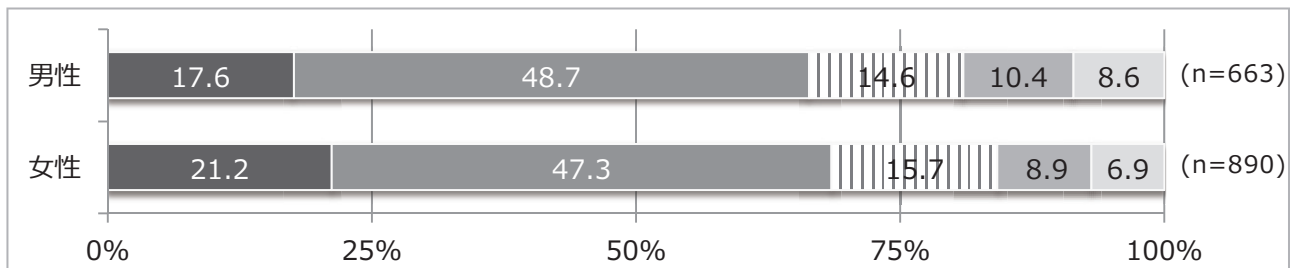
### 設問 46 医療環境の充実したまちだと思いますか。 n=1,591

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



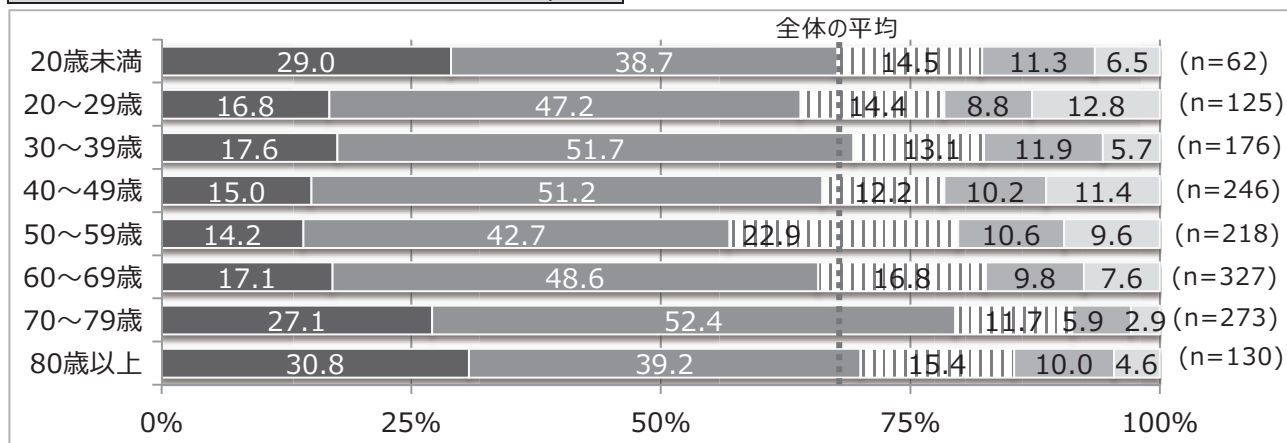
医療環境の充実したまちとしてのイメージについては、「そう思う」(20.0%)、「どちらかといえばそう思う」(48.1%)と回答した割合の合計が 68.1%となった。一方で「そう思わない」(7.5%)、「どちらかといえばそう思わない」(9.3%)と回答した割合の合計は 16.8%となった。

#### 男女階層別構成とのクロス集計 n=1,553



男女別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(68.5%)が「男性」(66.3%)を上回った。

**年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,557**



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(68.1%)と比較すると、「70～79歳」(79.5%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(70.0%)、「30～39歳」(69.3%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(56.9%)では平均を大きく下回り、「20～29歳」(64.0%)、「60～69歳」(65.7%)、「40～49歳」(66.2%)、「20歳未満」(67.7%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

**乳幼児、小中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計**

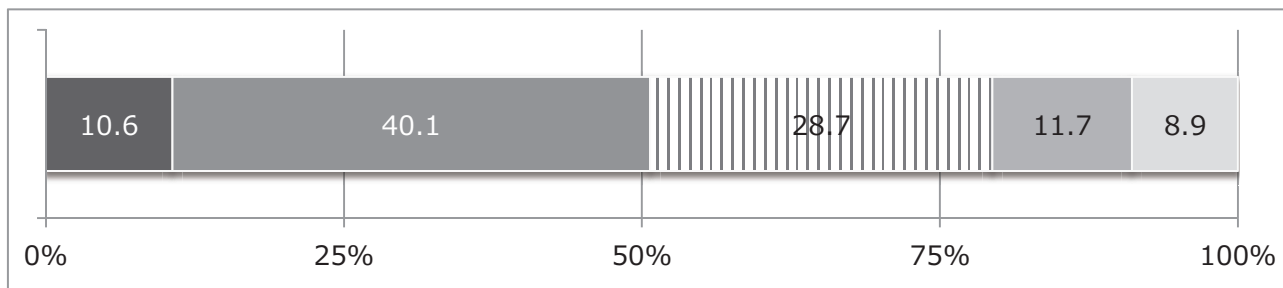


乳幼児、小中学生、高齢者のいる世帯別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(68.1%)と比較すると、「小中学生」のいる世帯(74.9%)、「乳幼児」のいる世帯(73.9%)で平均を上回った。一方で「高齢者」のいる世帯(66.8%)では平均を下回った。

## 10 学校教育

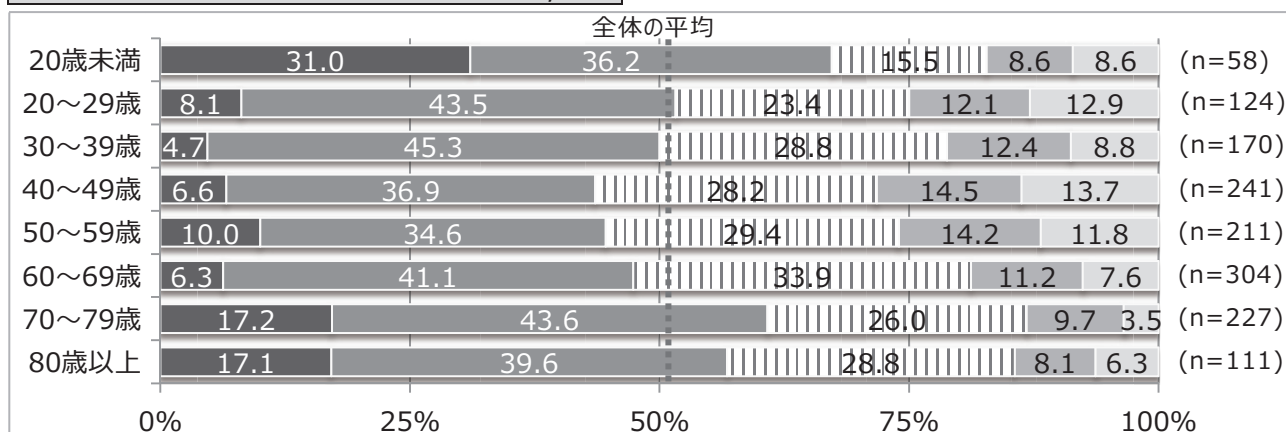
### 設問 47 子どもたちにとって教育環境の充実したまちだと思いますか。 n = 1,478

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



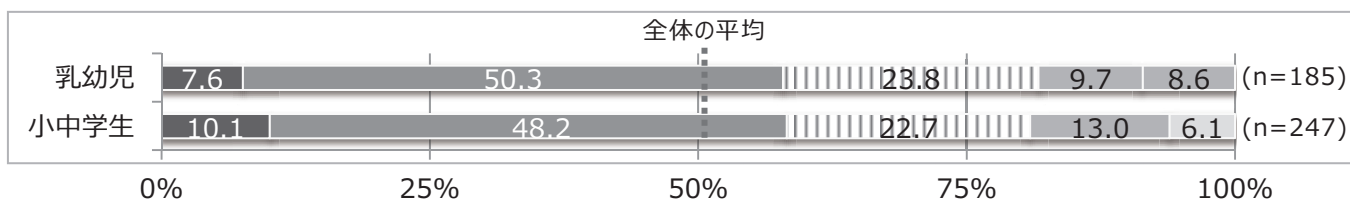
子どもの教育環境の充実したまちとしてのイメージについては、「そう思う」(10.6%)、「どちらかといえばそう思う」(40.1%)と回答した割合の合計が 50.7%となった。一方で「そう思わない」(8.9%)、「どちらかといえばそう思わない」(11.7%)と回答した割合の合計は 20.6%となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,446



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(50.7%)と比較すると、「20歳未満」(67.2%)、「70～79歳」(60.8%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(56.7%)、「20～29歳」(51.6%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「40～49歳」(43.5%)、「50～59歳」(44.6%)、「60～69歳」(47.4%)、「30～39歳」(50.0%)では平均を下回る、または近似した値となった。

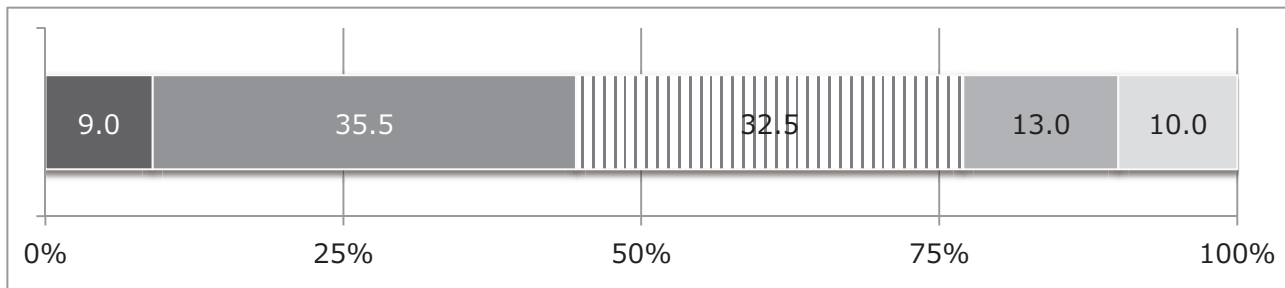
#### 小中学生のいる世帯とのクロス集計



乳幼児、小中学生のいる世帯別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合を全体の平均(50.7%)と比較すると、「小中学生」のいる世帯(58.3%)、「乳幼児」のいる世帯(57.9%)で平均を上回った。

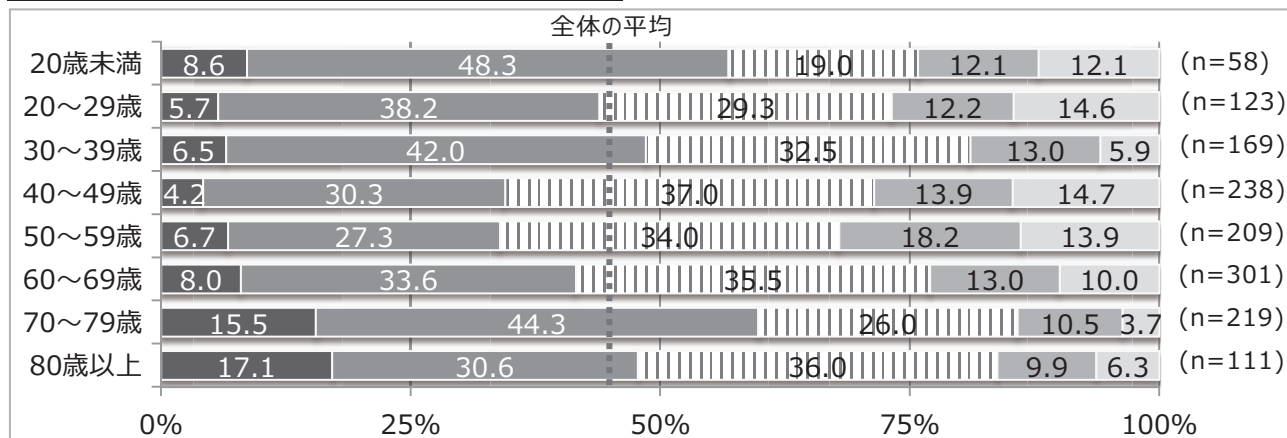
## 設問 48 子どもたちが夢や目標を持ち、のびのびと育っていると思いますか。 n = 1,460

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



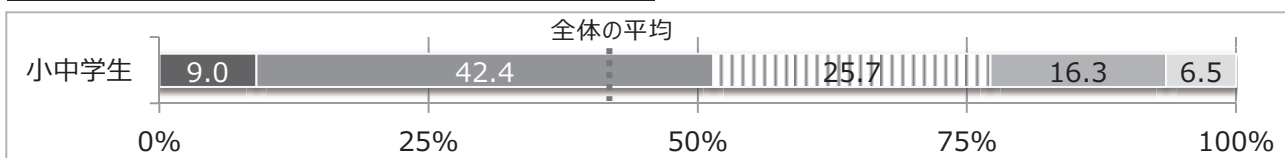
子どもたちがのびのび育つまちとしてのイメージについては、「そう思う」(9.0%)、「どちらかといえばそう思う」(35.5%)と回答した割合の合計が 44.5%となった。一方で「そう思わない」(10.0%)、「どちらかといえばそう思わない」(13.0%)と回答した割合の合計は 23.0%となった。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n = 1,428



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(44.5%)と比較すると、「70～79歳」(59.8%)、「20歳未満」(56.9%)が平均を大きく上回り、「30～39歳」(48.5%)、「80歳以上」(47.7%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(34.0%)、「40～49歳」(34.5%)では平均を大きく下回り、「60～69歳」(41.6%)、「20～29歳」(43.9%)でも平均下回る、または近似した値となった。

### 小中学生のいる世帯とのクロス集計 n = 245



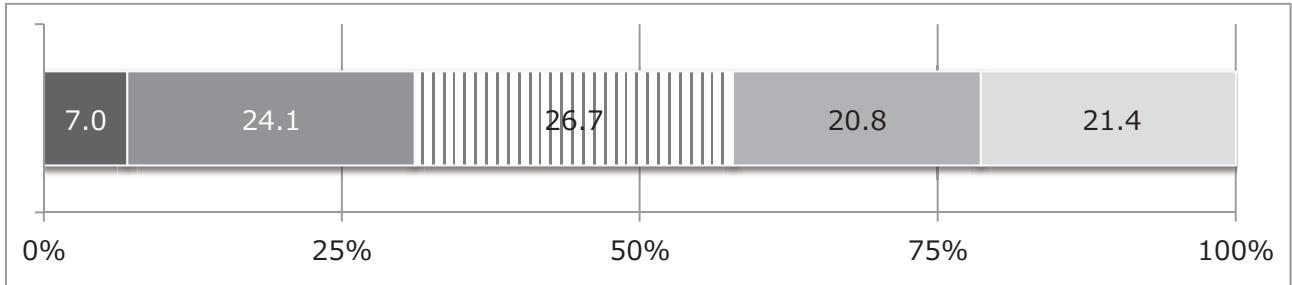
小中学生のいる世帯で、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計(51.4%)は全体の平均(44.5%)を上回った。



## 11 高等教育

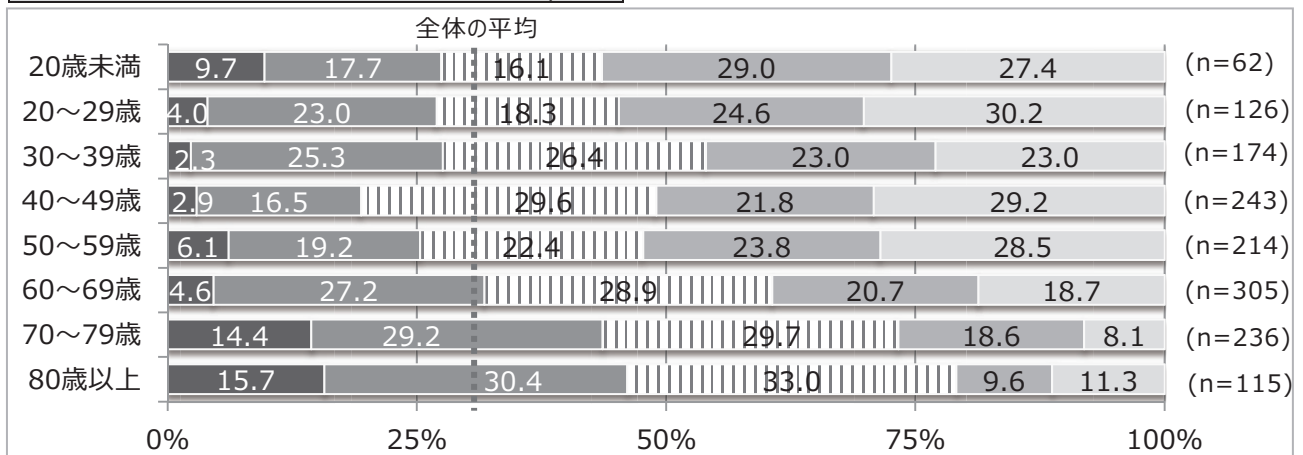
### 設問 49 大学や専門学校などの教育環境の充実したまちだと思いますか。 n = 1,508

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



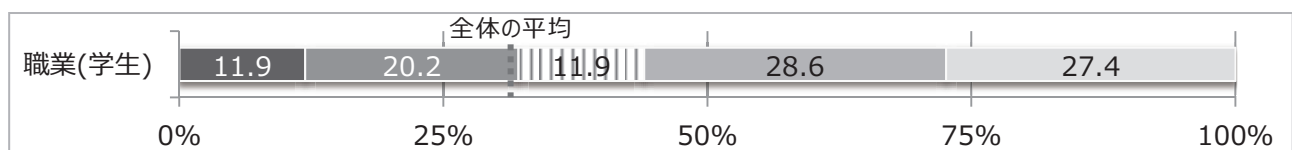
高等教育等の環境の充実したまちとしてのイメージについては、「そう思う」(7.0%)、「どちらかといえばそう思う」(24.1%)と回答した割合の合計が 31.1%となった。一方で「そう思わない」(21.4%)、「どちらかといえばそう思わない」(20.8%)と回答した割合の合計は 42.2%となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n = 1,475



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(31.1%)と比較すると、「80歳以上」(46.1%)、「70～79歳」(43.6%)が平均を大きく上回り、「60～69歳」(31.8%)でも平均に近似した値となった。一方で「40～49歳」(19.4%)では平均を大きく下回り、「50～59歳」(25.3%)、「20～29歳」(27.0%)、「20歳未満」(27.4%)、「30～39歳」(27.6%)でも平均を下回った。

#### 職業(学生)とのクロス集計 n = 84

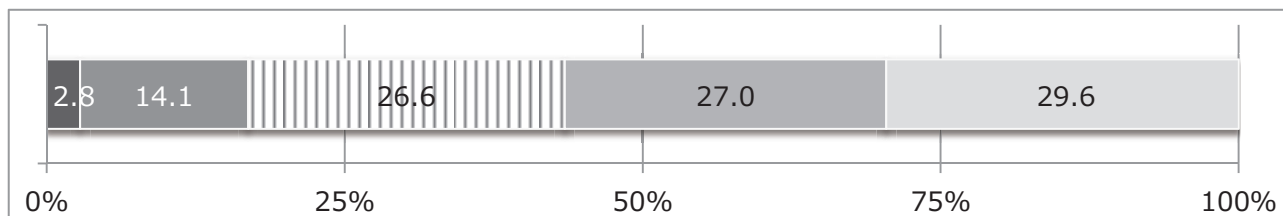


学生(大学生、専門学校生、高校生など)のうち、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計(32.1%)は全体の平均(31.1%)と近似した値となった。

## 12 若者

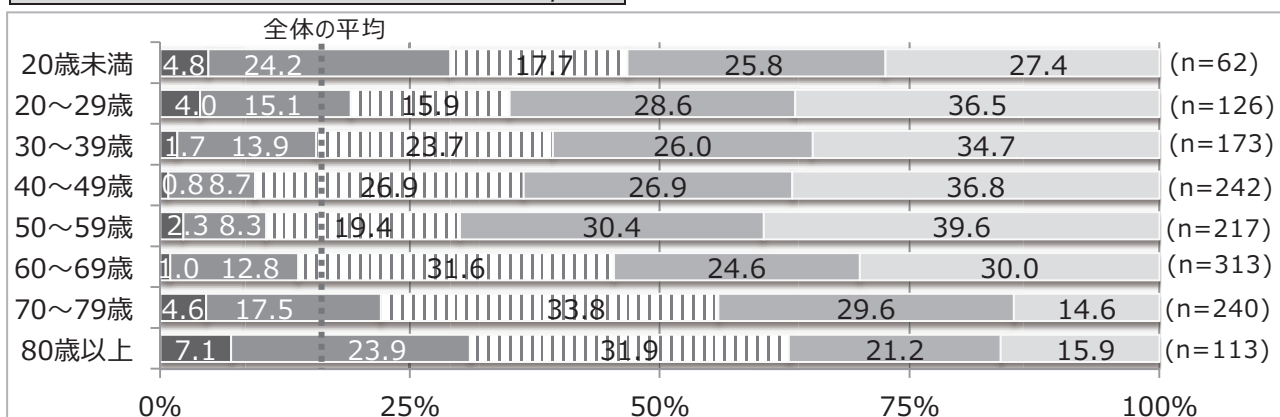
### 設問 50 学生などの若者による活力のあるまちだと思いますか。 n=1,517

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



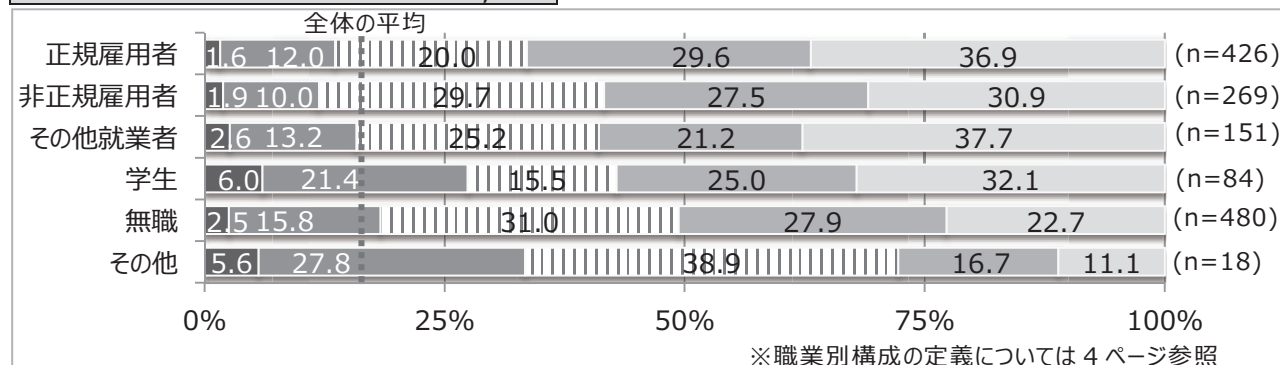
学生などの若者による活力のあるまちとしてのイメージについては、「そう思う」(2.8%)、「どちらかといえばそう思う」(14.1%)と回答した割合の合計が 16.9%となった。一方で「そう思わない」(29.6%)、「どちらかといえばそう思わない」(27.0%)と回答した割合の合計は 56.6%となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,486



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均 (16.9%) と比較すると、「80歳以上」(31.0%)、「20歳未満」(29.0%)が平均を大きく上回り、「70~79歳」(22.1%)、「20~29歳」(19.1%)でも平均を上回った。一方で「40~49歳」(9.5%)、「50~59歳」(10.6%)、「60~69歳」(13.8%)、「30~39歳」(15.6%)では平均を下回った。

#### 職業別構成とのクロス集計 n=1,428

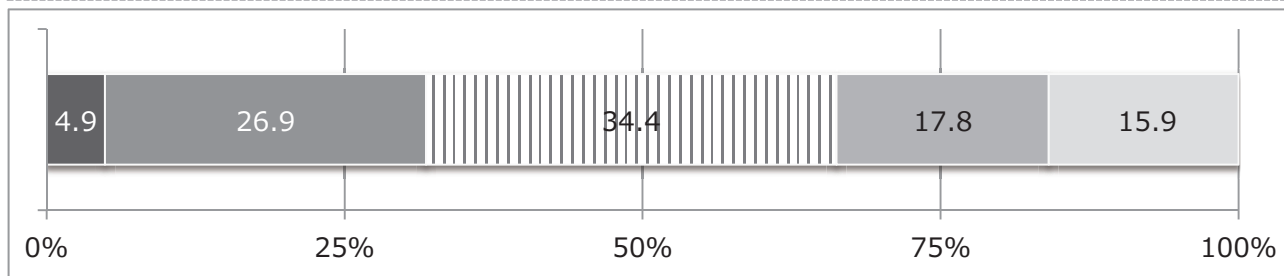


職業別(「その他」を除く)に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均 (16.9%) と比較すると、「学生」(27.4%)が大きく平均を上回り、無職 (18.3%)でも平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(11.9%)、「正規雇用者」(13.6%)、「その他就業者」(15.8%)が平均を下回った。

### 13 生涯学習

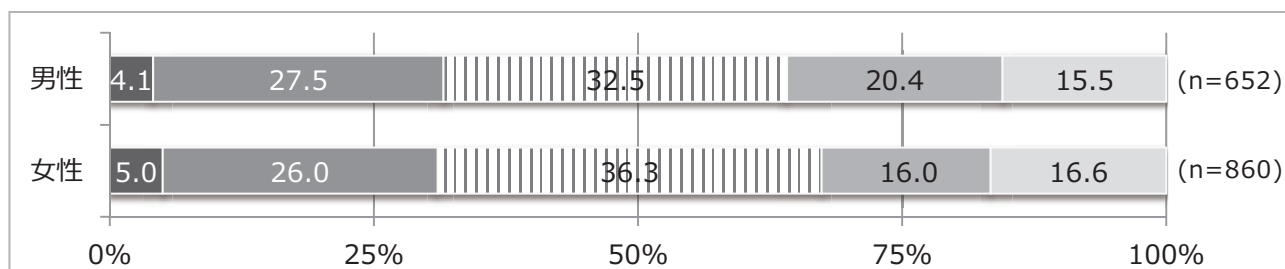
#### 設問 51 生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすいまちだと思いますか。 n=1,545

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



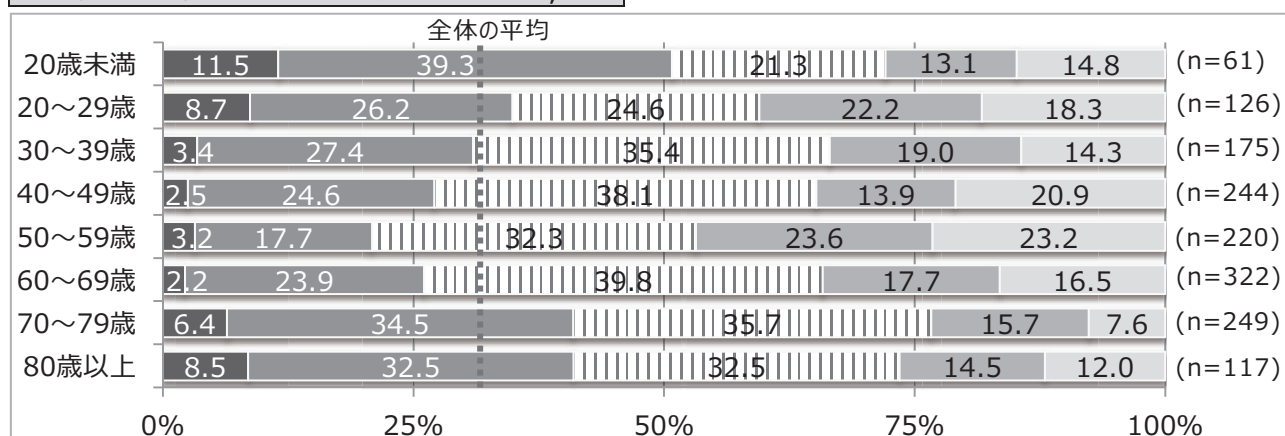
生涯学習活動に取り組みやすいまちとしてのイメージについては、「そう思う」(4.9%)、「どちらかといえばそう思う」(26.9%)と回答した割合の合計が 31.8%となった。一方で「そう思わない」(15.9%)、「どちらかといえばそう思わない」(17.8%)と回答した割合の合計は 33.7%となった。

#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,512



男女別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(31.6%)、「女性」(31.0%)ともに近似した値となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,514

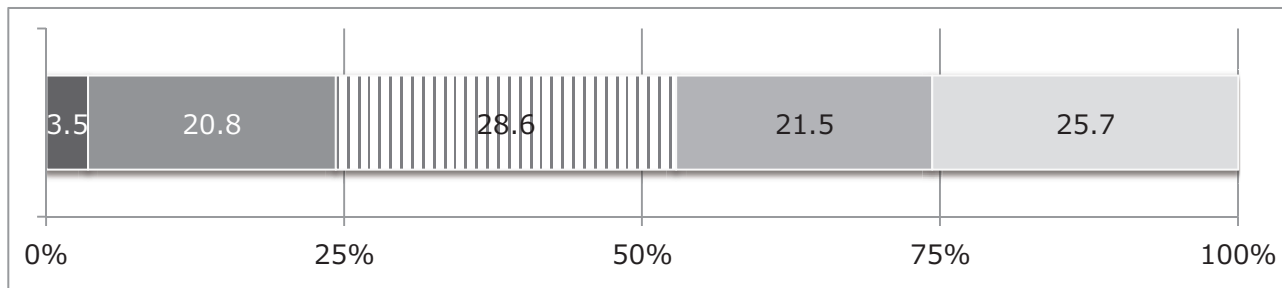


年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(31.8%)と比較すると、「20歳未満」(50.8%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(41.0%)、「70~79歳」(40.9%)、「20~29歳」(34.9%)でも平均を上回った。一方で「50~59歳」(20.9%)、「60~69歳」(26.1%)、「40~49歳」(27.1%)、「30~39歳」(30.8%)では平均を下回る、または近似した値となった。

## 14 就労

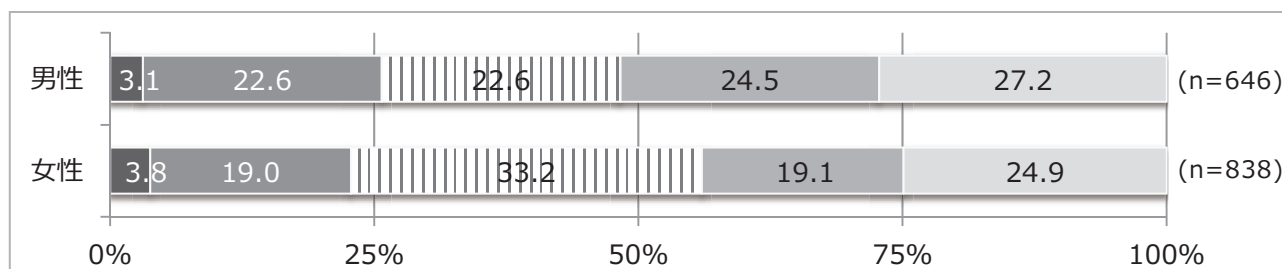
### 設問 52 就労環境に恵まれたまぢだと思えますか。 n=1,518

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



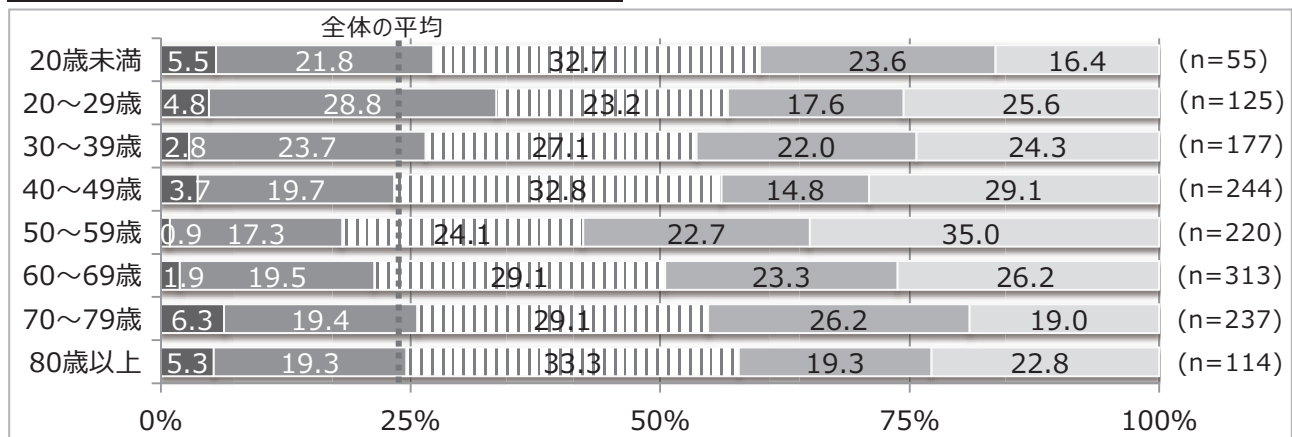
就労環境に恵まれたまぢとしてのイメージについては、「そう思う」(3.5%)、「どちらかといえばそう思う」(20.8%)と回答した割合の合計が 24.3%となった。一方で「そう思わない」(25.7%)、「どちらかといえばそう思わない」(21.5%)と回答した割合の合計は 47.2%となった。

#### 男女別構成とのクロス集計 n=1,484



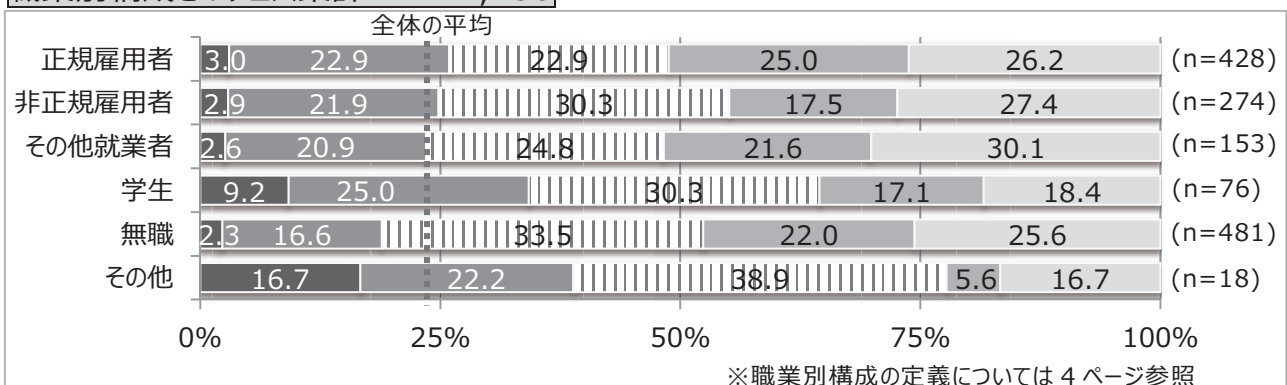
男女別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(25.7%)が、「女性」(22.8%)を上回った。

**年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,485**



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(24.3%)と比較すると、「20～29歳」(33.6%)、「20歳未満」(27.3%)、「30～39歳」(26.5%)、「70～79歳」(25.7%)、「80歳以上」(24.6%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(18.2%)、「60～69歳」(21.4%)、「40～49歳」(23.4%)では平均を下回る、または近似した値となった。

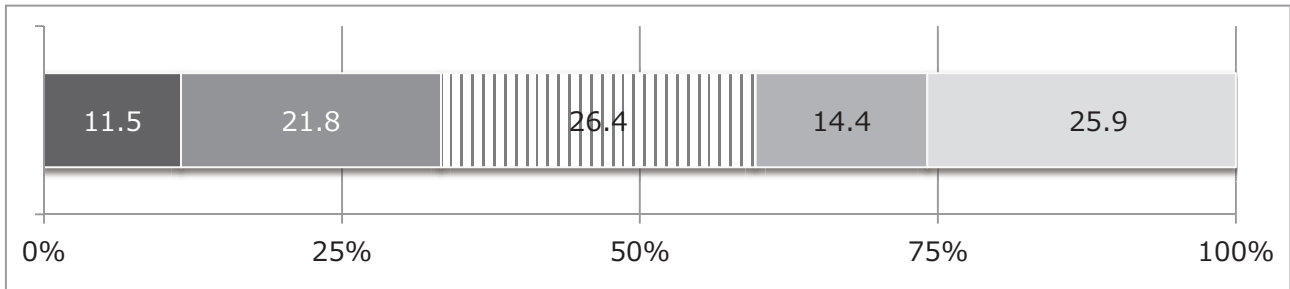
**職業別構成とのクロス集計 n=1,430**



職業別(「その他」を除く)に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(24.3%)と比較すると、「学生」(34.2%)、「正規雇用者」(25.9%)、「非正規雇用者」(24.8%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「無職」(18.9%)、「その他就業者」(23.5%)では平均を下回った。

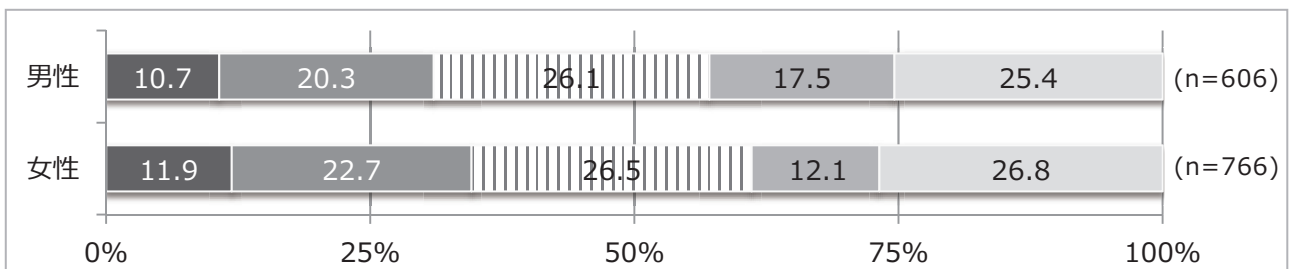
## 設問 53 このまちで就職や転職、起業などしたいと思いますか。 n=1,401

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



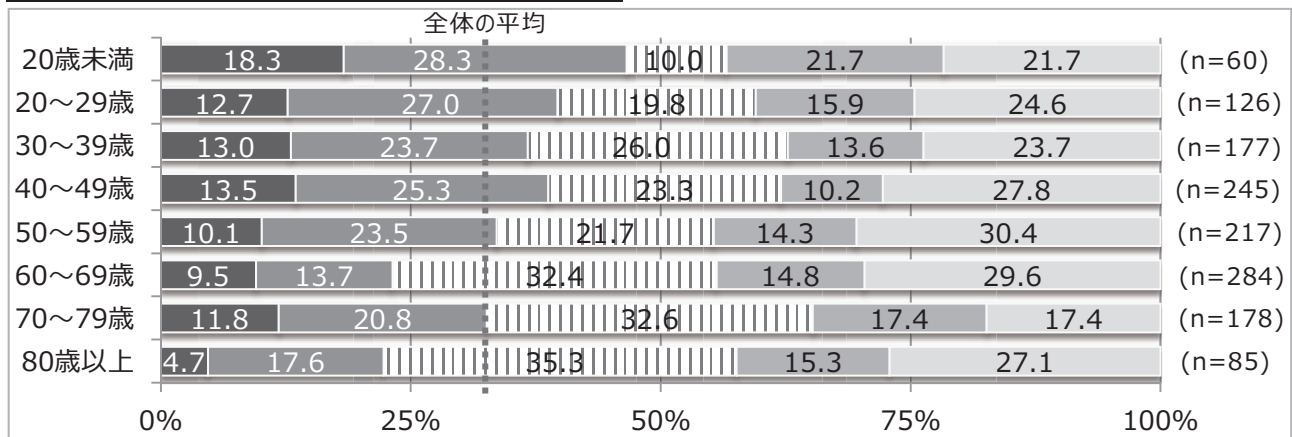
就職や転職、起業などしたいまちとしてのイメージについては、「そう思う」(11.5%)、「どちらかといえばそう思う」(21.8%)と回答した割合の合計が 33.3%となった。一方で「そう思わない」(25.9%)、「どちらかといえばそう思わない」(14.4%)と回答した割合の合計は 40.3%となった。

### 男女別構成とのクロス集計 n=1,372



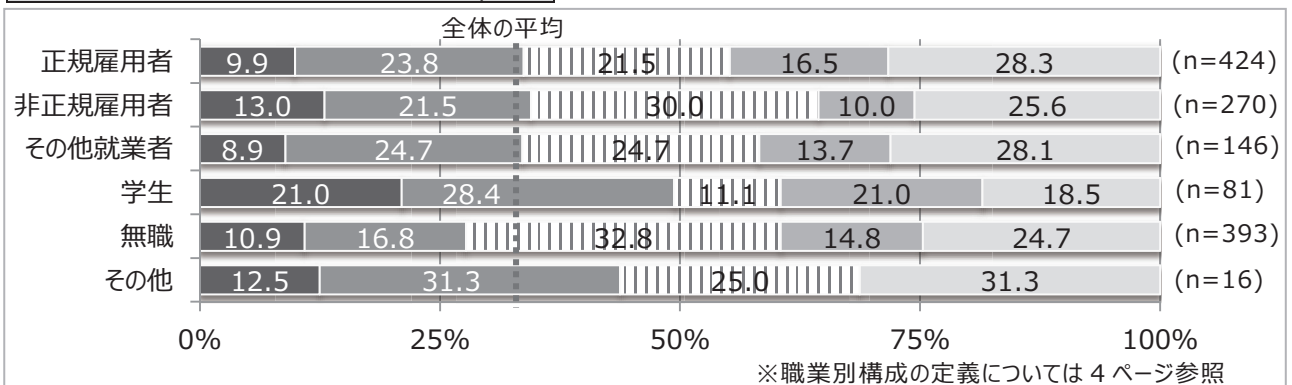
男女別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(34.6%)が「男性」(31.0%)を上回った。

**年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,372**



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(33.3%)と比較すると、「20歳未満」(46.6%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(39.7%)、「40～49歳」(38.8%)、「30～39歳」(36.7%)、「50～59歳」(33.6%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「80歳以上」(22.3%)、「60～69歳」(23.2%)、「70～79歳」(32.6%)では平均を大きく下回る、または近似した値となった。

**職業別構成とのクロス集計 n=1,330**

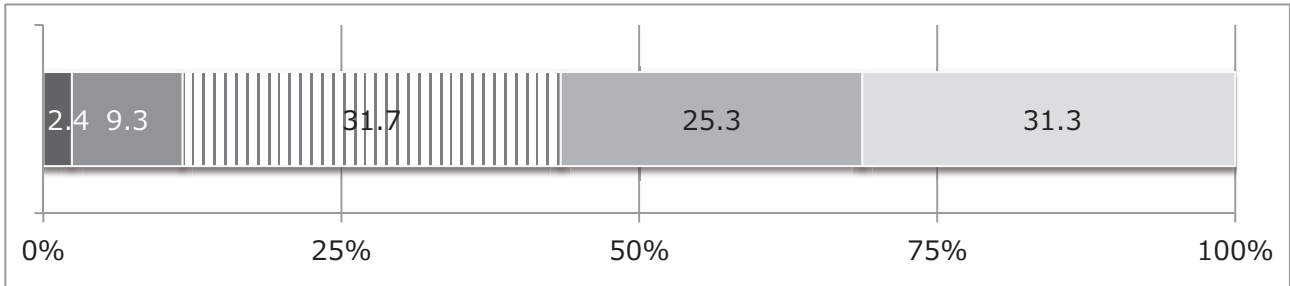


職業別(「その他」を除く)に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(33.3%)と比較すると、「学生」(49.4%)が平均を大きく上回り、「非正規雇用者」(34.5%)、「正規雇用者」(33.7%)、「その他就業者」(33.6%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「無職」(27.7%)では平均を下回った。

## 15 産業

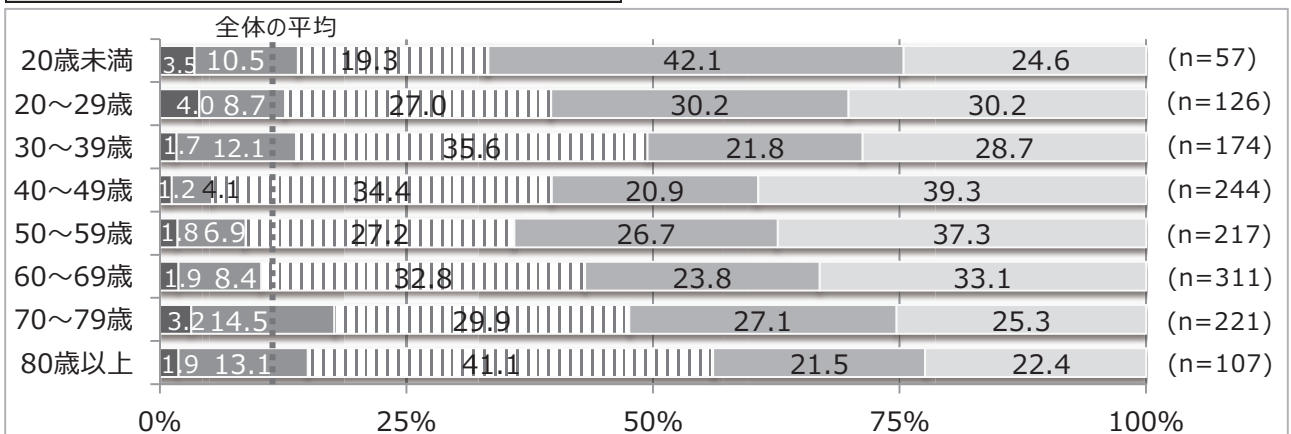
### 設問 54 企業などが新事業を展開しやすいまちだと思いますか。 n=1,487

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



新事業を展開しやすいまちとしてのイメージについては、「そう思う」(2.4%)、「どちらかといえばそう思う」(9.3%)と回答した割合の合計が 11.7%となった。一方で「そう思わない」(31.3%)、「どちらかといえばそう思わない」(25.3%)と回答した割合の合計は56.6%となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,457

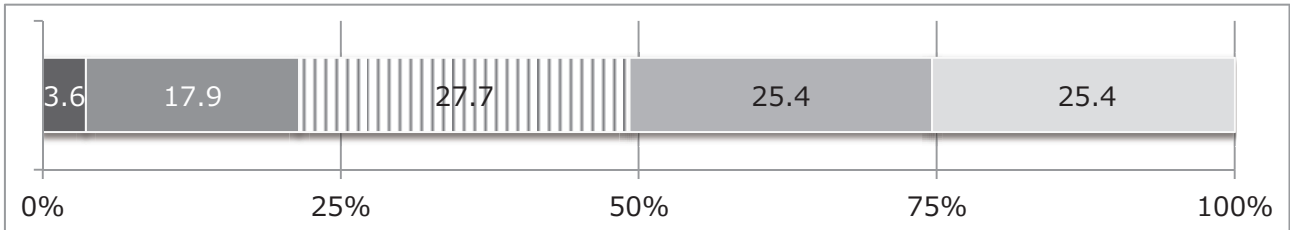


年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(11.7%)と比較すると、「70~79歳」(17.7%)、「80歳以上」(15.0%)、「20歳未満」(14.0%)、「30~39歳」(13.8%)、「20~29歳」(12.7%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「40~49歳」(5.3%)、「50~59歳」(8.7%)、「60~69歳」(10.3%)では平均を下回った。



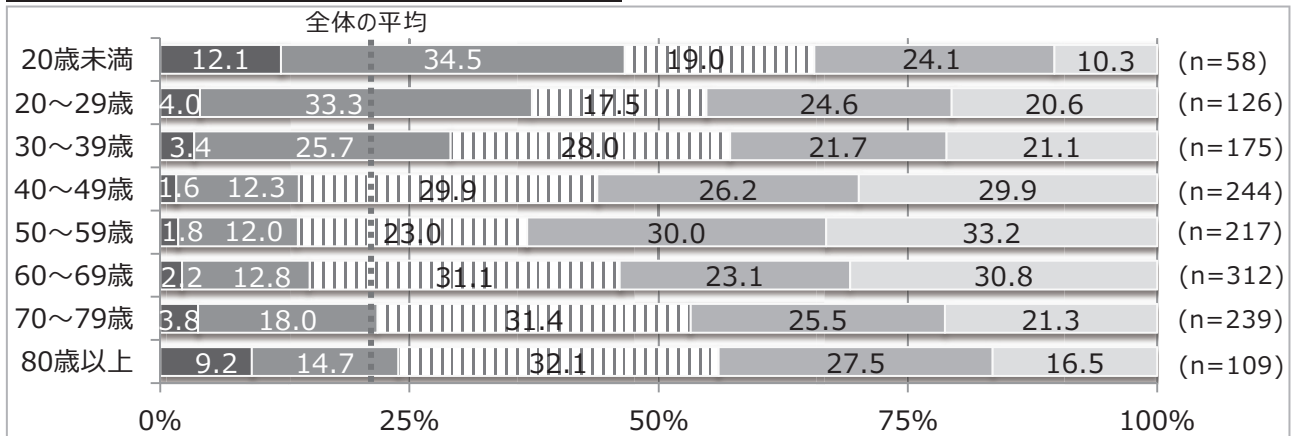
## 設問 55 商工業や農業などの産業の活力のあるまちだと思いますか。 n=1,514

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



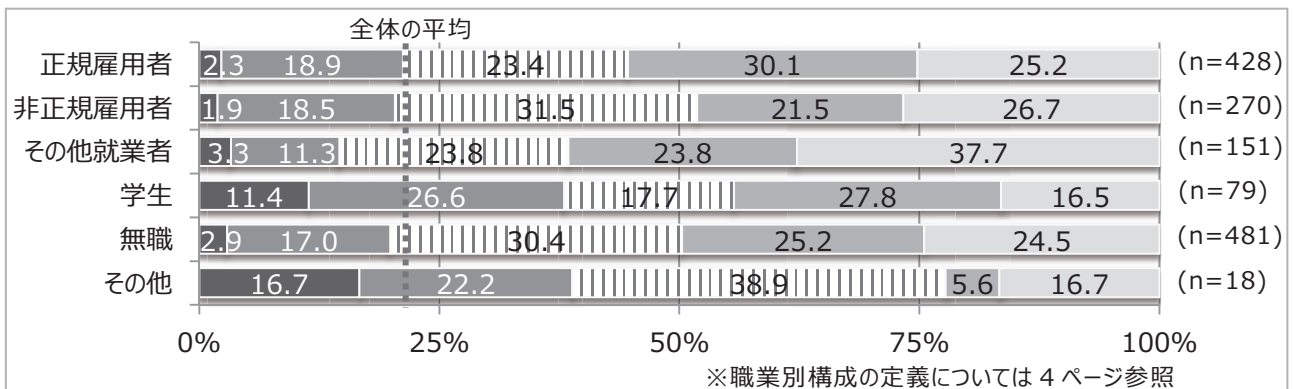
商工業や農業などの産業の活力のあるまちとしてのイメージについては、「そう思う」(3.6%)、「どちらかといえばそう思う」(17.9%)と回答した割合の合計が 21.5%となった。一方で「そう思わない」(25.4%)、「どちらかといえばそう思わない」(25.4%)と回答した割合の合計は 50.8%となった。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,480



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(21.5%)と比較すると、「20歳未満」(46.6%)、「20～29歳」(37.3%)が平均を大きく上回り、「30～39歳」(29.1%)、「80歳以上」(23.9%)、「70～79歳」(21.8%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(13.8%)、「40～49歳」(13.9%)、「60～69歳」(15.0%)では平均を下回った。

### 職業別構成とのクロス集計 n=1,427

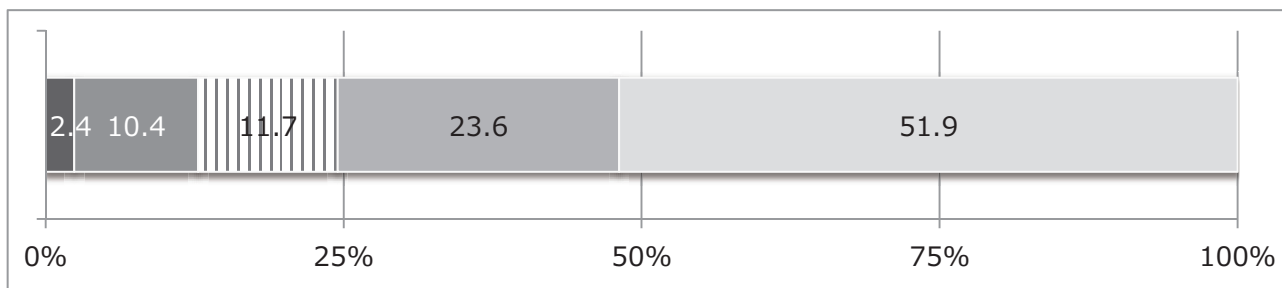


職業別(「その他」を除く)に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(21.5%)と比較すると、「学生」(38.0%)が平均を大きく上回った。一方で「その他就業者」(14.6%)、「無職」(19.9%)、「非正規雇用者」(20.4%)、「正規雇用者」(21.2%)では平均を下回る、または近似した値となった。

## 16 中心市街地

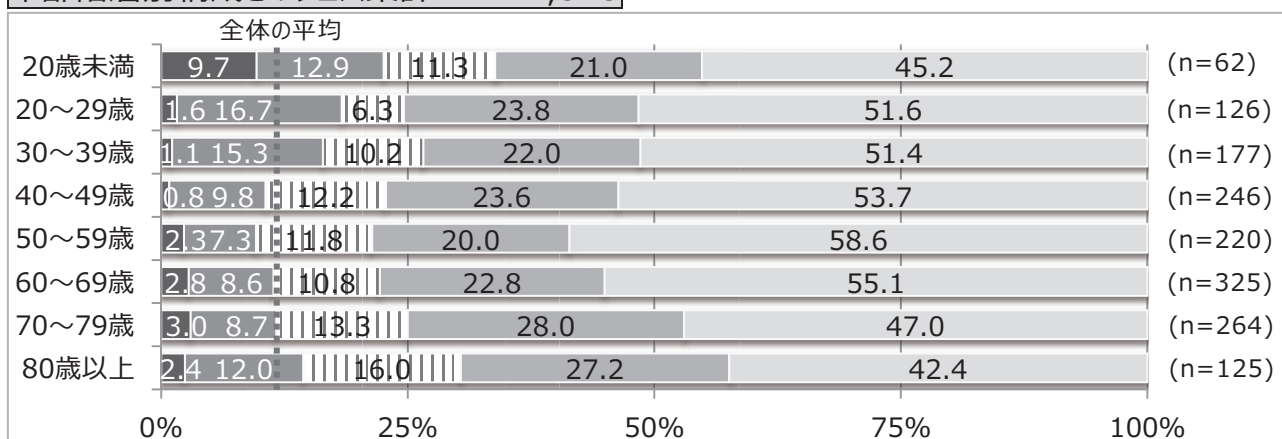
### 設問 56 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいが高まっていると思いますか。 n=1,579

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいについては、「そう思う」(2.4%)、「どちらかといえばそう思う」(10.4%)と回答した割合の合計が 12.8%となった。一方で「そう思わない」(51.9%)、「どちらかといえばそう思わない」(23.6%)と回答した割合の合計は 75.5%となった。

#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,545

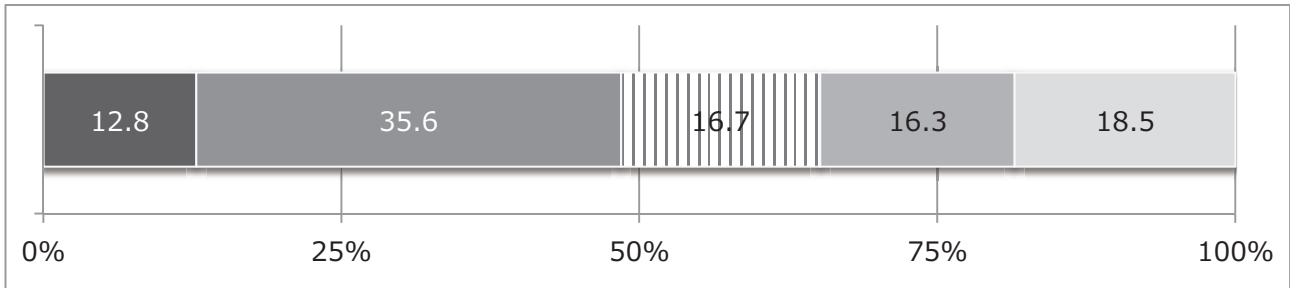


年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(12.8%)と比較すると、「20歳未満」(22.6%)、「20～29歳」(18.3%)、「30～39歳」(16.4%)、「80歳以上」(14.4%)が平均を上回った。一方で「50～59歳」(9.6%)、「40～49歳」(10.6%)、「60～69歳」(11.4%)、「70～79歳」(11.7%)では平均を下回った。

## 17 観光

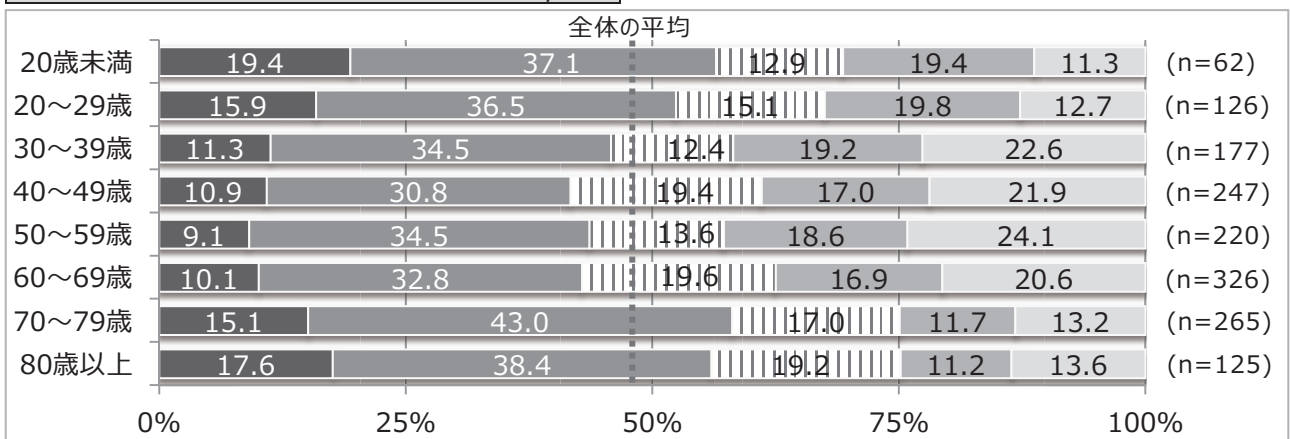
### 設問 57 織田信長ゆかりの岐阜城やぎふ長良川鶺鴒などの観光資源の豊かなまちだと思いますか。 n=1,583

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う || どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



岐阜城や長良川鶺鴒などの観光資源の豊かなまちとしてのイメージについては、「そう思う」(12.8%)、「どちらかといえばそう思う」(35.6%)と回答した割合の合計が 48.4%となった。一方で「そう思わない」(18.5%)、「どちらかといえばそう思わない」(16.3%)と回答した割合の合計は 34.8%となった。

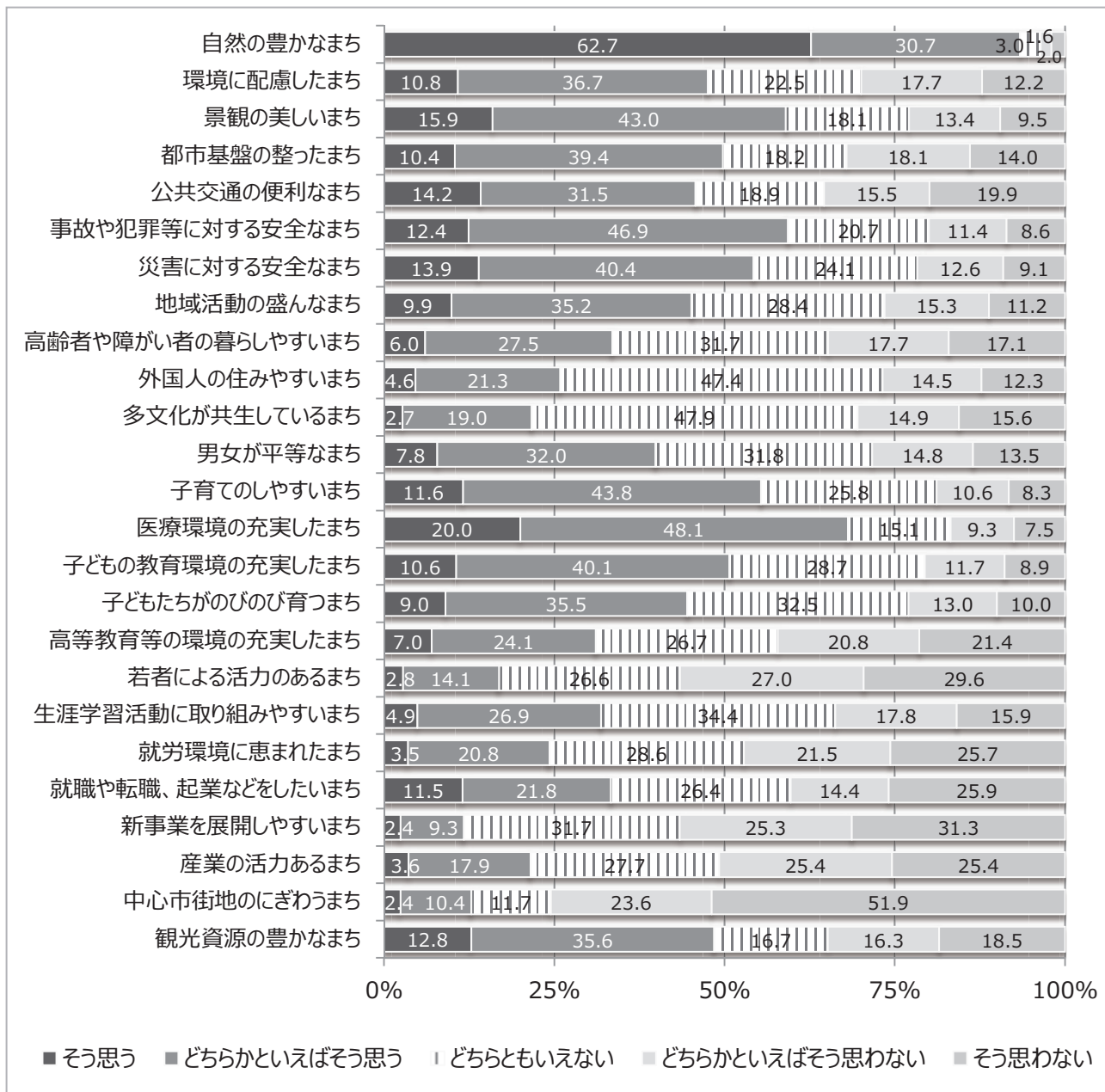
#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,548



年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(48.4%)と比較すると、「70～79歳」(58.1%)、「20歳未満」(56.5%)、「80歳以上」(56.0%)、「20～29歳」(52.4%)が平均を上回った。一方で「40～49歳」(41.7%)、「60～69歳」(42.9%)、「50～59歳」(43.6%)、「30～39歳」(45.8%)では平均を下回った。

## 18 岐阜市のイメージ（設問 33～57）の比較

岐阜市のイメージ同士の比較（設問 33～57）



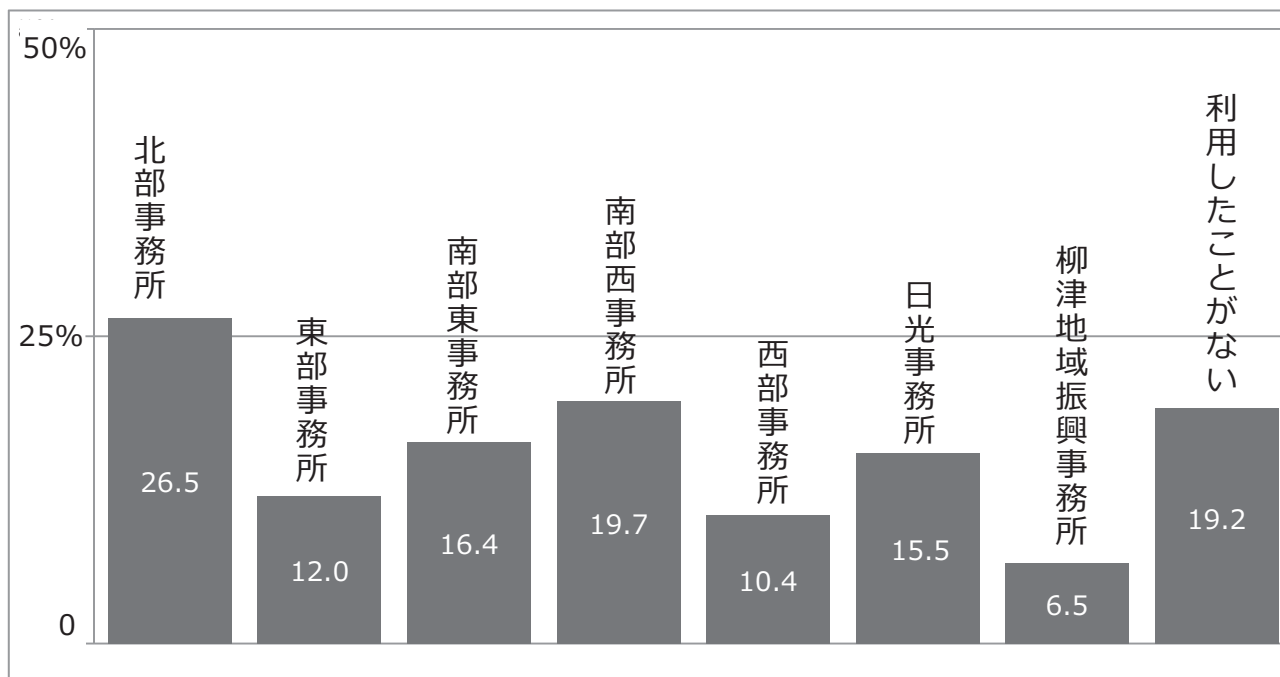
岐阜市のイメージ全体について、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計で比較すると、「自然の豊かなまち」(93.4%)が最も高く、次いで、「医療環境の充実したまち」(68.1%)、「事故や犯罪等に対する安全なまち」(59.3%)、「景観の美しいまち」(58.9%)、「子育てのしやすいまち」(55.4%)、となった。

一方で「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」と回答した割合の合計で比較すると、「中心市街地のにぎわうまち」(75.5%)が最も高く、次いで、「若者による活力のあるまち」(56.6%)、「新事業を展開しやすいまち」(56.6%)、「産業の活力あるまち」(50.8%)、「就労環境に恵まれたまち」(47.2%)となった。

## 第5章 地域の事務所の窓口機能等に関する設問の調査結果

### 1 事務所の窓口機能等

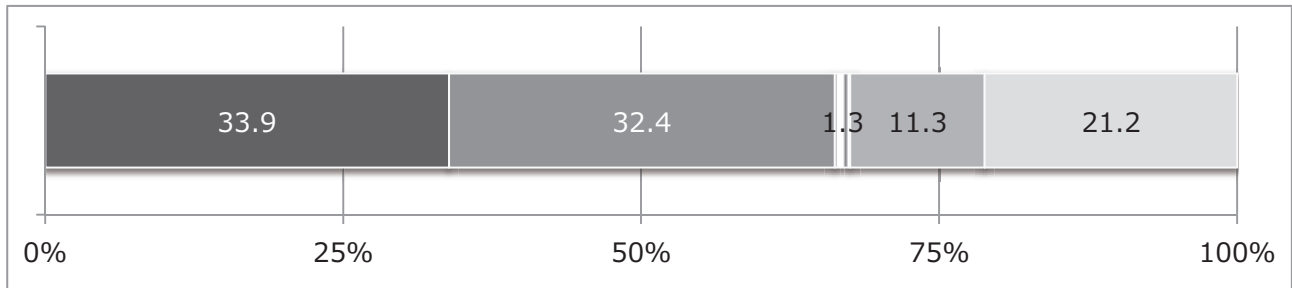
設問 59 市内の各地域には6つの事務所と柳津地域振興事務所がありますが、過去に利用したことのある事務所はどこですか。（複数選択可）  
n=1,479



利用したことのある事務所のうち、選択された割合が最も高かったものは「北部事務所」(26.5%)となり、次いで、「南部西事務所」(19.7%)、「南部東事務所」(16.4%)、「日光事務所」(15.5%)となった。一方で事務所を「利用したことがない」と回答した割合は19.2%となった。

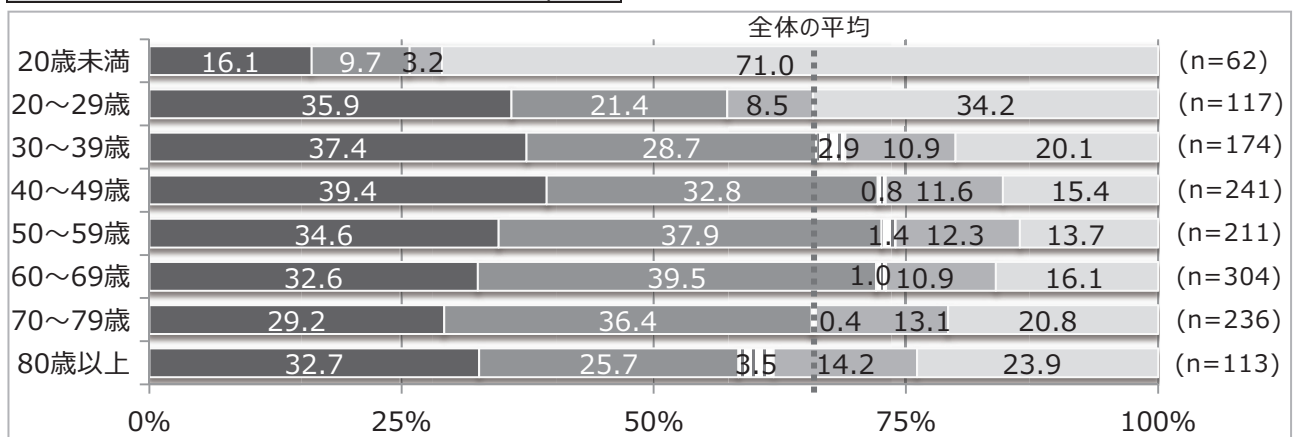
## 設問 60 事務所を年間どの程度利用されますか。 n=1,483

■ 年に1回程度 ■ 年に数回程度 ▨ 月に1回程度 ■ その他 □ 利用したことが無い



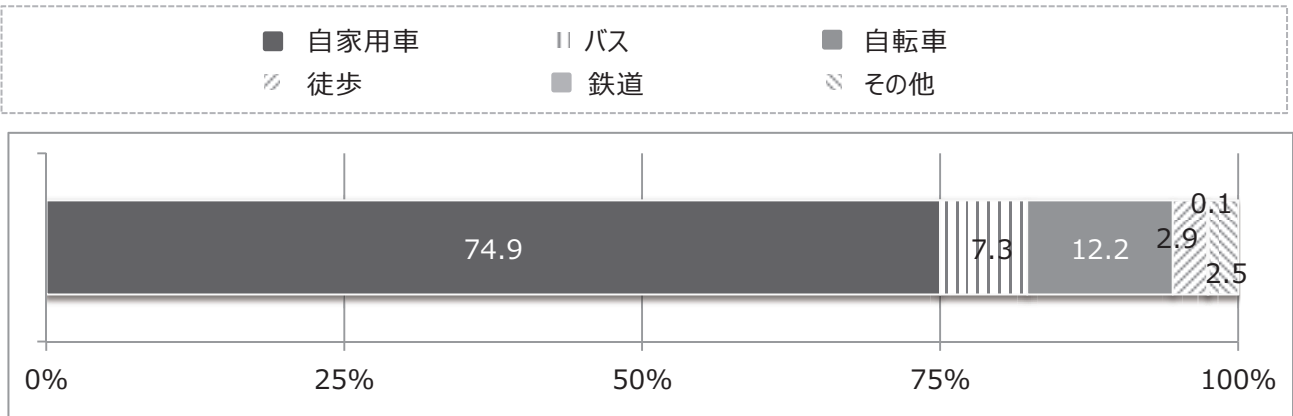
事務所の年間利用頻度については、「年に1回程度」(33.9%)が最も高く、次いで、「年に数回程度」(32.4%)となった。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,458



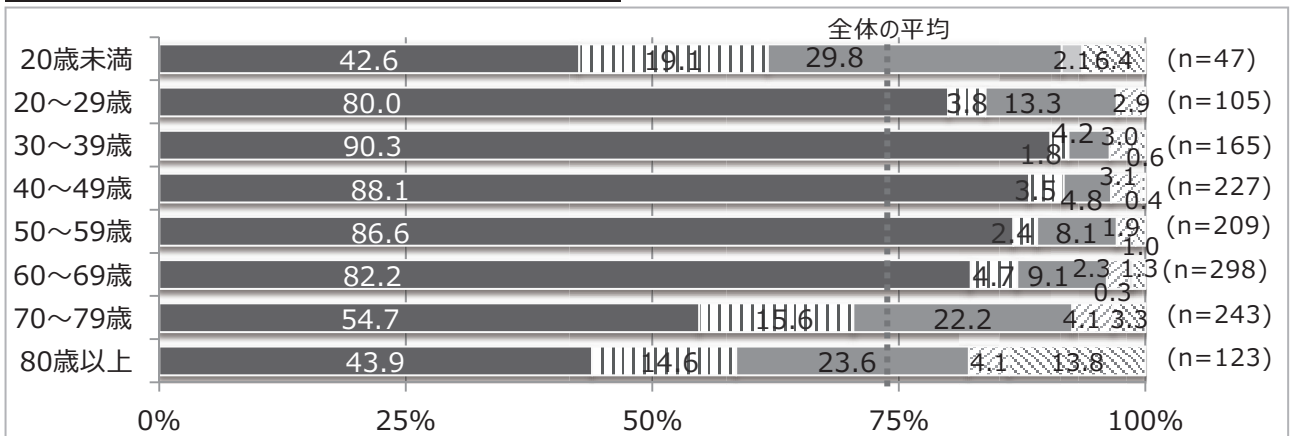
年齢階層別に、「年に1回程度」、「年に数回程度」と回答した割合の合計を全体の平均(66.3%)と比較すると、「50～59歳」(72.5%)、「40～49歳」(72.2%)、「60～69歳」(72.1%)が平均を上回った。一方で「20歳未満」(25.8%)では平均を大きく下回り、「20～29歳」(57.3%)、「80歳以上」(58.4%)、「70～79歳」(65.6%)、「30～39歳」(66.1%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

**設問 61 事務所を訪れる際に主に利用する（利用が想定される）交通手段は何ですか。 n=1,428**



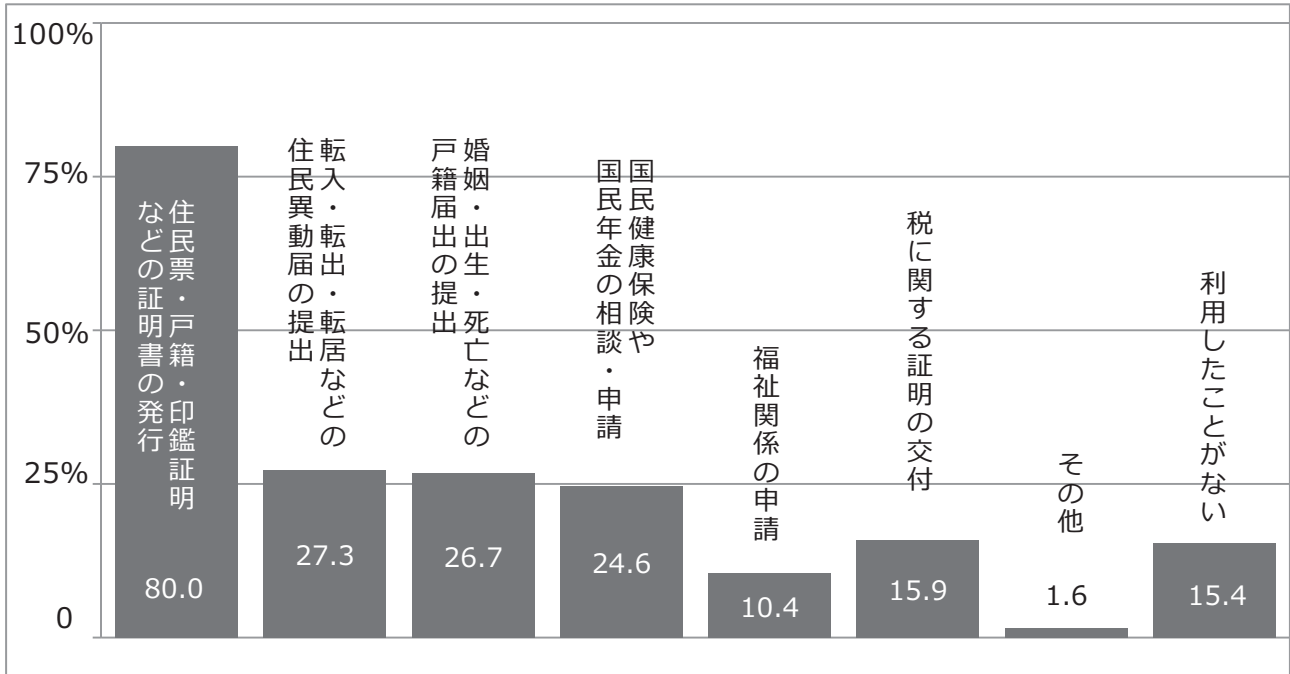
事務所を訪れる際に主に利用する(利用が想定される)交通手段については、「自家用車」と回答した割合が74.9%と最も高く、次いで、「自転車」(12.2%)、「バス」(7.3%)となった。

**年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,417**



年齢階層別に、「自家用車」と回答した割合を全体の平均(74.9%)と比較すると、「30～39歳」(90.3%)、「40～49歳」(88.1%)、「50～59歳」(86.6%)が平均を大きく上回り、「60～69歳」(82.2%)、「20～29歳」(80.0%)でも平均を上回った。一方で「20歳未満」(42.6%)、「80歳以上」(43.9%)、「70～79歳」(54.7%)では平均を大きく下回った。

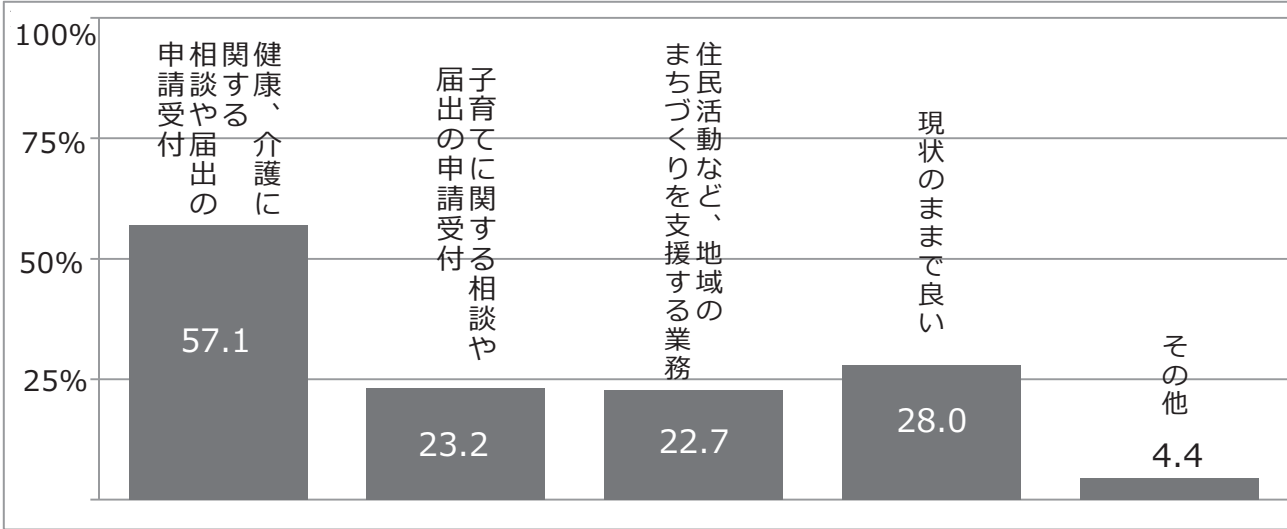
**設問 62 現在、事務所では下記の業務を取り扱っていますが、利用したことがあるものは何ですか。（複数選択可） n=1,518**



事務所で利用したことのある業務のうち、選択された割合が最も高かったものは「住民票・戸籍・印鑑証明などの証明書の発行」(80.0%)となり、次いで、「転入・転出・転居などの住民異動届の提出」(27.3%)、「婚姻・出生・死亡などの戸籍届出の提出」(26.7%)となった。

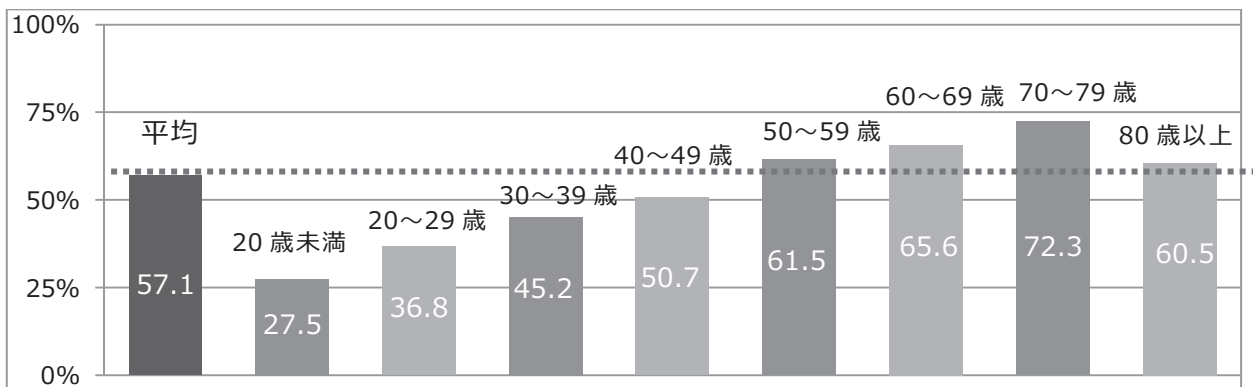


**設問 63 事務所機能をより充実するため、今後、事務所が取り扱う業務として、何を望まれますか。(複数選択可) n=1,394**



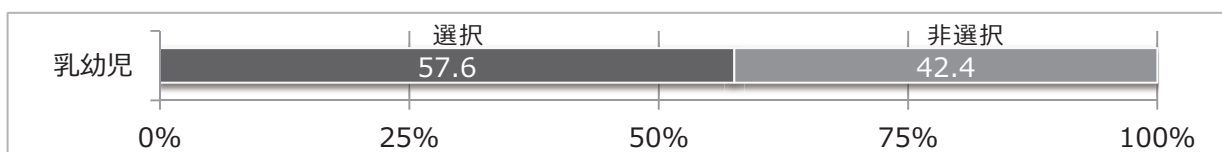
事務所を充実させるための業務として、選択された割合が最も高かったものは「健康、介護に関する相談や届出の申請受付」(57.1%)となり、次いで、「現状のままで良い」(28.0%)、「子育てに関する相談や届出の申請受付」(23.2%)となった。

**年齢階層別構成と「健康、介護に関する相談や届出の申請受付」とのクロス集計 n=1,385**



「健康、介護に関する相談や届出の申請受付」を選択した割合を年齢階層別に全体の平均(57.1%)と比較すると、「70~79歳」(72.3%)が平均を大きく上回り、「60~69歳」(65.6%)、「50~59歳」(61.5%)、「80歳以上」(60.5%)でも平均を上回った。一方で「20歳未満」(27.5%)、「20~29歳」(36.8%)、「30~39歳」(45.2%)では平均を大きく下回り、「40~49歳」(50.7%)でも平均を下回った。

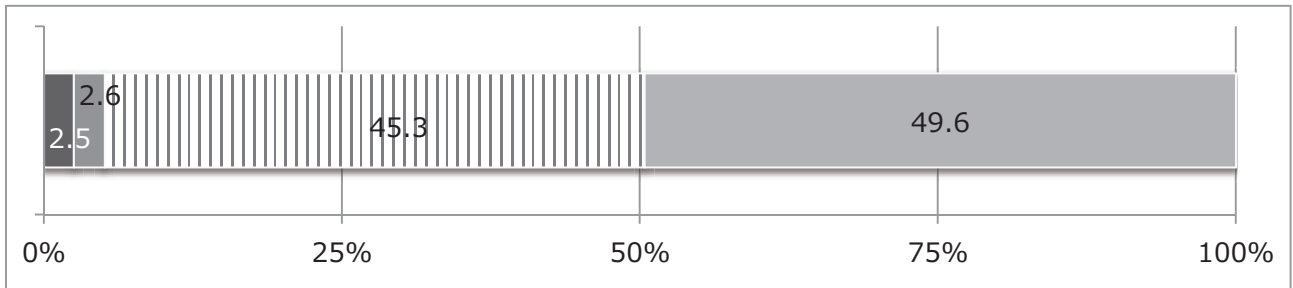
**乳幼児のいる世帯と「子育てに関する相談や届出の申請受付」とのクロス集計 n=177**



「子育てに関する相談や届出の申請受付」を選択した割合について、乳幼児のいる世帯では57.6%となり、全体の平均(23.2%)を大きく上回った。

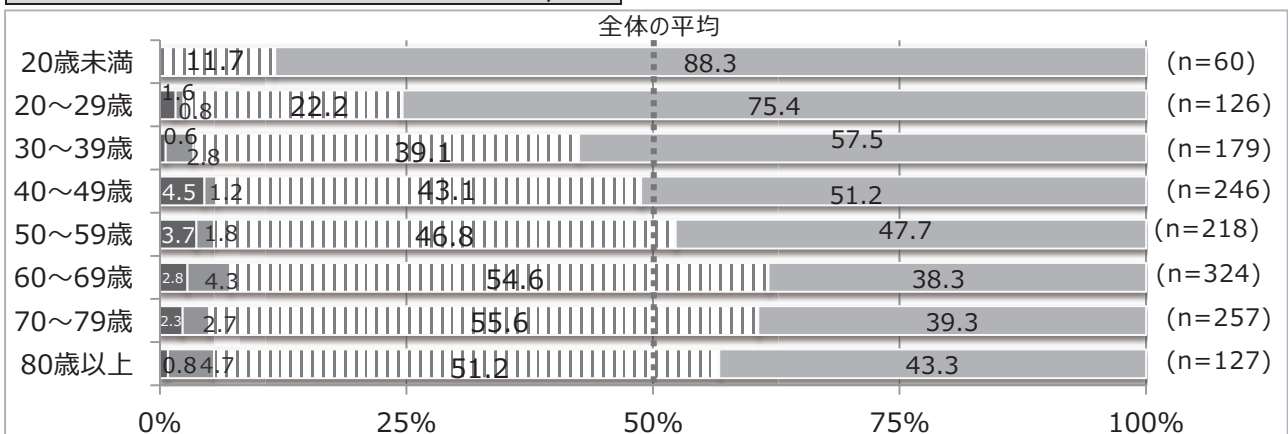
## 設問 64 社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）を知っていますか。 n=1,544

- 様々な行政への申請に必要な証明書自体が不要となるなどの検討内容を知っている
- 平成 28 年 1 月から開始されることを知っている || 知っているが、詳細な内容はわからない
- 知らない



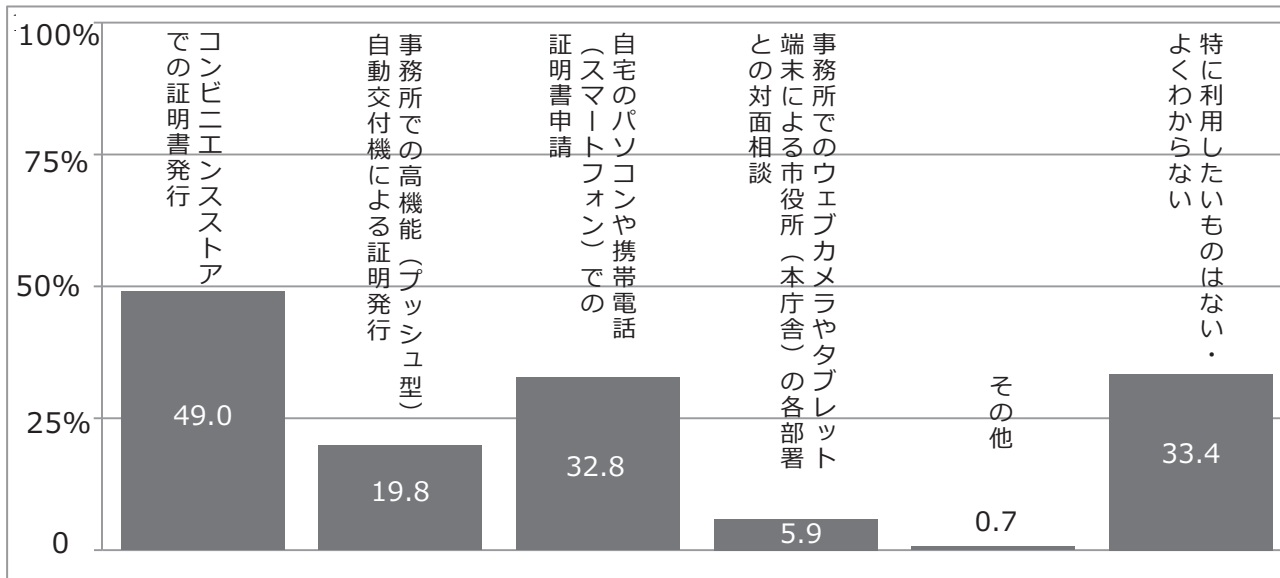
社会保障・税番号制度の認知度については、「知らない」が 49.6%と最も高く、次いで、「知っているが、詳細な内容はわからない」(45.3%)となった。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,537



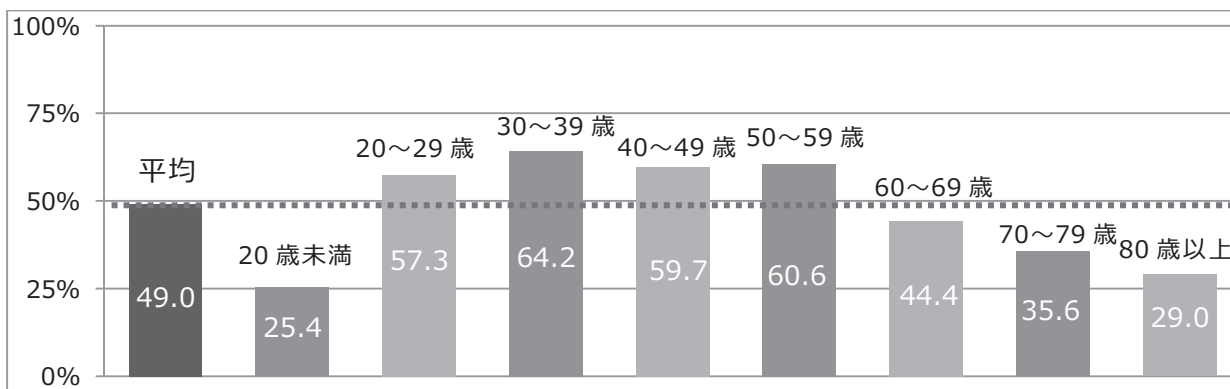
年齢階層別に、「様々な行政への申請に必要な証明書自体が不要となるなどの検討内容を知っている」、「平成 28 年 1 月から開始されることを知っている」、「知っているが、詳細な内容はわからない」と回答した割合の合計を全体の平均(50.4%)と比較すると、「60～69 歳」(61.2%)、「70～79 歳」(60.6%)が平均を大きく上回り、「80 歳以上」(56.7%)、「50～59 歳」(52.3%)でも平均を上回った。一方で「20 歳未満」(11.7%)、「20～29 歳」(24.6%)では平均を大きく下回り、「30～39 歳」(42.5%)、「40～49 歳」(48.8%)でも平均を下回った。

**設問 65 将来、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）や情報通信技術（ICT）の進展により、証明書発行・申請手続きなどの業務が、下記のようになることが予想されています。もし、現実となった場合、利用したいと思うものはどれですか。（複数選択可） n=1,504**



マイナンバー制度や ICT の進展により、利用したいと思う業務のうち、選択された割合が最も高かったものは「コンビニエンスストアでの証明書発行」（49.0%）となり、次いで、「特に利用したいものはない・よくわからない」（33.4%）、「自宅のパソコンや携帯電話（スマートフォン）での証明書申請」（32.8%）となった。

**年齢階層別構成とコンビニエンスストアでの証明書発行とのクロス集計 n=1,496**



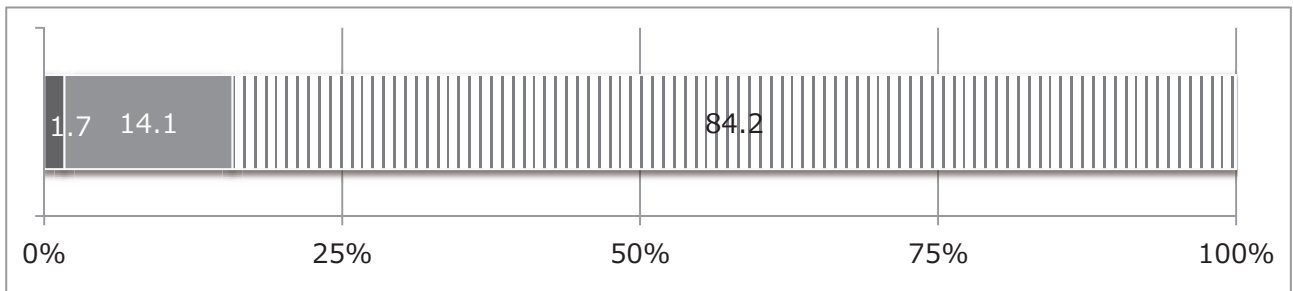
「コンビニエンスストアでの証明書発行」を選択した割合を年齢階層別に全体の平均（49.0%）と比較すると、「30~39歳」（64.2%）、「50~59歳」（60.6%）、「40~49歳」（59.7%）が平均を大きく上回り、「20~29歳」（57.3%）でも平均を上回った。一方で「20歳未満」（25.4%）、「80歳以上」（29.0%）、「70~79歳」（35.6%）では平均を大きく下回り、「60~69歳」（44.4%）でも平均を下回った。

## 第6章 審議会等の公募制度に関する設問の調査結果

### 1 公募委員への応募

**設問 66 岐阜市の審議会等に委員として誰もが（成人で1年以上岐阜市に居住している等の条件有り）応募できる制度があることを知っていますか。（一部の専門的な課題を扱う審議会を除く）n=1,559**

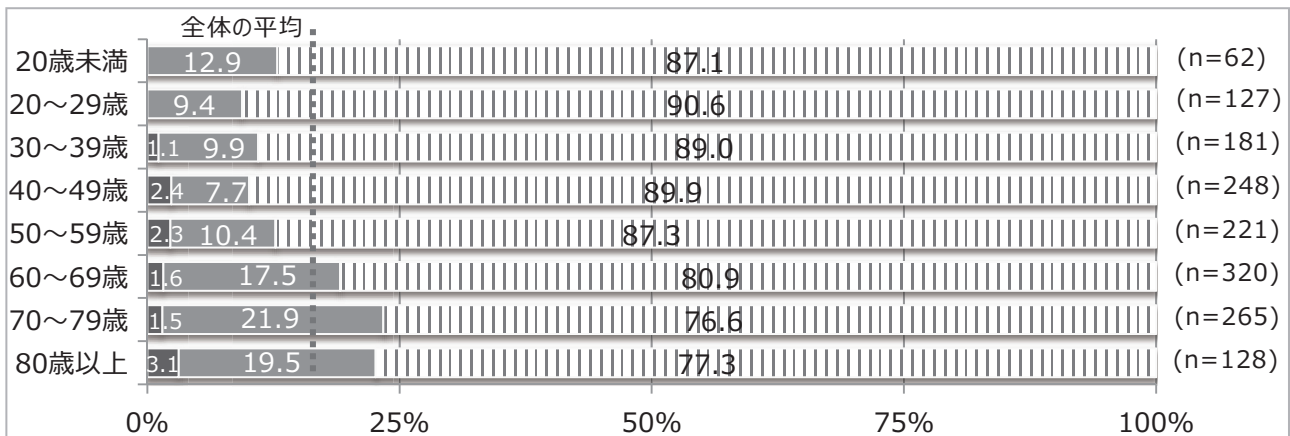
■ 詳細な内容について知っている ■ 聞いたことがある || 知らない



※ 審議会等の定義：審議会等とは、行政の計画を策定する際などに、市民や学識経験者等から意見を聴き、市政に反映させることを目的とした会議で、例えば、岐阜市地域福祉推進委員会や岐阜市ごみ減量対策推進協議会があります。

審議会の公募制度については、「知らない」と回答した割合が 84.2%と最も高く、次いで、「聞いたことがある」(14.1%)、「詳細な内容について知っている」(1.7%)となった。

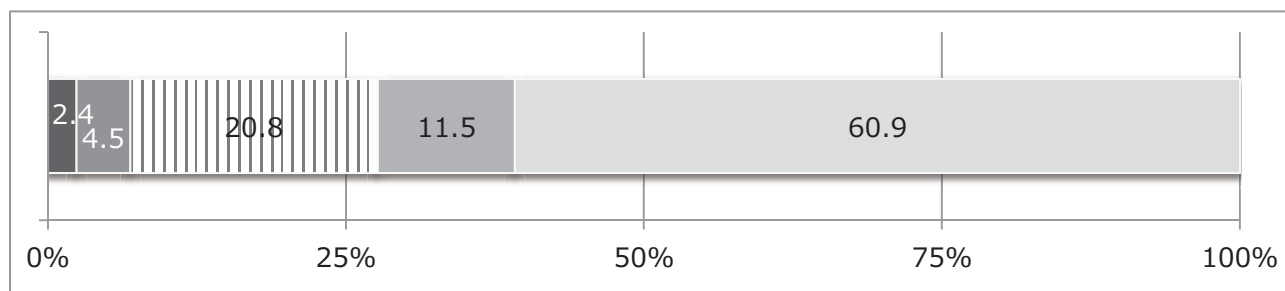
#### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,552



年齢階層別に、「詳細な内容について知っている」、「聞いたことがある」と回答した割合の合計を全体の平均（15.8%）と比較すると、「70～79歳」（23.4%）、「80歳以上」（22.6%）、「60～69歳」（19.1%）が平均を上回った。一方で「20～29歳」（9.4%）、「40～49歳」（10.1%）、「30～39歳」（11.0%）、「50～59歳」（12.7%）、「20歳未満」（12.9%）では平均を下回った。

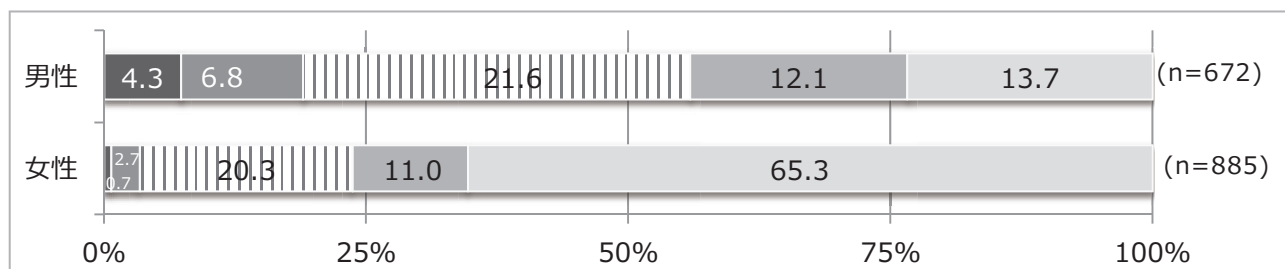
## 設問 67 岐阜市の審議会の公募委員に応募したいと思いますか。n=1,567

■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない



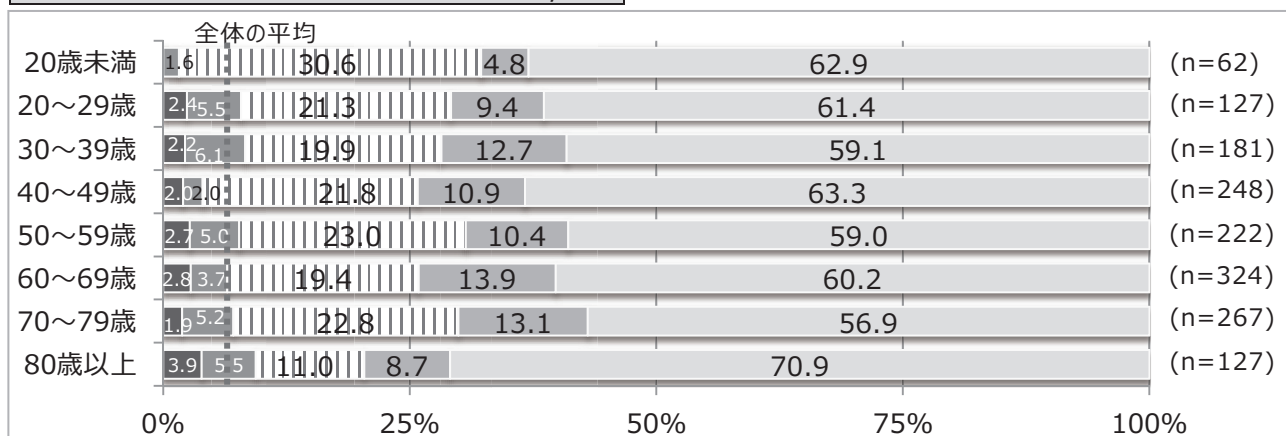
審議会の公募委員への応募については、「そう思う」(2.4%)、「どちらかといえばそう思う」(4.5%)と回答した割合の合計が 6.9%となった。一方で「そう思わない」(60.9%)、「どちらかといえばそう思わない」(11.5%)と回答した割合の合計は 72.4%となった。

### 男女別構成とのクロス集計 n=1,557



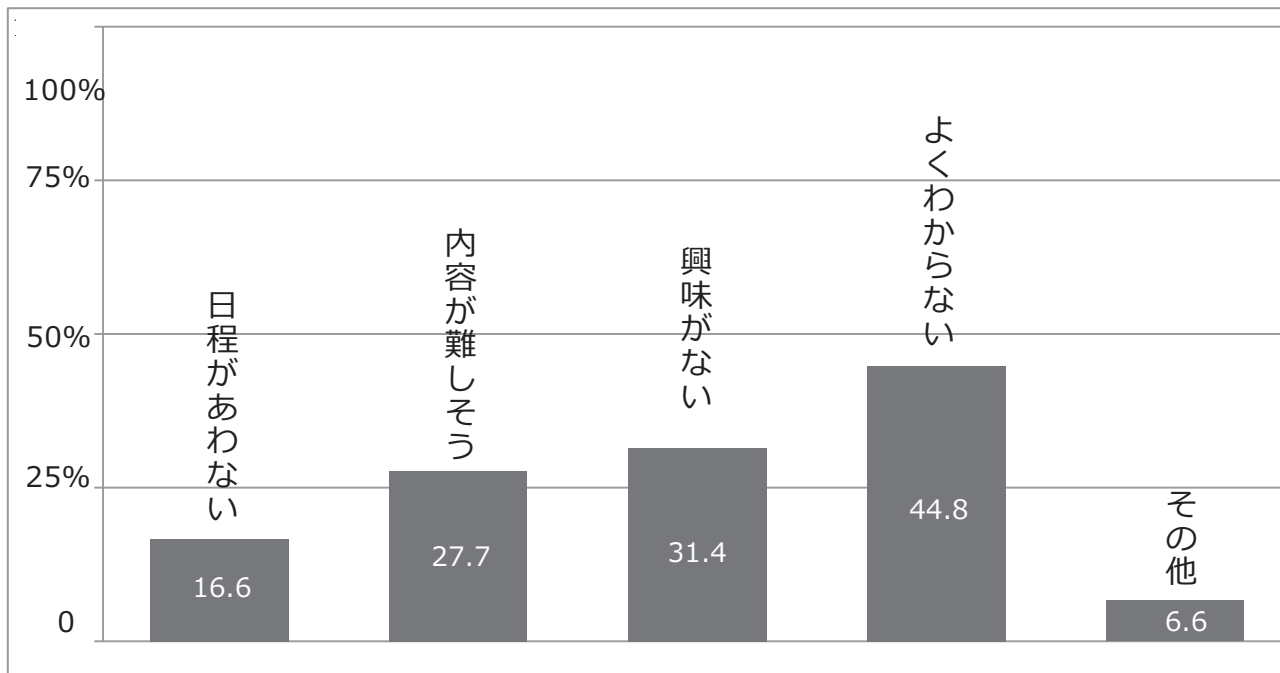
男女別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計は、「男性」(11.1%)が「女性」(3.4%)を上回った。

### 年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,558



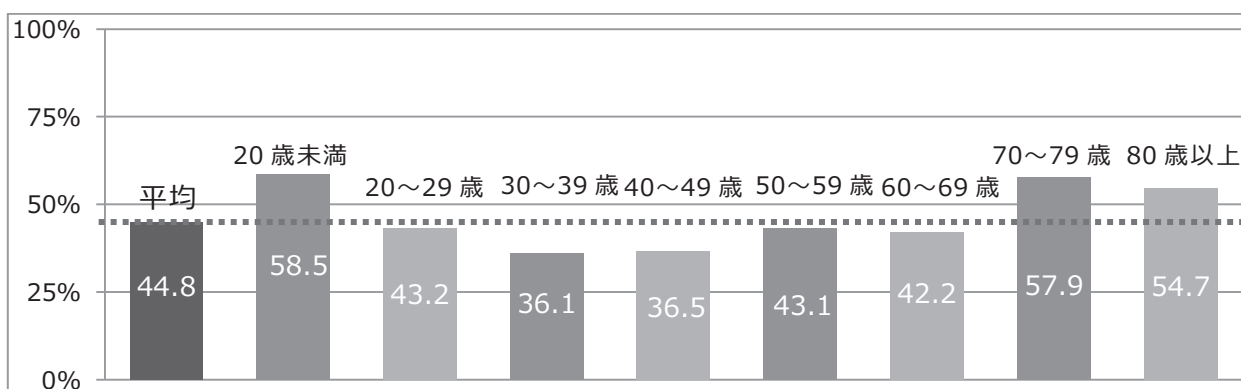
年齢階層別に、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した割合の合計を全体の平均(6.9%)と比較すると、「80歳以上」(9.4%)、「30～39歳」(8.3%)、「20～29歳」(7.9%)、「50～59歳」(7.7%)、「70～79歳」(7.1%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「20歳未満」(1.6%)、「40～49歳」(4.0%)、「60～69歳」(6.5%)では平均を下回る、または近似した値となった。

**設問 68** (設問 67) で、3 または 4 を選択された理由は何ですか。  
(複数選択可) n=1,059



岐阜市の審議会の公募委員への応募について、「そう思わない」、「どちらかといえばそう思わない」を選択した理由として、選択された割合が最も高かったものは「よくわからない」(44.8%)となり、次いで、「興味がない」(31.4%)、「内容が難しそう」(27.7%)となった。

**年齢階層別構成とのクロス集計** n=1,055



年齢階層別に「よくわからない」と回答した割合を全体の平均(44.7%)と比較すると、「20歳未満」(58.5%)、「70~79歳」(57.9%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(54.7%)でも平均を上回った。一方で「30~39歳」(36.1%)、「40~49歳」(36.5%)、「60~69歳」(42.2%)、「50~59歳」(43.1%)、「20~29歳」(43.2%)では平均を下回った。

## 資料編 -平成 26 年度 市民意識調査 集計結果-

1) 現在の生活に満足していますか。 (n = 1,631)	1 満足している	331
	2 どちらかといえば満足している	729
	3 どちらかといえば満足していない	213
	4 満足していない	234
	5 どちらともいえない	124
2) 現在の健康状態に満足していますか。 (n = 1,645)	1 満足している	314
	2 どちらかといえば満足している	692
	3 どちらかといえば満足していない	275
	4 満足していない	277
	5 どちらともいえない	87
3) 生活習慣病の予防など、健康に配慮していますか。 (n = 1,635)	1 配慮している	421
	2 どちらかといえば配慮している	746
	3 どちらかといえば配慮していない	263
	4 配慮していない	123
	5 どちらともいえない	82
4) 老後など、将来に不安はないですか。 (n = 1,639)	1 不安はない	97
	2 どちらかといえば不安はない	224
	3 どちらかといえば不安はある	472
	4 不安はある	787
	5 どちらともいえない	59
5) 子育ては楽しいことだと感じますか。 (n = 1,077)	1 楽しい	369
	2 どちらかといえば楽しい	416
	3 どちらかといえば楽しくない	47
	4 楽しくない	23
	5 どちらともいえない	222
6) 人権問題に関心はありますか。 (n = 1,618)	1 関心がある	312
	2 どちらかといえば関心がある	623
	3 どちらかといえば関心がない	249
	4 関心がない	176
	5 どちらともいえない	258
7) 身近に差別やいじめ、虐待などの人権侵害があると 感じますか。 (n = 1,619)	1 感じる	196
	2 どちらかといえば感じる	306
	3 どちらかといえば感じない	305
	4 感じない	630
	5 どちらともいえない	147
	6 関心がない	35
8) 身近に悩みなどを相談できる人（家族を含む）は いますか。 (n = 1,644)	1 いる	950
	2 どちらかといえばいる	445
	3 どちらかといえばいない	96
	4 いない	93
	5 どちらともいえない	60



9) 現在の仕事にやりがいがありますか。 (n = 1,214)	1 やりがいはある	352
	2 どちらかといえばやりがいはある	430
	3 どちらかといえばやりがいはない	106
	4 やりがいはない	93
	5 どちらともいえない	233
10) 仕事と私生活を両立できていますか。 (n = 1,222)	1 両立できている	351
	2 どちらかといえば両立できている	494
	3 どちらかといえば両立できていない	121
	4 両立できていない	95
	5 どちらともいえない	161
11) 余暇に何らかの生涯学習（文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動など）に取り組んでいますか。 (n = 1,590)	1 取り組んでいる	345
	2 どちらかといえば取り組んでいる	286
	3 どちらかといえば取り組んでいない	157
	4 取り組んでいない	530
	5 どちらともいえない	49
	6 余裕がない	223
12) どの程度、文化・芸術活動（読書などを含む）に取り組んでいますか。 (n = 1,507)	1 ほぼ毎日	107
	2 週3回以上	111
	3 週1～2回程度	269
	4 月1～2回程度	248
	5 関心はあるが機会がない	495
	6 関心がない	277
13) どの程度、スポーツ活動（ウォーキングなどを含む）に取り組んでいますか。 (n = 1,558)	1 ほぼ毎日	203
	2 週3回以上	157
	3 週1～2回程度	315
	4 月1～2回程度	203
	5 関心はあるが機会がない	512
	6 関心がない	168
14) 福祉や環境などのボランティア活動に参加していますか。 (n = 1,597)	1 参加している	83
	2 ときどき参加している	173
	3 あまり参加していない	169
	4 参加していない	864
	5 関心はあるが機会がない	189
	6 関心がない	119
15) 自治会などの地域活動に参加していますか。 (n = 1,614)	1 参加している	358
	2 ときどき参加している	399
	3 あまり参加していない	197
	4 参加していない	492
	5 関心はあるが機会がない	69
	6 関心がない	99
16) ふだん、どの程度、近所づきあいをしていますか。 (n = 1,627)	1 困ったことがあれば助け合える程度	167
	2 簡単な相談や頼みごとができる程度	172
	3 世間話をする程度	417
	4 あいさつを交わす程度	773
	5 近所づきあいはない	98



17) 災害時には近所の人と助け合える関係にありますか。 (n = 1,636)	1	ある	263
	2	どちらかといえばある	579
	3	どちらかといえばない	273
	4	ない	205
	5	どちらともいえない	316
18) 近所に病気や介護、子育てなどで困っている人がいたら、相談や買い物などの手助けをしますか。 (n = 1,582)	1	自ら進んで手助けをする	103
	2	本人から頼まれれば手助けをする	1,016
	3	近所の他の人と一緒になら手助けをする	216
	4	手助けはしない	67
	5	手助けできない	180
19) 病気や介護、子育てなどで困ったら、近所の人に相談や買い物などの手助けを頼みたいですか。 (n = 1,581)	1	頼みたい	97
	2	どちらかといえば頼みたい	301
	3	どちらかといえば頼みたくない	473
	4	頼みたくない	317
	5	どちらともいえない	393
20) 身近に日本人と外国人の方との交流はありますか。 (n = 1,560)	1	感じる	106
	2	どちらかといえば感じる	153
	3	どちらかといえば感じない	196
	4	感じない	851
	5	どちらともいえない	148
	6	関心がない	106
21) 電気などの省エネに取り組んでいますか。 (n = 1,602)	1	取り組んでいる	343
	2	どちらかといえば取り組んでいる	694
	3	どちらかといえば取り組んでいない	212
	4	取り組んでいない	187
	5	どちらともいえない	139
	6	関心がない	27
22) 太陽光発電システムを設置していますか。 (n = 1,579)	1	設置している	106
	2	設置を検討している	23
	3	設置を検討したい	95
	4	設置する予定はない	801
	5	設置できない	415
	6	関心がない	139
23) リサイクルなどのごみの減量に取り組んでいますか。 (n = 1,600)	1	取り組んでいる	449
	2	どちらかといえば取り組んでいる	656
	3	どちらかといえば取り組んでいない	184
	4	取り組んでいない	144
	5	どちらともいえない	138
	6	関心がない	29
24) お住まいの周辺の環境は美しく保たれていると感じますか。 (n = 1,607)	1	感じる	334
	2	どちらかといえば感じる	765
	3	どちらかといえば感じない	184
	4	感じない	113
	5	どちらともいえない	211

25) 地場産の農産物（地元で採れたお米や野菜、お肉など）を食べていますか。 (n = 1,608)	1	食べている	658
	2	どちらかといえば食べている	516
	3	どちらかといえば食べていない	83
	4	食べていない	56
	5	どちらともいえない	95
	6	意識していない	200
26) 食事をおいしく食べていますか。 (n = 1,609)	1	おいしく食べている	971
	2	どちらかといえばおいしく食べている	511
	3	どちらかといえばおいしく食べていない	32
	4	おいしく食べていない	20
	5	どちらともいえない	75
27) 買い物などの日常生活に不便を感じますか。 (n = 1,608)	1	感じない	925
	2	どちらかといえば感じない	313
	3	どちらかといえば感じる	199
	4	感じる	116
	5	どちらともいえない	55
28) どの程度、日常生活において徒歩や自転車で移動していますか。 (n = 1,585)	1	ほぼ毎日	484
	2	週 3 回以上	190
	3	週 1～2 回程度	348
	4	機会がない	421
	5	徒歩や自転車で移動できない	142
29) 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地の商店や飲食店などを利用していますか。 (n = 1,609)	1	よく利用している	105
	2	ときどき利用している	446
	3	あまり利用していない	357
	4	利用していない	686
	5	どちらともいえない	15
30) 岐阜市の魅力は何ですか。 (該当する番号すべてに○をつけてください。) (n = 1,601)	1	織田信長	335
	2	岐阜城・金華山	1,081
	3	JR 岐阜駅北口駅前広場・ツインタワー	138
	4	長良川	924
	5	ぎふ長良川鵜飼	772
	6	岐阜の水	413
	7	鮎料理	373
	8	鮎菓子	163
	9	富有柿	553
	10	岐阜えだまめ	311
	11	岐阜提灯・和傘・うちわ	331
	12	信長・道三まつり	218
	13	長良川の花火	1,016
	14	その他	36
31) 岐阜市民であることに誇りを感じますか。 (n = 1,593)	1	感じる	330
	2	どちらかといえば感じる	509
	3	どちらかといえば感じない	189
	4	感じない	195
	5	どちらともいえない	370

32) 現在、あなたは幸せだと感じますか。 (n = 1,598)	1 幸せだと感じる	507
	2 どちらかといえば幸せだと感じる	748
	3 どちらかといえば幸せでないと感じる	115
	4 不幸せだと感じる	43
	5 どちらともいえない	185
33) 金華山や長良川などの自然の豊かなまちだと思いますか。 (n = 1,608)	1 そう思う	1,008
	2 どちらかといえばそう思う	494
	3 どちらかといえばそう思わない	26
	4 そう思わない	32
	5 どちらともいえない	48
34) 省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちだと思いますか。 (n = 1,601)	1 そう思う	173
	2 どちらかといえばそう思う	587
	3 どちらかといえばそう思わない	284
	4 そう思わない	196
	5 どちらともいえない	361
35) まちなみや景観の美しいまちだと思いますか。 (n = 1,596)	1 そう思う	254
	2 どちらかといえばそう思う	687
	3 どちらかといえばそう思わない	214
	4 そう思わない	152
	5 どちらともいえない	289
36) 道路や公園などの都市基盤の整ったまちだと思いますか。 (n = 1,601)	1 そう思う	166
	2 どちらかといえばそう思う	630
	3 どちらかといえばそう思わない	290
	4 そう思わない	224
	5 どちらともいえない	291
37) コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちだと思いますか。 (n = 1,586)	1 そう思う	226
	2 どちらかといえばそう思う	499
	3 どちらかといえばそう思わない	246
	4 そう思わない	316
	5 どちらともいえない	299
38) 交通事故や犯罪などに対して安全なまちだと思いますか。 (n = 1,601)	1 そう思う	198
	2 どちらかといえばそう思う	751
	3 どちらかといえばそう思わない	182
	4 そう思わない	138
	5 どちらともいえない	332
39) 災害に対して安全なまちだと思いますか。 (n = 1,602)	1 そう思う	222
	2 どちらかといえばそう思う	647
	3 どちらかといえばそう思わない	202
	4 そう思わない	145
	5 どちらともいえない	386
40) 自治会などの地域活動の盛んなまちだと思いますか。 (n = 1,601)	1 そう思う	158
	2 どちらかといえばそう思う	564
	3 どちらかといえばそう思わない	245
	4 そう思わない	179
	5 どちらともいえない	455

41) 高齢者や障がい者の方にとって暮らしやすいまちだと思いますか。 (n = 1,594)	1	そう思う	95
	2	どちらかといえばそう思う	439
	3	どちらかといえばそう思わない	282
	4	そう思わない	273
	5	どちらともいえない	505
42) 外国人の方にとって住みやすいまちだと思いますか。 (n = 1,529)	1	そう思う	70
	2	どちらかといえばそう思う	325
	3	どちらかといえばそう思わない	221
	4	そう思わない	188
	5	どちらともいえない	725
43) 日本人と外国人の方は互いの文化や習慣などを尊重し合っているといますか。 (n = 1,523)	1	そう思う	41
	2	どちらかといえばそう思う	289
	3	どちらかといえばそう思わない	227
	4	そう思わない	237
	5	どちらともいえない	729
44) 男女が平等に生活や活動のできるまちだと思いますか。 (n = 1,567)	1	そう思う	123
	2	どちらかといえばそう思う	502
	3	どちらかといえばそう思わない	232
	4	そう思わない	211
	5	どちらともいえない	499
45) 子育てのしやすいまちだと思いますか。 (n = 1,411)	1	そう思う	163
	2	どちらかといえばそう思う	618
	3	どちらかといえばそう思わない	149
	4	そう思わない	117
	5	どちらともいえない	364
46) 医療環境の充実したまちだと思いますか。 (n = 1,591)	1	そう思う	318
	2	どちらかといえばそう思う	765
	3	どちらかといえばそう思わない	148
	4	そう思わない	119
	5	どちらともいえない	241
47) 子どもたちにとって教育環境の充実したまちだと思いますか。 (n = 1,478)	1	そう思う	156
	2	どちらかといえばそう思う	593
	3	どちらかといえばそう思わない	173
	4	そう思わない	132
	5	どちらともいえない	424
48) 子どもたちが夢や目標を持ち、のびのびと育っていると思いますか。 (n = 1,460)	1	そう思う	132
	2	どちらかといえばそう思う	518
	3	どちらかといえばそう思わない	190
	4	そう思わない	146
	5	どちらともいえない	474
49) 大学や専門学校などの教育環境の充実したまちだと思いますか。 (n = 1,508)	1	そう思う	106
	2	どちらかといえばそう思う	363
	3	どちらかといえばそう思わない	314
	4	そう思わない	322
	5	どちらともいえない	403

50) 学生などの若者による活力あるまちだと思いますか。 (n = 1,517)	1	そう思う	42
	2	どちらかといえばそう思う	214
	3	どちらかといえばそう思わない	409
	4	そう思わない	449
	5	どちらともいえない	403
51) 生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに 取り組みやすいまちだと思いますか。 (n = 1,545)	1	そう思う	76
	2	どちらかといえばそう思う	416
	3	どちらかといえばそう思わない	275
	4	そう思わない	246
	5	どちらともいえない	532
52) 就労環境に恵まれたまちだと思いますか。 (n = 1,518)	1	そう思う	53
	2	どちらかといえばそう思う	315
	3	どちらかといえばそう思わない	326
	4	そう思わない	390
	5	どちらともいえない	434
53) このまちで就職や転職、起業などをしたいと 思いますか。 (n = 1,401)	1	そう思う	161
	2	どちらかといえばそう思う	305
	3	どちらかといえばそう思わない	202
	4	そう思わない	363
	5	どちらともいえない	370
54) 企業などが新事業を展開しやすいまちだと思いますか。 (n = 1,487)	1	そう思う	35
	2	どちらかといえばそう思う	139
	3	どちらかといえばそう思わない	376
	4	そう思わない	466
	5	どちらともいえない	471
55) 商工業や農業などの産業の活力あるまちだと 思いますか。 (n = 1,514)	1	そう思う	55
	2	どちらかといえばそう思う	271
	3	どちらかといえばそう思わない	385
	4	そう思わない	384
	5	どちらともいえない	419
56) 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわい が高まっていると思いますか。 (n = 1,579)	1	そう思う	38
	2	どちらかといえばそう思う	165
	3	どちらかといえばそう思わない	373
	4	そう思わない	819
	5	どちらともいえない	184
57) 織田信長ゆかりの岐阜城やぎふ長良川鶺鴒など の観光資源の豊かなまちだと思いますか。 (n = 1,583)	1	そう思う	203
	2	どちらかといえばそう思う	564
	3	どちらかといえばそう思わない	258
	4	そう思わない	293
	5	どちらともいえない	265
58) このまちに住み続けたいと思いますか。 (n = 1,593)	1	住み続けたい	695
	2	どちらかといえば住み続けたい	533
	3	どちらかといえば住み続けたくない	57
	4	住み続けたくない	44
	5	どちらともいえない	264

59) 市内の各地域には右記の 6 つの事務所と柳津地域振興事務所がありますが、過去に利用したことのある事務所はどこですか。 (該当する番号 <u>すべて</u> に○をつけてください。) (n = 1,479)	1	北部事務所	392
	2	東部事務所	177
	3	南部東事務所	242
	4	南部西事務所	291
	5	西部事務所	154
	6	日光事務所	229
	7	柳津地域振興事務所	96
	8	利用したことがない。	284
60) 事務所を年間どの程度利用されますか。 (n = 1,483)	1	年に一回程度	502
	2	年に数回程度	480
	3	月に一回程度	20
	4	その他	167
	5	利用したことがない。	314
61) 事務所を訪れる際に主に利用する(利用が想定される)交通手段は何ですか。 (n = 1,428)	1	自家用車	1,070
	2	バス	104
	3	自転車	174
	4	徒歩	42
	5	鉄道	2
	6	その他	36
62) 現在、事務所では右記の業務を取り扱っていますが、利用したことがあるものは何ですか。 (該当する番号 <u>すべて</u> に○をつけてください。) (n = 1,518)	1	住民票・戸籍・印鑑証明などの証明書の発行	1,214
	2	転入・転出・転居などの住民異動届の提出	415
	3	婚姻・出生・死亡などの戸籍届出の提出	406
	4	国民健康保険や国民年金の相談・申請	374
	5	福祉関係の申請	158
	6	税に関する証明の交付	242
	7	その他	24
	8	利用したことがない。	234
63) 事務所機能をより充実するため、今後、事務所が取り扱う業務として、何を望まれますか。 (該当する番号 <u>すべて</u> に○をつけてください。) (n = 1,394)	1	健康、介護に関する相談や届出の申請受付	796
	2	子育てに関する相談や届出の申請受付	324
	3	住民活動など、地域のまちづくりを支援する業務	317
	4	現状のままで良い	391
	5	その他	62
64) 社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)を知っていますか。 (n = 1,544)	1	知っているが、詳細な内容はわからない。	699
	2	平成 28 年 1 月から開始されることを知っている。	40
	3	様々な行政への申請に必要な証明書自体が不要となるなどの検討内容を知っている。	39
	4	知らない。	766



65) 将来、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）や情報通信技術（ICT）の進展により、証明書発行・申請手続きなどの業務が、右記のようになることが予想されています。もし、現実となった場合、利用したいと思うものはどれですか。 (該当する番号 <u>すべて</u> に○をつけてください。) (n = 1,504)	1	コンビニエンスストアでの証明書発行	737
	2	事務所での高機能（プッシュ型）自動交付機による証明発行	298
	3	自宅でのパソコンや携帯電話（スマートフォン）での証明書申請	494
	4	事務所での WEB カメラやタブレット端末による市役所（本庁舎）の各部署との対面相談	89
	5	その他	11
	6	特に利用したいものはない・よくわからない	503
66) 岐阜市の審議会等に委員として誰もが（成人で1年以上岐阜市に居住している等の条件有り）応募できる制度があることを知っていますか。 (一部の専門的な課題を扱う審議会を除く) (n = 1,559)	1	詳細な内容について知っている	26
	2	聞いたことがある	220
	3	知らない	1,313
67) 岐阜市の審議会の公募委員に応募したいと思いますか。(n = 1,567)	1	そう思う	37
	2	どちらかといえばそう思う	70
	3	どちらかといえばそう思わない	180
	4	そう思わない	954
	5	どちらともいえない	326
68) (設問(67)で、3 または 4 を選択された方にお聞きします。)選択をされた理由は何ですか。 (該当する番号 <u>すべて</u> に○をつけてください。) (n = 1,059)	1	日程があわない	176
	2	内容が難しそう	293
	3	興味がない	332
	4	よくわからない	474
	5	その他	70

ア) 性別 (n=1,606)	1 男性	688
	2 女性	918
イ) 年齢 (n=1,610)	1 20歳未満	63
	2 20～24歳	58
	3 25～29歳	70
	4 30～34歳	76
	5 35～39歳	105
	6 40～44歳	135
	7 45～49歳	115
	8 50～54歳	107
	9 55～59歳	117
	10 60～64歳	150
	11 65～69歳	184
	12 70～74歳	167
	13 75～79歳	119
	14 80～84歳	83
	15 85歳以上	61
ウ) 岐阜市での居住年数 (通算) (n=1,614)	1 1年未満	22
	2 1年以上3年未満	38
	3 3年以上5年未満	35
	4 5年以上10年未満	80
	5 10年以上20年未満	185
	6 20年以上	1,254
エ) 家族(同居)構成 (n=1,598)	1 単身	163
	2 夫婦のみ	382
	3 二世世代家族(親と子)	778
	4 三世世代家族(親と子と孫)	228
	5 その他	47
オ) (あなた以外の)同居家族 の中で、右記の区分に該当する 方の有無	- 乳幼児 ※小学校就学前	190
	- 小学生	193
	- 中学生	121
	- 高齢者 ※65歳以上	645
カ) 職業など (n=1,533)	1 正規雇用者(会社員・役員、公務員など)	439
	2 非正規雇用者(派遣・契約社員、嘱託職員、アルバイト、パートタイマーなど)	282
	3 その他就業者(会社経営者、自営業者、家族従業者、農業従事者など)	159
	4 学生(大学生、専門学校生、高校生など)	86
	5 無職(専業主婦(主夫)、年金生活者、失業中の方など)	544
	6 その他	23
キ) お住まいの住宅の種別 (n=1,609)	1 持ち家(一戸建)	1,235
	2 持ち家(マンション)	72
	3 民営・公営の賃貸住宅	250
	4 社宅・寮など	15
	5 その他	37

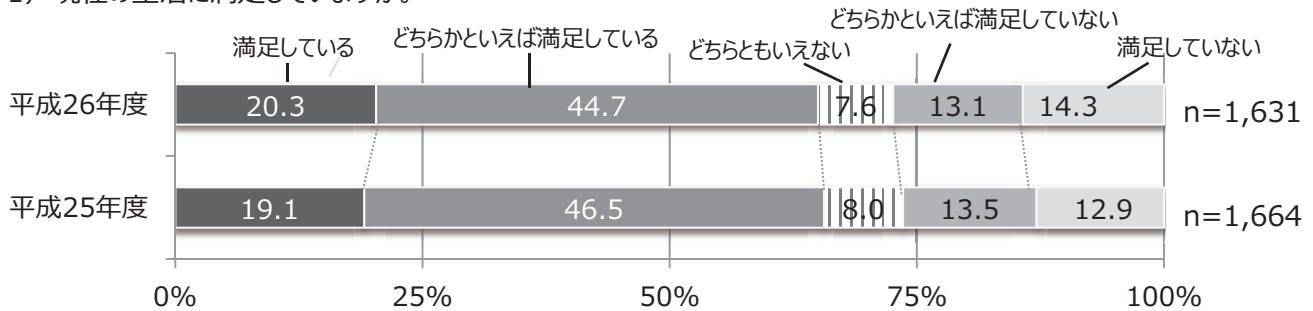


ク) 家族(同居)全員の収入 の合計(昨年) (n = 1,549)	1	200万円未満	202
	2	200万円以上～400万円未満	422
	3	400万円以上～600万円未満	288
	4	600万円以上～800万円未満	207
	5	800万円以上～1,000万円未満	105
	6	1,000万円以上	122
	7	わからない	203

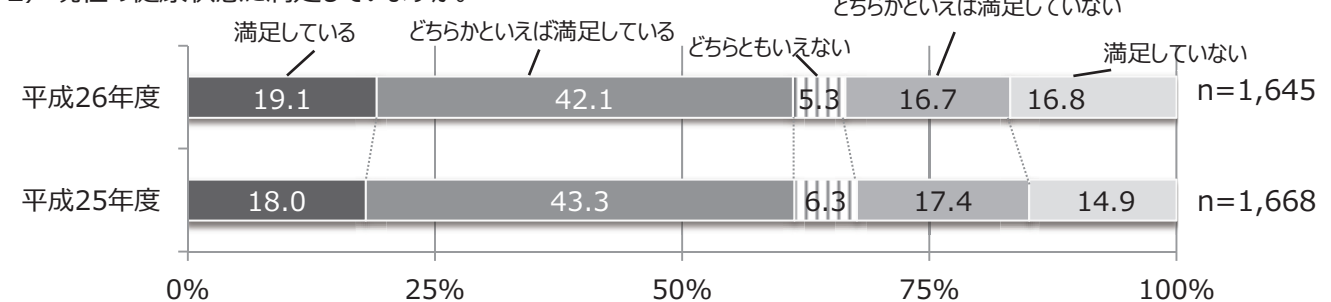
# 資料編 -平成 25 年度 市民意識調査結果との比較-

平成 25 年度、平成 26 年度  
共通の調査項目のみを掲載

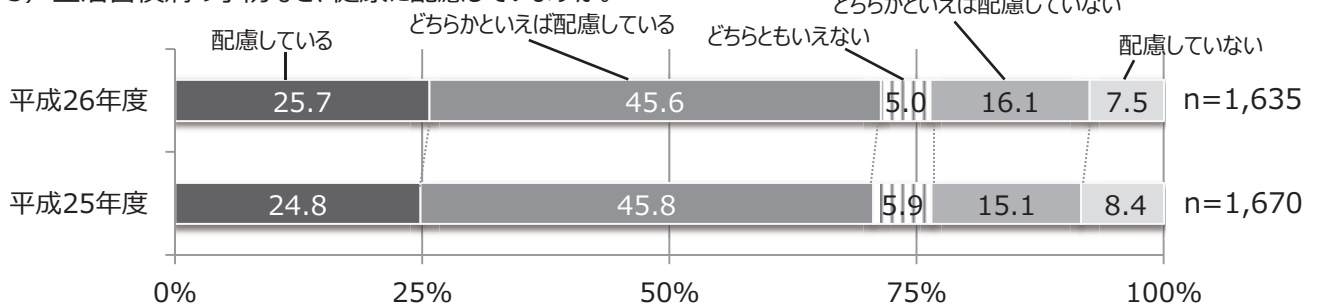
1) 現在の生活に満足していますか。



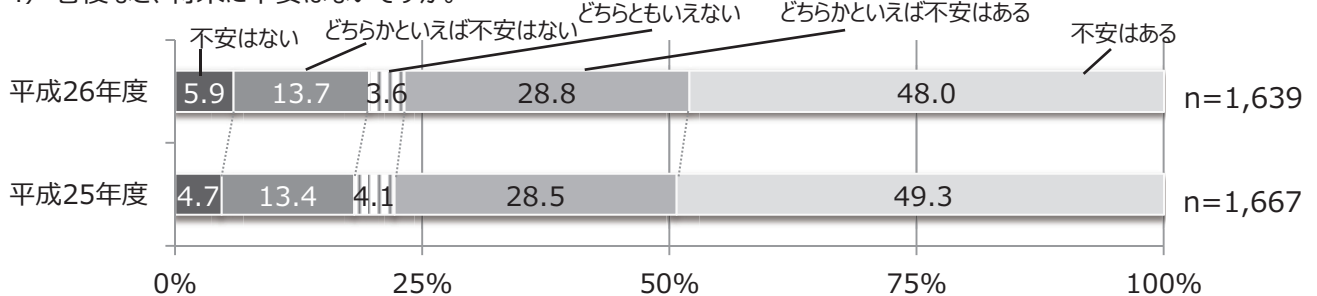
2) 現在の健康状態に満足していますか。



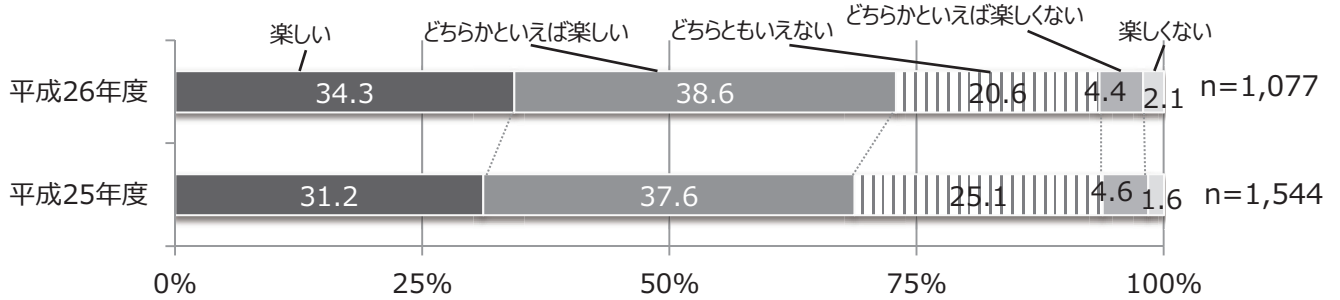
3) 生活習慣病の予防など、健康に配慮していますか。



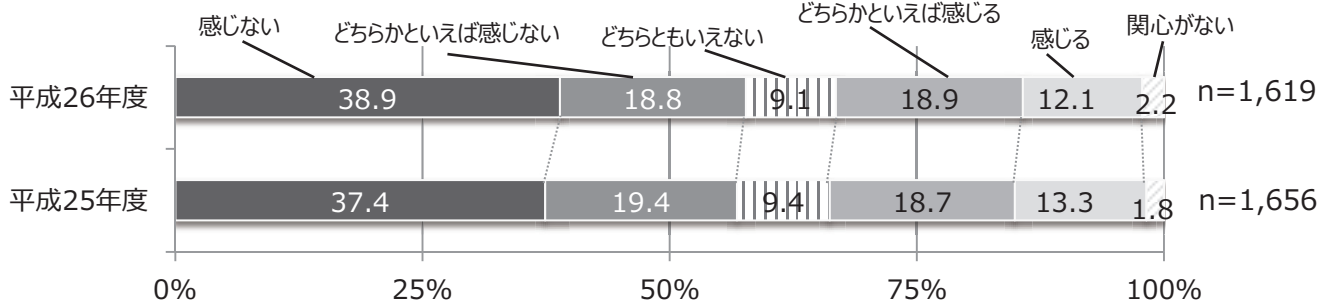
4) 老後など、将来に不安はないですか。



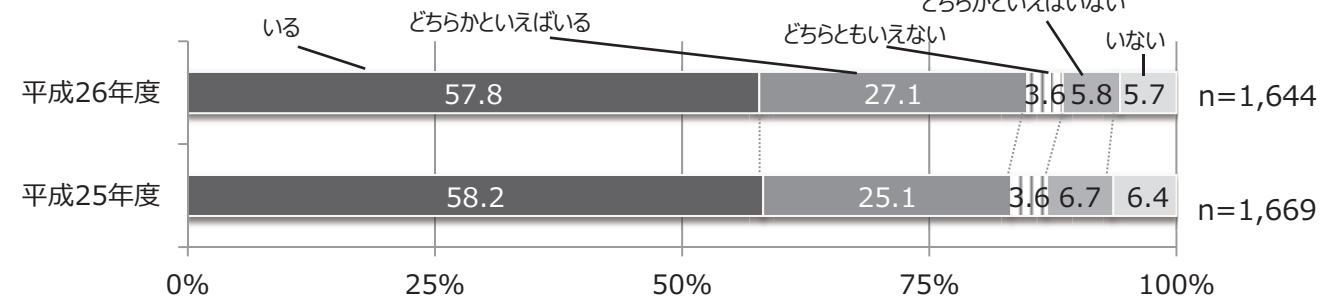
5) 子育ては楽しいことだと感じますか。



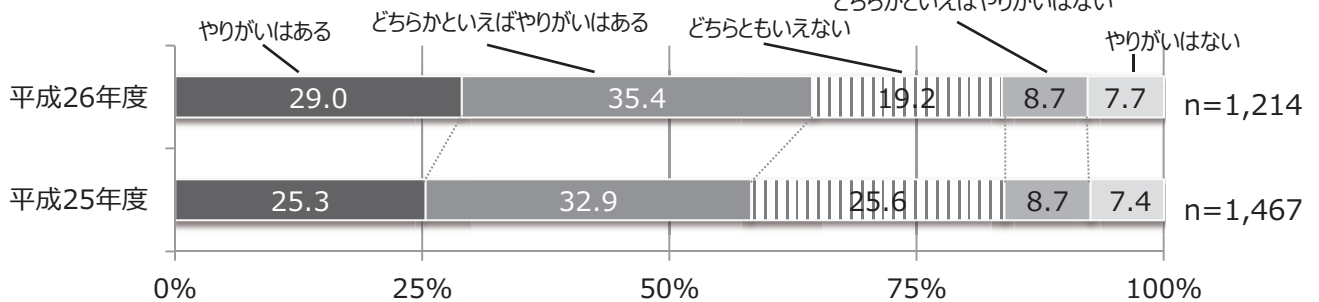
7) 身近に差別やいじめ、虐待などの人権侵害を感じますか。



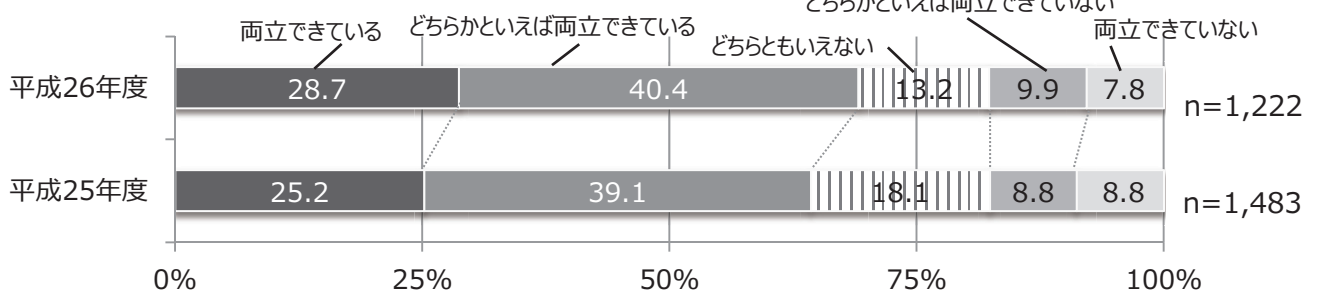
8) 身近に悩みなどを相談できる人（家族を含む）はいますか。



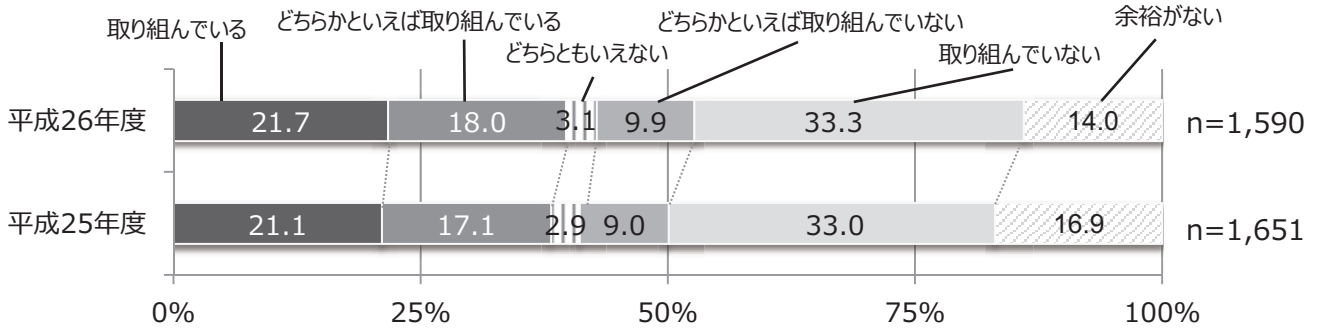
9) 現在の仕事にやりがいがありますか。



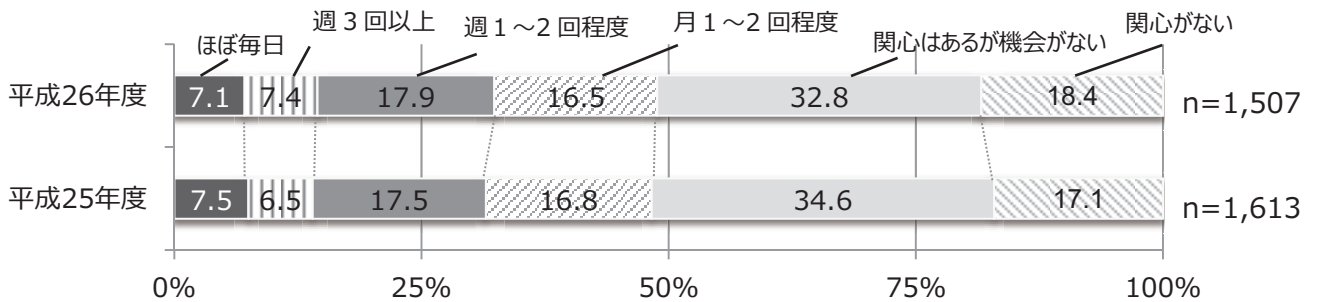
10) 仕事と私生活を両立できていますか。



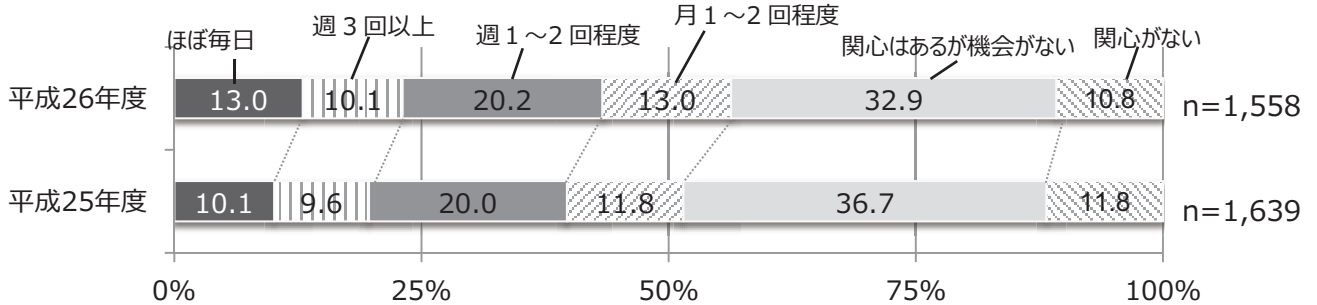
11) 余暇に何らかの生涯学習（文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動など）に取り組んでいますか。



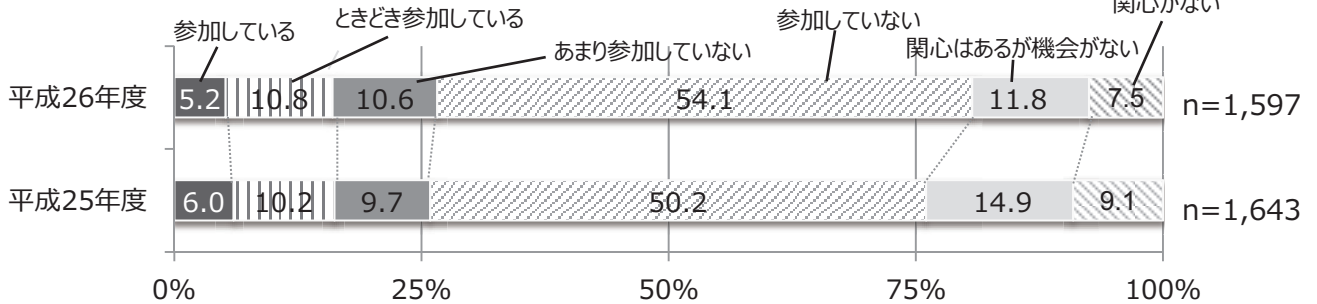
12) どの程度、文化・芸術活動（読書などを含む）に取り組んでいますか。



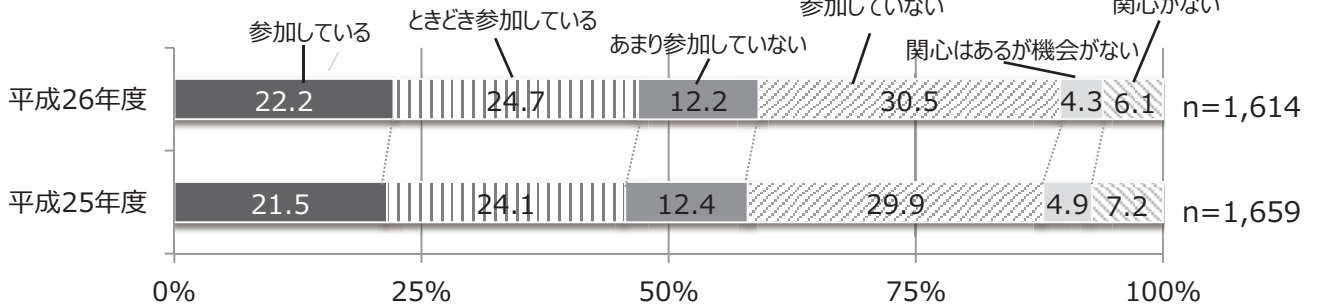
13) どの程度、スポーツ活動（ウォーキングなどを含む）に取り組んでいますか。



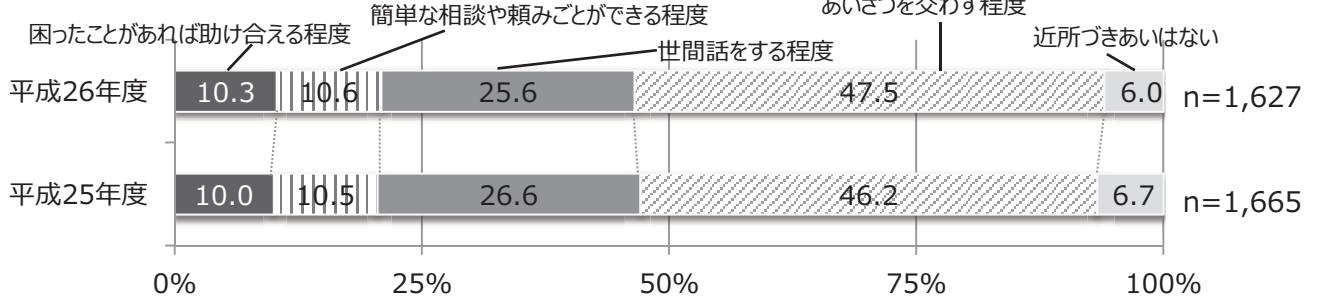
14) 福祉や環境などのボランティア活動に参加していますか。



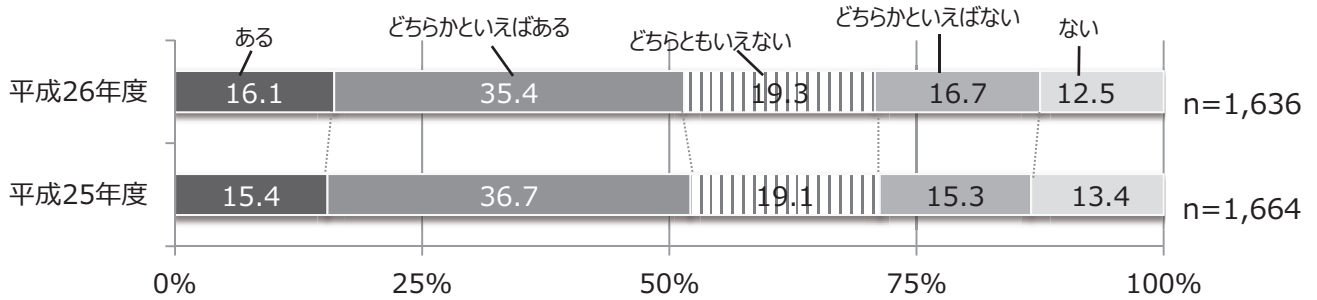
15) 自治会などの地域活動に参加していますか。



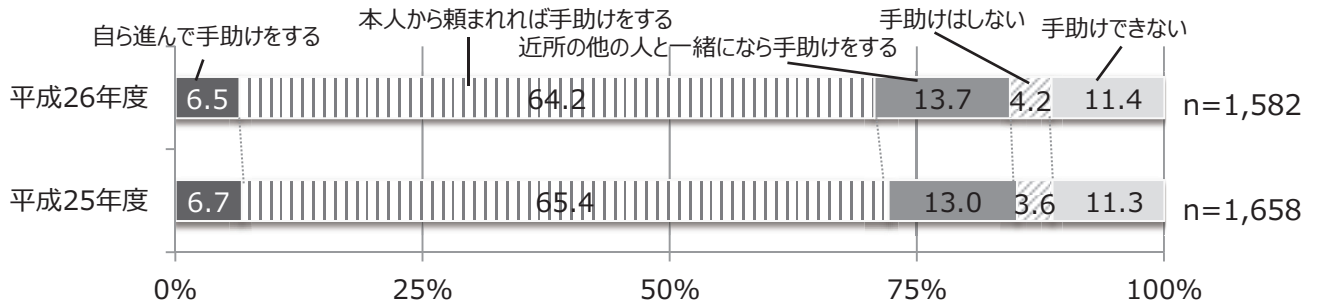
16) ふだん、どの程度、近所づきあいをしていますか。



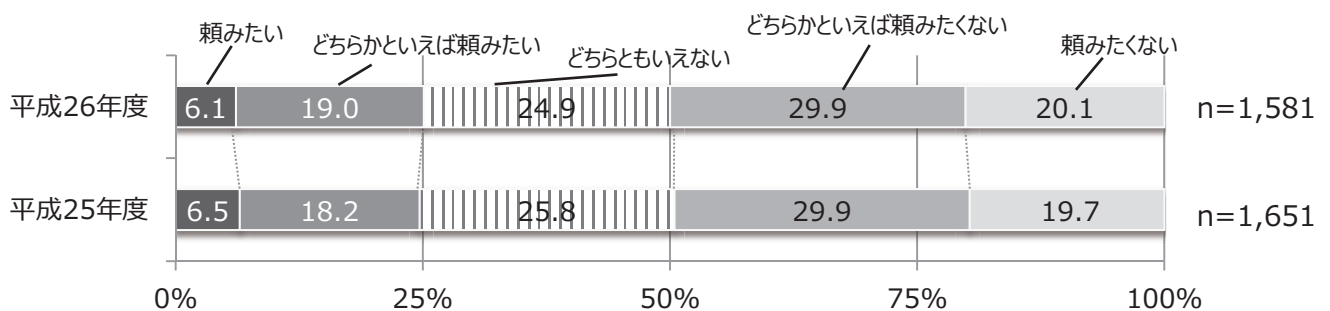
17) 災害時には近所の人と助け合える関係にありますか。



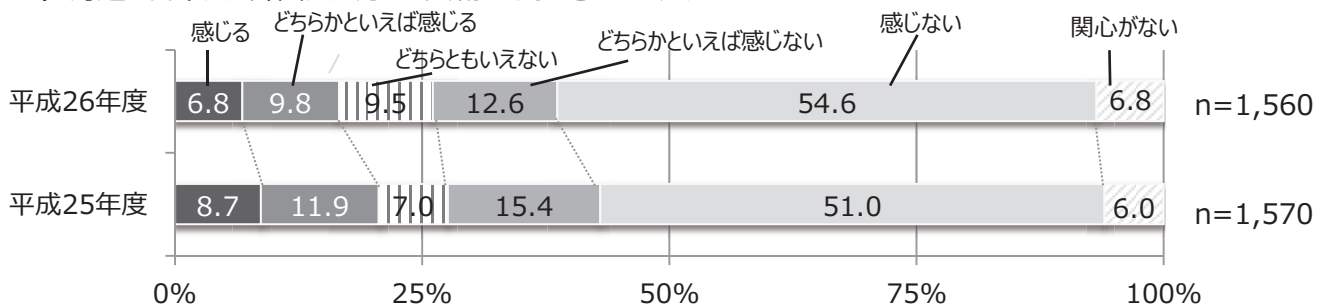
18) 近所に病気や介護、子育てなどで困っている人がいたら、相談や買い物などの手助けをしますか。



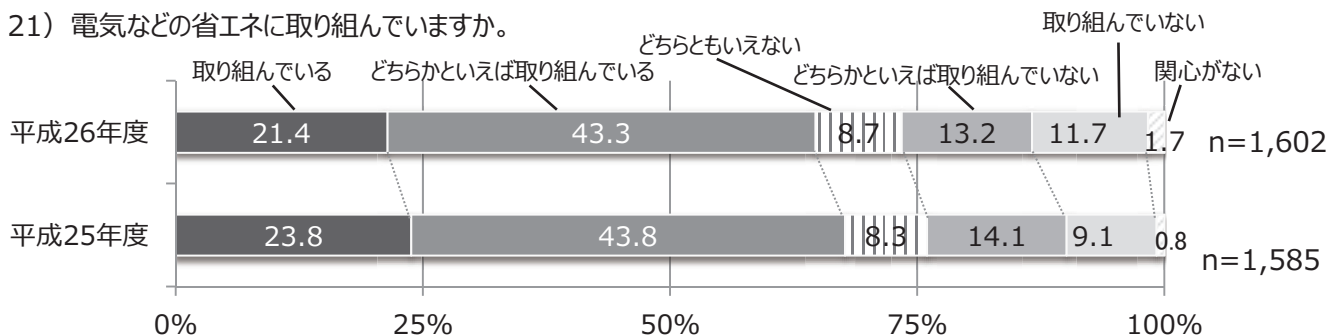
19) 病気や介護、子育てなどで困ったら、近所の人に相談や買い物などの手助けを頼みたいですか。



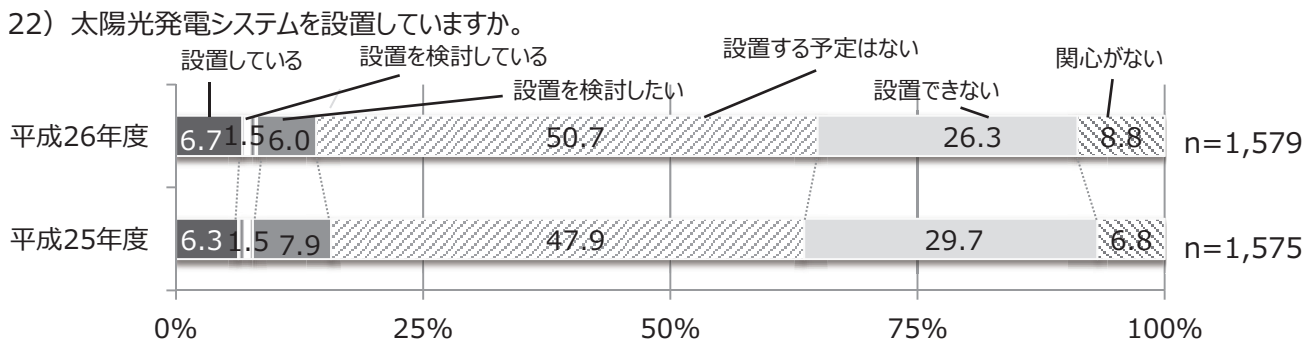
20) 身近に日本人と外国人の方との交流はありますか。



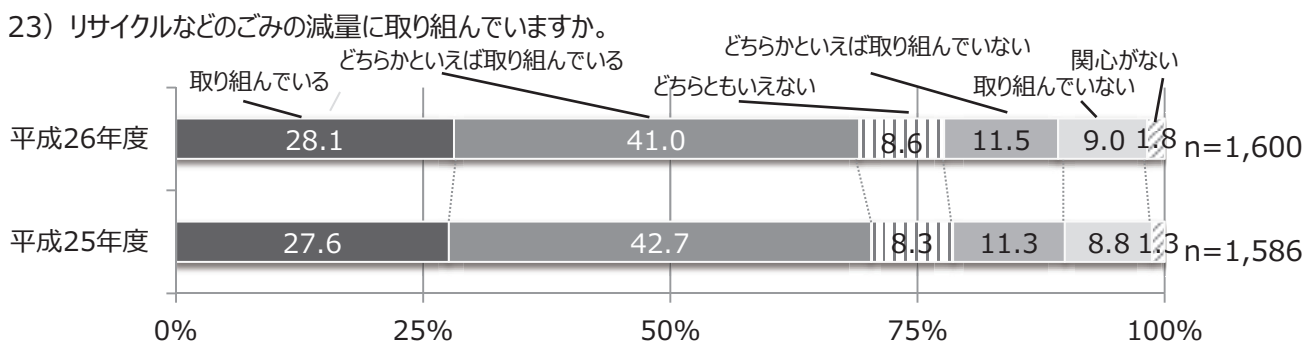
21) 電気などの省エネに取り組んでいますか。



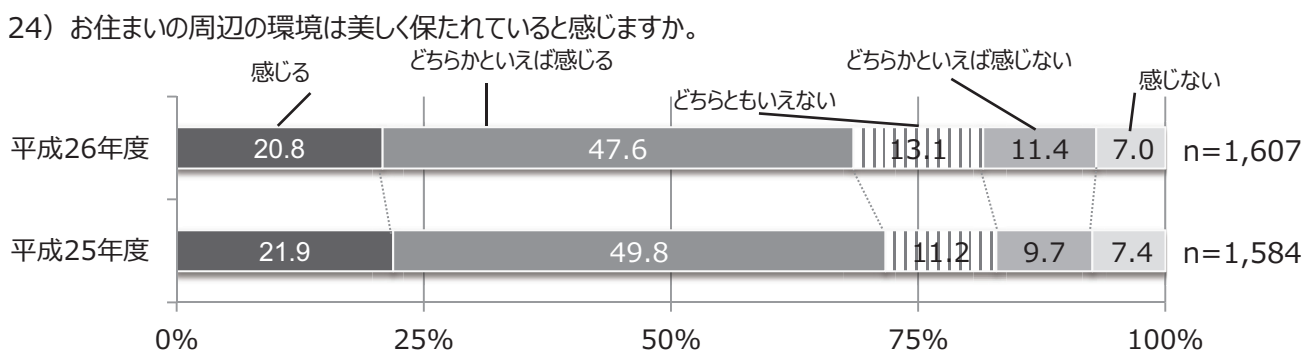
22) 太陽光発電システムを設置していますか。



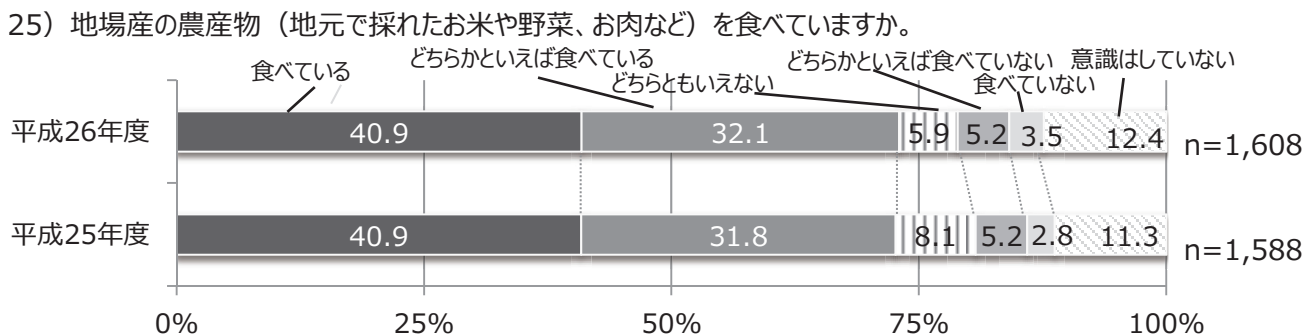
23) リサイクルなどのごみの減量に取り組んでいますか。



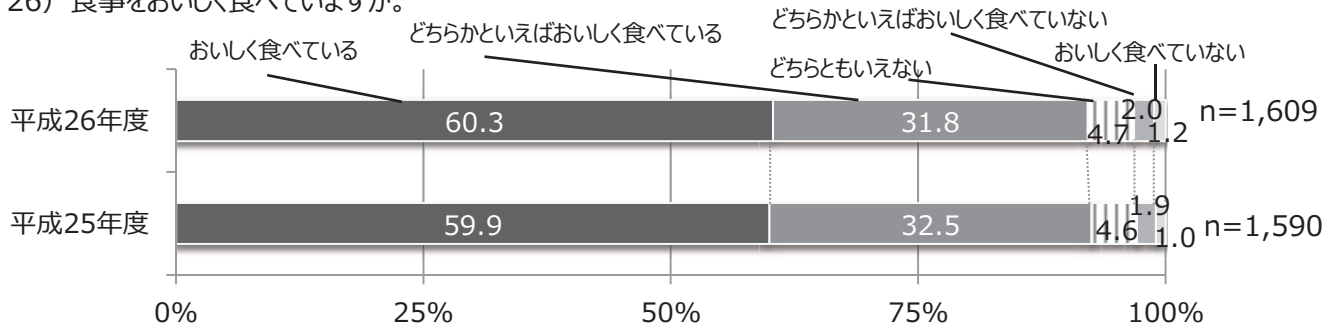
24) お住まいの周辺の環境は美しく保たれていると感じますか。



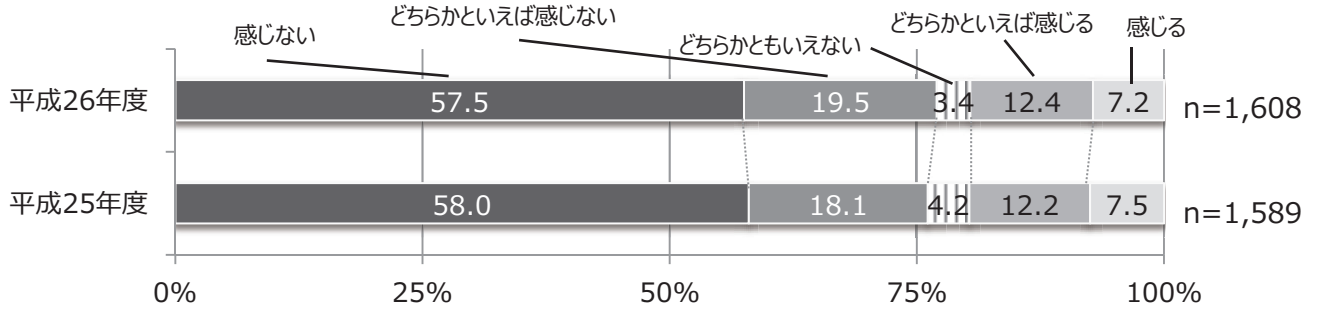
25) 地場産の農産物（地元で採れたお米や野菜、お肉など）を食べていますか。



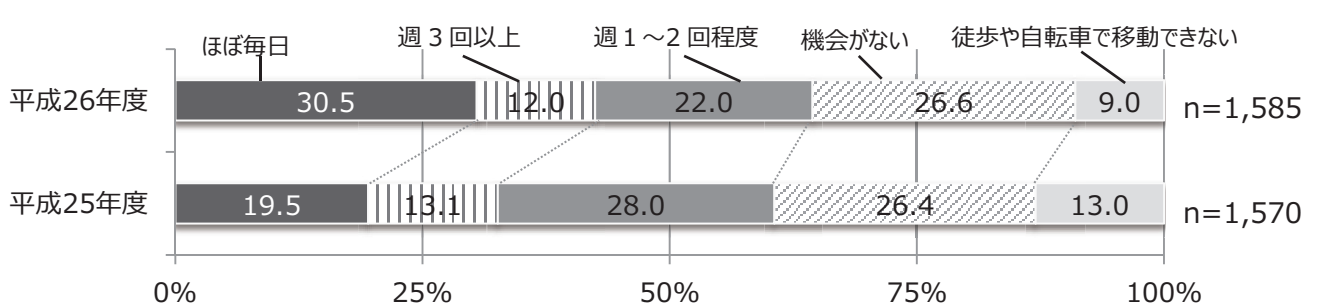
26) 食事をおいしく食べていますか。



27) 買い物などの日常生活に不便を感じますか。

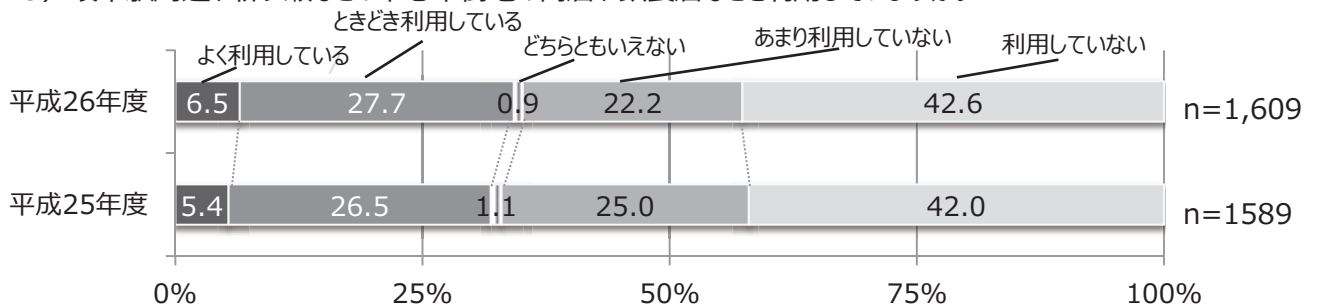


28) どの程度、日常生活において徒歩や自転車で移動していますか。

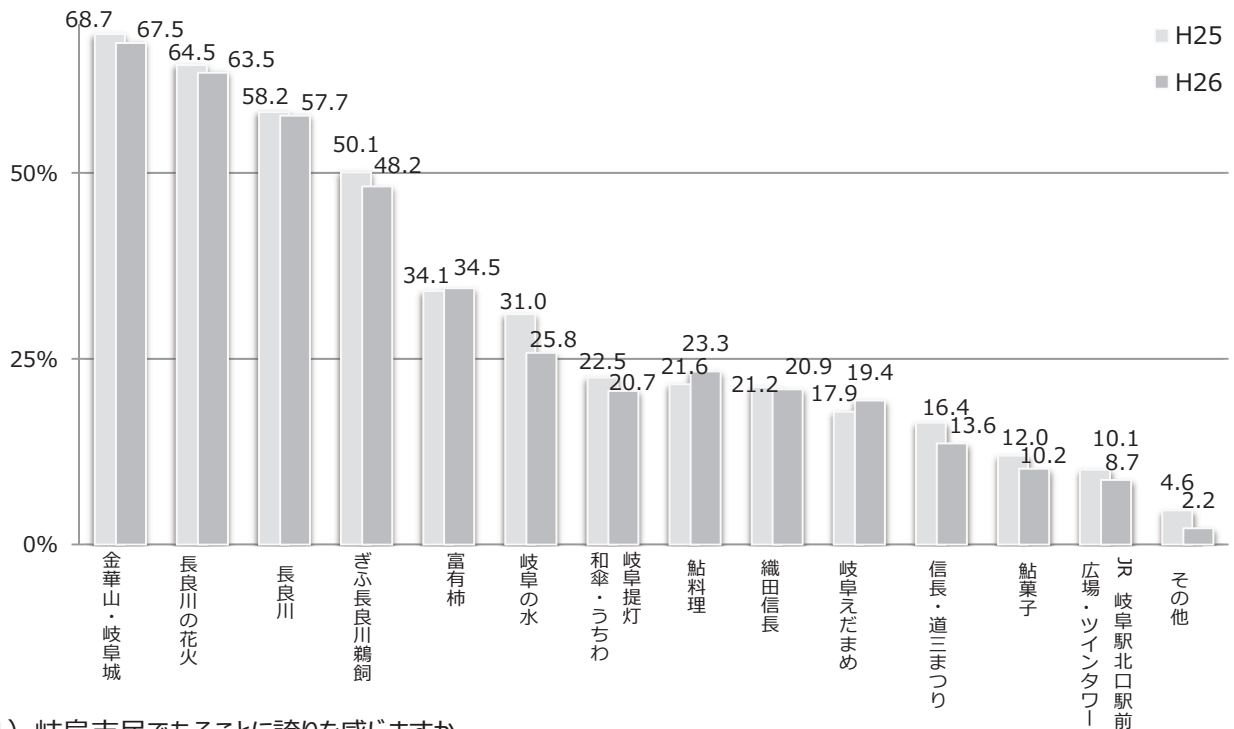


※平成25年度市民意識調査時においては、「どの程度、買い物などの日常生活において徒歩や自転車で移動していますか。」と質問

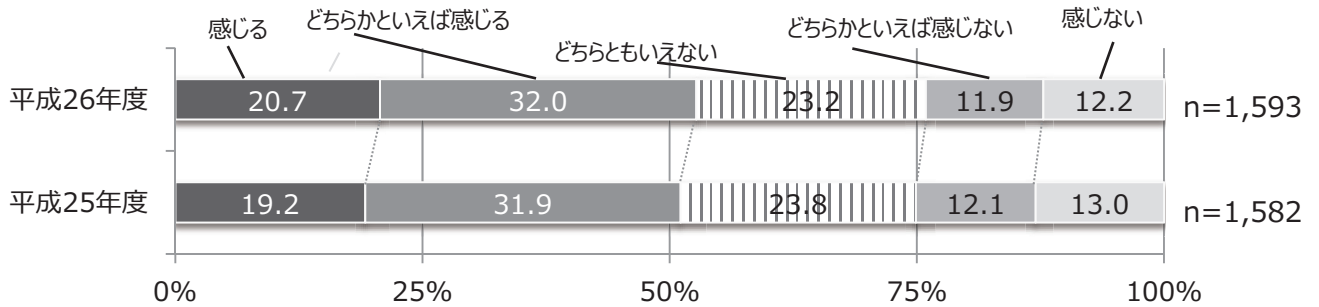
29) 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地の商店や飲食店などを利用していますか。



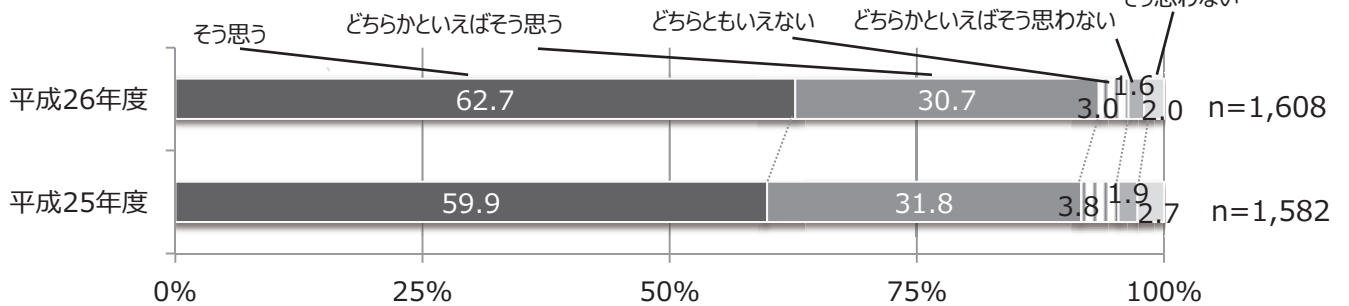
30) 岐阜市の魅力は何ですか。(複数選択可)



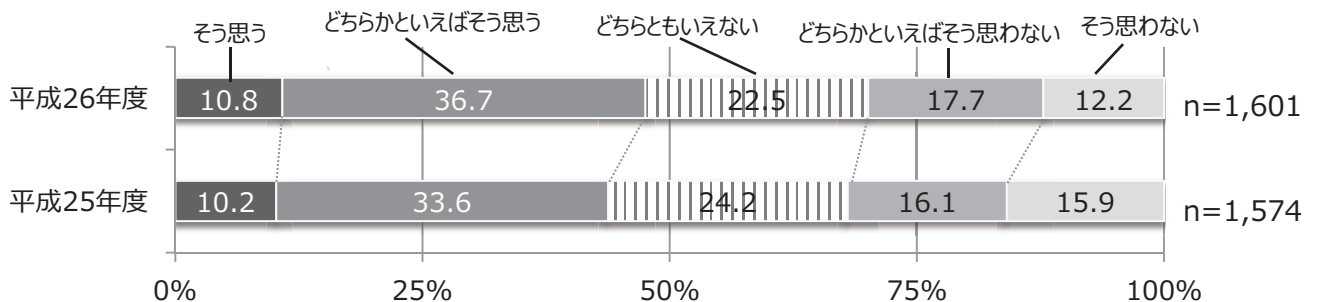
31) 岐阜市民であることに誇りを感じますか。



33) 金華山や長良川などの自然の豊かなまちだと思いますか。

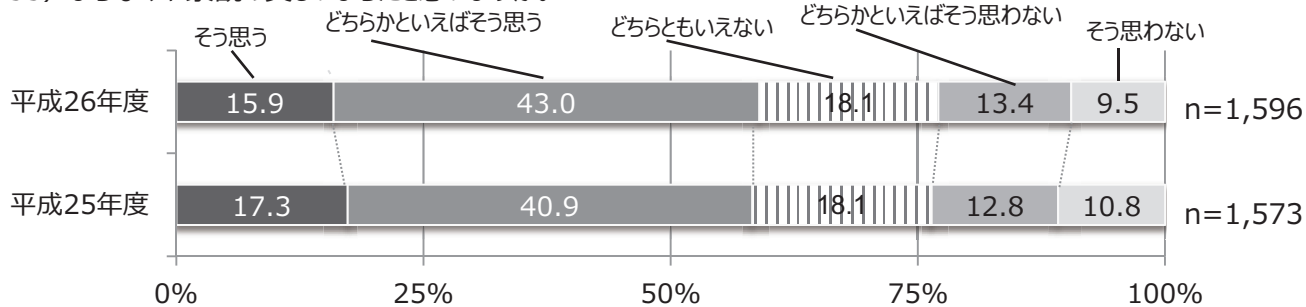


34) 省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちだと思いますか。

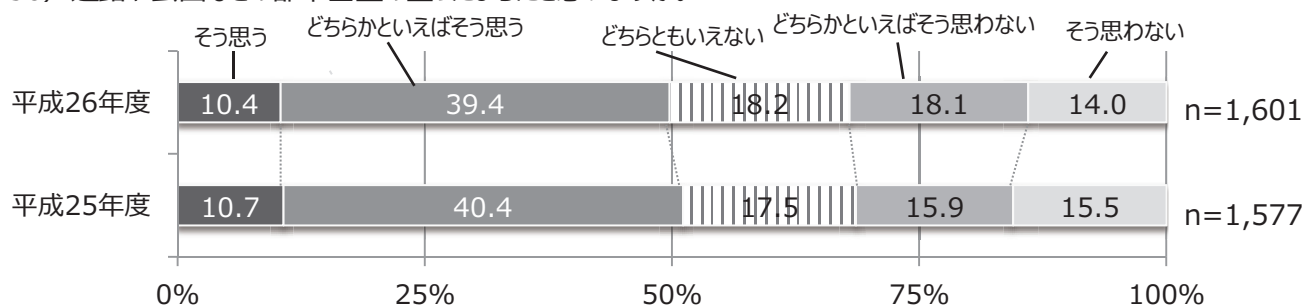




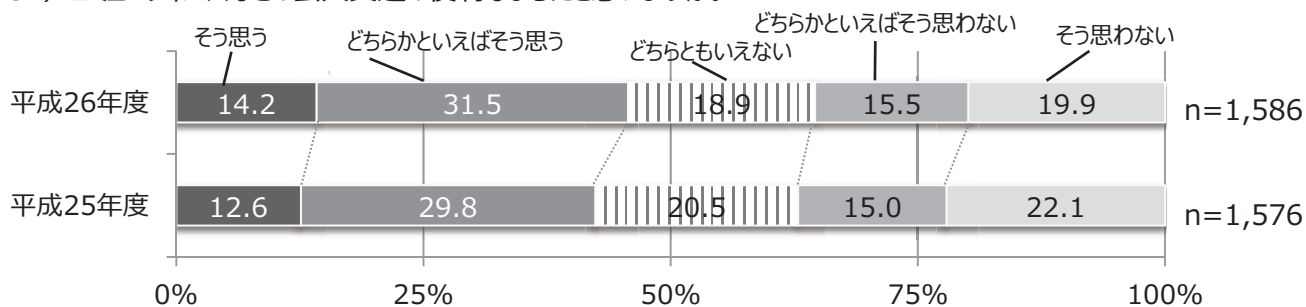
35) まちなみや景観の美しいまちだと思いますか。



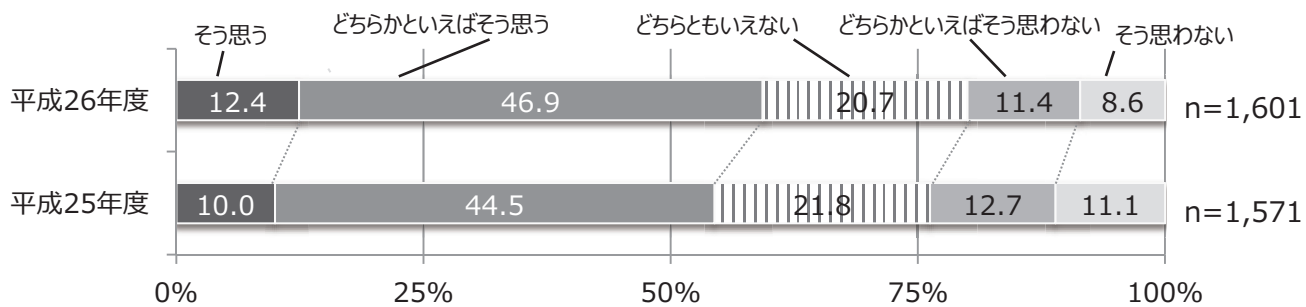
36) 道路や公園などの都市基盤の整ったまちだと思いますか。



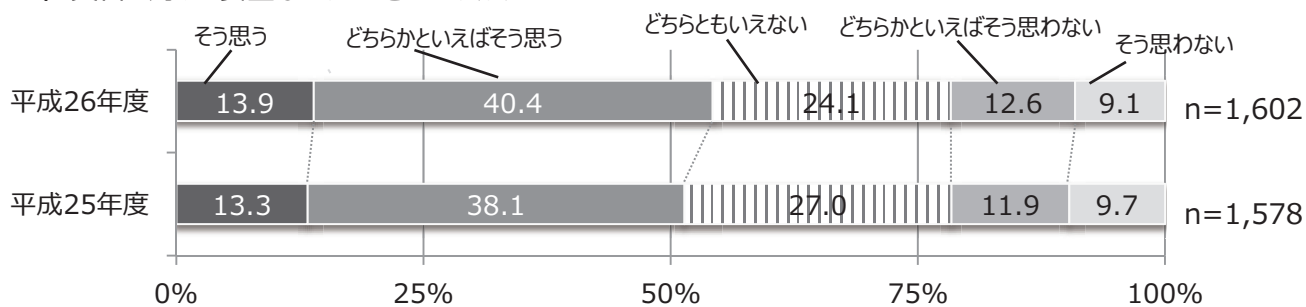
37) コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちだと思いますか。



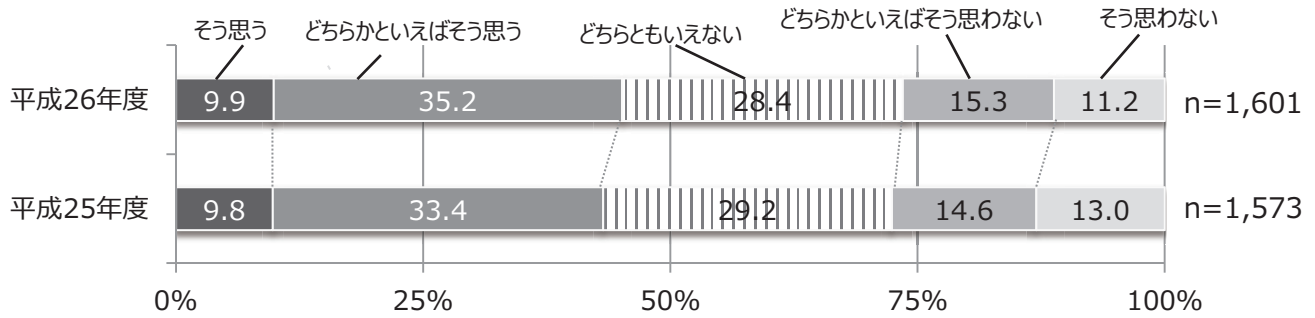
38) 交通事故や犯罪などに対して安全なまちだと思いますか。



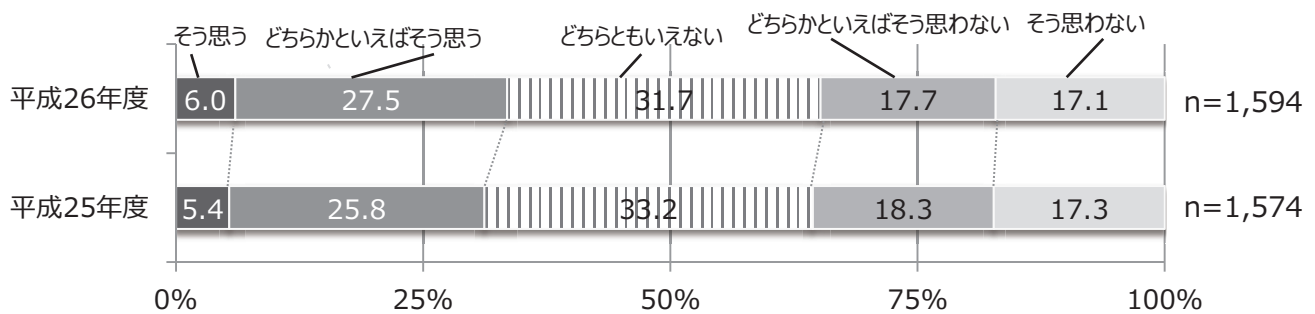
39) 災害に対して安全なまちだと思いますか。



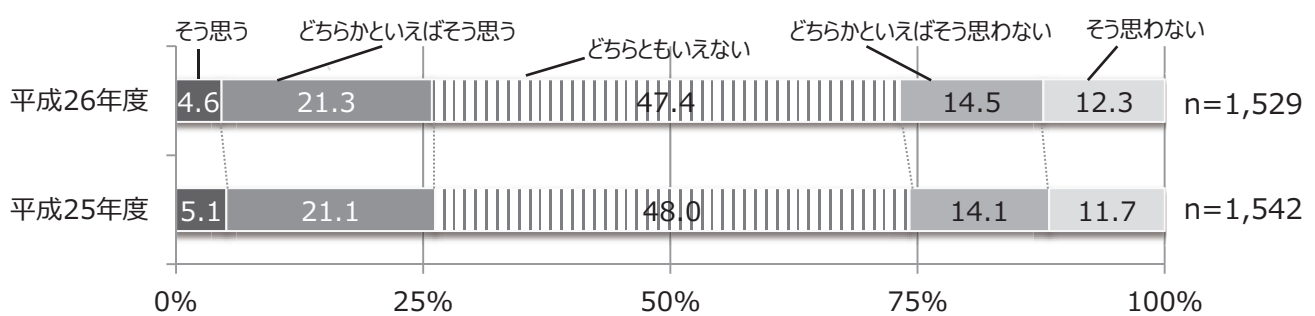
40) 自治会などの地域活動の盛んなまちだと思いますか。



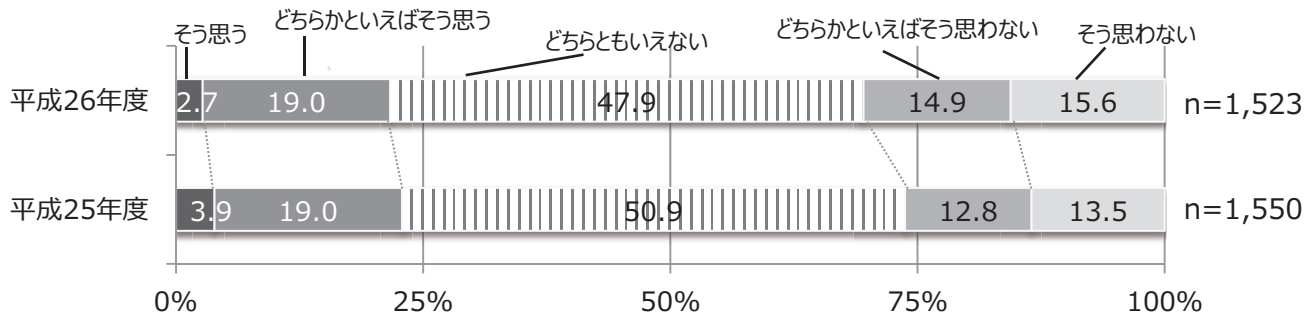
41) 高齢者や障がい者の方にとって暮らしやすいまちだと思いますか。



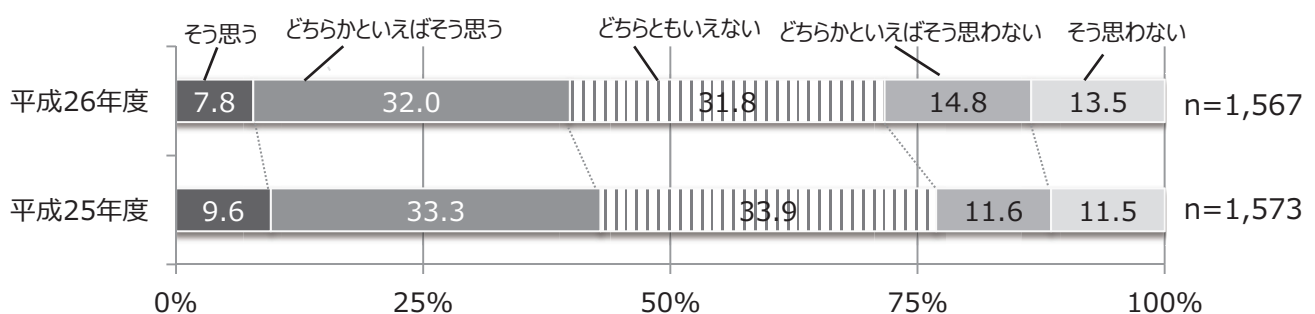
42) 外国人の方にとって住みやすいまちだと思いますか。



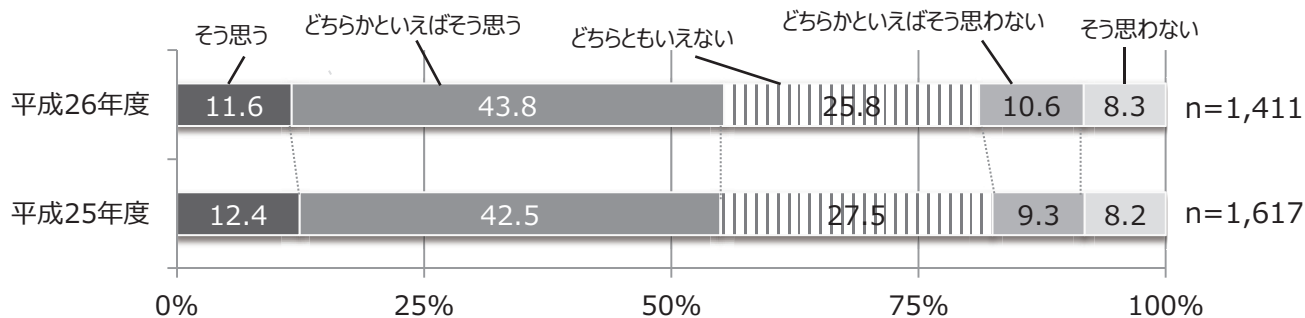
43) 日本人と外国人の方は互いの文化や習慣などを尊重し合えていると思いますか。



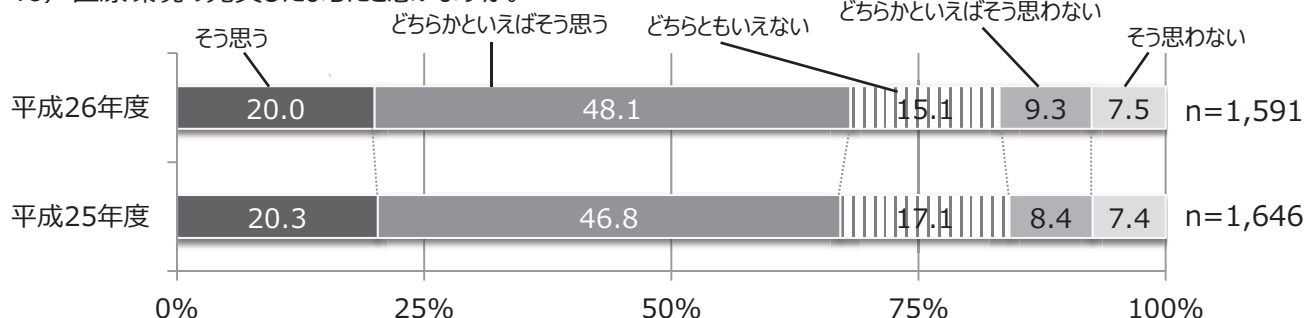
44) 男女が平等に生活や活動のできるまちだと思いますか。



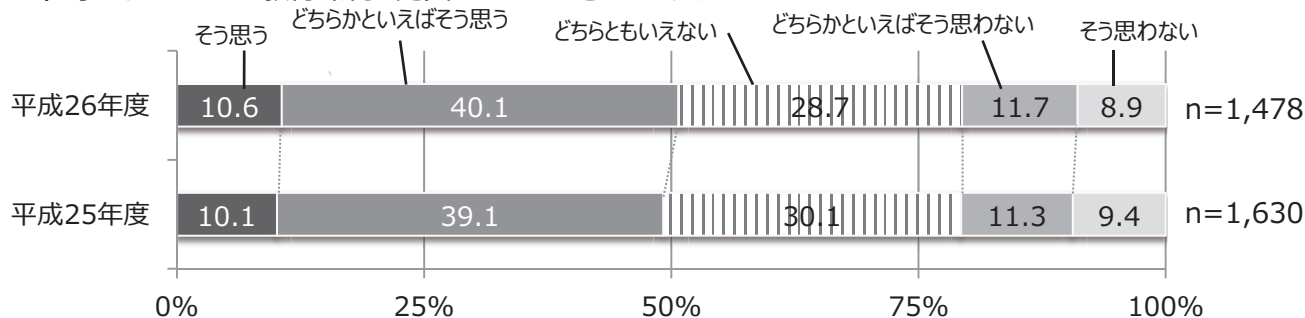
45) 子育てのしやすいまちだと思いますか。



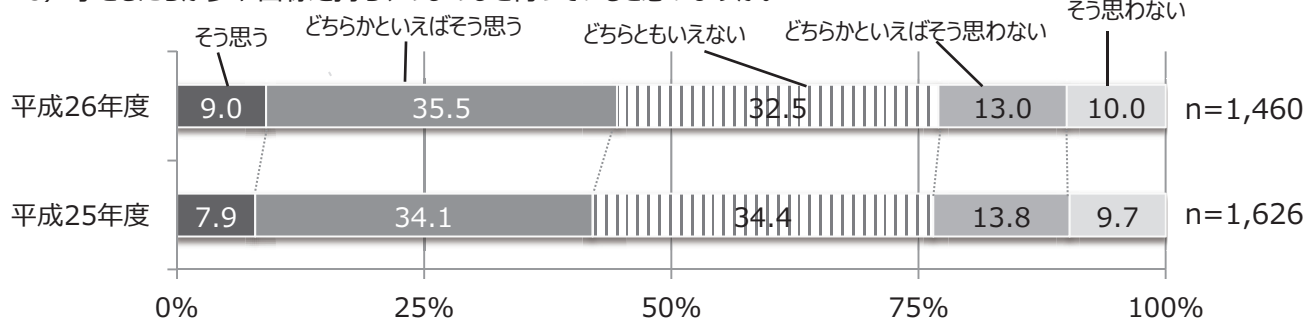
46) 医療環境の充実したまちだと思いますか。



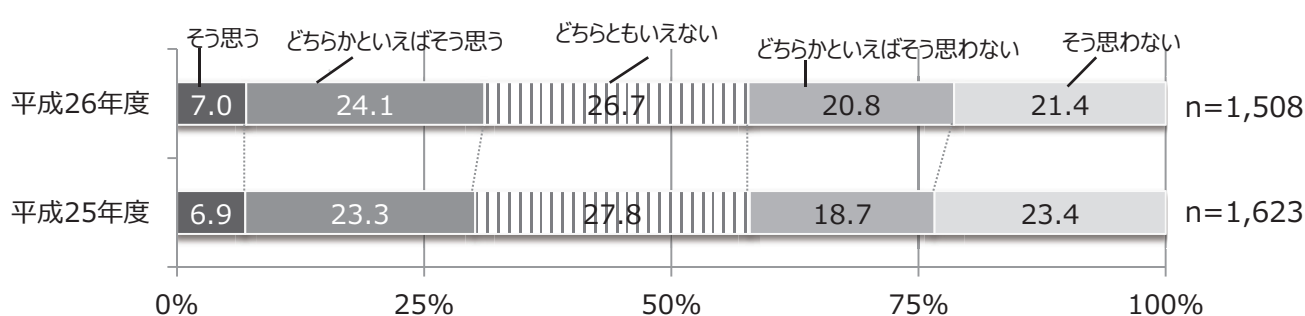
47) 子どもたちにとって教育環境の充実したまちだと思いますか。



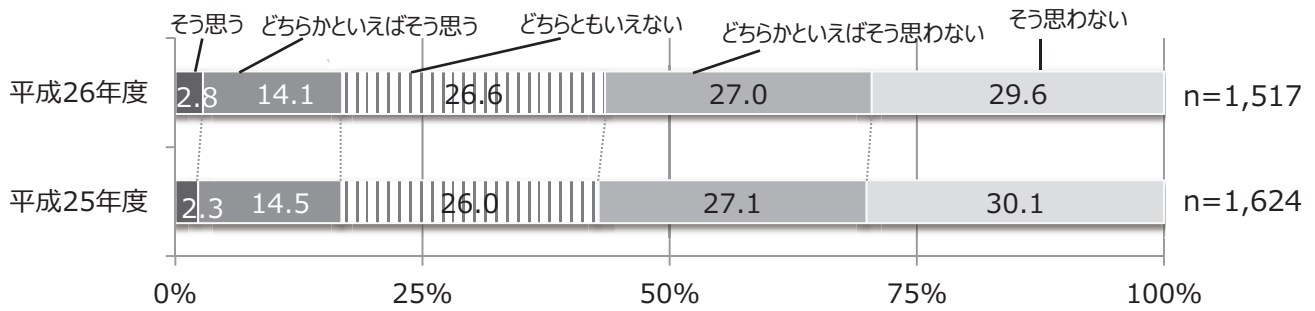
48) 子どもたちが夢や目標を持ち、のびのびと育っていると思いますか。



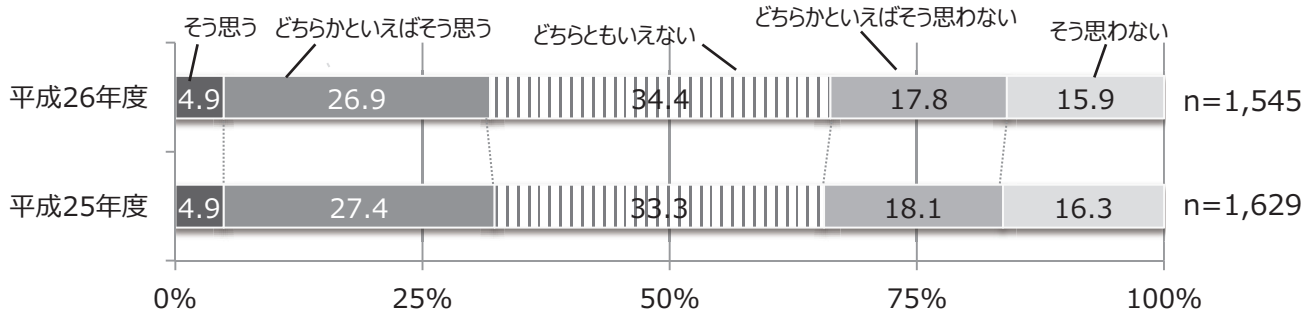
49) 大学や専門学校などの教育環境の充実したまちだと思いますか。



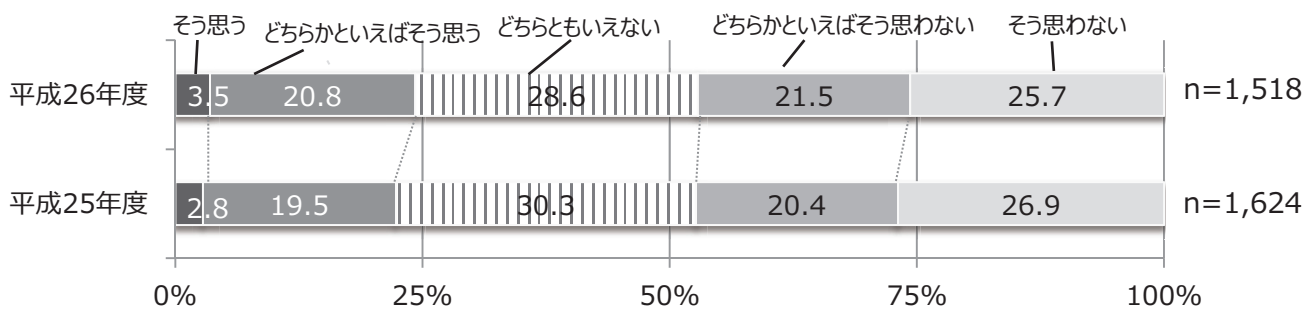
50) 学生などの若者による活力のあるまちだと思いませんか。



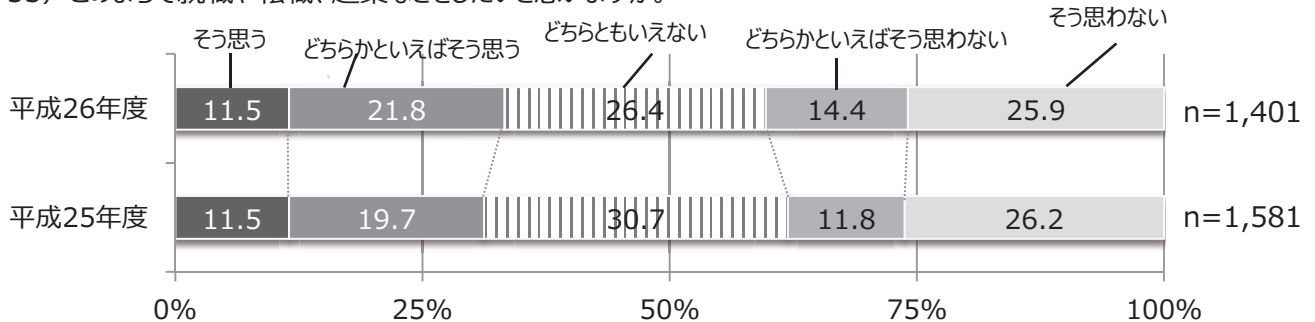
51) 生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすいまちだと思いませんか。



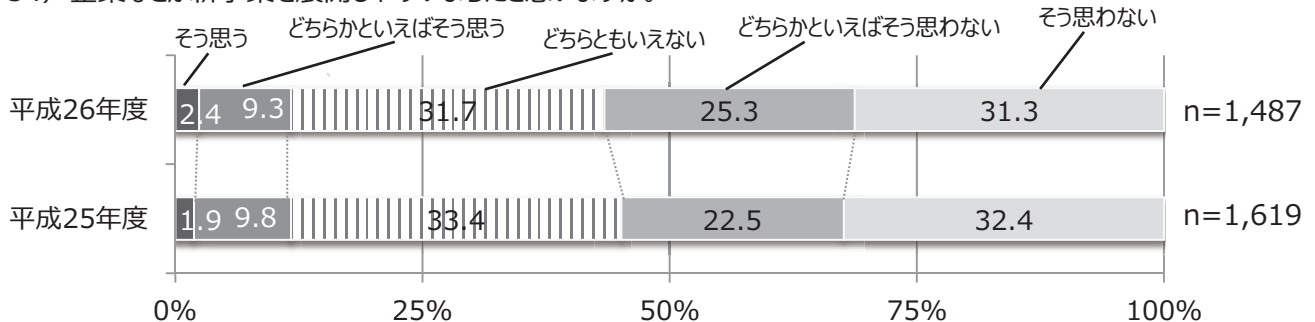
52) 就労環境に恵まれたまちだと思いませんか。



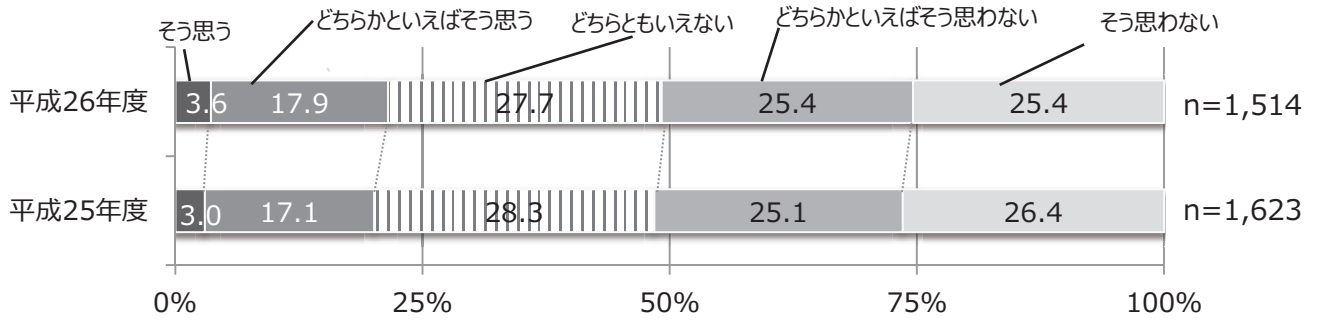
53) このまちで就職や転職、起業などをしたいと思いませんか。



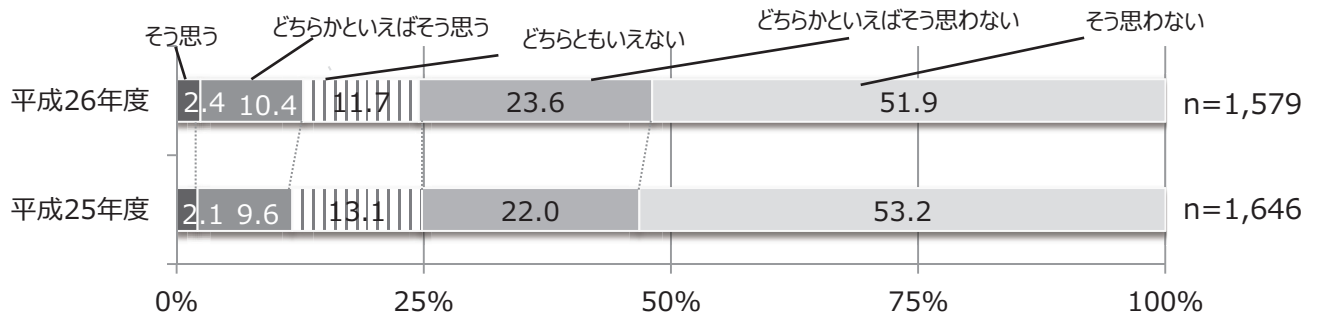
54) 企業などが新事業を展開しやすいまちだと思いませんか。



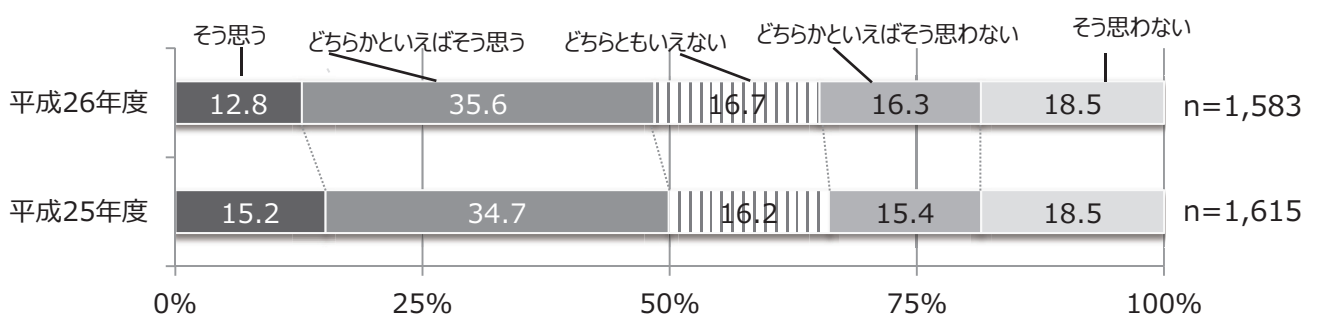
55) 商工業や農業などの産業の活力のあるまちだと思いますか。



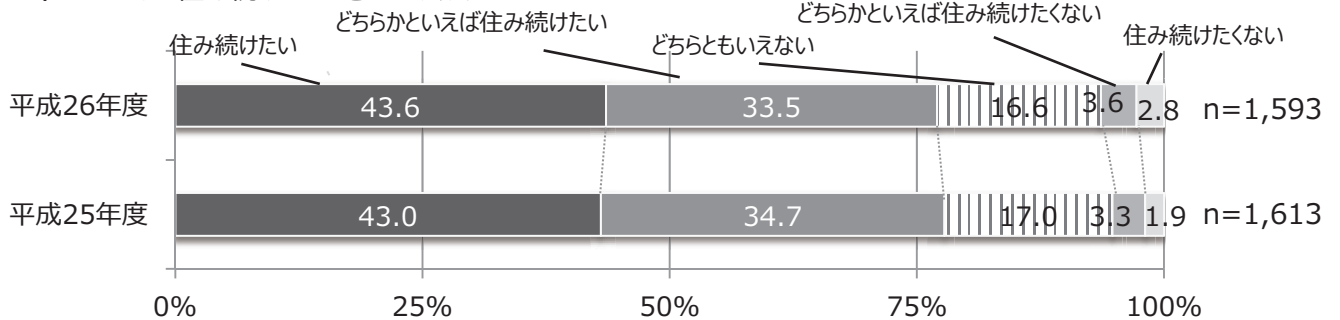
56) 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいが高まっていると思いますか。



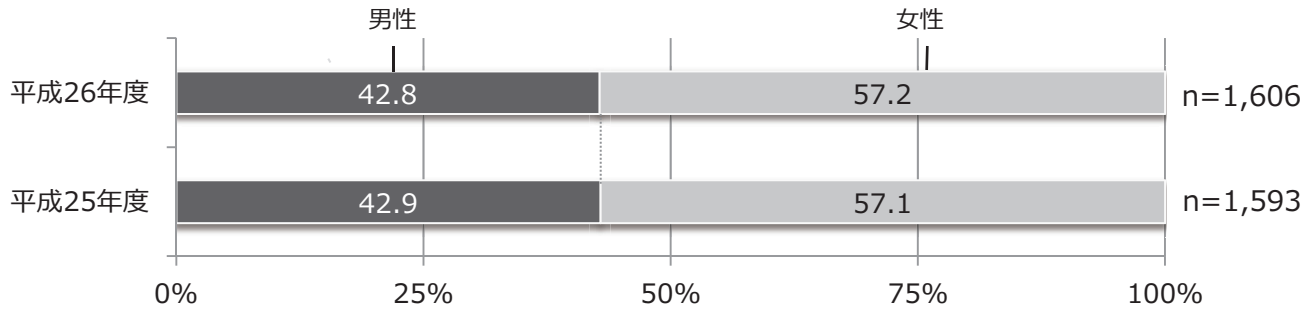
57) 織田信長ゆかりの岐阜城やぎふ長良川鶉飼などの観光資源の豊かなまちだと思いますか。



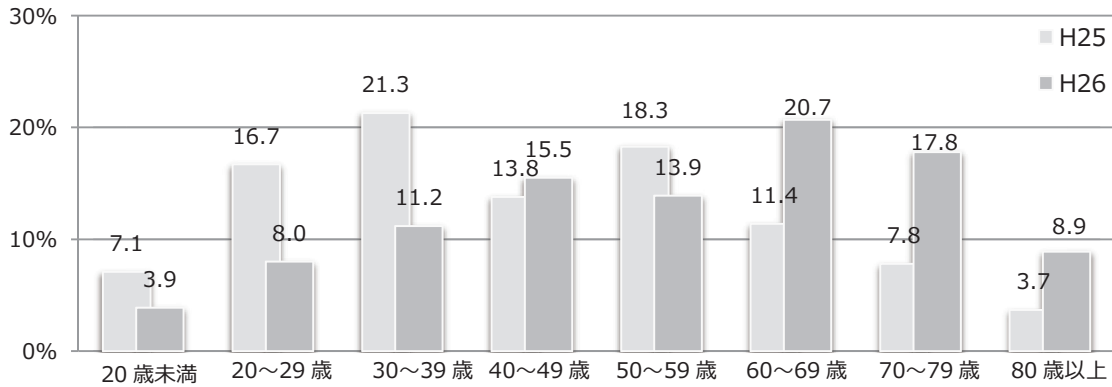
58) このまちに住み続けたいと思いますか。



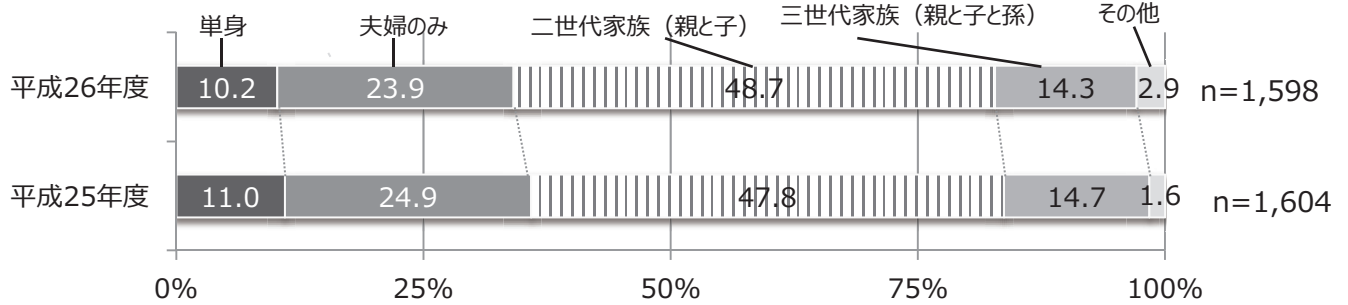
ア) 性別



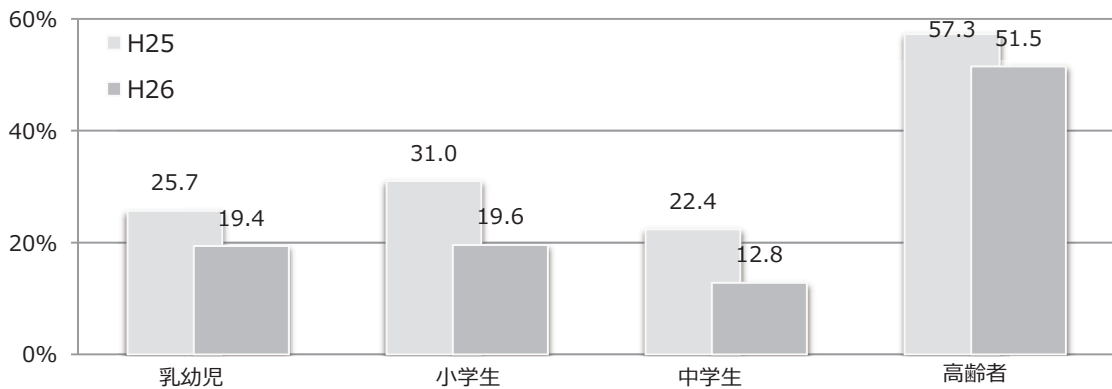
イ) 年齢



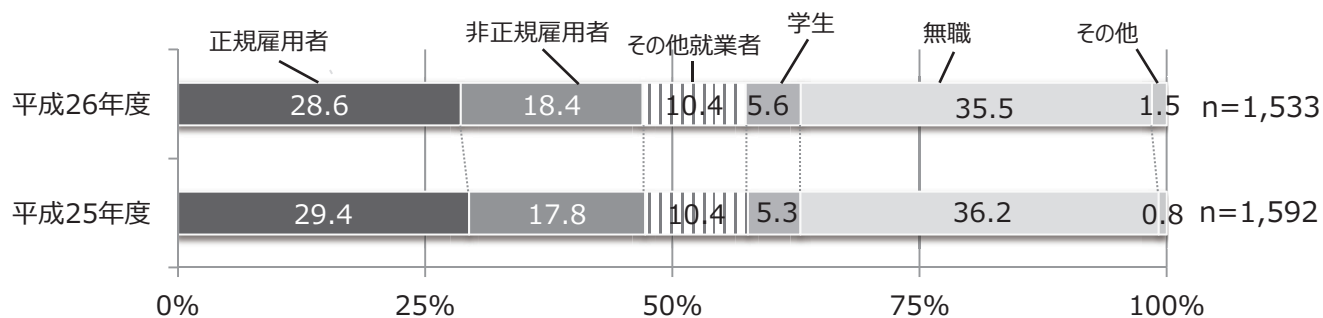
エ) 家族（同居）構成



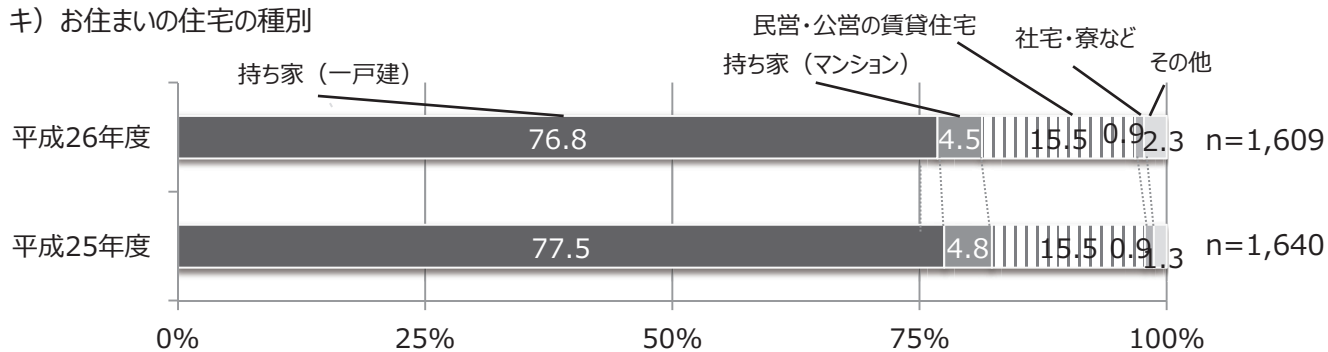
オ) 同居家族の内訳（該当する割合）



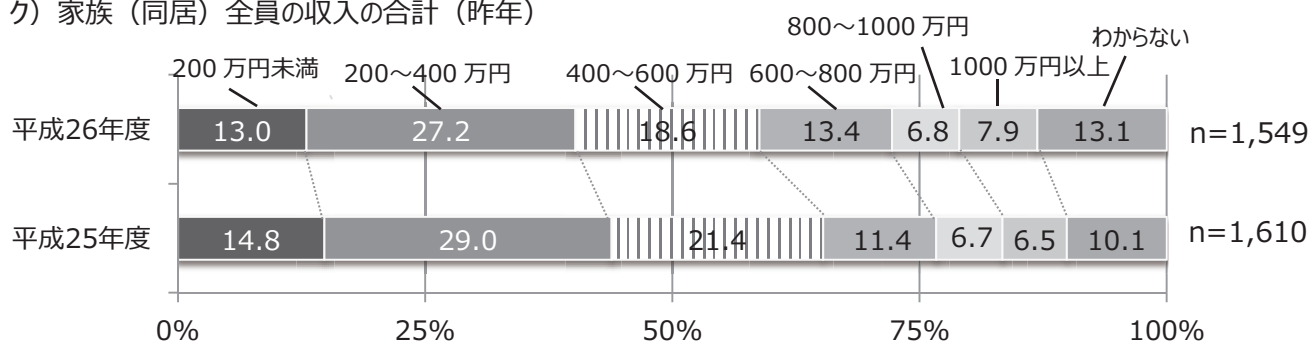
カ) 職業など



キ) お住まいの住宅の種別



ク) 家族（同居）全員の収入の合計（昨年）





# 平成26年度 市民意識調査

※ この調査票は、実際に郵送したものを(A3サイズ)をA4サイズに縮小しています。

## — ご協力のお願い —

日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。ご  
ざいます。

岐阜市では、総合計画「ぎふ躍動プラン・21」に基づき、**だれ  
もが心の豊かさを実感できるまちづくり**に取り組んでいます。

この調査は、**市民の皆さまの意識や行動**などについてお聞きし、  
**今後のまちづくりの基礎資料**とさせていただきますため、平成25年度  
より実施しております。

お忙しいところ、誠に恐れ入りますが、**調査を通じた市政への  
ご参画とご協力のほど**、よろしくご協力申し上げます。

平成26年10月

岐阜市長 細江 茂光

## — ご回答にあたって —

- ・この調査は、**満15歳以上**の市民の皆さまの中から**3,000人の方**をお選びし、ご回答をお願いするものです。**封筒の宛名の方**がお答えください。
- ・ご記入いただいた調査票は、**11月10日(月)までに、同封の返信用封筒**に入れ、郵便ポストに**ご投函(切手不要)**ください。
- ・調査結果の公表にあたり、**個人情報**が公表されることはありません。
- ・ご不明な点などありましたら下記までお問い合わせください。

岐阜市役所 企画部 総合政策課 総合計画担当

TEL : 058-214-2019 FAX : 058-264-1719

E-mail : seisaku@city.gifu.gifu.jp

### あなたの意識や行動についてお聞きします。

※設問30を除き、各設問とも、該当する番号1つに○をつけてください。

選択肢に該当がないと思われる設問(子育て、仕事に関する設問等)は○をつけていただかなくて結構です。

#### 1) 現在の生活に満足していますか。

- 1 満足している      2 どちらかといえば満足している  
3 どちらかといえば満足していない      4 満足していない  
5 どちらともいえない

#### 2) 現在の健康状態に満足していますか。

- 1 満足している      2 どちらかといえば満足している  
3 どちらかといえば満足していない      4 満足していない  
5 どちらともいえない

#### 3) 生活習慣病の予防など、健康に配慮していますか。

- 1 配慮している      2 どちらかといえば配慮している  
3 どちらかといえば配慮していない      4 配慮していない  
5 どちらともいえない

#### 4) 老後など、将来に不安はないですか。

- 1 不安はない      2 どちらかといえば不安はない  
3 どちらかといえば不安はある      4 不安はある  
5 どちらともいえない

#### 5) 子育ては楽しいことだと感じますか。

- 1 楽しい      2 どちらかといえば楽しい  
3 どちらかといえば楽しくない      4 楽しくない  
5 どちらともいえない

#### 6) 人権問題に関心がありますか。

- 1 関心がある      2 どちらかといえば関心がある  
3 どちらかといえば関心がない      4 関心がない  
5 どちらともいえない

#### 7) 身近に差別やいじめ、虐待などの人権侵害があると感じますか。

- 1 感じる      2 どちらかといえば感じる  
3 どちらかといえば感じない      4 感じない  
5 どちらともいえない      6 関心がない

#### 8) 身近に悩みなどを相談できる人(家族を含む)はいますか。

- 1 いる      2 どちらかといえばいる  
3 どちらかといえばいない      4 いない  
5 どちらともいえない

#### 9) 現在の仕事にやりがいがありますか。

- 1 やりがいはある      2 どちらかといえばやりがいはある  
3 どちらかといえばやりがいはない      4 やりがいはない  
5 どちらともいえない

#### 10) 仕事と私生活を両立できていますか。

- 1 両立できている      2 どちらかといえば両立できている  
3 どちらかといえば両立できていない      4 両立できていない  
5 どちらともいえない

#### 11) 余暇に何らかの生涯学習(文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動など)に取り組んでいますか。

- 1 取り組んでいる      2 どちらかといえば取り組んでいる  
3 どちらかといえば取り組んでいない      4 取り組んでいない  
5 どちらともいえない      6 余裕がない

#### 12) どの程度、文化・芸術活動(読書などを含む)に取り組んでいますか。

- 1 ほぼ毎日      2 週3回以上      3 週1~2回程度  
4 月1~2回程度      5 関心はあるが機会がない      6 関心がない

#### 13) どの程度、スポーツ活動(ウォーキングなどを含む)に取り組んでいますか。

- 1 ほぼ毎日      2 週3回以上      3 週1~2回程度  
4 月1~2回程度      5 関心はあるが機会がない      6 関心がない

#### 14) 福祉や環境などのボランティア活動に参加していますか。

- 1 参加している      2 ときどき参加している  
3 あまり参加していない      4 参加していない  
5 関心はあるが機会がない      6 関心がない

#### 15) 自治会などの地域活動に参加していますか。

- 1 参加している      2 ときどき参加している  
3 あまり参加していない      4 参加していない  
5 関心はあるが機会がない      6 関心がない

#### 16) ふだん、どの程度、近所づきあいをしていますか。

- 1 困ったことがあれば助け合える程度  
2 簡単な相談や頼みごとができる程度      3 世間話をする程度  
4 あいさつを交わす程度      5 近所づきあいはない

#### 17) 災害時には近所の人と助け合える関係にありますか。

- 1 ある      2 どちらかといえばある  
3 どちらかといえばない      4 ない  
5 どちらともいえない

2頁につづく



18) 近所に病気や介護、子育てなどで困っている人がいたら、相談や買い物などの手助けをしますか。

- 1 自ら進んで手助けをする    2 本人から頼まれれば手助けをする  
3 近所の他の人と一緒になら手助けをする    4 手助けはしない  
5 手助けできない

19) 病気や介護、子育てなどで困ったら、近所の人に相談や買い物などの手助けを頼みたいですか。

- 1 頼みたい    2 どちらかといえば頼みたい  
3 どちらかといえば頼みたくない    4 頼みたくない  
5 どちらともいえない

20) 身近に日本人と外国人の方との交流はありますか。

- 1 感じる    2 どちらかといえば感じる  
3 どちらかといえば感じない    4 感じない  
5 どちらともいえない    6 関心がない

21) 電気などの省エネに取り組んでいますか。

- 1 取り組んでいる    2 どちらかといえば取り組んでいる  
3 どちらかといえば取り組んでいない    4 取り組んでいない  
5 どちらともいえない    6 関心がない

22) 太陽光発電システムを設置していますか。

- 1 設置している    2 設置を検討している    3 設置を検討したい  
4 設置する予定はない    5 設置できない    6 関心がない

23) リサイクルなどのごみの減量に取り組んでいますか。

- 1 取り組んでいる    2 どちらかといえば取り組んでいる  
3 どちらかといえば取り組んでいない    4 取り組んでいない  
5 どちらともいえない    6 関心がない

24) お住まいの周辺の環境は美しく保たれていると感じますか。

- 1 感じる    2 どちらかといえば感じる  
3 どちらかといえば感じない    4 感じない  
5 どちらともいえない

25) 地場産の農産物（地元で採れたお米や野菜、お肉など）を食べていますか。

- 1 食べている    2 どちらかといえば食べている  
3 どちらかといえば食べていない    4 食べていない  
5 どちらともいえない    6 意識していない

26) 食事をおいしく食べていますか。

- 1 おいしく食べている    2 どちらかといえばおいしく食べている  
3 どちらかといえばおいしく食べていない    4 おいしく食べていない  
5 どちらともいえない

27) 買い物などの日常生活に不便を感じますか。

- 1 感じる    2 どちらかといえば感じる  
3 どちらかといえば感じない    4 感じない  
5 どちらともいえない

28) どの程度、日常生活において徒歩や自転車で移動していますか。

- 1 ほぼ毎日    2 週3回以上    3 週1~2回程度  
4 機会がない    5 徒歩や自転車で移動できない

29) 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地の商店や飲食店などを利用していますか。

- 1 よく利用している    2 ときどき利用している  
3 あまり利用していない    4 利用していない  
5 どちらともいえない

30) 岐阜市の魅力は何ですか。(該当する番号すべてに○をつけてください。)

- 1 織田信長    2 岐阜城・金華山    3 JR岐阜駅北口駅前広場・ツインター  
4 長良川    5 ぎふ長良川鵜飼    6 岐阜の水    7 鮎料理    8 鮎菓子  
9 富有柿    10 岐阜えだまめ    11 岐阜提灯・和傘・うちわ  
12 信長・道三まつり    13 長良川の花火    14 その他 (                      )

31) 岐阜市民であることに誇りを感じますか。

- 1 感じる    2 どちらかといえば感じる  
3 どちらかといえば感じない    4 感じない  
5 どちらともいえない

32) 現在、あなたは幸せだと感じますか。

- 1 幸せだと感じる    2 どちらかといえば幸せだと感じる  
3 どちらかといえば幸せでないと感じる    4 不幸せだと感じる  
5 どちらともいえない

あなたがもつ岐阜市に対するイメージについてお聞きします。

※各設問とも、該当する番号1つに○をつけてください。

33) 金華山や長良川などの自然の豊かなまちだと思いますか。

- 1 そう思う    2 どちらかといえばそう思う  
3 どちらかといえばそう思わない    4 そう思わない  
5 どちらともいえない

34) 省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちだと思いますか。

- 1 そう思う    2 どちらかといえばそう思う  
3 どちらかといえばそう思わない    4 そう思わない  
5 どちらともいえない

35) まちなみや景観の美しいまちだと思いますか。

- 1 そう思う    2 どちらかといえばそう思う  
3 どちらかといえばそう思わない    4 そう思わない  
5 どちらともいえない

36) 道路や公園などの都市基盤の整ったまちだと思いますか。

- 1 そう思う    2 どちらかといえばそう思う  
3 どちらかといえばそう思わない    4 そう思わない  
5 どちらともいえない

37) コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちだと思いますか。

- 1 そう思う    2 どちらかといえばそう思う  
3 どちらかといえばそう思わない    4 そう思わない  
5 どちらともいえない

38) 交通事故や犯罪などに対して安全なまちだと思いますか。

- 1 そう思う    2 どちらかといえばそう思う  
3 どちらかといえばそう思わない    4 そう思わない  
5 どちらともいえない

39) 災害に対して安全なまちだと思いますか。

- 1 そう思う    2 どちらかといえばそう思う  
3 どちらかといえばそう思わない    4 そう思わない  
5 どちらともいえない

40) 自治会などの地域活動の盛んなまちだと思いますか。

- 1 そう思う    2 どちらかといえばそう思う  
3 どちらかといえばそう思わない    4 そう思わない  
5 どちらともいえない



- 61) 事務所を訪れる際に主に利用する（利用が想定される）交通手段は何ですか。
- 1 自家用車 2 バス 3 自転車 4 徒歩 5 鉄道  
6 その他（ ）

- 62) 現在、事務所では下記の業務を取り扱っていますが、利用したことがあるものは何ですか。（該当する番号すべてに○をつけてください。）
- 1 住民票・戸籍・印鑑証明などの証明書の発行  
2 転入・転出・転居などの住民異動届の提出  
3 婚姻・出生・死亡などの戸籍届出の提出  
4 国民健康保険や国民年金の相談・申請  
5 福祉関係の申請  
6 税に関する証明の交付  
7 その他（ ）  
8 利用したことがない。

- 63) 事務所機能をより充実するため、今後、事務所が取り扱う業務として、何を望まれますか。（該当する番号すべてに○をつけてください。）
- 1 健康、介護に関する相談や届出の申請受付  
2 子育てに関する相談や届出の申請受付  
3 住民活動など、地域のまちづくりを支援する業務  
4 現状のままで良い  
5 その他（ ）

- 64) 社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）を知っていますか。
- 1 知っているが、詳細な内容はわからない。  
2 平成28年1月から開始されることを知っている。  
3 様々な行政への申請に必要な証明書自体が不要となるなどの検討内容を知っている。  
4 知らない。

- 65) 将来、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）や情報通信技術（ICT）の進展により、証明書発行・申請手続きなどの業務が、下記のようになることが予想されています。もし、現実となった場合、利用したいと思うものはどれですか。（該当する番号すべてに○をつけてください。）
- 1 コンビニエンスストアでの証明書発行  
2 事務所での高性能（プッシュ型）自動交付機による証明発行  
3 自宅のパソコンや携帯電話（スマートフォン）での証明書申請  
4 事務所でのWEBカメラやタブレット端末による市役所（本庁舎）の各部署との対面相談  
5 その他（ ）  
6 特に利用したいものはない・よくわからない

審議会等の委員の応募に関する制度（公募）に対する、あなたの意見についてお聞きします。

※設問 68 を除き、設問の該当する番号 1 つに○をつけてください。

審議会等とは、行政の計画を策定する際に、市民や学識経験者等から意見を聴き、市政に反映させることを目的とした会議で、例えば、岐阜市地域福祉推進委員会や、岐阜市ごみ減量対策推進協議会があります。

- 66) 岐阜市の審議会等に委員として誰もが（成人で1年以上岐阜市に居住している等の条件有り）応募できる制度があることを知っていますか。（一部の専門的な課題を扱う審議会を除く。）
- 1 詳細な内容について知っている 2 聞いたことがある  
3 知らない

- 67) 岐阜市の審議会等の公募委員に応募したいと思いますか。
- 1 そう思う 2 どちらかといえば思う  
3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない  
5 どちらともいえない

- 68) (設問(67)で、3または4を選択された方にお聞きします。) 選択をされた理由は何ですか。（該当する番号すべてに○をつけてください。）
- 1 日程があわない 2 内容が難しそう 3 興味がない  
4 よくわからない 5 その他（ ）

※これまでのご回答を補足するご意見などがありましたら、ご記入ください。（該当する設問の番号もご記入ください。）

ご回答を統計的に分析するため、あなた自身のことについて、お聞きします。  
※10月1日現在で、該当する番号に○をつけてください。

- ア) 性別
- 1 男性 2 女性

- イ) 年齢
- 1 20歳未満 2 20～24歳 3 25～29歳 4 30～34歳  
5 35～39歳 6 40～44歳 7 45～49歳 8 50～54歳  
9 55～59歳 10 60～64歳 11 65～69歳 12 70～74歳  
13 75～79歳 14 80～84歳 15 85歳以上

- ウ) 岐阜市での居住年数（通算）
- 1 1年未満 2 1年以上3年未満 3 3年以上5年未満  
4 5年以上10年未満 5 10年以上20年未満 6 20年以上

- エ) 家族（同居）構成
- 1 単身 2 夫婦のみ 3 二世世代家族(親と子)  
4 三世世代家族(親と子と孫) 5 その他（ ）

- オ) (あなた以外の)同居家族の中で、下記の区分に該当する方の有無
- <乳幼児>※小学校就学前 1 いる 2 いない  
<小学生> 1 いる 2 いない  
<中学生> 1 いる 2 いない  
<高齢者>※65歳以上 1 いる 2 いない

- カ) 職業など
- 1 正規雇用者(会社員・役員、公務員など)  
2 非正規雇用者(派遣・契約社員、嘱託社員、アルバイト、パートタイマーなど)  
3 その他就業者(会社経営者、自営業者、家族従業者、農業従事者など)  
4 学生(大学生、専門学校生、高校生など)  
5 無職(専業主婦(主夫)、年金生活者、失業中の方など)  
6 その他（ ）

- キ) お住まいの住宅の種別
- 1 持ち家（一戸建） 2 持ち家（マンション）  
3 民営・公営の賃貸住宅 4 社宅・寮など  
5 その他（ ）

- ク) 家族（同居）全員の収入の合計（昨年）
- 1 200万円未満 2 200万円以上～400万円未満  
3 400万円以上～600万円未満 4 600万円以上～800万円未満  
5 800万円以上～1,000万円未満 6 1,000万円以上  
7 わからない

※ご協力いただき、誠にありがとうございました。  
※ご記入いただいた調査票は、11月10日（月）までに、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函（切手不要）ください。

平成 26 年度市民意識調査結果報告書  
平成 27(2015)年 1 月

【岐阜市】

企画部 総合政策課 総合計画担当  
〒500-8701 岐阜市今沢町 18 番地  
TEL:058-214-2019  
FAX:058-264-1719  
E-mail:seisaku@city.gifu.gifu.jp

